LEITZ PHONE 1
取扱説明書

LEITZ PHONE 1 取扱説明書 目次

はじめにお読みください

本書について....6

Android™ 12の新機能

Android™ 11から Android™ 12へバージョンアップする....8
Android 12で変わること....9
スクリーンショットの変更について....11
ウィジェットの変更について....12
画面上部（ステータスバー）のアイコンの変更について....13
通知パネルの変更について....14
クイック設定パネルの変更について....14
搭載アプリの変更について....15
端末設定の変更について....16

Android™ 13の新機能

Android™ 12から Android™ 13へバージョンアップする....22
Android 13で変わること....23
マルチウインドウの変更について....25
ウィジェットの変更について....26
ゲーミングメニューの変更について....26
搭載アプリの変更について....27
連絡帳の変更について....28
カメラの変更について....30
端末設定の変更について....31

ご利用の準備

各部の名称とはたらき....36
SIMカードについて....37
内部ストレージ／SDカードについて....39
充電する....43
電源を入れる／切る....44
初期設定を行う....47
Google アカウントを設定する....50
画面ロックを解除する....53
ケースについて....54
レンズキャップについて....54

操作に自信のない方は

スマホはじめてガイドについて....56

基礎知識／基本操作

基本的な操作のしくみ....58
タッチパネルの使いかた....59
マナーモードを利用する....60
機内モードを利用する....62
文字を入力する（Gboard™）....63
文字を入力する（S-Shoin）....69
システムアップデートする....73

画面の見かた

画面について....76
画面上部（ステータスバー）のアイコンの見かた....84
お知らせを確認する（通知パネル）....86
お知らせを確認する（クイック設定パネル）....88

電話／電話帳

電話をかける／受ける.....92
連絡先／通話履歴／お気に入りから電話をかける.....98
オプションサービス.....101
電話番号について.....108
電話の設定をする.....109
電話帳を利用する.....111
電話帳データを読み込む.....121
電話帳データを保存する.....122

メール

＋メッセージについて.....126
＋メッセージ利用の準備を行う.....127
連絡先を利用する.....132
メッセージを送信する.....137
メッセージを確認する.....145
グループメッセージを利用する.....152
スタンプを利用する.....156
＋メッセージの設定をする.....158
バックアップ／復元する.....165
公式アカウントとは.....172
公式アカウントを検索する.....173
公式アカウントを利用するには.....176
公式アカウントを管理する.....176
Gmailを利用する.....178

インターネット

Chromeを利用する.....186

カメラ

写真／動画を撮る.....192
写真／動画を見る（フォト）.....196
写真／動画を管理する（フォト）.....199
写真を加工する（フォト）.....203
カメラの設定を行う.....204
AIライブストーリーが作成したショートムービーを再生する.....209
QRコード（バーコード）を読み取る.....210

アプリの基本

アプリ初回起動時の確認画面について.....212
アプリについて.....216
アプリを追加／削除する.....221

便利な機能

エモパーを利用する.....228
スクリーンショットを撮る（Clip Now）.....235
自動で画面をスクロールする（スクロールオート）.....236
ゲーミングメニューを利用する.....238
My SoftBankを利用する.....240
緊急速報メールを利用する.....241
Google マップ™を利用する.....242
音声操作を利用する.....244
指紋認証機能を利用する.....246
Duoを利用する.....249
Google 検索を利用する.....250
電卓を利用する.....250
ライトを点灯する.....251
カレンダーを利用する.....251
時計／アラームを利用する.....253
YouTubeを利用する.....259
音楽を聴く（YT Music）.....259
NFC／おサイフケータイ®を利用する.....262
からだメイトを利用する.....264

データの管理

データの保存について.....268
バックアップと復元.....268
かんたんデータコピーを利用する.....269
ほかの携帯電話からデータを取り込む.....269
ダウンロードしたファイルを利用する.....273
ドライブを利用する.....274
パソコンとUSBで接続する.....274
USBホスト機能を利用する.....275

Wi-Fi／Bluetooth®

Wi-Fiで接続する.....278
Bluetooth®機能を利用する.....285
テザリング機能を利用する.....289

端末設定

端末設定について.....294
データ使用量の設定.....295
電池の設定.....300
ディスプレイ設定.....302
音の設定.....307
便利機能の設定.....312
プライバシーの設定.....318
位置情報の設定.....319
セキュリティの設定.....320
システムの設定.....331
その他の端末設定.....337

海外でのご利用

海外でご利用になる前に.....352
海外で電話をかける.....353

困ったときは

電源が切れる.....358
電源が入らない.....358
充電ができない／止まる／遅い.....359
電池の消費が早い.....359
画面が突然消える.....360
画面が固まったまま動かない／動作が不安定.....360
SIMカードが認識されない.....361
SDカードが利用できない.....361
メールの送信／受信ができない.....362
インターネットに接続できない.....362
通話ができない／相手の声が聞こえない.....363
アプリが利用できない.....363

保証／仕様／お問い合わせ先

保証とアフターサービス.....366
仕様.....366
本製品の比吸収率（SAR）について.....368
Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information.....369
CE/FCC Notice.....370
お問い合わせ先.....372

はじめにお読みください

本書について.....6

本書について

本書では、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。
また、特にことわりがない限りホーム画面（Home）からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。
本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。

本製品をお使いになる前に

「クイックスタート」、「お願いとご注意」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

データ通信について

・本製品は、常時インターネットに接続される仕様のため、データの同期など一部自動的に通信を行う場合があります。
・アプリのダウンロードや動画の視聴など、データ量の大きい通信を行うと、データ通信料が高額になりますので、データ通信定額サービスのご加入を強くおすすめします。
・お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi通信中であってもデータ通信料が発生する場合があります。

ディスプレイ表示、キー表示について

本書で記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。本書で記載しているキー表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

その他の表記について

本書では、本製品のことを「本機」と表記しています。
microSD™／microSDHC™／microSDXC™カードは「SDカード」と表記しています。

Android™ 12の新機能

Android™ 11から Android™ 12へバージョンアップする....8
Android 12で変わること....9
スクリーンショットの変更について....11
ウィジェットの変更について....12
画面上部（ステータスバー）のアイコンの変更について....13
通知パネルの変更について....14
クイック設定パネルの変更について....14
搭載アプリの変更について....15
端末設定の変更について....16

Android™ 11から Android™ 12へバージョンアップする

Android 11から Android 12へのバージョンアップ手順を説明します。バージョンアップには、通信料はかかりません。

バージョンアップに関するご注意

アプリについて

新しいアプリが追加／更新されたり、アプリの名称やアイコン、操作方法、画面表示などが変更されたりすることがあります。

バージョンアップ時のご注意

バージョンアップするときは、次の点についてご注意ください。

・バージョンアップには時間がかかることがあります。
・電波状態の良い所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。バージョンアップ途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、アップデートに失敗することがあります（アップデートに失敗すると本機が使用できなくなることがあります）。
・バージョンアップ中は絶対にSIMカードを取り外したり、電源を切らないでください。アップデートに失敗することがあります。アップデートに失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先までご連絡ください。

データバックアップについて

本機の状況（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、バージョンアップ前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

Android 11から Android 12へバージョンアップする

バージョンアップが必要なときは、通知が表示されます。通知をタップし、画面に従って操作してください。通知が表示されない場合などは、次の手順でアップデートできます。

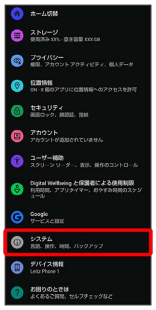
1

ホーム画面で （設定）



2

システム



3

詳細設定



4

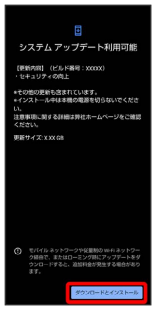
システム アップデート



システムアップデート画面が表示されます。

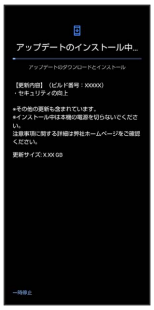
5

ダウンロードとインストール



6

以降は、画面に従って操作



システムアップデートが実行されます。

・システムアップデート中もほかの機能を使用できます。ただし、システムアップデートの通知後10日間は、システムアップデート中にほかの機能を使用していると、アップデートのインストールが一時的に停止されます。 再開 をタップすると、インストールが再開され、ほかの機能も使用可能になります。
・システムアップデートが進むと最後に 今すぐ再起動 が表示されます。タップして、システムアップデートを完了させてください。

「今すぐ再起動」をタップしても再起動しなかったとき

システムアップデートに失敗すると、本機が使用できなくなる場合があります。本機が使用できなくなった場合は、お問い合わせ先にご相談ください。

Android 12で変わること

Android™ のバージョンアップを行うと、バージョンが12に変更されます。それに伴い、操作性が向上し、アプリの操作にも変更が加えられます。
ここでは、バージョンアップ後の変更ポイントを簡単に説明します。

テキストやデザインの変更について

本機のテキストのサイズやレイアウト、ボタンや表示、文字や背景などの色が一部変更されます。

SDカード利用時の操作について

SDカードのフォーマットやマウント（取り出し）を行う操作が変更されます。
ホーム画面で（設定） ストレージ このデバイス SDカード と操作してください。

電源キーを3秒以上長押ししたときの機能について

電源キーを3秒以上長押ししたときの電源メニュー画面が変更され、画面中央に 緊急速報 、 電源を切る 、 再起動 、 故障かな？と思ったら が表示されます。
画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、 ロックダウン が表示されます。

初期設定について

画面のデザインや操作、項目が一部変更されます。画面に従って、各項目を設定してください。

Google アカウントの作成／ログインについて

画面のデザインや操作、項目が一部変更されます。画面に従って、各項目を設定してください。

音量Upキー／Downキーを押したときの動作について

音量Upキー／Downキーを押したときに表示される画面デザインが変更されます。
バイブやミュートに設定する場合は、 をタップして または を選択してください。

Gboardの設定について

設定項目から「検索」が削除されます。また、 絵文字、ステッカー、GIF が追加され、絵文字やステッカーなどについて設定できます。

ロック画面について

ロック画面に表示されるテキストが画面中央下部に移動されます。
ロック画面に表示される通知がない場合は、大きい時計が表示されます。
画面ロックを スワイプ に設定しているときに電話を受けた際は、画面ロックが自動的に解除されることがあります。

スクリーンショットについて

電源キーと音量Downキーを同時に押すことでスクリーンショットを撮ることができます。
スクロールして表示される画面の全体を撮ることもできます。詳しくは、「スクリーンショットの変更について」を参照してください。

ウィジェットについて

ウィジェットが一部変更されます。
ウィジェットのデザインや追加時の操作が変更されます。
詳しくは、「ウィジェットの変更について」を参照してください。

画面上部（ステータスバー）のアイコンについて

アイコンが一部変更されます。
詳しくは、「画面上部（ステータスバー）のアイコンの変更について」を参照してください。

通知パネルについて

通知パネルのレイアウトやデザインが一部変更されます。
詳しくは、「通知パネルの変更について」を参照してください。

クイック設定パネルについて

クイック設定パネルのレイアウトやデザイン、機能が一部変更されます。
詳しくは、「クイック設定パネルの変更について」を参照してください。

表示できる写真のファイル形式について

表示できる写真のファイル形式にAVIFが追加されます。

アプリに必要な許可について

位置情報へのアクセスを許可する画面で、「正確」な位置情報と「おおよそ」の位置情報のいずれかを選択できます。 正確 ／ おおよそ → アプリの使用時のみ ／ 今回のみ と操作してください。
ホーム画面で（設定） → 位置情報 → アプリへの位置情報の利用許可 → アプリ名をタップ → 正確な位置情報を使用 と操作しても設定を変更できます。

・アプリによっては、設定できないことがあります。

搭載アプリについて

アプリアイコンや画面のレイアウト、デザインが一部変更されたり、操作や項目が変更されるアプリがあります。
詳しくは、「搭載アプリの変更について」を参照してください。

音声操作の設定について

画面のデザインや操作、項目が一部変更されます。画面に従って、各項目を設定してください。

USB接続時の動画転送について

本機をパソコンなどに接続して動画を転送するときに、本機で撮影した1分以内の動画を多くのプレーヤーに対応した形式に変換できます。パソコンなどに接続したときに表示される画面で、 ファイル転送／Android Auto → 動画を AVC に変換 （ 表示）と操作してください。

・画質が低下することがあります。
・動画によっては変換できない場合があります。

端末設定について

端末設定の一部が変更されます。
詳しくは、「端末設定の変更について」を参照してください。

スクリーンショットの変更について

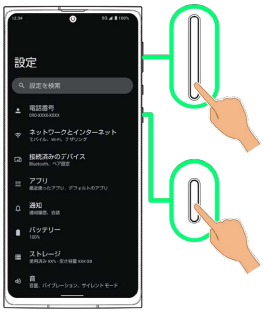
範囲を拡大したスクリーンショットを撮る

スクロールして表示される画面の全体のスクリーンショットが撮れます。

・アプリによっては指定できない場合があります。

1

電源キーと音量Downキーを同時に押す



表示されている範囲のスクリーンショットが保存されます。

・Clip Nowを利用して、画面の隅から中心に向かってドラッグして、スクリーンショットを撮ることもできます。

2

キャプチャ範囲を拡大



3

枠をドラッグして調整



・編集内容を破棄するときは キャンセル をタップします。最初に保存された、表示されている範囲のスクリーンショットは破棄されません。

4

保存



指定した範囲のスクリーンショットが別のファイルとして保存されます。

・ や をタップすると指定した範囲のスクリーンショットが別のファイルとして保存され、共有や編集ができます。

ウィジェットの変更について

ウィジェットが一部変更されます。
ウィジェットのデザインや追加時の操作が変更されます。

変更されるウィジェット

変更されるおもなウィジェットは次のとおりです。

ウィジェット名	変更点
ファイルの候補	追加されます。ファイルの候補や検索にアクセスできます。
ドライブ	ウィジェット名が「ドライブのクイック操作」に変更されます。
思い出の写真	追加されます。思い出の写真が表示されます。
付近の場所をすぐに見つける	追加されます。行き先を検索します。
会話	追加されます。最近のメッセージや不在着信、最新のステータスが表示されます。
スタック	追加されます。時と分が上下に並んだ時計を表示します。
ストップウォッチ	追加されます。ストップウォッチを利用できます。
ワールド	追加されます。（時計）で設定した世界時計を表示します。
一覧	ウィジェット名が「スナップショット」に変更されます。
ターンテーブル	追加されます。（YT Music）を起動したり、音楽を再生できます。
YouTube Music	ウィジェット名が「再生中」に変更されます。

ウィジェットを追加する

ウィジェットがアプリごとにまとめて表示されます。

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ



2

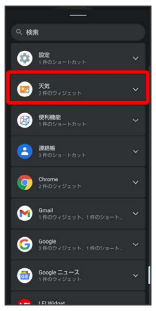
ウィジェット



ウィジェット一覧が表示されます。

3

追加したいウィジェットのアプリ名をタップ



・検索バーの入力欄をタップして検索文字列を入力すると、アプリやウィジェットを検索できます。

4

追加したいウィジェットをロングタッチ



5

ホーム画面の追加したい位置までドラッグ



ウィジェットが追加されます。

画面上部（ステータスバー）のアイコンの変更について

アイコンが一部変更されます。

変更されるおもな通知アイコン

変更されるおもな通知アイコンは次のとおりです。

アイコン	変更点
（スクリーンショット失敗）	削除されます。

変更されるおもなステータスアイコン

変更されるおもなステータスアイコンは次のとおりです。

アイコン	変更点
（カメラを使用中）／（マイクを使用中）	アプリがカメラ／マイクの使用を開始すると表示されます。カメラ／マイク使用している間は緑色の点で表示されます。
（圏外（5G／4G LTE／4G／3G））	に変更されます。
（マナーモード（バイブ）設定中）／（アラーム設定中）	ステータスバーには表示されなくなり、通知パネルを開いたときに表示されます。

通知パネルの変更について

通知パネルのレイアウトやデザインが一部変更されます。

通知パネルの見かた



1 着信などの通知や実行中の機能を表示
2 通知内容を利用
3 サイレント通知
4 通知を管理
5 通知をすべて削除し、通知パネルを閉じる

通知の設定を行う

通知パネルで、通知をロングタッチ ➔ ⚙ ➔ 画面に従って操作

・通知によって設定できる項目は異なります。

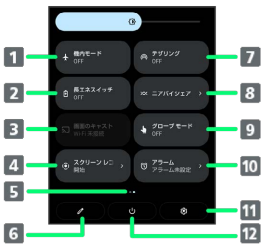
クイック設定パネルの変更について

クイック設定パネルのレイアウトやデザイン、機能が一部変更されます。

クイック設定パネルの見かた



1 画面の明るさを調整
2 Wi-Fi／モバイルデータ／機内モードを設定
3 マナーモード（OFF／バイブ／ミュート）の切り替え
4 画面の自動回転の有効／無効を切り替え
5 デバイスコントロールのON／OFFを切り替え
6 Bluetooth®機能のON／OFFを切り替え
7 ライトの点灯／消灯を切り替え
8 位置情報の有効／無効を切り替え
9 リラックスビューのON／OFFを切り替え



1 機内モードの有効／無効を切り替え
2 長エネスイッチのON／OFFを切り替え
3 キャスト画面を表示
4 スクリーン レコードの開始／停止を切り替え
5 機能ボタンのシート位置を表示
6 クイック設定パネルの編集画面を表示
7 Wi-Fiテザリングの ON／OFFを切り替え
8 ニアバイシェアを表示
9 グローブモードの有効／無効を切り替え
10 アラームを設定
11 設定を起動
12 電源メニューを表示

搭載アプリの変更について

アプリアイコンや画面のレイアウト、デザインが一部変更されたり、操作や項目が変更されるアプリがあります。

変更されるおもなアプリ

変更されるおもなアプリは次のとおりです。

アプリ	変更点
（＋メッセージ）	機能が一部更新されます。 詳しくは、「＋メッセージ使い方ガイド」を参照してください。 http://help.mb.softbank.jp/app/plusmessage/sp/
（Chrome）	設定項目が変更されます。 Chrome にログイン が 同期を有効にする に変更されます。 同期と Google サービス が削除されます。 Google のサービス が追加され、Googleのサービスを利用するかどうかを設定できます。
（Duo）	ビデオ通話をかける手順が変更されます。Duo画面で 新しい通話 をタップして、通話相手を選択してください。
（Files）	ファイルを削除する操作がゴミ箱に移動する操作に変更されます。ゴミ箱に移動したファイルは30日後に削除されます。
（Gmail）	画面下部にタブが表示され、 ビデオ会議 の機能が追加されます。
（Playストア）	アプリの削除や更新、返金するときは、アカウントのアイコンをタップ → アプリとデバイスの管理 → 管理 と操作して、対象のアプリを選択してください。 自動更新の設定をするときは、アカウントのアイコンをタップ → 設定 → ネットワーク設定 と操作してください。
（エモパー）	設定項目が変更されます。 エモパー選択 に 女性ボイス 、 男性ボイス が追加されます。 基本動作について に ダークテーマ が追加されます。 エモパーの記憶 の Google ドライブでバックアップする が いますぐバックアップする に変更され、 自動バックアップ が追加されます。
（音声検索）	アプリが削除されます。
（カスタマーサポート）	アプリが削除されます。
（壁紙）	アプリが追加されます。ホーム画面／ロック画面の壁紙を設定できます。
（カメラ）	ズーム倍率の表示が変更されます。変更したい倍率をタップまたは左右にドラッグすることで、ズーム倍率を調節できます。
（簡易留守録）	簡易留守録リスト ／ 通話音声メモリスト がそれぞれ下部にタブで表示されます。 空き容量確認 ／ 簡易留守録設定 ／ 応答メッセージ確認 ／ 応答時間設定 は 設定 タブに移動されます。
（電話）	設定 に 発信者番号の通知 が追加され、着信時に発信者の名前と電話番号を読み上げるかについて設定できます。
（フォト）	画面下部のタブに 共有 が追加され、共有された写真などが表示されます。

端末設定の変更について

端末設定の一部が変更されます。

端末設定の変更について

・画面上部の 🔍 が削除されます。
・設定メニュー先頭に表示されるおすすめの設定が削除されます。
・ 詳細設定 が削除され、設定項目はすべて一覧で表示されます。
変更されるおもな項目は次のとおりです。

項目	変更点
ネットワークとインターネット	プロキシ設定 が追加され、Wi-Fi接続時のプロキシを設定したり有効／無効を切り替えられます。
接続済みのデバイス	Bluetoothコーデック設定 が追加され、Qualcomm® aptX™に関する設定ができます。
アプリ	「アプリと通知」の一部の項目が「アプリ」として追加されます。 使用されていないアプリ が追加され、数ヵ月使用していないアプリを整理して空き容量を増やしたり、権限の削除が行われます。 特別なアプリアクセス の項目が一部変更されます。 電池の最適化 が削除されます。 設定する場合は、 XX 個のアプリをすべて表示 ➔ 設定するアプリを選択 ➔ バッテリー ➔ 「バッテリー使用量の管理」から設定してください。
通知	「アプリと通知」の 通知 が個別の項目として追加され、「通知を最近送信したアプリ」が アプリの設定 に変更されます。 操作や返信の候補 が 拡張通知 に変更されます。 「アプリと通知」の 会話 と 緊急速報メール が移動されます。 デバイスとアプリの通知 が追加され、通知へのアクセスを許可するかどうかをアプリごとに設定できます。 デフォルトの通知音 が削除されます。設定する場合は、「音の設定」から設定してください。
バッテリー	「電池」が「バッテリー」に変更されます。 長エネスイッチ の 今すぐ ON にする が 長エネスイッチの使用 に変更されます。 前回のフル充電 と 最後にフル充電してからの使用時間 が削除されます。 ⋮ が削除され、 バッテリー使用量 で電池の使用量を確認できます。 そのほかの項目が一部変更されます。
ストレージ	内部共有ストレージ が このデバイス に変更され、操作が一部変更されます。
音	自動字幕起こし に ヘルプ が追加されます。 メディア の メディア セッションの終了にプレーヤーを非表示にする が メディア プレーヤーを固定する に変更され、 おすすめのメディアを表示 が追加されます。 着信音を停止 が 着信音ミュート用のショートカット に変更され、操作が一部変更されます。 そのほかの項目が一部変更されます。
ディスプレイ	ロック画面の表示 が ロック画面 に変更され、 ロック画面上の通知 が プライバシー に変更されます。 ロックダウン オプションの表示 が削除され、画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは常に電源メニューに ロックダウン が表示されます。 Bright Keep が「便利機能」に移動されます。 壁紙 が個別の項目として移動されます。 ナビゲーションバーを隠す が削除されます。 そのほかの項目や操作が一部変更されます。
壁紙	「ディスプレイ」から移動されます。
便利機能	項目が一部変更されます。 詳しくは、「便利機能の設定について」を参照してください。
ユーザー補助	項目が一部変更されます。 詳しくは、「ユーザー補助の設定について」を参照してください。
セキュリティ	項目が一部変更されます。
プライバシー	プライバシー ダッシュボード が追加され、24時間以内に権限を使用したアプリを表示します。 カメラへのアクセス ／ マイクへのアクセス が追加され、アプリやサービスにカメラ／マイクへのアクセスを許可するかどうかを設定します。 デバイス パーソナライズ サービス が Android System Intelligence に変更されます。 キーボード が追加され、内容に応じた返信や貼り付けの候補を表示するかどうかを設定します。 クリップボードへのアクセスを表示 が追加され、コピーしたテキストや画像にアプリがアクセスしたときに通知するかどうかを設定します。
位置情報	位置情報へのアプリのアクセス が アプリへの位置情報の利用許可 に変更されます。 Androidサービス以外の権限 が削除されます。 位置情報サービス が追加され、 詳細設定 の項目が移動されます。 そのほかの項目が一部変更されます。
緊急情報と緊急通報	項目が追加されます。 詳しくは、「緊急情報と緊急通報の設定について」を参照してください。

パスワードとアカウント	「アカウント」が「パスワードとアカウント」に変更されます。 「パスワード」が追加され、パスワードを安全に保存し、整理できます。 「自動入力サービス」が「システム」から移動され、操作が一部変更されます。
Digital Wellbeing と保護者による使用制限	前方注意 が追加され、本機を使用しながら歩いているときに周囲に気を配るよう促す通知が表示されます。
Google	緊急情報サービス が追加され、運転中の通知をOFFにするかどうかを設定できます。
システム	項目が一部変更されます。 詳しくは、「システムの設定について」を参照してください。
デバイス情報	緊急時情報 が「緊急情報と緊急通報」に移動されます。 認証 が 規制ラベル に変更されます。 センサー感度補正 が削除されます。 モデルとハードウェア が モデル に変更されます。



便利機能の設定について

おもな変更点は次のとおりです。

項目	変更点
ロックフォトシャッフル	選択した画像を確認 が追加され、選択した画像を確認できます。
指紋センサーとPayトリガー	指紋センサー が 指紋センサーとPayトリガー に変更されます。 Payトリガー起動時にフォルダを表示し、複数のアプリから選択できるようになります。 Payトリガー → Payトリガーフォルダ と操作してフォルダに表示するアプリを設定し、 起動時にPayトリガーフォルダも開く を有効（ 表示）にしてください。
ゲーミングメニュー	動作ブロックに Clip Nowを無効化 が追加されます。
クイック操作	便利な操作設定 が クイック操作 に変更されます。
かんたんモード	アイコンの形 が削除されます。
Bright Keep	自動画面点灯 が Bright Keep に変更されます。 本機を置いたときの設定項目として、 ホーム画面では早めに暗くする ／ ホーム画面以外では表示をキープ が追加されます。



ユーザー補助の設定について

おもな変更点は次のとおりです。

項目	変更点
ダウンロードしたアプリ	TalkBack （画面上の項目を読み上げ）、スイッチ アクセス （スイッチを使って本機を操作）、ユーザー補助機能メニュー （大きなメニュー表示）、選択して読み上げ などが追加されます。
テキストと表示	項目が追加され、フォントサイズ ／ 表示サイズ ／ 色補正 ／ 色反転 ／ アニメーションを無効化 ／ マウスポインタを拡大 ／ 高コントラスト テキスト が移動されます。 色補正 に グレースケール が追加されます。 テキストを太字にする が追加されます。
さらに輝度を下げる	項目が追加され、「明るさのレベル」を0%より暗くするかどうかを設定します。
拡大	拡大の種類 が追加され、拡大する範囲を 常に画面全体を拡大する ／ 常に画面の一部を拡大する ／ 画面全体と画面の一部を切り替える から選択できます。
タイミングの管理	項目が追加され、長押しする時間 ／ 操作までの時間（ユーザー補助タイムアウト） ／ 自動クリック（静止時間） が移動されます。
システム操作	項目が追加され、システム ナビゲーション ／ 電源ボタンで通話を終了 ／ 画面の自動回転 が移動されます。
音声の調整	項目が追加され、モノラル音声 ／ オーディオ バランス が移動されます。
ユーザー補助機能のショートカット	項目が追加され、ロック画面からのショートカット が移動されます。 ユーザー補助機能ボタン が追加され、ユーザー補助機能にすばやくアクセスできるフローティングボタンの設定ができます。



緊急情報と緊急通報の設定について

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
緊急時情報を開く／緊急時情報	緊急時情報を表示／編集します。
緊急 SOS	・緊急 SOS の使用 電源キーをすばやく5回押して緊急 SOS画面を表示させるかどうかを設定します。 ・カウントダウン アラームを鳴らす 緊急 SOSするときにカウントダウンの大きな音を鳴らすかどうかを設定します。 ・緊急通報 緊急通報用の電話番号を設定します。
緊急位置情報サービス	緊急時に現在地を送信するかどうかを設定します。
緊急速報メール	緊急速報メールについて設定します。



システムの設定について

おもな変更点は次のとおりです。

項目	変更点
言語と入力	自動入力サービス が「パスワードとアカウント」に移動されます。
ジェスチャー	操作 が ジェスチャー に変更されます。 着信音を停止 が 着信音のミュート に変更され、操作が一部変更されます。 電源ボタン メニュー が削除され、 デバイスコントロール はクイック設定パネルに移動されます。
日付と時刻	ネットワークの時刻を使用する が 日時を自動的に設定 に変更されます。 ネットワークから提供されたタイムゾーンを使用する が タイムゾーンを自動的に設定 に変更されます。 タイムゾーンの設定に位置情報を使用 が追加されます。 言語／地域のデフォルトを使用する が 言語／地域で一般的な形式を使用する に変更されます。
バックアップ	Google ドライブへのバックアップ が Google One バックアップ に変更されます。 バックアップの詳細についても設定／確認できます。



Android™ 13の新機能

Android™ 12から Android™ 13へバージョンアップする.....22
Android 13で変わること.....23
マルチウインドウの変更について.....25
ウィジェットの変更について.....26
ゲーミングメニューの変更について.....26
搭載アプリの変更について.....27
連絡帳の変更について.....28
カメラの変更について.....30
端末設定の変更について.....31

Android™ 12から Android™ 13へバージョンアップする

Android 12から Android 13へのバージョンアップ手順を説明します。バージョンアップには、通信料はかかりません。

バージョンアップに関するご注意

アプリについて

新しいアプリが追加／更新されたり、アプリの名称やアイコン、操作方法、画面表示などが変更されたりすることがあります。

バージョンアップ時のご注意

バージョンアップするときは、次の点についてご注意ください。

・バージョンアップには時間がかかることがあります。
・電波状態の良い所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。バージョンアップ途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、アップデートに失敗することがあります（アップデートに失敗すると本機が使用できなくなることがあります）。
・バージョンアップ中は絶対にSIMカードを取り外したり、電源を切らないでください。アップデートに失敗することがあります。アップデートに失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先までご連絡ください。

データバックアップについて

本機の状況（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、バージョンアップ前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

Android 12から Android 13へバージョンアップする

バージョンアップが必要なときは、通知が表示されます。通知をタップし、画面に従って操作してください。通知が表示されない場合などは、次の手順でアップデートできます。

1

ホーム画面で （設定）



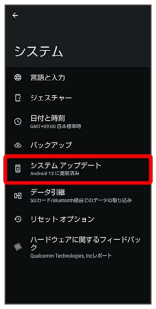
2

システム



3

システム アップデート



システムアップデート画面が表示されます。

4

ダウンロードとインストール



5

以降は、画面に従って操作



システムアップデートが実行されます。

・システムアップデート中もほかの機能を使用できます。ただし、システムアップデートの通知後10日間は、システムアップデート中にほかの機能を使用していると、アップデートのインストールが一時的に停止されます。 再開 をタップすると、インストールが再開され、ほかの機能も使用可能になります。
・システムアップデートが進むと最後に 今すぐ再起動 が表示されます。タップして、システムアップデートを完了させてください。

「今すぐ再起動」をタップしても再起動しなかったとき

システムアップデートに失敗すると、本機が使用できなくなる場合があります。本機が使用できなくなった場合は、お問い合わせ先にご相談ください。

Android 13で変わること

Android™ のバージョンアップを行うと、バージョンが13に変更されます。それに伴い、操作性が向上し、アプリの操作にも変更が加えられます。
ここでは、バージョンアップ後の変更ポイントを簡単に説明します。

テキストやデザインの変更について

本機のテキストのサイズやレイアウト、ボタンや表示、文字や背景などの色が一部変更されます。

初期設定について

画面のデザインや操作、項目が一部変更されます。画面に従って、各項目を設定してください。

Google アカウントの作成／ログインについて

画面のデザインや操作、項目が一部変更されます。画面に従って、各項目を設定してください。

切り取り／コピーした文字について

切り取り／コピーした文字を編集できます。
文字入力画面で文字を切り取り／コピー ➔ キーボードの左上に表示される文字をタップ ➔ 文字を編集 ➔ 完了 と操作してください。
編集した文字がキーボードのツールバー中央に表示され、タップすると貼り付けられます。

マルチウインドウについて

マルチウインドウを設定する操作や機能が変更されます。
詳しくは、「マルチウインドウの変更について」を参照してください。

壁紙について

壁紙を選択する操作が変更されます。
ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ ➔ 壁紙とスタイル ➔ 画像を選択 ➔ 「プリセット画像」下部から壁紙を選択／「アプリから選択」下部からアプリをタップして壁紙を選択 ➔ ホーム画面 ／ ロック画面 ／ ホーム画面とロック画面 と操作してください。

・壁紙を選択したあと、ピンチイン／ピンチアウト／ドラッグすると表示範囲を調整できます。
・選択した壁紙によっては操作が異なる場合があります。画面に従って操作してください。

ロック・ホームフォトシャッフルについて

ロック画面に加えて、ホーム画面の壁紙もランダムで切り替えできるようになります。
ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ ➔ 壁紙とスタイル ➔ ロック・ホームフォトシャッフル ➔ ホームフォトシャッフル（ 表示）で設定を有効にして、「画像を選択」下部に表示されているフォルダから画像を選択（ 表示）してください。
シャッフル間隔の設定 が追加され、画像をランダムに切り替える間隔を選択できます。

ウィジェットについて

ウィジェットが一部変更されます。
詳しくは、「ウィジェットの変更について」を参照してください。

画面上部（ステータスバー）のアイコンについて

（Bluetooth®接続中）が削除されます。
（アラーム設定中）が、通知パネルを開いたときのステータスバーから削除されます。

クイック設定パネルについて

インターネット が Wi-Fi に変更され、Wi-Fiの有効／無効を切り替えることができます。
QR コードのスキャン が追加され、タップすると表示される画面で、QRコードを読み取ることができます。
読み取ったあと、 コピー ／ 開く をタップすると、文字をコピーしたり、ウェブサイトを開くことができます。

アプリに必要な許可について

アプリなどを起動したときに、通知の送信を許可するかどうかの画面が表示されるようになります。

搭載アプリについて

アプリアイコンや画面のレイアウト、デザインが一部変更されたり、操作や項目が変更されるアプリがあります。
詳しくは、「搭載アプリの変更について」を参照してください。

Clip Nowについて

画面のデザインや操作が一部変更されます。
画面の左上／右上隅をロングタッチするとスクリーンショットを撮ることができます。

ゲーミングメニューについて

ゲーミングメニューを開く操作が変更されます。ゲーミングメニューを適用したアプリの起動中に、ゲームアプリのフローティングアイコンをタップしてください。
画面のレイアウトやデザイン、操作、項目が一部変更されます。
詳しくは、「ゲーミングメニューの変更について」を参照してください。

音声操作の設定について

画面のデザインや操作、項目が一部変更されます。画面に従って、各項目を設定してください。

SDカードからのデータ取り込みについて

SDカードからデータを取り込む操作が変更されます。
ホーム画面で （設定） ➔ システム ➔ データ引継 ➔ データ取り込み ➔ 従来の携帯電話 ➔ 取り込む ➔ 取り込む項目をタップ ➔ 取り込むファイルをタップ ➔ 追加登録 ／ 削除して登録 ➔ 完了 と操作してください。

USB接続について

本機をパソコンなどに接続したときに表示される画面で、 PTP が 写真や動画の転送（PTP） に変更されます。
ロック画面の場合、本機をパソコンなどに接続したときに表示される画面を開くときは、画面を上にフリックします。

・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、ロックを解除する操作を行います。

端末設定について

設定項目の一部が変更されます。
詳しくは、「端末設定の変更について」を参照してください。

マルチウインドウの変更について

マルチウインドウを設定する操作や機能が変更されます。

マルチウインドウを設定する

1

画面下部から上にドラッグ



アプリの使用履歴画面が表示されます。

2

アプリの履歴を左右にドラッグして、操作したいアプリの履歴を選択



3

上に分割



選択したアプリが画面上部に表示されます。

4

アプリの履歴を左右にドラッグして、次に操作したいアプリの履歴をタップ



選択したアプリが画面の上下に表示されます（マルチウインドウ画面）。

マルチウインドウ画面表示時の操作

マルチウインドウ上部／下部の画面を入れ替える

仕切りバー（ ▬ ）を2回タップ

マルチウインドウを終了する

仕切りバー（ ▬ ）を上下にフリック

・▬▬ を上にフリックしてもマルチウインドウを終了できます。アプリを切り替えることはできません。

ウィジェットの変更について

ウィジェットが一部変更されます。

変更されるウィジェット

変更されるおもなウィジェットは次のとおりです。

ウィジェット名	変更点
スポーツナビ 注目の試合	ウィジェット名が「スポーツナビ」に変更されます。
人物とペット	追加されます。家族や友だち、ペットのベストショットが表示されます。
付近の場所をすぐに見つける	削除されます。
アナログ時計	ウィジェット名が「アナログ」に変更されます。
デジタル時計	ウィジェット名が「デジタル」に変更されます。
かんたんモード	追加されます。簡単で見やすいホーム画面と読みやすい文字に設定できます。
Chromium dino	追加されます。Chromeを起動してミニゲームを遊ぶことができます。
Chrome のショートカット	追加されます。検索画面やシークレットタブなどのショートカットが表示されます。
あなたの利用時間	追加されます。1日のアプリの利用時間を確認できます。

ゲーミングメニューの変更について

画面のレイアウトやデザイン、操作、項目が一部変更されます。

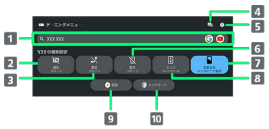
ゲーミングメニュー設定について

設定項目が一部変更されます。

項目	変更点
ゲーム個別設定	項目が追加され、ゲーミングメニューを適用したアプリが「ゲーム個別設定」下部に追加されます。 「ゲーム個別設定」下部のアプリアイコンをタップして表示される画面に、動作ブロック / ゲーム起動中の通知をブロック / エッジコントロール / なめらかハイスピード表示 が移動されます。 ゲーム起動中の電話着信をブロック が追加され、ゲーム中の着信をブロックするかどうかを設定できます。
自動登録時に通知	インストール時に通知 に変更されます。

ゲーミングメニュー画面の見かた

ゲーミングメニュー画面のレイアウトやデザイン、機能が一部変更されます。



1 検索設定 で設定したキーワードでウェブサイトやYouTube内などを検索

2 通知ブロックの有効／無効を切り替え

3 着信ブロックの有効／無効を切り替え

4 起動しているアプリに関する不具合情報を検索
サポートウェブサイトに接続し、「よくあるご質問」内を「（ゲーム名）＋不具合」のキーワードで検索します。

5 ゲーミングメニュー設定画面を起動

6 動作ブロックの有効／無効を切り替え

7 なめらかハイスピード表示の有効／無効を切り替え

8 エッジコントロールの有効／無効を切り替え
操作を受け付けない領域を変更することもできます。

9 ゲーム中の画面を録画

10 タッチガードを起動

搭載アプリの変更について

アプリアイコンや画面のレイアウト、デザインが一部変更されたり、操作や項目が変更されるアプリがあります。

変更されるおもなアプリ

変更されるおもなアプリは次のとおりです。

アプリ	変更点
（App Pass）	削除されます。
（Chrome）	設定項目から ライトモード が削除されます。 そのほかの操作が一部変更されます。
（Duo）	（Meet）に変更されます。 Googleのビデオ通話機能／ビデオ会議機能を利用することができるアプリです。
（FR SQUARE）	削除されます。
（Google Playムービー＆TV）	（Google TV）に変更されます。
（GYAO!）	削除されます。
（PayPayモール）	削除されます。
（Photoshop Express）	アプリアイコンが に変更されます。
（Play ストア）	アプリアイコンが に変更されます。 画面下部のタブから 映画＆TV が削除されます。 そのほかの操作が一部変更されます。
（Yahoo!ショッピング）	アプリアイコンが に変更されます。
（YT Music）	アプリアイコンが に変更されます。 画面のレイアウトやデザイン、操作、項目が一部変更されます。 設定項目が一部変更されます。内部ストレージ／SDカードに保存されている音楽を再生するには、 設定 一時保存とストレージ と操作して デバイスのファイルを表示 を有効にしておいてください。 ライブラリ画面で、画面上部の ライブラリ ライブラリ ／ オフライン ／ デバイスのファイル と操作すると、表示される音楽コンテンツが切り替わります。 アルバム ／ アーティスト などをタップすると、音楽コンテンツがカテゴリーごとに表示されます。
（エモパー）	設定項目や操作が一部変更されます。 声でアクション の 有効にする が 話しかけるタイミング に変更され、エモパーがお話したあとにマイクが有効になるタイミングを設定できるようになります。 声でアクション 話しかけるタイミング マイクボタンを押してから ／ お話ししたあとすぐ（マイクボタンなし） 完了 と操作してください。 エモパーの記憶 で「COCORO ID（推奨）」下部の 自動バックアップ を有効にするとき、および いますぐバックアップする をタップするときに、COCORO IDとGoogle アカウントの両方にログインする必要があります。
（壁紙）	削除されます。
（カメラ）	画面のレイアウトやデザイン、項目が一部変更されます。 詳しくは、「カメラの変更について」を参照してください。
（カレンダー）	画面のデザインや操作が一部変更されます。 ⋮ が （Google アカウントアイコン）に変更され、 更新 が に移動されます。
（簡易留守録）	項目が一部変更されます。
（緊急情報）	追加されます。 緊急時情報を保存したり、災害情報を受け取ったりできます。
（スポーツナビ）	アプリアイコンが に変更されます。
（電卓）	画面のデザインが一部変更されます。
（電話）	アプリアイコンが に変更されます。 画面のデザインが一部変更されます。 電話をかけるときにタップする が 音声通話 に変更されます。 設定項目が一部変更されます。 ボイスメール が 留守番電話 に変更されます。 表示オプション の テーマを選択 が モードを選択 に変更されます。
（時計）	画面のレイアウトやデザイン、操作が一部変更されます。 世界都市画面で、追加した都市の時間を削除する操作が変更されます。追加した都市の時間を左右にフリックしてください。 タイマー動作画面の ラベル が タイマー に変更されます。 ストップウォッチで計測終了後に表示される 共有 が削除されます。 そのほかの項目が一部変更されます。
（フォト）	フォト画面で写真／動画をロングタッチしたときの画面のレイアウトが変更されます。 画面上部のアイコンが下部に移動され、 撮影場所を編集 が追加されます。
（マップ）	画面下部のタブに お知らせ が追加され、マップからの情報の確認などができます。

（読み放題プレミアム）	削除されます。
（リモートサポート）	削除されます。
（連絡帳）	アプリアイコンが に変更されます。 画面のレイアウトやデザイン、操作、項目が一部変更されます。 連絡先詳細画面で、 ビデオ が セットアップ に変更され、 が表示されなくなります。 連絡先を編集 が に変更されます。 連絡先ごとに画像を設定する操作が一部変更されます。 詳しくは、「連絡帳の変更について」を参照してください。

連絡帳の変更について

画面のレイアウトやデザイン、操作、項目が一部変更されます。

連絡帳画面の見かた

連絡帳画面のレイアウトやデザイン、機能が一部変更されます。
連絡帳画面の が に変更され、 をタップしたときに表示されるメニューの項目の一部が移動されます。



1 メニューを表示
2 写真
3 連絡先詳細画面を表示
4 連絡帳画面を表示
5 連絡先を検索
6 連絡先を選択／すべて選択
7 連絡先を電話番号やメールアドレスなどでフィルタリング
8 お気に入りに登録した連絡先や最近使用した連絡先を表示
9 連絡先の新規作成
10 連絡先のインポート／エクスポートなど

SDカードから電話帳データを読み込む

SDカードから電話帳データを読み込む操作が変更されます。

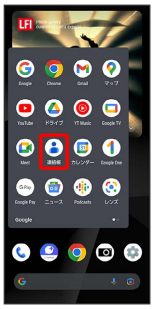
1

ホーム画面で （Google）



2

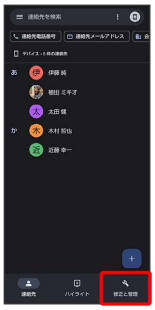
（連絡帳）



連絡帳画面が表示されます。

3

修正と管理



4

ファイルからインポート



5



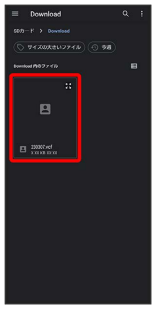
6

SDカード



7

読み込むファイルの保存先を選択 読み込むファイルを選択

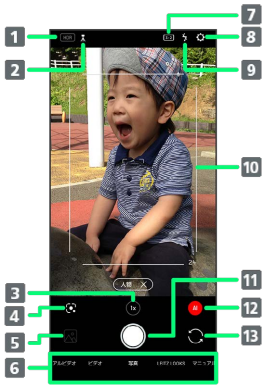


電話帳データの読み込みが完了します。

カメラの変更について

画面のレイアウトやデザイン、操作、項目が一部変更されます。

写真撮影画面（アウトカメラ）の見かた



1 HDR表示[1]
撮影時にHDR機能が有効になると表示されます。

2 本機固定表示
本機を固定している状態のときに表示されます。

3 ズーム倍率[2]
タップしてズーム倍率（ 1x ／ 2x ／ 0.7x ）を切り替えます[3]。

4 Google Lens
Google Lensを利用して、カメラに写っているテキストをコピーしたり、商品を検索したりします。

5 フォト／サムネイル
（フォト）の起動、または直前に撮った写真／動画が表示されます。

6 撮影モード
左右にドラッグして撮影モード（ タイムラプス ／ マニュアルビデオ ／ ビデオ ／ 写真 ／ LEITZ LOOKS ／ マニュアル写真 ／ ナイト[4] ／ 背景ぼかし ）を切り替えます。

7 画角（構図）[5]
画角（構図）を変更します。

8 設定
撮影時の各種設定を行います。

9 モバイルライト
モバイルライトの設定を切り替えます。

10 ブライトフレーム[6]
実際に撮影できる範囲を確認できます。

11 写真撮影

12 認識アイコン[7]
タップしてAI認識の有効（ AI ）／無効（ AI ）を切り替えます。
AI認識が有効のときは、AIが認識したシーンや被写体の種類（ 人物 、 犬 、 猫 、 料理 、 花 、 夕景 、 花火 、 黒板／白板 、 夜景 [4]）を表示します。

13 イン／アウトカメラ切替
インカメラ／アウトカメラを切り替えます。

1 オートHDR が有効のときに表示されます。

2 写真撮影画面（インカメラ）／動画撮影画面／動画撮影中画面／マニュアルモード画面（動画）／ナイト／タイムラプスの場合、タップすると、ズーム倍率の調節バーが表示されます。調節バーを左右にドラッグして、ズーム倍率を調節できます。ズーム倍率に合わせて、画角が自動で切り替わります。

3 写真撮影画面をピンチイン／ピンチアウトしてもズーム倍率を調節できます。

4 夜景をきれいに撮ることができます。撮影中は本体を動かさないようにしてください。また、本体をしっかりと固定（ 表示）することで、よりきれいな夜景を撮ることができます。

5 インカメラ、マニュアルモード（写真）、LEITZ LOOKS、ナイト、背景ぼかしの場合も同様です。

6 ブライトフレーム が有効のときに表示されます。

7 認識したシーンや被写体によって最適な画質やシャッタースピードで撮ります。白板／黒板を認識した状態で撮った場合は、確認画面が表示されます。 補正する をタップすると、正面から見たような写真へ補正します。

・ご利用になるカメラや撮影モードによって、画面に表示されるアイコンや、利用できるズーム倍率や機能・設定は異なります。

カメラの設定について

設定項目が一部変更されます。

項目	変更点
写真撮影の設定	RAW保存（マニュアル写真） が追加され、マニュアル写真モードで撮影したときに、RAWデータも保存するかどうかを設定できます。 白とび・黒つぶれ表示 が写真／動画撮影共通の設定から移動されます。 保存形式設定 が削除されます。
動画撮影の設定	マイク設定 が 音声の録音 に変更されます。
写真／動画撮影共通の設定	アイコン表示 が削除され、 フラッシュ表示 ／ セルフタイマー表示 が個別の項目として追加されます。 白とび・黒つぶれ表示 が写真撮影の設定に移動されます。 すばやく起動 が追加され、電源キーを2回押して、カメラを起動させるかどうかを設定できます。 カメラスタンバイ が追加され、カメラを起動中に画面が消灯して、再度画面が点灯したときにカメラを起動するかどうかを設定できます。 省エネファインダー が追加され、一定時間操作しないときに待機画面にするかどうかを設定できます。 広角で起動する が追加されます。 撮影画面の明るさを上げる が追加され、撮影画面を通常よりも明るくするかどうかを設定できます。 ヘルプ ／ 音声でのカメラの便利な使い方 が削除されます。 そのほかの項目が一部変更されます。

端末設定の変更について

端末設定の一部が変更されます。

端末設定の変更について

変更されるおもな項目は次のとおりです。

項目	変更点
ネットワークとインターネット	項目が一部変更されます。 詳しくは、「ネットワークとインターネットの設定について」を参照してください。
接続済みのデバイス	接続の設定 の Bluetooth で受信したファイル が削除されます。 そのほかの項目が一部変更されます。
アプリ	アプリごとに言語を設定できるようになります。 XX 個のアプリをすべて表示 / すべてのアプリ アプリ名をタップ 言語 と操作してください。 アプリによっては、利用できないことがあります。 XX 個のアプリをすべて表示 / すべてのアプリ アプリ名をタップと操作して表示される画面で、 権限を削除して空き容量を増やす が 使用していないアプリを一時停止する に変更されます。 特別なアプリアクセス の項目が一部変更されます。
着信音とバイブレーション	「音」が「着信音とバイブレーション」に変更され、項目が一部変更されます。 着信時のバイブレーション が削除され、選択項目の一部が バイブレーションとハプティクス に移動されます。 バイブレーションとハプティクス が追加されます。 詳しくは、「ユーザー補助の設定について」を参照してください。 タップ操作時のバイブ が 触覚フィードバック として バイブレーションとハプティクス に移動されます。 バイブレーション モードのときにアイコンを常に表示 が追加され、マナーモード（バイブ）に設定しているときに、どの画面でもステータスバーに を表示するかどうかを設定できます。 そのほかの項目が一部変更されます。
ディスプレイ	項目が一部変更されます。 詳しくは、「ディスプレイの設定について」を参照してください。
壁紙とスタイル	「壁紙」が「壁紙とスタイル」に変更され、項目が一部変更されます。 壁紙の色 / 基本の色 が追加され、アイコンやウィジェットの色が変更できます。 テーマアイコン が追加され、アプリアイコンをモノクロにするかどうかを設定できます。 ダークモード / 文字フォント切替 / ロック画面表示 / Homeのカスタマイズ が追加されます。
便利機能	ロックフォトシャッフル が ロック・ホーム フォトシャッフル に変更されます。 スクロールオート の ステータスバーへの通知 が削除されます。 ゲーミングメニュー の項目が一部変更されます。 かんたんモード に 3ボタンナビゲーション が追加されます。
ユーザー補助	項目が一部変更されます。 詳しくは、「ユーザー補助の設定について」を参照してください。
セキュリティ	セキュリティの詳細設定 が追加され、Smart Lock / デバイス管理アプリ / SIM カードロック / 暗号化と認証情報 / 信頼エージェント / アプリ固定 が移動されます。
プライバシー	権限マネージャー に 音楽とオーディオ / 写真と動画 / 通知 が追加されます。 そのほかの項目が一部変更されます。
位置情報	項目が一部変更されます。
緊急情報と緊急通報	項目が一部変更されます。 詳しくは、「緊急情報と緊急通報の設定について」を参照してください。
Digital Wellbeing と保護者による使用制限	おやすみ時間モード の初期設定の手順が変更されます。 カスタマイズ に おやすみ時間の画面オプション が追加され、おやすみ時間モードの起動中の画面の色彩などについて設定できます。 グレースケール / 画面を暗くしたままにする が おやすみ時間の画面オプション に移動されます。 前方注意 の初期設定の手順が変更されます。 そのほかの項目が一部変更されます。
Google	デバイス、共有 の 付近のデバイスとの接続 が削除されます。
システム	言語と入力 に アプリの言語 が追加され、アプリごとに言語を設定できるようになります。 音声入力 が追加され、使用する音声入力サービスを選択できます。 音声入力 の をタップすると、選択した音声入力サービスについて設定できます。 ジェスチャー に 片手モード が追加されます。 そのほかの項目が一部変更されます。



ネットワークとインターネットの設定について

おもな変更点は次のとおりです。

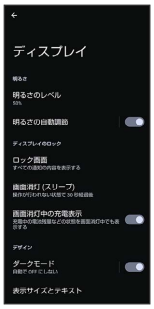
項目	変更点
Wi-Fi とモバイルネットワーク	Wi-Fi が Wi-Fi とモバイルネットワーク に変更されます。 画面右上に が追加され、Wi-Fiおよびモバイルネットワークの設定状況を更新できます。 接続中のモバイルネットワークが表示されるようになります。 をタップすると、 SIM をタップした画面が表示されます。 Wi-Fi の使用 が Wi-Fi に変更されます。 Wi-Fi 設定 が ネットワーク設定 に変更されます。 Wi-Fi データ使用量 が モバイルデータ以外の通信量 に変更されます。
通話と SMS	項目が追加されます。複数のSIMが有効な場合に、使用するSIMを設定します。本機ではご利用いただけません。
SIM	モバイル ネットワーク が SIM に変更されます。 通話の設定 / SMS の設定 が追加されます。複数のSIMが有効な場合に、使用するSIMについて設定します。本機ではご利用いただけません。



ディスプレイの設定について

おもな変更点は次のとおりです。

項目	変更点
ロック画面	大きな時計表示 が追加され、ロック画面に通知が表示されていないときに大きな時計を表示するかどうかを設定できます。 時計表示 ON が 時計と情報を表示 に変更されます。 そのほかの項目が一部変更されます。
表示サイズとテキスト	項目が追加されます。 文字フォント設定 の フォントサイズ 、 表示サイズ が移動され、 テキストを太字にする / 高コントラスト テキスト / 設定をリセット が追加されます。
文字フォント切替	文字フォント設定 の 文字フォント切替 が個別の項目として追加されます。
Homeのカスタマイズ	項目が追加され、ホーム画面について設定できます。 ホーム画面グリッド が追加され、ホーム画面とアプリ一覧画面で縦と横に並べるアプリの数を設定できます。
スマートカラーマッチング	項目が削除されます。
スクリーンセーバー	スクリーン セーバーを使用する を有効にすると、スクリーンセーバーに表示する画像や表示方法を設定できます。 現在のスクリーンセーバー が削除され、「スクリーン セーバーの選択」下部の 時計 / カラー / フォト からスクリーンセーバーに表示する画像を選択できます。 スクリーンセーバーを 時計 / フォト に設定したときに表示される が カスタマイズ に変更されます。 プレビュー が追加され、設定したスクリーンセーバーを確認できます。



ユーザー補助の設定について

おもな変更点は次のとおりです。

項目	変更点
ダウンロードしたアプリ	項目が一部変更されます。
スクリーンリーダー	項目が追加され、TalkBack 、選択して読み上げ が移動されます。 そのほかの項目が一部変更されます。
表示	テキストと表示 の一部の項目が 表示サイズとテキスト として追加されます。 詳しくは、「ディスプレイの設定について」を参照してください。 テキストと表示 の一部の項目が 色と動き として追加され、 ダークモード が移動されます。 拡大 に 入力しながら拡大 が追加され、文字の入力に合わせて拡大範囲を移動させるかどうかを設定できます。 そのほかの項目が一部変更されます。
操作のコントロール	スイッチ アクセス ／ ユーザー補助機能メニュー が移動されます。 システム操作 に 片手モード が追加され、片手で操作しやすいように画面の上半分を下に移動させるかどうかなどを設定できます。 バイブレーションと触覚フィードバックの強さ が バイブレーションとハプティクス に変更されます。 バイブレーションとハプティクスの使用 が追加され、電話着信時やキーボードをタップしたときなどにバイブレータを動作させるかどうかを設定できます。 バイブレーションから着信音 ／ アラームのバイブレーション ／ メディアのバイブレーション が追加されます。 そのほかの項目が一部変更されます。
字幕	字幕の設定 の 字幕のサイズとスタイル 下部に、現在の文字サイズと字幕スタイルが表示されるようになります。 そのほかの項目が一部変更されます。
音声	音声による説明 が追加され、画面の表示内容の説明を読み上げるかどうかを設定できます。 コンテンツによっては、利用できないことがあります。
全般	ユーザー補助機能のショートカット の ユーザー補助機能ボタン が ユーザー補助機能ボタンと操作 に変更され、設定項目が一部変更されます。



緊急情報と緊急通報の設定について

おもな変更点は次のとおりです。

項目	変更点
医療に関する情報	緊急時情報 の一部の項目が 医療に関する情報 として追加されます。
緊急連絡先	緊急時情報 の一部の項目が 緊急連絡先 として追加されます。
緊急 SOS	デモを試す が追加されます。 緊急 SOS の使用 を有効にすると、緊急SOSについて詳細に設定できるようになります。 音をテスト が追加されます。 緊急通報 が 緊急サービスへの発信 に変更されます。 緊急連絡先と情報を共有する が追加され、緊急時の位置情報などを緊急連絡先に共有するかどうかなどを設定できます。あらかじめGoogle アカウントにログインし、緊急連絡先や権限を設定しておいてください。 緊急動画の撮影 が追加され、緊急時に動画を撮影するかどうかなどを設定できます。あらかじめGoogle アカウントにログインしておいてください。 そのほかの項目が一部変更されます。
災害情報アラート	項目が追加され、周辺の自然災害などに関する通知を受け取るかどうかを設定できます。あらかじめGoogle アカウントにログインしておいてください。

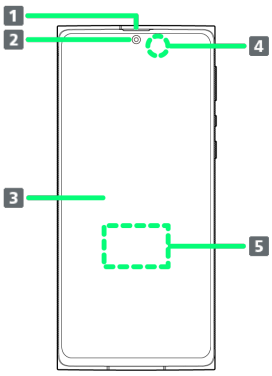


ご利用の準備

各部の名称とはたらき.....36
SIMカードについて.....37
内部ストレージ／SDカードについて.....39
充電する.....43
電源を入れる／切る.....44
初期設定を行う.....47
Google アカウントを設定する.....50
画面ロックを解除する.....53
ケースについて.....54
レンズキャップについて.....54

各部の名称とはたらき

本体正面について



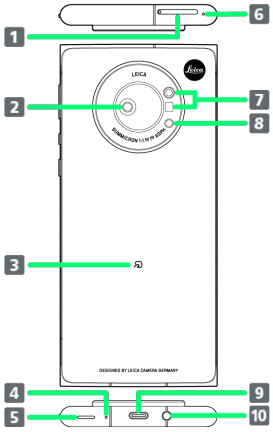
名称	説明
1 受話口／スピーカー	通話相手の声が聞こえます。
2 インカメラ	写真や動画の自分撮りに利用します。
3 ディスプレイ	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。
4 近接／明るさセンサー[1]	近接センサーは通話中にタッチパネルの誤動作を防ぎます。明るさセンサーは周囲の明るさに合わせて、ディスプレイの明るさを調節します。
5 指紋センサー[1]	指紋認証により画面ロックを解除します。

1　センサー部分にはシールなどを貼らないでください。

受話口／スピーカーについてのご注意

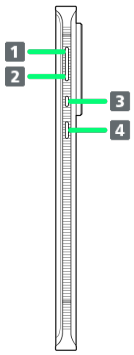
通話時や簡易留守録再生時など受話口に耳をあてて聞くとき以外は、耳を受話口に近づけないでください。受話口はスピーカーと兼用しており、突然の着信音やアラーム音などの鳴動により、聴力に悪い影響を与える可能性があります。なお、通話中のスピーカーフォン切り替え時は、本機下部のスピーカーから通話音が出力されます。通話終了直後は、耳元でスピーカーから大きな音が鳴らないよう、徐々に設定した音量まで上がります。

本体背面／側面について



名称	説明
1 カードトレイ	SDカードやSIMカードを取り付け／取り外しできます。
2 標準カメラ	写真や動画を撮ります。
3 FeliCaマーク	NFC／おサイフケータイ®ご利用時に、リーダー／ライター（読み取り機）にかざします。
4 送話口／マイク	自分の声を通話相手に伝えます。 動画撮影時やエモパーにお話しする際はマイクとして利用します。 利用時は送話口／マイクをふさがないようご注意ください。
5 スピーカー	音楽や動画などの音声が聞こえます。
6 マイク	動画撮影時やスピーカーフォンを使用して話すときに利用します。 利用時はマイクをふさがないようご注意ください。
7 ToF	リアリティあふれるカメラのボケ効果を可能にする深度測定カメラです。
8 モバイルライト	カメラ撮影時などのライトとして利用できます。
9 外部接続端子	ACアダプタなどのUSB Type-C™プラグを接続します。
10 イヤホンマイク端子	市販品のマイク付ステレオイヤホンを接続します。

キーについて



名称	説明
1 音量Upキー	音量を上げます。
2 音量Downキー	音量を下げます。
3 アシスタントキー	Google アシスタント™を使用するためのキーです。 お客様のお好みのアシスタントアプリを設定することも可能です。[1]
4 電源キー	画面を消灯／点灯します。長押しすると、電源をON／OFFまたは再起動したり、設定したアプリを起動できます。[2]

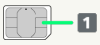
1 詳しくは、「アシスタントキーの設定」を参照してください。
2 電源キーを2回押してカメラを起動するかどうかを設定することもできます。詳しくは、「便利な操作設定の設定」を参照してください。

SIMカードについて

SIMカードは、お客様の電話番号や情報などが登録されているICカードです。

SIMカードのお取り扱い

SIMカードのお取り扱いにあたり下記事項をご確認ください。



1 IC（金属）部分

・SIMカードのお取り扱いについては、下記のソフトバンクのウェブサイトをご参照ください。
https://www.softbank.jp/mobile/support/protect/usim/
・SIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
・紛失・破損によるSIMカードの再発行は有償となります。
・お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
・IC（金属）部分はいつもきれいな状態でご使用ください。

SIMカード利用時のご注意

SIMカード利用時は、次の点にご注意ください。
・日本国内では、SIMカードを取り付けないと緊急通報番号（110番、119番、118番）に発信できません。
・SIMカードや携帯電話（SIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
・他社製品のICカードリーダーなどにSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
・お客様ご自身でSIMカードに登録された情報内容は、バックアップをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・SIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。
・SIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
・解約などの際は、当社にご返却ください。
・SIMカードの所有権は当社に帰属します。
・お客様からご返却いただいたSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
・他社のSIMカードをご使用になる場合、ご利用になれるサービス、機能などが制限される場合があります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

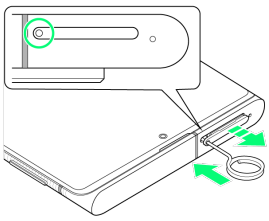
SIMカードを取り付ける

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

・SIMカードは、あらかじめカードトレイに取り付ける必要があります。カードトレイに取り付けずに、SIMカードを取り付けないでください。

1

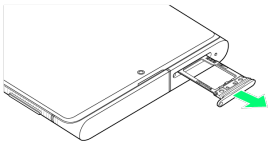
ディスプレイを上にして、カードトレイ取り出し用の穴に、SIM取り出しツールの先を差し込む



・カードトレイが飛び出すまで、しっかりとまっすぐ差し込んでください。

2

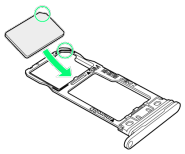
カードトレイを引き出す



・ディスプレイを上にして、カードトレイを引き出してください。ディスプレイを下にしたり、本機を立てた状態でカードトレイを引き出すと、SIMカードやSDカードがカードトレイから外れ、紛失する可能性があります。
・カードトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。ゆっくりと水平にカードトレイを引き抜いてください。

3

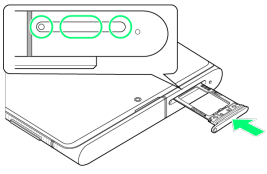
SIMカードをカードトレイに取り付ける



・SIMカードの向き（切り欠き部分／IC（金属）部分を下）に注意して、ゆっくりと取り付けます。
・SIMカードはカードトレイから浮かないように取り付けてください。乗り上がった状態のまま本機に差し込むと、破損の原因となります。

4

SIM／SDカード挿入口に、カードトレイを差し込む



SIMカードの取り付けが完了します。

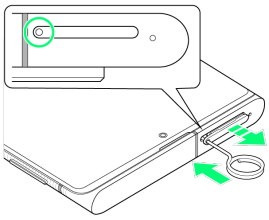
・カードトレイを裏表逆に挿入しないでください。
・カードトレイを矢印の方向へ奥までゆっくりと水平に差し込みます。
・カードトレイを差し込む際は、○部分をしっかりと押して、本機とカードトレイにすき間がないことを確認してください。
・防水・防塵性能維持のため、カードトレイは完全に閉じてご利用ください。

SIMカードを取り外す

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

1

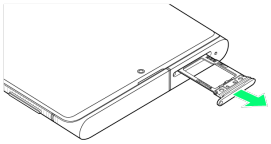
ディスプレイを上にして、カードトレイ取り出し用の穴に、SIM取り出しツールの先を差し込む



・カードトレイが飛び出すまで、しっかりとまっすぐ差し込んでください。

2

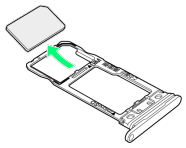
カードトレイを引き出す



・ディスプレイを上にして、カードトレイを引き出してください。ディスプレイを下にしたり、本機を立てた状態でカードトレイを引き出すと、SIMカードやSDカードがカードトレイから外れ、紛失する可能性があります。
・カードトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。ゆっくりと水平にカードトレイを引き抜いてください。

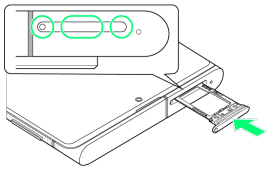
3

SIMカードを取り外す



4

SIM／SDカード挿入口に、カードトレイを差し込む



SIMカードの取り外しが完了します。

・カードトレイを裏表逆に挿入しないでください。
・カードトレイを矢印の方向へ奥までゆっくりと水平に差し込みます。
・カードトレイを差し込む際は、○部分をしっかりと押して、本機とカードトレイにすき間がないことを確認してください。
・防水・防塵性能維持のため、カードトレイは完全に閉じてご利用ください。

内部ストレージ／SDカードについて

本機は最大1TBまでのSDカードに対応しています。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。
また、システムデータやアプリ、撮った写真や動画などのデータを保存する場所として、内部ストレージが利用できます。

これまでお使いの機種で撮った写真の整理について

これまでお使いの機種で撮った写真／動画が保存されたSDカードを取り付けると、 SDカードの写真を整理 の通知が表示される場合があります。
表示されたときは、 チェック開始 をタップしてください。
・ チェック開始 をタップすると、ファイル名などを （フォト）での閲覧に最適化できます。

内部ストレージ／SDカード利用時のご注意

内部ストレージ／SDカードの登録内容について

内部ストレージ／SDカードの登録内容は、事故、故障、修理、機種変更などの際や、その他の取り扱いなどによって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは定期的にバックアップをとっておかれることをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・SDカードを無理に取り付けたり、取り外したりしないでください。
・端子面に手や金属で触れないでください。
・データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切らないでください。
・データの消去や上書きなどにご注意ください。

microSDXCカードについて

本機は、SDXC規格のSDカード（microSDXCカード）に対応しています。microSDXCカードは、SDXC規格対応機器でのみご使用いただけます。

SDXC規格非対応機器とのデータのやりとりについて

本機とSDXC規格非対応機器との間でデータをやりとりするときは、本機と相手機器の規格両方に準拠したSDカード（microSD／microSDHCカード）をご使用ください。万一、本機で使用したmicroSDXCカードをSDXC規格非対応機器に取り付けたときは、データが破損することがあります。また、フォーマット（初期化）を促すメッセージが表示されたときは、実行しないでください。
フォーマットすると、microSDXCカード内のデータはすべて消去され、異なるファイルシステムに書き換えられ、本来の容量で使用できなくなることがあります。データが破損したmicroSDXCカードの再使用にあたっては、SDXC規格対応機器での再フォーマットが必要です。

保存先について

お買い上げ時、本機で撮った写真や動画などのデータは、内部ストレージに保存されるように設定されています。お客様がダウンロードされたアプリ（市販品）によっては、保存先がSDカードと説明されている場合でも、データが内部ストレージに保存されますのでご注意ください。
・本機で撮った写真や動画をSDカードに保存する場合は、カメラを使用する前にSDカードを取り付けて、保存先を変更してください。変更方法について詳しくは、「写真／動画撮影共通の設定をする」を参照してください。

SDカードの取り扱いについて

SDカードは、小さなお子様の手の届かない所で保管／使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

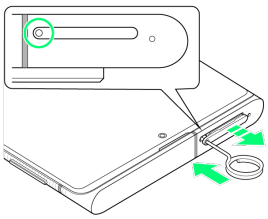
SDカードを取り付ける

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

・SDカードは、あらかじめカードトレイに取り付ける必要があります。カードトレイに取り付けずに、SDカードを取り付けないでください。

1

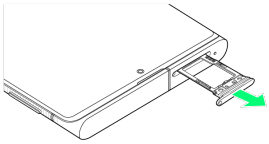
ディスプレイを上にして、カードトレイ取り出し用の穴に、SIM取り出しツールの先を差し込む



・カードトレイが飛び出すまで、しっかりとまっすぐ差し込んでください。

2

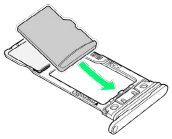
カードトレイを引き出す



・ディスプレイを上にして、カードトレイを引き出してください。ディスプレイを下にしたり、本機を立てた状態でカードトレイを引き出すと、SIMカードやSDカードがカードトレイから外れ、紛失する可能性があります。
・カードトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。ゆっくりと水平にカードトレイを引き抜いてください。

3

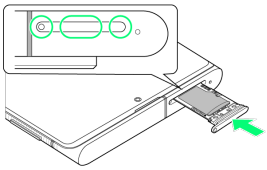
SDカードをカードトレイに取り付ける



・SDカードの向き（端子面を下）に注意して、ゆっくりと取り付けます。
・SDカードはカードトレイから浮かないように取り付けてください。乗り上がった状態のまま本機に差し込むと、破損の原因となります。

4

SIM／SDカード挿入口に、カードトレイを差し込む



SDカードの取り付けが完了します。

・カードトレイを裏表逆に挿入しないでください。
・カードトレイを矢印の方向へ奥までゆっくりと水平に差し込みます。
・カードトレイを差し込む際は、○部分をしっかりと押して、本機とカードトレイにすき間がないことを確認してください。
・防水・防塵性能維持のため、カードトレイは完全に閉じてご利用ください。

SDカードをフォーマットする

市販のSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマット（初期化）してください。

・フォーマットすると、SDカード内のデータがすべて消去されます。SDカードをフォーマットするときは、ご注意ください。
・フォーマットは、充電しながら行うか、本機が十分に充電された状態で行ってください。
・あらかじめ、SDカードを取り付けてください。詳しくは、「SDカードを取り付ける」を参照してください。

1

ホーム画面で （設定）



2

ストレージ



3

SDカード



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

4

⋮



5

ストレージの設定



6

フォーマット



7

SDカードをフォーマット



8

完了



SDカード内のデータがすべて消去されます。

SDカードのマウントを解除する

1

ホーム画面で （設定）



2

ストレージ



3

⏏



SDカードのマウントが解除されます。

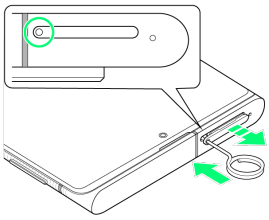
・再度SDカードをマウントするときは SDカード ➔ マウント と操作してください。

SDカードを取り外す

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

1

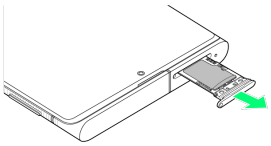
ディスプレイを上にして、カードトレイ取り出し用の穴に、SIM取り出しツールの先を差し込む



・カードトレイが飛び出すまで、しっかりとまっすぐ差し込んでください。

2

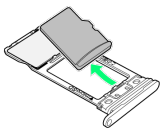
カードトレイを引き出す



・ディスプレイを上にして、カードトレイを引き出してください。ディスプレイを下にしたり、本機を立てた状態でカードトレイを引き出すと、SIMカードやSDカードがカードトレイから外れ、紛失する可能性があります。
・カードトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。ゆっくりと水平にカードトレイを引き抜いてください。

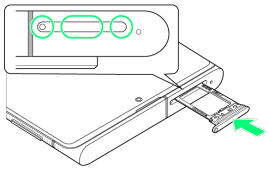
3

SDカードを取り外す



4

SIM／SDカード挿入口に、カードトレイを差し込む



SDカードの取り外しが完了します。

・カードトレイを裏表逆に挿入しないでください。
・カードトレイを矢印の方向へ奥までゆっくりと水平に差し込みます。
・カードトレイを差し込む際は、○部分をしっかりと押して、本機とカードトレイにすき間がないことを確認してください。
・防水・防塵性能維持のため、カードトレイは完全に閉じてご利用ください。

充電する

電池は本機に内蔵されています。

内蔵電池について

本機は、リチウムイオン電池を内蔵しています。取り外すことはできませんので、ご注意ください。

リサイクルについて

本機は、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。

Li-ion00

モバイル・リサイクル・ネットワーク

電池についてのご注意

保管について

内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となりますので、以下の保管をしないようにご注意ください（目安として、電池残量が40%程度での保管をおすすめします）。

・フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
・電池残量がない状態（本機の電源が入らないほど消費している状態）での保管

内蔵電池の膨れについて

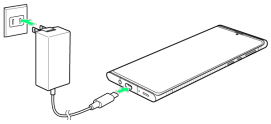
内蔵電池の使用条件によって、寿命が近づくにつれて内蔵電池が膨れることがありますが、安全上問題はありません。

内蔵電池の交換について

内蔵電池は消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。内蔵電池を交換してください。なお、内蔵電池は、お客様自身では交換できません。内蔵電池の交換については、ソフトバンクショップなどで、本機をお預かりして有料にて承ります。お問い合わせ先またはソフトバンクショップへご相談ください。

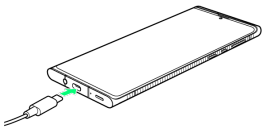
ACアダプタで充電する

オプション品のACアダプタ（USB PD対応 USB Type-C™ 急速充電ACアダプタ［ZSDBAS］（SB-AC20-TCPD））をお使いください。その他の周辺機器についてはソフトバンクのウェブサイトを参照してください。



1

本機の外部接続端子に、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを差し込む



2

ACアダプタのプラグを起こし、コンセントに差し込む

充電が始まります。

3

充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを本機から取り外す

充電が終了します。

充電時のロック画面の表示について

充電中はロック画面に充電の状態と充電完了までの残り時間（目安）などが表示されます。

・「充電中」：通常の充電状態のときに表示されます。
・「急速充電中」：急速充電をしているときに表示されます。
・「低速充電中」：低速充電をしているときに表示されます。満充電に近いときなど、状況によっては低速充電となります。
・「ダイレクト給電中」：ダイレクト給電をしているときに表示されます。詳しくは、「電池の設定」を参照してください。

充電時のご注意

防水について

ACアダプタは、防水対応していません。本機または充電器が濡れている状態では、USB Type-Cプラグを絶対に接続しないでください。
本機は防水機能を有しておりますが、濡れた状態でUSB Type-Cプラグを挿入すると、本機やUSB Type-Cプラグに付着した液体（水道水、清涼飲料水、海水、ペットの尿など）や異物などにより、感電や回路のショートなどによる異常発熱・焼損・火災・故障・やけどなどの原因となります。

コード類の取り扱いについて

コード類を強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

海外での充電について

海外での充電に起因するトラブルについては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

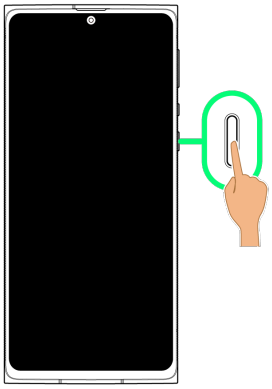
電源を入れる／切る

本機を操作しても画面が変わらない、アプリが開かないといった、正常に動作していない場合は、強制的に電源を切ってください。

電源を入れる

1

画面に「android」と表示されるまで、電源キー（長押し）



電源が入り、しばらくするとロック画面が表示されます。

・はじめて電源を入れたときは、初期設定画面が表示されることがあります。初期設定について詳しくは、「初期設定を行う」を参照してください。

2

ロック画面を上にフリック



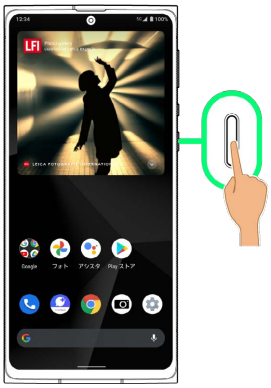
ホーム画面が表示されます。

・が表示されている場合に画面を上にフリックしたときは、このあとパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力してロックを解除する操作が必要です。

電源を切る

1

電源キー（長押し）



2

電源



3

電源を切る

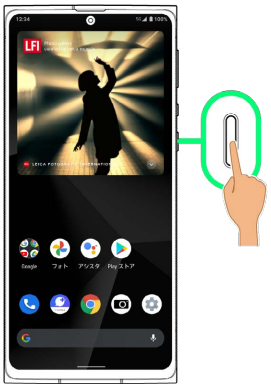


電源が切れます。

再起動する

1

電源キー（長押し）



2

電源



3

再起動



再起動します。

強制的に電源を切る

1

電源キー（8秒以上長押し）

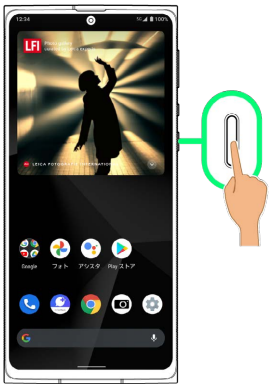


画面が消灯し、電源が切れます。

セーフモードで起動する

1

電源キー（長押し）



2

電源



3

電源を切る をロングタッチ



4

OK



セーフモードで起動します。

・セーフモードで電源を入れると、画面左下に「セーフモード」と表示されます。
・セーフモードで再起動すると、通常の状態で電源を入れることができます。
・セーフモード中は、機内モードに設定されます。セーフモードを解除しても、機内モードの設定が維持されますのでご注意ください。

セーフモードで起動時の注意

セーフモードで起動するときは、次の点にご注意ください。
・セーフモードで電源を入れる前に、必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。
・セーフモードで電源を入れると、追加していたウィジェットが削除されることがあります。

初期設定を行う

はじめて本機の電源を入れたときは、初期設定画面が表示され、Wi-FiやGoogle™ アカウントなどの設定を行うことができます。画面に従って、各項目を設定してください。
また、付属のクイックスイッチアダプターを本機の外部接続端子に接続することで、以前のスマートフォンと本機をケーブルで接続して、簡単にデータを引き継ぐことができます。
あらかじめ、電源を入れる前にSIMカードを取り付けておいてください。

データ引き継ぎについて

データの引き継ぎを始める前に

データの引き継ぎに必要なものは次のとおりです。
・本機
・クイックスイッチアダプター
・以前のスマートフォン
・以前のスマートフォンで使用していたケーブル

データの引き継ぎかた

データの引き継ぎは、はじめて本機の電源を入れたときに表示される初期設定画面から行います。初期設定画面の「アプリとデータのコピー」で、画面に従ってスマートフォン同士を接続し、データの引き継ぎを行ってください。
・クイックスイッチアダプターを利用したデータ引き継ぎについて詳しくは、次のウェブサイトをご参照ください。
http://k-tai.sharp.co.jp/support/datacopy/pdf/easy_data_copy.pdf
・あらかじめ以前のスマートフォンと本機を十分に充電しておいてください。
・あらかじめWi-FiまたはモバイルネットワークIに接続しておいてください。
・iPhone®からデータを引き継ぐときは、あらかじめiMessage®とFaceTime®をOFFにしてください。
・iPhoneのデータが暗号化されている場合は、iTunes®のパスワードが必要です。

初期設定完了後にデータの引き継ぎを行うときは

初期設定完了後にデータの引き継ぎを行う操作について詳しくは、次のウェブサイトをご参照ください。
http://k-tai.sharp.co.jp/support/datacopy/pdf/easy_data_copy.pdf

初期設定を行う

1

言語を選択して 開始



・緊急通報 をタップすると、緊急通報ができます。
・視覚補助 をタップすると、視覚補助の設定ができます。詳しくは、「ユーザー補助」を参照してください。

2

Wi-Fiに関する項目を設定



・画面に従って操作してください。
・モバイルネットワークを使用して初期設定を行うときは、セットアップ時にモバイル ネットワークを使用する を選択します。以降は、画面に従って操作してください。

3

次へ



・ほかの端末などからデータをコピーしないときは、コピーしない をタップします。

4

これまでお使いのスマートフォンの電源を入れて、ロックを解除する 次へ



・これまでお使いのスマートフォンを使用できない場合は、以前のスマートフォンを使用できない場合 をタップして、画面に従って操作してください。

5

これまでお使いのスマートフォンのケーブルを用意する 次へ



・これまでお使いのスマートフォンのケーブルがない場合は、ケーブルがない場合 をタップして、画面に従って操作してください。

6

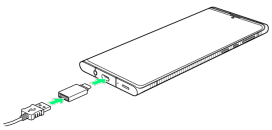
用意したケーブルを、これまでお使いのスマートフォンに接続する 次へ



・用意したケーブルが使用できない場合は、ケーブルを使用できない場合 をタップして、画面に従って操作してください。

7

ケーブルのUSBプラグをクイックスイッチアダプターのType-A端子に差し込み、クイックスイッチアダプターのUSB Type-Cプラグを本機の外部接続端子に差し込む



・クイックスイッチアダプターがない場合は、ケーブルを使用できない場合 アダプターがない場合 と操作してください。

8

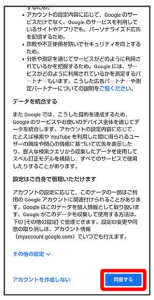
Google アカウントを設定



・Google アカウントについて詳しくは、「Google アカウントを設定する」を参照してください。
・Google アカウントを設定すると、引き継ぎ可能なデータの一覧が表示されます。

9

同意する



10

取り込む項目をタップ → コピー



取り込みが開始されます。

11

各項目を設定／確認



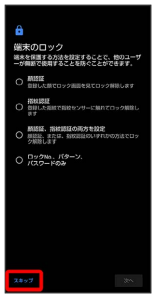
12

同意する



13

スキップ



・画面ロック解除方法をタップ → 次へ と操作すると、選択した画面ロック解除方法の設定ができます。詳しくは、「指紋認証機能を利用する」、「パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する」、「ロックNo.（PIN）で画面ロックを解除するように設定する」、「パスワードで画面ロックを解除するように設定する」、「顔認証機能を利用する」を参照してください。

14

続行



・初期設定を中断し、あとでリマインダーを受け取るときは、 中断し、リマインダーを受け取る をタップします。
・以降は、画面に従ってGoogle アシスタントを設定してください。

15

スキップ



・カードを追加 をタップしたときは、画面に従ってカード情報を登録してください。

16

各項目を設定 → 設定完了



17

完了



取り込みが完了し、初期設定が完了します。

・取り込み完了後は、ケーブルを取り外してください。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

クイックスイッチアダプター利用時のご注意

データの引き継ぎ以外の用途（充電など）には使用しないでください。

Google アカウントを設定する

Google アカウントを利用すれば、Google サービスをより便利に活用できます。Google アカウントがないと利用できなかったり、機能が制限されたりするアプリもあります。

Google アカウント利用時のご注意

Google アカウントのメールアドレスやパスワードについて

Google アカウントのメールアドレスやパスワードはお忘れにならないようご注意ください。

Google アカウント利用時の操作や表示について

アプリの自動更新などにより、操作や表示が変更されることがあります。

Google アカウントを作成する

1

ホーム画面で （設定）



2

アカウント



3

アカウントを追加



4

Google



Google アカウントのログイン画面が表示されます。

5

アカウントを作成



6

自分用



・子供用のアカウントを作成する場合は、 子供用 をタップし、画面に従って操作してください。

7

姓を入力 → 名を入力 → 次へ



8

生年月日と性別を設定／入力 → 次へ



9

メールアドレスを選択 → 次へ



・別のメールアドレスを作成する場合は、 自分で Gmail アドレスを作成 → ユーザー名（メールアドレス）を入力 → 次へ と操作してください。

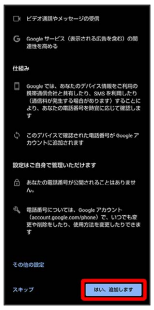
10

パスワードを入力 → 次へ



11

はい、追加します



・セキュリティ保護目的でのみ電話番号を追加するときは、その他の設定をタップします。以降は画面に従って操作してください。
・電話番号の追加をしないときはスキップをタップします。

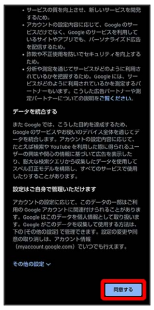
12

次へ



13

プライバシーポリシーと利用規約を確認して 同意する



14

バックアップと復元を有効にするかどうかを設定 ➔ 同意する



アカウントの作成が完了します。

Google アカウントでログインする

1

Google アカウントのログイン画面でメールアドレスを入力 ➔ 次へ



2

パスワードを入力 ➔ 次へ



3

以降は、画面に従って操作

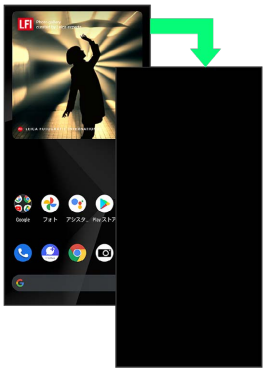


Google アカウントでのログインが完了します。

画面ロックを解除する

画面ロックについて

本機を一定時間何も操作しないと、電池の消費を抑えるため画面が消灯します（画面ロック状態）。
タッチパネル操作も受け付けなくなるので、誤動作を防ぐことができます。



・画面点灯時に電源キーを押すと、手動で画面ロック状態にすることができます。

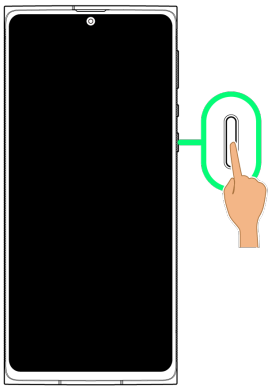
音楽再生中に画面ロック状態になったとき

音楽再生は継続されます。画面消灯（画面ロック）中に電源キーを押すと、ロック画面に操作パネルが表示され、操作することができます（利用するアプリによっては、動作が異なる場合があります）。

画面ロックを解除する

1

画面消灯（画面ロック）中に電源キー



ロック画面が表示されます。

2

ロック画面を上にフリック



画面ロックが解除されます。

・が表示されている場合に画面を上にフリックしたときは、このあとパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力してロックを解除する操作が必要です。

その他の画面点灯方法について

画面消灯（画面ロック）時に、本機を持ち上げて静止すると画面を点灯させることができます（持つと画面点灯）。詳しくは、「自動画面点灯の設定」を参照してください。

画面ロック解除方法を変更する

セキュリティを強化するため、画面を指でなぞる形を登録して解除したり、ロックNo.（PIN）やパスワードを入力して解除したり、指紋や顔で解除したりするように設定することもできます。詳しくは、「指紋認証機能を利用する」、「パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する」、「ロックNo.（PIN）で画面ロックを解除するように設定する」、「パスワードで画面ロックを解除するように設定する」、「顔認証機能を利用する」を参照してください。

ケースについて

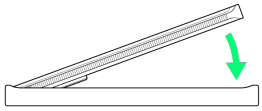
本機にケースを取り付けると、落下や衝撃によるダメージから側面や背面を保護することができます。

ケースを取り付ける

ケースは本機の上部（標準カメラ側）から取り付けてください。下部から取り付けると、ケースが破損する原因となります。

1

本機とケースの向きを合わせ、本機の上部（標準カメラ側）をケースに入れて、矢印の向きにはめ込む



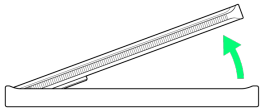
ケースの取り付けが完了します。

ケースを取り外す

ケースは本機の下部から取り外してください。上部（標準カメラ側）から取り外すと、ケースが破損する原因となります。

1

本機の下部を矢印の向きに持ち上げ、ケースから取り外す



ケースの取り外しが完了します。

レンズキャップについて

標準カメラにレンズキャップを取り付けると、傷や汚れからレンズを保護することができます。

レンズキャップを取り付ける

1

標準カメラにレンズキャップを取り付ける



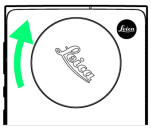
レンズキャップの取り付けが完了します。

・取り付ける際は、レンズキャップとケース右上の「Leica」のロゴの向きを合わせてください。

レンズキャップを取り外す

1

レンズキャップを回転させて取り外す



レンズキャップの取り外しが完了します。

・レンズキャップの下部を押しても取り外すことができます。

操作に自信のない方は

スマホはじめてガイドについて.....56

スマホはじめてガイドについて

スマートフォンの基本的な使いかたの学習や、設定を簡単に変更することができます。

スマホはじめてガイドを利用する

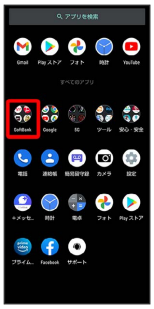
1

ホーム画面を上にフリック



2

（SoftBank）



3

（スマホはじめてガイド）



スマホはじめてガイドのトップ画面が表示されます。

・はじめて起動したときは、（スマホはじめてガイド）のご利用にあたっての注意に関する確認画面が表示されます。画面に従って操作してください。

スマホはじめてガイドでできること

1

スマホはじめてガイドは、スマホでよく使う機能の練習や、基本的な設定をかんたんに行うことができます。



2

「お好みに変更」からスマホの基本的な設定をかんたんに変更することができます。



3

「使い方の練習」では、スマホでよく使う基本的な機能を、実際の画面で練習することができます。



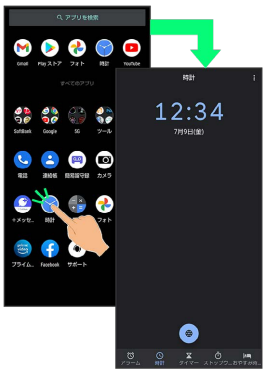
基礎知識／基本操作

基本的な操作のしくみ.....58
タッチパネルの使いかた.....59
マナーモードを利用する.....60
機内モードを利用する.....62
文字を入力する（Gboard™）.....63
文字を入力する（S-Shoin）.....69
システムアップデートする.....73

基本的な操作のしくみ

項目選択と画面移動

項目やアイコン、画面のボタンなどをタップすると、該当する操作の画面に移動します。



・1つ前の画面に戻るときは、画面端から左／右にフリックします。

ホーム画面への移動

画面端のアイコンが表示される領域を「ナビゲーションバー」と呼びます。ナビゲーションバーを上にフリックすると、ホーム画面に移動します。



メニュー操作

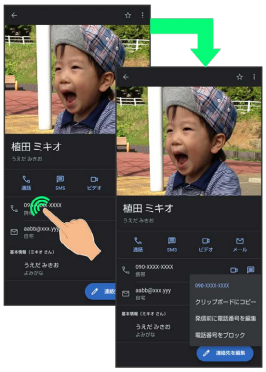
1

画面上部の ⋮ をタップすると、その画面で利用できる機能の設定や項目が画面に表示されます。



2

画面をロングタッチすると、利用できる設定や項目が表示される画面もあります。



タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。

タッチパネルについて

タッチパネルが意図しない動作をするとき

タッチパネル（ディスプレイ）に触れていないのに本機が勝手に動作したり、触れても本機が反応しない場合は、電源キーを押して画面を消灯させたあと、再度電源キーを押して画面を点灯させてから操作してください。
タッチパネルの端に触れて意図しない動作をしてしまうときは、画面端のタッチ抑止を設定してください。

タッチパネルの利用について

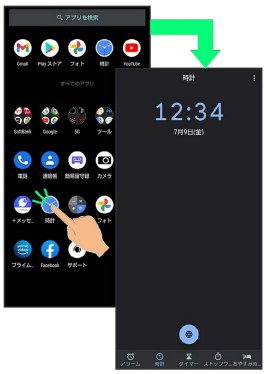
次のような操作を行うと、動作しないことがあります。
・手袋をした指や爪の先での操作
　手袋をした指で操作するときは、グローブモードを設定してください。
・ペン、ボールペン、鉛筆など先のとがったものでの操作
・異物をタッチパネルに載せたままでの操作
・水分が付着した状態での操作

タッチパネル利用時のご注意

誤動作の原因となりますので、次の点にご注意ください。
・濡れた指で操作しない
・タッチパネルに水滴がついている状態で操作しない
　タッチパネルに水滴がついているときは、水滴を柔らかい布などで拭いてからご使用ください。
・強く押し過ぎない
・ディスプレイにシールやシート類（市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど）を貼らない

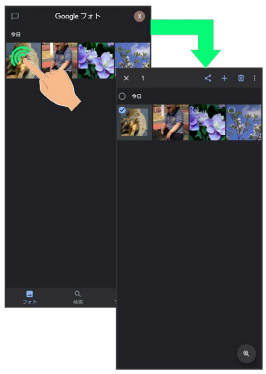
タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。



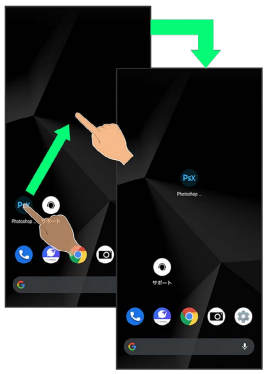
ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。



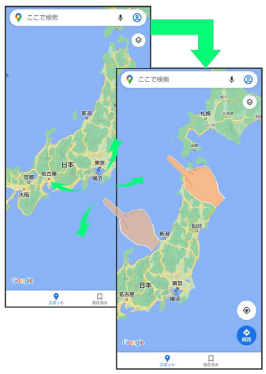
ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。



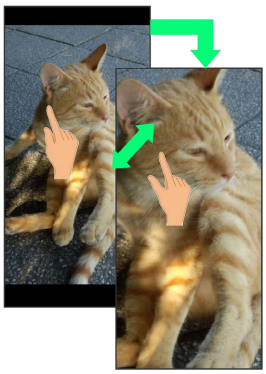
フリック（スワイプ）

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。



ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。



マナーモードを利用する

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。
クイック設定パネルからマナーモードを設定することもできます。

マナーモードの種類について

設定できるマナーモードの種類は次のとおりです。
・バイブ
着信音や操作音は鳴らず、着信時などはバイブレータが動作します。
・ミュート
着信音や操作音は鳴らず、着信時などはバイブレータも動作しません。

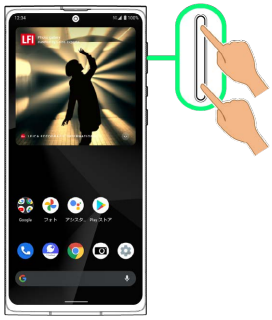
マナーモード設定中の注意

マナーモードを設定していても、写真撮影時のシャッター音、動画撮影時の撮影開始／終了音、アラーム音、メディア音などは鳴ります。
・アラーム音／メディア音については、「サイレント モード」を利用することで、音が鳴らないように設定することもできます。詳しくは、「音の設定」を参照してください。

マナーモード（バイブ）に設定する

1

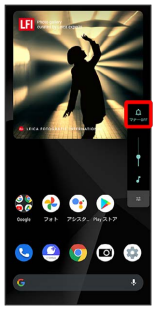
音量Upキー／音量Downキーを押す



音量バーが表示されます。

2

（マナーOFF）



アイコンが （バイブ）に変わり、マナーモード（バイブ）に設定されます。

マナーモード（バイブ）利用時の操作

クイック設定パネルから設定する

クイック設定パネルからマナーモード（バイブ）を設定することができます。

ステータスバーを下にフリック

アイコンが に変わり、マナーモード（バイブ）に設定されます。

マナーモード（バイブ）を解除する

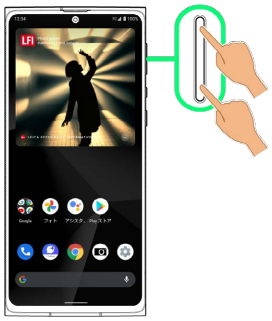
音量Upキー／音量Downキーを押して音量バーを表示させ、
（バイブ） （ミュート）

アイコンが （マナーOFF）に変わり、マナーモードが解除されます。

マナーモード（ミュート）に設定する

1

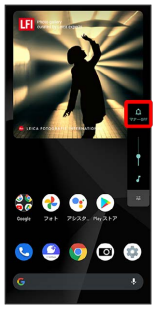
音量Upキー／音量Downキーを押す



音量バーが表示されます。

2

（マナーOFF）



アイコンが （バイブ）に変わり、マナーモード（バイブ）に設定されます。

3

音量バーが表示されている間に （バイブ）



アイコンが （ミュート）に変わり、マナーモード（ミュート）に設定されます。

マナーモード（ミュート）利用時の操作

クイック設定パネルから設定する

クイック設定パネルからマナーモード（ミュート）を設定することができます。

ステータスバーを下にフリック

アイコンが に変わり、マナーモード（ミュート）に設定されます。

マナーモード（ミュート）を解除する

音量Upキー／音量Downキーを押して音量バーを表示させ、 （ミュート）

アイコンが （マナーOFF）に変わり、マナーモードが解除されます。

機内モードを利用する

電源を入れたまま、電波を発する機能を無効にすることができます。

機内モードを設定する

1

ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

2

通知パネルを下にフリック



クイック設定パネルが表示されます。

・通知パネルが開いてない状態で、ステータスバーを2本の指で下にフリックしても、クイック設定パネルが表示されます。

3

機内モード （ 表示）



機内モードが設定されます。

機内モードを解除する

クイック設定パネルで 機内モード （ 表示）

機内モード利用時のご注意

機内モード設定中でもWi-Fi機能やBluetooth®機能を有効にすることができます。
他の機器とBluetooth®機能で接続中は、機内モードを設定してもBluetooth®機能は無効になりません。

文字を入力する（Gboard™）

キーボードについて（Gboard）

本機の文字入力は、画面に表示されるソフトウェアキーボードで行います。ソフトウェアキーボード（Gboard）には、1つのキーに複数の文字が割り当てられている「12 キー」と、1つのキーに1つの文字が割り当てられている「QWERTY」などがあります。

・Gboardの自動更新などにより、操作や表示が変更されることがあります。
・ソフトウェアキーボードは、文字入力欄をタップすると表示されます。非表示にするときは、 をタップします。

キーボードを切り替える（Gboard）

1

文字入力画面で ⚙ ➡ 言語



2

日本語



3

12 キー ／ QWERTY ／ 手書き ／ GODAN



・キーボードは複数選択できます。

4

完了 ➡ ⬅ ➡ ⬅



5

🌐



入力方式が切り替わります。

・🌐 をタップするたびに、手順 3 で選択したキーボードに、順番に切り替わります。

12キー画面の見かた



1	ツールバー[1]
2	同じキーに割り当てられた文字を逆順に表示（文字確定後は、文字を確定前の状態に戻す）
3	カーソルを左に移動（文字入力中は、変換の区切りを変更）
4	絵文字／ステッカー／顔文字／記号を入力
5	文字入力モードを切り替え
6	文字を削除
7	カーソルを右に移動（文字入力中は、変換の区切りを変更）
8	スペース入力
9	改行（文字入力中は、文字を確定）
10	大文字⇔小文字変換／゛゜入力
11	文字を入力
12	通常変換候補を表示[2]

1　表示するアイテムを変更することもできます。詳しくは、「ツールバーについて（Gboard）」を参照してください。

2　文字入力中に表示されます。

QWERTY画面の見かた



1 ツールバー[1]
2 文字を入力
3 大文字⇔小文字を切り替え[2]
4 文字入力モードを切り替え
5 絵文字／ステッカー／顔文字／記号を入力（文字入力中は、？を入力）
6 スペース入力（文字入力中は、通常変換候補を表示）
7 文字を削除
8 改行（文字入力中は、文字を確定）
9 カーソルを右に移動（文字入力中は、変換の区切りを変更）
10 カーソルを左に移動（文字入力中は、変換の区切りを変更）

1 表示するアイテムを変更することもできます。詳しくは、「ツールバーについて（Gboard）」を参照してください。
2 をタップするたびに、「大文字入力」→「小文字入力」の順に切り替わります。 を2回タップすると、「大文字固定入力」に切り替わります。

ツールバーについて（Gboard）

ツールバーに表示されるアイコン（アイテム）は、次のような機能があります。また、表示されるアイテムを入れ替えることもできます。

アイコン	説明
	ツールバーに表示されるアイテムの表示／非表示を切り替えます。
	絵文字／ステッカー／顔文字／記号を使用できます。
	クリップボードを使用できます。[1]
	設定メニューを表示します。 をタップすると前の画面に戻ります。
	キーボードのテーマを設定できます。
	その他のアイコンを表示します。ツールバーに表示されるアイテムを入れ替えることもできます。
	音声入力モードに切り替えます。
	片手モードに切り替えます。
	テキスト編集画面に切り替えます。
	他のユーザーとGboardを共有します。
	入力中に翻訳するモードに切り替えます。
	フローティングキーボードに切り替えます。 をドラッグするとキーボードを移動できます。

1 クリップボードをオンにする をタップして有効にしてください。

1

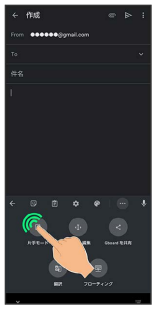
文字入力画面で



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

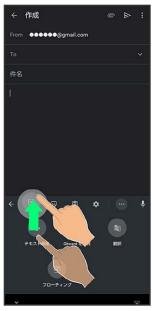
2

追加したいアイテムをロングタッチ



3

ツールバーの追加したい位置までドラッグ



ツールバーに選択したアイテムが表示されます。

文字種（文字入力モード）を切り替える

1

文字入力画面で あa1



文字入力モードに応じたソフトウェアキーボードが表示されます。

・あa1 をタップするたびに、「半角英字入力」→「半角数字入力」→「ひらがな漢字入力」の順に切り替わります。

文字入力を練習する

スマホはじめてガイドで文字入力の練習ができます。
詳しくは、「スマホはじめてガイドについて」を参照してください。

ひらがなを入力する（12キー）

「でんわ」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で た （4回：て） ➔ ゛゜ （1回：て→で） ➔ わ （3回：ん） ➔ ▸ ➔ わ （1回：わ） ➔ ↵



「でんわ」が入力されます。

・同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するときは、最初の文字の入力後に ▸ をタップしたあと、次の文字を入力します。入力した文字の背景色が変わったあとは、そのまま次の文字が入力できます。
・キーをくり返しタップせず、キーをロングタッチしたときに表示されるキー入力ガイドを利用して文字を入力することもできます。詳しくは、「フリック入力について」を参照してください。

フリック入力について

12キーで入力するとき、キーをくり返しタップすることなく上下左右にフリックすることで、入力したい文字を入力できます。

・キーをロングタッチすると、キー入力ガイドがポップアップで表示されます。キーをタップしたまま入力する文字の方向へフリックし、入力します。



入力する文字	操作
あ	あ を1回タップ
い	あ に触れたまま左にフリック
う	あ に触れたまま上にフリック
え	あ に触れたまま右にフリック
お	あ に触れたまま下にフリック

・フリック入力時のキーポップアップの有効／無効を ⚙ ➔ 設定 ➔ キー押下時にポップアップ で設定することができます。

音声で文字を入力する

1

文字入力画面で



音声入力画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・アプリによっては、利用できないことがあります。

2

送話口に向かって話す



話した内容が文字として入力されます。

文字を修正する

「また、お願いします」を「また明日お願いします」に修正する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で ◀ ／ ▶ をタップして、修正する文字の右にカーソルを移動 ⌫



カーソル左の文字が消えます。

2

正しい文字を入力



修正が完了します。

文字を切り取り／コピーして貼り付ける

「明日またお願いします」を「また明日お願いします」に修正する方法を例に説明します。

・アプリにより表示されるアイコンが異なる場合があります。

1

文字入力画面の入力済みの文字をロングタッチ



2

／ を左右にドラッグして、切り取り／コピーする文字を選択



・全選択するときは、 すべて選択 をタップします。

3

切り取り ／ コピー



4

貼り付ける位置をタップ



5



6

貼り付け



切り取り／コピーした文字が貼り付けられます。

・をドラッグすると、貼り付ける位置を調節できます。
・ツールバーに切り取り／コピーした文字が表示されているときは、表示された文字をタップしても、貼り付けできます。
・ 貼り付ける文字をタップしても、貼り付けできます。あらかじめクリップボードを有効にしてください。アプリによっては、利用できないことがあります。

文字列を共有する

文字入力画面で入力済みの文字列をロングタッチ 共有 共有方法をタップ 画面に従って操作

・アプリによっては、利用できないことがあります。

Gboardの設定を行う

Gboardに関する動作を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
言語	キーボードを切り替えることができます。詳しくは、「キーボードを切り替える（Gboard）」を参照してください。
設定	キーやレイアウトなどに関する設定ができます。
テーマ	キーボードの背景を、撮った写真や選択したテーマに設定できます。
テキストの修正	入力候補や自動修正などについて設定できます。
グライド入力	グライド入力について設定できます。
音声入力	音声入力について設定できます。
クリップボード	コピーした文字や画像を候補バーに表示させるかどうかを設定します。
単語リスト	単語の登録／編集や登録した単語の削除ができます。
検索	予測検索などを設定できます。
Gboard を共有	他のユーザーとGboardを共有します。
詳細設定	キーボードの使用統計情報をGoogleに自動送信するかどうかや、入力したデータなどを学習させるかどうかなどを設定します。
評価のお願い	Gboardについて評価します。

1

文字入力画面で



2

各項目をタップして設定



Gboardの設定が完了します。

文字を入力する（S-Shoin）

ソフトウェアキーボードをS-Shoinに切り替える

ソフトウェアキーボード（Gboard）は、S-Shoinに切り替えることができます。

1

文字入力画面で



2

日本語S-Shoin



S-Shoinに切り替わります。

キーボードについて（S-Shoin）

本機の文字入力は、画面に表示されるソフトウェアキーボードで行います。ソフトウェアキーボード（S-Shoin）には、1つのキーに複数の文字が割り当てられている「テンキーボード」と、1つのキーに1つの文字が割り当てられている「QWERTYキーボード」があります。

・ソフトウェアキーボードは、文字入力欄をタップすると表示されます。非表示にするときは、 をタップします。

キーボードを切り替える（S-Shoin）

1

文字入力画面で ⚙ ➔ キーボードタイプ



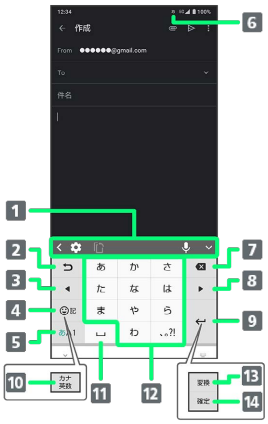
2

テンキーボード ／ QWERTYキーボード



入力方式が切り替わります。

テンキーボード画面の見かた



1	ツールバー[1]
2	同じキーに割り当てられた文字を逆順に表示（文字確定後は、文字を確定前の状態に戻す。文字削除後は、削除した文字を5文字まで戻す）
3	カーソルを左に移動（文字入力中は、変換の区切りを変更）
4	絵文字／記号／顔文字を入力（ロングタッチすると、入力拡張プラグインを表示）
5	文字入力モードを切り替え
6	現在の文字入力モード
7	文字を削除
8	カーソルを右に移動（文末では、スペース入力。文字入力中は、変換の区切りを変更）
9	改行
10	カタカナ／英数字変換[2、3]
11	スペース入力（文字入力中は、大文字⇔小文字変換／゛゜入力）
12	文字を入力
13	通常変換候補を表示[3、4]
14	文字を確定[3]

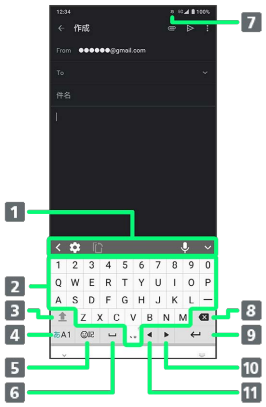
1 表示するアイテムを変更することもできます。詳しくは、「ツールバーについて（S-Shoin）」を参照してください。

2 ⚙ ➔ その他 ➔ 表示 の カナ英数キー表示 が有効のときに表示されます。

3 文字入力中に表示されます。

4 ⚙ ➔ その他 ➔ 表示 の 変換キー表示（テンキーボード） が有効のときに表示されます。

QWERTYキーボード画面の見かた



1 ツールバー[1]
2 文字を入力
3 大文字⇔小文字を切り替え[2]
4 文字入力モードを切り替え
5 絵文字／記号／顔文字を入力（ロングタッチすると、入力拡張プラグインを表示。文字入力中は、カタカナ／英字変換[3]）
6 スペース入力（文字入力中は、通常変換候補を表示）
7 現在の文字入力モード
8 文字を削除
9 改行（文字入力中は、文字を確定）
10 カーソルを右に移動（文末では、スペース入力。文字入力中は、変換の区切りを変更）
11 カーソルを左に移動（文字入力中は、変換の区切りを変更）

1 表示するアイテムを変更することもできます。詳しくは、「ツールバーについて（S-Shoin）」を参照してください。
2 をタップするたびに、「大文字入力」→「大文字固定入力」→「小文字入力」の順に切り替わります。
3 → その他 → 表示 の カナ英数キー表示 が有効のときに表示されます。

ツールバーについて（S-Shoin）

ツールバーに表示されるアイコン（アイテム）は、次のような機能があります。また、表示されるアイテムを入れ替えることもできます。

アイコン	説明
	ツールバーに表示されるアイテムを切り替えます。
	設定メニューを表示します。 をタップすると前の画面に戻ります。
	コピーした文字を貼り付けます。
	音声入力モードに切り替えます。
	ツールバーを隠します。
	ドラッグしてキーボードを移動します。
	フローティングキーボードに切り替えます。 をタップするとキーボードの透過度を調整できます。 をタップすると通常のキーボードに戻ります。
	ドラッグしてキーボードの大きさを調整します。
	キーボードを切り替えることができます。詳しくは、「キーボードを切り替える（S-Shoin）」を参照してください。
	文字入力モードを切り替えることができます。
	単語を登録できます。
	入力拡張プラグインを使用できます。
	キーボードイメージを選択できます。
	キー操作音やキー操作バイブなどについて設定できます。
	フリックの感度、自動カーソル移動などを設定できます。
	連携する外部アプリを選択できます。

1

文字入力画面で、ツールバーに が表示されているときに



・ツールバーに が表示されていないときは、 をタップしてツールバーを切り替えてください。

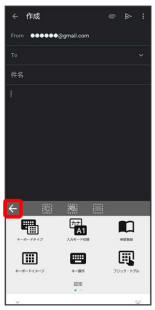
2

ツールバーでアイテムを表示したい場所をタップ



3

入れ替えるアイテムをタップ



ツールバーに選択したアイテムが表示されます。

・空き地にする を選択すると、アイテムを非表示にすることができます。

文字入力について

文字入力などの基本的な操作方法について詳しくは、「文字種（文字入力モード）を切り替える」、「ひらがなを入力する（12キー）」、「フリック入力について」、「音声で文字を入力する」、「文字を修正する」、「文字を切り取り／コピーして貼り付ける」を参照してください。一部、GboardとS-Shoinで操作方法が異なる場合もあります。

S-Shoinの設定を行う

S-Shoinに関する動作を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
キーボードタイプ	キーボードを切り替えることができます。詳しくは、「キーボードを切り替える（S-Shoin）」を参照してください。
入力モード切替	文字入力モードを切り替えることができます。
単語登録	単語を登録できます。
キーボードイメージ	キーボードイメージを選択できます。
キー操作	キー操作音やキー操作バイブなどについて設定できます。
フリック・トグル	フリックの感度、自動カーソル移動などを設定できます。
外部アプリ連携	連携する外部アプリを選択できます。
辞書	ユーザー辞書の登録／編集やオプション辞書の利用などを設定できます。
学習辞書リセット	学習辞書の内容をすべて消去します。
設定リセット	S-Shoinの設定をお買い上げ時の状態に戻します。
その他	S-Shoin設定画面を開きます。S-Shoinに関する詳細な設定ができます。

1

文字入力画面で



2

各項目をタップして設定



S-Shoinの設定が完了します。

システムアップデートする

ネットワークを利用して本機のシステムアップデートが必要かどうかを確認し、必要なときには手動でアップデートできます。確認／アップデートには、通信料はかかりません。

システムアップデートに関するご注意

アプリについて

新しいアプリが追加／更新されたり、アプリの名称やアイコン、操作方法、画面表示などが変更されたりすることがあります。

システムアップデート時のご注意

システムアップデートするときは、次の点についてご注意ください。

・システムアップデートには時間がかかることがあります。
・電波状態の良い所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。システムアップデート途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、アップデートに失敗することがあります（アップデートに失敗すると本機が使用できなくなることがあります）。
・システムアップデート中は絶対にSIMカードを取り外したり、電源を切らないでください。アップデートに失敗することがあります。システムアップデートに失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先までご連絡ください。

データバックアップについて

本機の状況（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、システムアップデート前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

システムアップデートする

システムアップデートが必要なときは、通知が表示されます。通知をタップし、画面に従って操作してください。通知が表示されない場合などは、次の手順で必要かどうかを確認してアップデートできます。

1

ホーム画面で （設定） システム



2

詳細設定 システム アップデート



システムアップデート画面が表示されます。

3

アップデートを確認



4

以降は、画面に従って操作



システムアップデートが実行されます。

・システムアップデート中も他の機能を使用できます。ただし、システムアップデートの通知後10日間は、システムアップデート中に他の機能を使用していると、アップデートのインストールが一時的に停止されます。 再開 をタップすると、インストールが再開され、他の機能も使用可能になります。
・システムアップデートが進むと最後に 今すぐ再起動 が表示されます。タップして、システムアップデートを完了させてください。

「今すぐ再起動」をタップしても再起動しなかったとき

システムアップデートに失敗すると、本機が使用できなくなる場合があります。本機が使用できなくなった場合は、お問い合わせ先にご相談ください。

画面の見かた

画面について.....76
画面上部（ステータスバー）のアイコンの見かた.....84
お知らせを確認する（通知パネル）.....86
お知らせを確認する（クイック設定パネル）.....88

画面について

ロック画面の見かた

ロック画面は、電源を入れたときや、画面消灯（画面ロック）時に電源キーを押したときに表示される、本機への入口となる画面です。
ロック画面では、画面ロックを解除したり、画面左下から斜め上にフリックすることでGoogle アシスタントを、画面右下から斜め上にフリックすることで（カメラ）をすぐに起動したりすることができます。
ロック画面の壁紙は変更することもできます。詳しくは、「壁紙を変更する」を参照してください。



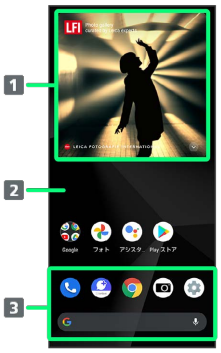
1 ロック画面のテキストを表示[1]
2 時刻と日付を表示
3 電話着信やメール受信、アプリからの通知などを表示[2]
4 画面ロックの状態を表示
5 エモパーからのメッセージやニュースを表示（エモパーエリア）[3]

1 ロック画面にテキストを追加 を設定しているときに表示されます。詳しくは、「ディスプレイ設定」を参照してください。
2 ロック画面の通知を整理 が有効のときは、1度見た通知は2度目以降は表示されません。詳しくは、「ディスプレイ設定」、「アプリと通知」を参照してください。
3 エモパーを設定すると表示されます。詳しくは、「エモパーを利用する」を参照してください。

ホーム画面とアプリ一覧画面

本機のおもな操作は「ホーム画面」と、アプリを一覧表示した「アプリ一覧画面」から行います。ホーム画面を上にフリックするとアプリ一覧画面が表示され、アプリを起動したり、本機の設定変更などを行ったりすることができます（ほかのホーム画面アプリを使用してホーム画面を変更することもできます）。

ホーム画面の見かた



1 LFIウィジェット
LEICA FOTOGRAFIE INTERNATIONAL（LFI）に掲載されている写真が表示されます。
／ をタップすると、写真の表示を切り替えることができます。[1]
写真をタップすると、LFI GALLERYのウェブサイトで写真の詳細情報などを確認できます。

2 デスクトップシート
アプリのショートカットやフォルダ、ウィジェットを自由に配置できます。また、左右にフリックするとシートを切り替えることができます。

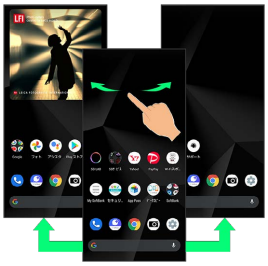
3 お気に入りトレイ
アプリのショートカットやフォルダを自由に配置できます。ホーム画面の各シートからすばやくアプリを起動したり、Google™ 検索バーを利用できます。

1 表示する写真の種類を設定しておいてください。詳しくは、「LFIウィジェットを設定する」を参照してください。

ホーム画面シートを切り替える

ホーム画面は複数のシートに分かれています。
各シートを左右にフリックすると、ホーム画面シートを切り替えることができます。

・ホーム画面にウィジェットや機能ショートカットを追加することで、ホーム画面シートを増やすこともできます。詳しくは、「ショートカットを追加する」、「ウィジェットを追加する」を参照してください。



アプリー覧画面の見かた



1 アプリを検索

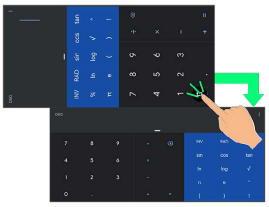
2 おすすめアプリを表示

3 アプリー覧
タップしてアプリを起動できます。詳しくは、「アプリを起動する」を参照してください。

縦画面と横画面

本機を横向きに回転させると、ナビゲーションバーに が表示されます。 をタップすると、表示画面が横表示に切り替わります。縦表示に切り替えるときは、本機を縦向きに回転させて をタップします。

画面の自動回転 を有効にしているときは、本機を横向きに回転させると、自動的に表示画面も横表示に切り替わります。詳しくは、「クイック設定パネルの見かた」、「ディスプレイ設定」、「ユーザー補助」を参照してください。



マルチウインドウ

本機の表示画面を分割し、2つのアプリを表示、操作できます。

・アプリによっては、マルチウインドウで表示できないものがあります。

1

画面下部から上にドラッグ



アプリの使用履歴画面が表示されます。

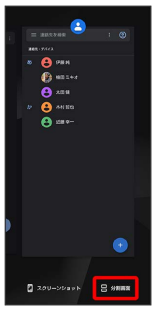
2

アプリの履歴を左右にドラッグして、操作したいアプリの履歴を選択



3

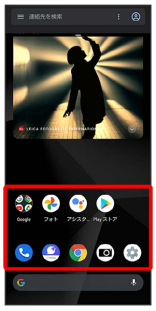
分割画面



マルチウインドウ画面が表示され、選択したアプリが画面上部に表示されます。

4

ホーム画面／アプリ一覧画面から、次に操作したいアプリをタップ



マルチウインドウ画面下にタップしたアプリが表示されます。

・アプリの使用履歴画面でアプリの履歴のアイコンをタップ 分割画面 と操作しても画面を分割できます。

マルチウインドウ画面表示時の操作

マルチウインドウ上部／下部の領域を変更する

仕切りバー（ ）を上下にドラッグ

アプリを切り替える

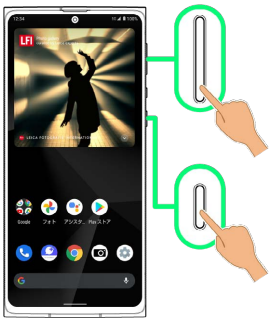
を上にフリック 操作したいアプリをタップ

マルチウインドウを終了する

仕切りバー（ ）を上下にフリック

スクリーンショットを撮る

電源キーと音量Downキーを同時に長押しすると、表示されている画面のスクリーンショットを撮ることができます。



・一部、利用できないアプリもあります。
・撮ったスクリーンショットは、（フォト）などから確認することができます。
・Clip Nowを利用して、画面の隅から中心に向かってドラッグして、スクリーンショットを撮ることもできます。詳しくは、「スクリーンショットを撮る（Clip Now）」を参照してください。

画面を録画する

表示中の画面を動画として録画できます。

・撮った動画は内部ストレージに保存され、（フォト）などから確認することができます。

1

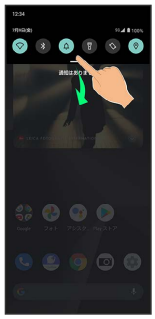
ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

2

通知パネルを下にフリック



クイック設定パネルが表示されます。

・通知パネルが開いてない状態で、ステータスバーを2本の指で下にフリックしても、クイック設定パネルが表示されます。

3

スクリーン レコード 開始



スクリーンレコード開始画面が表示されます。

4

開始



ステータスバーにカウントダウンが表示され、録画を開始します。

5

通知パネルで タップして停止



録画が停止します。

・クイック設定パネルで スクリーン レコード 停止 をタップしても録画を停止できます。

画面録画時の操作

録画する動画に音声を含めるかどうかを設定する

スクリーンレコード開始画面で「録音」の ／

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。

・ 録音 をタップすると、録音する音声を設定できます。

録画中のタップ操作を白い丸で記録するかどうかを設定する

スクリーンレコード開始画面で 画面上のタップも記録する

・ 画面上のタップも記録する をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

画面を録画するときのご注意

アプリによっては録画できない場合があります。

壁紙を変更する

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ



2

壁紙



3

アプリ（ （フォト）など）をタップ



4

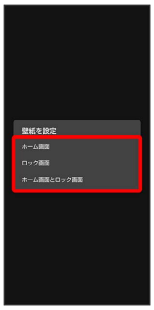
壁紙を選択



・選択したアプリによっては操作が異なる場合があります。画面に従って操作してください。

5

ホーム画面 ／ ロック画面 ／ ホーム画面とロック画面



設定が完了します。

・ホーム画面 をタップすると、ホーム画面にのみ選択した壁紙を設定できます。
・ロック画面 をタップすると、ロック画面にのみ選択した壁紙を設定できます。
・ホーム画面とロック画面 をタップすると、ホーム画面とロック画面の両方に選択した壁紙を設定できます。

ロックフォトシャッフルを利用する

ロック画面を表示するたびにロック画面の壁紙をランダムで切り替えます。

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ ➔ 壁紙 ➔ ロックフォトシャッフル ➔ ロックフォトシャッフル（ 表示） ➔ ロックフォトシャッフルで表示させるフォルダを選択（ 表示）

・選択したフォルダ内のすべての画像から、ランダムで表示されます。
・フォルダ名の右の ＞ をタップすると、フォルダに入っている画像を確認できます。
・ホーム画面で （設定） ➔ 便利機能 ➔ ロックフォトシャッフル と操作してもロックフォトシャッフルを利用できます。

ショートカットを追加する

1

アプリ一覧画面でアプリをロングタッチし、「ホーム画面に追加」までドラッグ



ショートカットが自動で追加されます。

機能ショートカットについて

アプリをロングタッチすると、アプリにより機能へのショートカットが表示される場合があります。機能ショートカットをロングタッチし、ホーム画面の追加したい位置で指を離すと、機能へのショートカットとして追加することができます。

・画面の端に表示されるシートまでドラッグすると、シートを切り替えて機能のショートカットを追加できます。一番右端のシートまでドラッグすると、シートを1枚増やして追加できます。



ショートカットを削除する

ホーム画面でショートカットのアイコンをロングタッチ ➔ 「削除」までドラッグ

ウィジェットを追加する

追加できるウィジェットは次のとおりです。

ウィジェット名	説明
エモパー	エモパーとのコミュニケーション度合いなどを確認したり、エモパーの設定をすることができます。
時計エモパー	日時や現在地の天気、エモパーからのあいさつを表示します。
からだメイト	（からだメイト）を起動したり、現在の歩数を表示します。
カレンダー スケジュール	近い予定を表示します。
カレンダーの［月］ビュー	月単位でカレンダーを表示します。
スポーツナビ 注目の試合	スポーツナビの注目の試合を表示します。
データ引継	データ引継のショートカットを利用できます。
ドライブ	Google ドライブ™を利用できます。
ドライブのショートカット	Google ドライブに保存しているデータをすぐに確認できます。
ドライブのスキャン	Google ドライブのスキャン機能を利用できます。
運転モード	運転モードで地図を表示します。
経路を検索	あらかじめ目的地を登録しておくことで、現在地からの経路をすぐに検索できます。
現在地を共有	指定した相手とリアルタイムの現在地情報を共有できます。
交通状況	現在地付近の交通状況を確認できます。
友だちの現在地	指定した相手の現在地情報を確認できます。
アナログ時計	アナログ時計を表示します。
デジタル時計	デジタル時計を表示します。
設定のショートカット	設定のショートカットを利用できます。
天気	選択した地域の天気を表示します。
便利機能	便利機能を表示します。
直接メッセージを送る	特定の連絡先を宛先にして、すぐにSMSを作成できます。
直接発信	特定の電話番号にすぐに発信できます。
連絡先	特定の連絡先の詳細を確認できます。
Chrome で検索	Chrome™の検索を利用できます。
Chrome のブックマーク	Chromeのブックマーク一覧を表示します。
Gmail	選択したラベルのメールをすぐに確認できます。
Gmailのラベル	選択したラベルのメールを表示します。
一覧	日時や天気、カレンダーの予定などを表示します。
検索	ウェブサイトや本機内を検索できます。
Sound Search	近くで流れている曲の名前を検索できます。
Google ニュース	Google ニュース™を表示します。
LFI widget	LEICA FOTOGRAFIE INTERNATIONAL（LFI）に掲載されている写真を表示します。
YouTube Music	（YT Music）を起動したり、音楽を再生できます。

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ



2

ウィジェット



ウィジェット一覧が表示されます。

3

追加したいウィジェットをロングタッチ



4

ホーム画面の追加したい位置までドラッグ



ウィジェットが追加されます。

・画面の端に表示されるシートまでドラッグすると、シートを切り替えてウィジェットを追加できます。一番右端のシートまでドラッグすると、シートを1枚増やして追加できます。

ウィジェットを削除する

ホーム画面でウィジェットをロングタッチ 「削除」までドラッグ

LFIウィジェットを設定する

LFIウィジェットに表示する写真の種類について設定します。

1

ホーム画面でLFIウィジェットをロングタッチ



2

「セットアップ」までドラッグ



3

各項目を設定 保存



設定が完了します。

フォルダを追加する

フォルダを追加し、アイコンをまとめることができます。

・お気に入りトレイやアプリ一覧画面にもフォルダを作成できます。

1

ホーム画面で、まとめたいアイコンをロングタッチ



2

まとめたいアイコンにドラッグ



フォルダが追加され、2つのアイコンがフォルダ内に保存されます。

フォルダ利用時の操作

フォルダ名を変更する

ホーム画面でフォルダをタップ ➔ ウィンドウ下部のフォルダ名入力欄をタップ ➔ フォルダ名を入力 ➔ ✓

・お気に入りトレイやアプリ一覧画面でも同様に操作できます。

アイコンをフォルダに入れる

ホーム画面でアイコンをロングタッチ ➔ フォルダにドラッグ

・お気に入りトレイやアプリ一覧画面でも同様に操作できます。

アイコンをフォルダから出す

ホーム画面でフォルダをタップ ➔ アイコンをロングタッチ ➔ フォルダ外にドラッグ

・お気に入りトレイやアプリ一覧画面でも同様に操作できます。

フォルダを削除する

ホーム画面でフォルダをロングタッチ ➔ 「削除」までドラッグ

・お気に入りトレイでも同様に操作できます。
・フォルダ内のアプリも削除されます。

アイコンやウィジェットの配置を変更する

アイコンは、お気に入りトレイやアプリ一覧画面でも配置を変更できます。

1

ホーム画面で、アイコン／ウィジェットをロングタッチ



2

移動する位置までドラッグ

アイコン／ウィジェットが移動します。

・アイコンをフォルダにドラッグすると、フォルダ内に移動することができます。

ホーム画面の設定をする

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
通知ドット	通知があったとき、アプリのアイコンにバッジを表示させるかどうかなどを設定します。詳しくは、「アプリと通知」を参照してください。
通知ドットに件数表示	アイコンバッジに通知の件数を表示させるかどうかを設定します。
ホーム画面にアイコンを追加	新しいアプリをダウンロードしたときにホーム画面にアイコンを追加するかどうかを設定します。
Google アプリの表示	ホーム画面の左端に、ニュースや天気などの情報を表示するかどうかを設定します。
Google検索の表示	お気に入りトレイにGoogle 検索バーを表示するかどうかを設定します。
おすすめのアプリを表示	アプリ一覧画面などにおすすめのアプリを表示するかどうかを設定します。
ホーム画面の回転を許可	本機の方向に応じて、ホーム画面を自動回転させるかどうかを設定します。

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ



2

ホームの設定



3

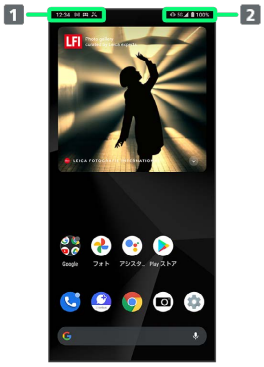
各項目を設定

設定が完了します。

画面上部（ステータスバー）のアイコンの見かた

画面上部には、新着メールなどをお知らせする通知アイコンや、本機の状態を示すステータスアイコンが表示されます。

ステータスバーの見かた



1 お知らせや警告などを表示（通知アイコン）

2 本機の状態などを表示（ステータスアイコン）

おもな通知アイコン

ステータスバーの左側に表示されるアイコンには、次のようなものがあります。

・ロック画面では、通知アイコンは表示されません。



アイコン	意味
12:34	時刻
	グローブモードが有効
	電池残量が約15%以下
	発信中／着信中／通話中
	保留中
	不在着信あり
	新着簡易留守録あり
	新着伝言メッセージあり
	新着SMS／＋メッセージあり
	新着Gmail™あり
	緊急速報メールあり
	アラーム鳴動中／スヌーズ設定中／次のアラームあり
	カレンダーの予定通知
	アプリの更新通知
	アプリのインストール完了
	高品質の公共ネットワーク利用可能
	データ通信無効
	データ送信
	データのダウンロード／受信
	Bluetooth®によるデータ受信要求
	VPN接続中
	エラー表示[1]
	SDカードマウント中
	スクリーンショット失敗
	隠れた通知あり
	内部ストレージの空き容量低下
	システムアップデート情報あり
	ゲーミングメニュー利用中

1　何らかのエラーが発生したときに表示されます。

おもなステータスアイコン

ステータスバーの右側に表示されるアイコンには、次のようなものがあります。



アイコン	意味
	電池レベル（100%）
	電池レベル（約15%以下）
	通電中
	長エネスイッチ設定中
	電波レベル（強）
	電波レベル（中）
	電波レベル（弱）
	圏外（5G／4G LTE／4G／3G）
5G	データ通信中（5G）[1]
4G	データ通信中（4G LTE／4G）[2]
3G	データ通信中（3G）
R	ローミング中
	Wi-Fiネットワーク接続中（強）
	Wi-Fiネットワーク接続中（中）
	Wi-Fiネットワーク接続中（弱）
	通信中
	機内モード設定中
	Bluetooth®接続中
	スピーカーフォンで通話中
	ミュートで通話中
	マナーモード（バイブ）設定中
	マナーモード（ミュート）設定中
	サイレントモード設定中
	Wi-Fiテザリング利用中
	位置情報取得中
	アラーム設定中
	隠れたステータスあり
あ	ひらがな漢字入力モード[3]
力	全角カタカナ入力モード[3]
カ	半角カタカナ入力モード[3]
A	全角英字入力モード[3]
AB	半角英字入力モード[3]
1	全角数字入力モード[3]

12　半角数字入力モード[3]

1　お使いの端末画面上（画面上部）に待ち受け時は「5G」と表示されている場合でも、通信を行う際は表示が「4G」に切り替わり、4G通信が使用される場合があります。
2　本機はFDD-LTE（SoftBank 4G LTE）およびAXGP（SoftBank 4G）に対応しており、どちらに接続していてもこのアイコンが表示されます。また、SoftBank 4Gに優先的に接続します。
3　ソフトウェアキーボードでS-Shoinを利用しているときに表示されます。

お知らせを確認する（通知パネル）

通知パネルでは、通知やステータスの詳細を確認することができます。

通知パネルを開く

1

ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

通知パネルを閉じる

通知パネルを上にフリック

通知パネルの見かた



1 カテゴリ[1]
2 着信などの通知や実行中の機能を表示
3 通知内容を利用[2]
4 通知を管理
5 通知をすべて削除し、通知パネルを閉じる

1 通知が「会話」「通知」「サイレント」カテゴリに分かれて表示されます。
2 通知によって利用できる機能は異なります。たとえば着信の通知では、着信のあった電話番号に発信したり、SMSを送信できます。

通知パネルの操作

通知パネルから通知の詳細／簡易表示を切り替える

通知パネルで、通知を2本の指で同時に下／上にドラッグ、またはピンチアウト／ピンチイン

・通知によっては切り替えできないものもあります。

通知の設定を行う

通知パネルで、通知を左右にドラッグ → ⚙ → 画面に従って操作

・通知によって設定できる項目は異なります。

通知を確認する

1

ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

通知を削除する

1

ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

2

削除したい通知を左右にフリック



通知が削除されます。

・通知によっては削除できないものもあります。

通知を全件削除する

1

ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

2

すべて消去



通知が全件削除されます。

・通知によっては削除できないものもあります。

お知らせを確認する（クイック設定パネル）

クイック設定パネルでは、アイコンをタップして機能のON／OFFなどを設定できます。

クイック設定パネルを開く

1

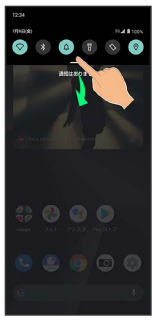
ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

2

通知パネルを下にフリック



クイック設定パネルが表示されます。

・通知パネルが開いてない状態で、ステータスバーを2本の指で下にフリックしても、クイック設定パネルが表示されます。

クイック設定パネルを閉じる

クイック設定パネルを上にフリック

クイック設定パネルの見かた



1 画面の明るさを調節
2 Wi-Fiの有効／無効を切り替え
3 Bluetooth®機能のON／OFFを切り替え
4 ライトの点灯／消灯を切り替え
5 マナーモード（OFF／バイブ／ミュート）の切り替え
6 位置情報の有効／無効を切り替え
7 画面の自動回転の有効／無効を切り替え



1 リラックスビューのON／OFFを切り替え
2 機内モードの有効／無効を切り替え
3 長エネスイッチのON／OFFを切り替え
4 Wi-Fiテザリングの ON／OFFを切り替え
5 キャスト画面を表示
6 ニアバイシェアを表示



1 グローブモードの有効／無効を切り替え
2 スクリーン レコードの開始／停止を切り替え
3 クイック設定パネルの編集画面を表示
4 機能ボタンのシート位置を表示[1]
5 設定を起動

1 機能ボタンの表示領域を左右にフリックすると、シートを切り替えることができます。

音楽再生中の表示について

クイック設定パネル内に操作パネルが表示され、再生／一時停止などの操作ができます。

クイック設定パネルをアレンジする

機能ボタンを並べ替える

クイック設定パネルで ✎ → 機能ボタンをロングタッチ → ドラッグして並べ替え

機能ボタンを追加する

クイック設定パネルで ✎ →「タイルを追加するには長押ししてドラッグ」の下部にある機能ボタンをロングタッチ → 配置する位置までドラッグ

機能ボタンを削除する

クイック設定パネルで ✎ → 機能ボタンをロングタッチ →「削除するにはここにドラッグ」までドラッグ

クイック設定パネルをリセットする

クイック設定パネルで ✎ → ⋮ → リセット

電話／電話帳

電話をかける／受ける.....92
連絡先／通話履歴／お気に入りから電話をかける.....98
オプションサービス.....101
電話番号について.....108
電話の設定をする.....109
電話帳を利用する.....111
電話帳データを読み込む.....121
電話帳データを保存する.....122

電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します。

VoLTE／VoLTE（HD+）およびHD Voiceへの対応について

本機は、VoLTE／VoLTE（HD+）およびHD Voiceに対応しており、より高品質な音声通話を行うことができます。詳しくは、「VoLTE／VoLTE（HD+）を利用する」および「HD Voiceについて」を参照してください。

電話をかける

1

ホーム画面で （電話）



電話画面が表示されます。

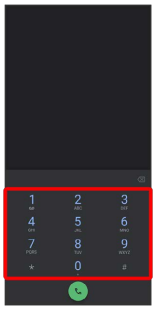
2



電話番号発信画面が表示されます。

3

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。
・番号を間違えたときは、 をタップして番号を消去し、正しい番号を入力し直してください。

4



電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

5

通話を終了するときは



通話が終了します。

緊急通報について

緊急通報位置通知について

緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

・お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
・お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
・「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
・国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

着信拒否を設定した状態で緊急通報を発信したとき

緊急通報受理機関からの着信を受けるため、着信拒否の設定は自動的に約2時間解除されます。緊急通報後、次の操作で解除された着信拒否設定を元に戻すことができます。

ホーム画面で（電話）→ ⋮ → 設定 → ブロック中の電話番号 → 再度有効にする

画面がロックされた状態で、緊急通報する

ロック画面で、画面を上にフリック → 緊急通報 → 電話番号を入力 →

・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときに利用できます。画面ロック解除方法の設定について詳しくは、「パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する」、「ロックNo.（PIN）で画面ロックを解除するように設定する」、「パスワードで画面ロックを解除するように設定する」を参照してください。

こんなときは

Q. 電話が繋がらない

A. 相手の電話番号を全桁ダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルしてください。

A. 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所に移動してかけ直してください。

緊急通報のご注意

ご利用可能なエリアについて

本機の緊急通報は、ソフトバンクサービスエリア内でのみご利用になれます。

機内モードについて

機内モードを設定していると、緊急通報ができません。クイックパネルから機内モードの設定を解除してください。

電話画面の見かた



1 検索欄
連絡先や場所を検索できます。 をタップすると、音声で検索できます。
2 通話履歴を表示
3 お気に入りを表示
4 メニューを表示
5 ダイヤルキーを表示
6 連絡先を表示

電話を受ける（画面消灯時）

1

電話がかかってきたら、 を上にフリック



通話ができます。

2

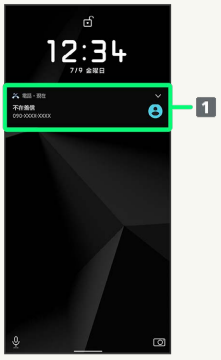
通話を終了するときは



通話が終了します。

不在着信について

着信中に電話を受けられなかったときは、ロック画面に通知が表示されます。



1 通知

・通知を2回タップすると、着信内容を確認したり、かけ直したりすることができます。
・画面ロックを解除しているときは、ステータスバーに が表示されます。ステータスバーを下にフリックして通知パネルを開いたあと、通知をタップしてください。通知の下部に コールバック / メッセージ と表示されているときは、タップして電話を発信／SMSを送信することができます。

電話着信時／簡易留守録の操作

簡易留守録で応答する

着信中に → 簡易留守録

・画面ロックを解除しているときは、 通話着信 → → 簡易留守録 と操作します。

簡易留守録を再生する

ロック画面で、通知を2回タップ → 用件をタップ

・画面ロックを解除しているときは、ステータスバーを下にフリックして通知パネルを開き、通知をタップ → 用件をタップします。
・途中で止めるときは、 をタップします。

簡易留守録の件名を編集する

ホーム画面を上にフリック → （簡易留守録） → 簡易留守録リスト → 用件をロングタッチ → 件名を編集 → 件名入力欄をタップ → 件名を入力 → OK

簡易留守録を内部ストレージ／SDカードにコピーする

ホーム画面を上にフリック → （簡易留守録） → 簡易留守録リスト → 用件をロングタッチ → エクスポート → → Leitz Phone 1 / SDカード → コピー先を選択 → このフォルダを使用 → 許可 → OK

着信を拒否する

着信中に を下にフリック

・画面ロックを解除しているときは、 拒否 をタップします。

着信を拒否してSMSのメッセージを送信する

着信中に 返信 → 送信するメッセージをタップ

・画面ロックを解除しているときは、 通話着信 → 返信 → 送信するメッセージをタップします。
・ カスタム返信を作成... をタップすると、メッセージを作成して送信できます。

着信を転送する

着信中に → 着信転送

・画面ロックを解除しているときは、 通話着信 → → 着信転送 と操作します。
・あらかじめ転送先を設定しておいてください。詳しくは、「転送電話サービスを利用する」を参照してください。

着信音やバイブレータの動作を止める

着信中に音量Upキー／音量Downキー

電話を受ける（画面点灯時）

1

電話がかかってきたら、 電話に出る



通話ができます。

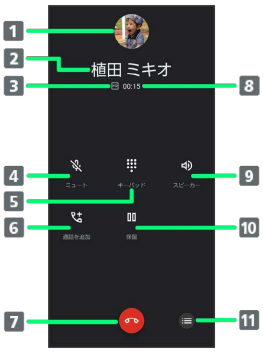
2

通話を終了するときは



通話が終了します。

通話画面の見かた／通話中の操作



1 相手の写真
2 相手の名前／電話番号
3 HD Voice（ ）／HD+ Voice（ ）で通話中
4 こちらの声をミュート（消音）
5 ダイヤルキーを表示
6 通話を追加
7 通話を終了
8 通話時間
9 スピーカーフォンを利用
10 通話を保留
11 メニューを表示

通話時／通話音声メモの操作

くっきりトークを利用するかどうかを設定する

くっきりトークを有効にすると、相手の声が聞き取りやすくなります。

通話中に → 「くっきりトーク」の /

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。

スロートークを利用するかどうかを設定する

スロートークを有効にすると、相手の声がゆっくり聞こえるようになります。

通話中に → 「スロートーク」の /

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。

音声を録音する（通話音声メモ）

通話中に → 通話音声メモ

・録音を終了するときは、 停止 をタップします。

連絡先を参照してトーン発信する

通話中に → 電話帳からトーン送信

通話音声メモを再生する

ホーム画面を上にフリック ➔ （簡易留守録） ➔ 通話音声メモリスト ➔ 通話音声メモをタップ

・途中で止めるときは、 をタップします。

通話音声メモの件名を編集する

ホーム画面を上にフリック ➔ （簡易留守録） ➔ 通話音声メモリスト ➔ 用件をロングタッチ ➔ 件名を編集 ➔ 件名入力欄をタップ ➔ 件名を入力 ➔ OK

通話音声メモを内部ストレージ／SDカードにコピーする

ホーム画面を上にフリック ➔ （簡易留守録） ➔ 通話音声メモリスト ➔ 用件をロングタッチ ➔ エクスポート ➔ ☰ ➔ Leitz Phone 1 ／ SDカード ➔ コピー先を選択 ➔ このフォルダを使用 ➔ 許可 ➔ OK

こんなときは

Q. 通話しづらい

A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。

A. スピーカーフォン利用時は通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなることがあります。

Q. 相手にこちらの音声が届かない

A. 本機底面にある送話口／マイクを指などでふさいでいませんか。送話口／マイクはふさがないようご注意ください。

A. こちらの声をミュート（消音）にしていませんか。ミュートにしているとこちらの音声が相手に届きません。

Q. 通話中に「プチッ」と音が入る

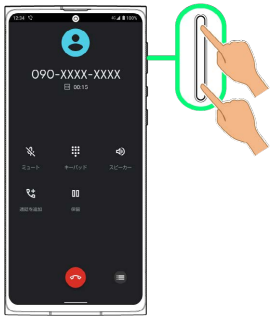
A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

通話音量を調節する

ここでは通話中に通話音量を調節する方法を説明します。

1

通話中に音量Upキー／音量Downキー

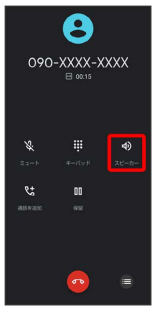


通話音量が調節されます。

スピーカーフォンに切り替える

1

通話中に スピーカー



2

はい



スピーカーフォンに切り替わります。

・本機下部のスピーカーから通話音が出力されます。

通話中に電話帳を確認する

1

通話中に画面下部を上にフリック



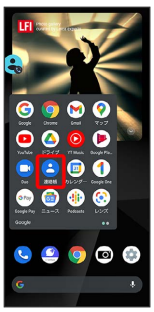
2

（Google）



3

（連絡帳）



電話帳が表示されます。

簡易留守録を利用する

1

ホーム画面を上にフリック （簡易留守録）



2

簡易留守録設定



3

マナーモード連動 ／ ON ／ OFF



簡易留守録設定が完了します。

VoLTE／VoLTE（HD+）を利用する

VoLTE（Voice over LTE）とは、LTEを利用した音声通話システムです。従来の3G回線での音声通話と比べて、より高音質な通話や呼び出し音が鳴るまでの時間の短縮などが可能になります。またVoLTE（HD+）は、従来のVoLTEよりも、より肉声に近いクリアな音質の通話がご利用いただけます。

・VoLTE／VoLTE（HD+）はそれぞれ、ソフトバンク／ワイモバイルのVoLTE対応機、VoLTE（HD+）対応機との間で利用できます。また、本機／相手機共に、SoftBank 4G LTE（FDD LTE）サービスエリア内にいること、「優先ネットワークの種類」が「5G（推奨）」または「4G」になっていること、「4G 回線による通話」設定が有効であること、の両方を満たすことが必要です。
・VoLTE国際ローミングの対象国・地域については「サービスページ（https://www.softbank.jp/mobile/service/global/overseas/volte/）」を参照してください。

VoLTE／VoLTE（HD+）を利用しないようにする

ホーム画面で（設定）→ ネットワークとインターネット → モバイル ネットワーク → 4G 回線による通話 →（表示）

・4G 回線による通話 をタップするたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

VoLTE／VoLTE（HD+）利用時のご注意

VoLTE／VoLTE（HD+）は4Gサービスを利用します。本機の4Gサービスが無効になっているときは、利用できません。VoLTE／VoLTE（HD+）が利用できないときは、次の操作で4Gサービスが有効（表示）になっているかどうかを確認してください。

ホーム画面で（設定）→ ネットワークとインターネット → モバイル ネットワーク → 優先ネットワークの種類

・無効（）になっているときは、5G（推奨） ／ 4G をタップして有効（表示）にしてください。

HD Voiceについて

HD Voiceは、低音から高音まで幅広い範囲の音域に対応しており、より自然でクリアな音声通話が可能になります。

・ソフトバンク／ワイモバイルのHD Voice対応機との間で利用できます。
・HD Voiceは、VoLTEおよび3G回線に対応しています。VoLTEと組み合わせることで、さらに高い品質の音声通話が可能になります。

連絡先／通話履歴／お気に入りから電話をかける

連絡先から電話をかける

1

ホーム画面で（電話）



電話画面が表示されます。

2

連絡先



連絡先画面が表示されます。

・ホーム画面で（Google）→（連絡帳）と操作しても、連絡先が表示されます。

3

対象の連絡先をタップ



連絡先詳細画面が表示されます。

4

電話番号をタップ



電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

・通話 をタップしても、電話がかかります。

通話履歴から電話をかける

1

ホーム画面で （電話）



電話画面が表示されます。

2

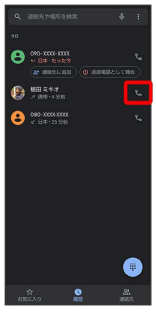
履歴



通話履歴一覧画面が表示されます。

3

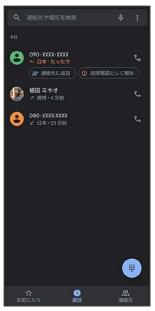
発信する相手の



電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

通話履歴一覧画面の見かた

通話履歴一覧画面に表示されるアイコンの意味は、次のとおりです。



アイコン	意味
↗	発信履歴
↙	着信履歴
↙	不在着信／着信拒否

通話履歴利用時の操作

通話履歴の詳細を確認する

通話履歴一覧画面で確認する相手の名前／電話番号をタップ ➔ 履歴を開く

履歴詳細画面が表示されます。

通話履歴を選んで削除する

通話履歴一覧画面で削除する相手の名前／電話番号をロングタッチ ➔ 削除 ➔ 削除

通話履歴をすべて削除する

電話画面で ⋮ ➔ 通話履歴 ➔ ⋮ ➔ 通話履歴を削除 ➔ OK

通話履歴からSMSのメッセージを送信する

通話履歴一覧画面で送信する相手の名前／電話番号をタップ ➔ メッセージ ➔ 画面に従って操作

通話履歴から番号を付加して発信する

通話履歴一覧画面で相手の名前／電話番号をロングタッチ ➔ 発信前に電話番号を編集 ➔ 付加する番号を入力 ➔

お気に入りから電話をかける

1

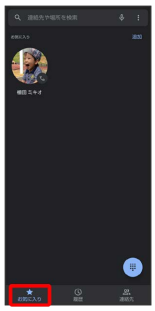
ホーム画面で （電話）



電話画面が表示されます。

2

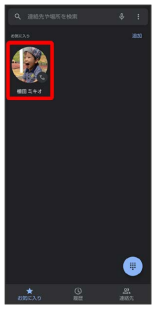
お気に入り



お気に入り一覧画面が表示されます。

3

発信するお気に入りをタップ



電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

お気に入り利用時の操作

連絡先をお気に入りに追加する

お気に入り一覧画面で 追加 ➔ 追加したい連絡先をタップ

お気に入りを削除する

お気に入り一覧画面で削除したいお気に入りをロングタッチ ➔ 削除

お気に入りの連絡先詳細画面を表示する

お気に入り一覧画面でお気に入りをロングタッチ → 連絡先情報

オプションサービス

便利な音声電話用オプションサービスが利用できます。

オプションサービスについて

次のオプションサービスが利用できます。

サービス名	説明
転送電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話サービス[1]	通話中にかかってきた電話を受けることができます。
グループ通話サービス[1]	複数の相手と同時に通話ができます。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりすることができます。
発着信規制サービス	電話発着信を状況に合わせて制限できます。

1　別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを利用する

1

ホーム画面で （電話）



電話画面が表示されます。

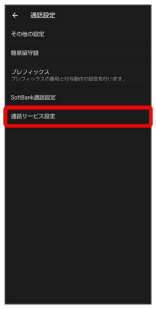
2

⋮ ➡ 設定 ➡ 通話



3

通話サービス設定



通話サービス設定画面が表示されます。

4

留守番電話・転送電話



留守番電話・転送電話画面が表示されます。

5

留守番電話・転送電話 ➡ 転送電話ON



6

呼び出し時間 ➡ 呼び出し時間をタップ



7

転送先の電話番号 ➡ 電話番号入力欄をタップ ➡ 転送先の電話番号を入力 ➡ 登録



8

確定



転送電話サービスが設定されます。

転送電話サービスを停止する

留守番電話・転送電話画面で 留守番電話・転送電話 ➔ 全てOFF ➔ 確定

留守番電話サービスを利用する

1

ホーム画面で （電話）



電話画面が表示されます。

2

⋮ ➔ 設定 ➔ 通話



3

通話サービス設定



通話サービス設定画面が表示されます。

4

留守番電話・転送電話



留守番電話・転送電話画面が表示されます。

5

留守番電話・転送電話 → 留守番電話ON



6

呼び出し時間 → 呼び出し時間をタップ



7

確定



留守番電話サービスが設定されます。

留守番電話サービスについて

留守番電話サービスと簡易留守録の違いについて

「留守番電話サービス」と「簡易留守録」との主な違いは以下のとおりです。

・「留守番電話」…留守番電話サービスセンターでメッセージをお預かりするサービスです。
電源が入っていない場合や圏外の場合にもお預かりできます。
メッセージの再生にはご契約の料金プランに応じた通話料がかかります。

・「簡易留守録」…携帯電話機本体でメッセージをお預かりする機能です。電源が入っていない場合や圏外の場合は利用できません。

新しい伝言メッセージが録音されると

ステータスバーに が表示されます。伝言メッセージを聞くときは、通知パネルの 1件のボイスメール をタップしたあと、アナウンスに従って操作してください。

留守番電話サービスを停止する

留守番電話・転送電話画面で 留守番電話・転送電話 → 全てOFF → 確定

割込通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

ホーム画面で （電話）



電話画面が表示されます。

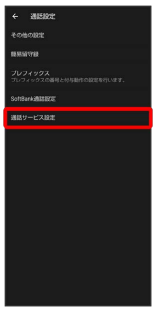
2

設定 通話



3

通話サービス設定



通話サービス設定画面が表示されます。

4

「割込通話」の （ 表示）



割込通話サービスが設定されます。

通話中に電話がかかってくると

割り込み音が鳴ります。 を上にフリックして通話を開始できます。

割込通話サービスを停止する

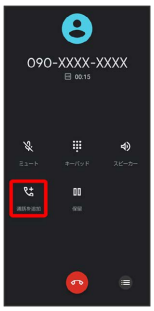
通話サービス設定画面で「割込通話」の （ 表示）

グループ通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

通話中に 通話を追加



電話番号発信画面が表示されます。

2

別の相手の電話番号を入力

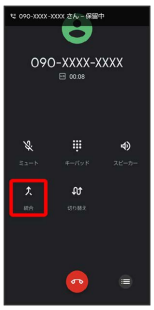


通話が追加されます。

・電話番号発信画面の上部を下にフリック 連絡先 通話を追加する連絡先をタップ 通話を追加する電話番号をタップと操作しても、通話を追加できます。
・電話番号発信画面の上部を下にフリック 履歴 通話を追加する通話履歴の をタップしても、通話を追加できます。

3

相手が応答したら 統合



グループ通話が開始されます。

発信者番号通知サービスを利用する

1

ホーム画面で （電話）



電話画面が表示されます。

2

設定 通話



3

その他の設定



その他の設定画面が表示されます。

4

発信者番号 ➔ ネットワークのデフォルト ／ 番号を非通知 ／ 番号を通知



発信者番号通知サービスが設定されます。

・ネットワークのデフォルト に設定すると、番号を通知します。

発着信規制サービスを利用する

電話／SMSの発着信を制限します。

規制項目	規制内容
発信規制	・全ての発信を規制 すべての発信を規制します。 ・国際発信を全て規制 滞在国以外への国際電話の発信を規制します。 ・日本以外の国際発信を規制 滞在国と日本以外への国際電話の発信を規制します。 ・発信を規制しない 発信規制をすべて解除します。
着信規制	・全ての着信を規制 すべての着信を規制します。 ・国際着信を全て規制 日本以外での着信を規制します。 ・着信を規制しない 着信規制をすべて解除します。

1

ホーム画面で （電話）



電話画面が表示されます。

2

⋮ ➔ 設定 ➔ 通話



3

通話サービス設定



通話サービス設定画面が表示されます。

4

発信規制 ／ 着信規制



5

画面に従って操作

発着信規制サービスが設定されます。

発着信規制サービス利用時の操作

発着信規制を設定する

通話サービス設定画面で 発信規制 ／ 着信規制 規制方法をタップ

発信規制をすべて解除する

通話サービス設定画面で 発信規制 発信を規制しない

着信規制をすべて解除する

通話サービス設定画面で 着信規制 着信を規制しない

こんなときは

Q. 発着信が規制されない

A. 転送電話サービスや留守番電話サービスを利用していませんか。このときは、「全ての発信を規制」や「全ての着信を規制」を設定しても、規制されないことがあります。

電話番号について

自分の電話番号を確認する

1

ホーム画面で （設定）



端末設定画面が表示されます。

・「電話番号」の下部に自分の電話番号が表示されます。

電話の設定をする

電話の設定をする

電話に関する情報の確認や、動作を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
表示オプション	・テーマを選択 （電話）と（連絡帳）のテーマを設定します。
音とバイブレーション	着信音や通知音などに関する設定ができます。 詳しくは、「音の設定」を参照してください。
クイック返信	電話を受けられないときに返信するSMSのメッセージを編集できます。
通話	・その他の設定 発信者番号の設定をします。 ・簡易留守録 簡易留守録の設定をします。 ・プレフィックス 電話をかけるときに電話番号の先頭に追加できるプレフィックス番号を登録したり、プレフィックスの動作を設定したりします。 ・SoftBank通話設定 サブアドレスを設定します。 ・通話サービス設定 発信規制、着信規制、留守番電話・転送電話、割込通話の設定をします。
ブロック中の電話番号	着信をブロックする電話番号を設定します。
ボイスメール	・通知 ボイスメールの通知に関する設定ができます。 ・詳細設定 ボイスメールの詳細設定を確認できます。
ダイヤル アシスト	・ダイヤル アシスト 海外で通話履歴や電話帳から発信すると、国コードの候補が自動的に追加される設定をします。 ・デフォルトの居住国 ダイヤルアシスト利用時に追加される国コードを設定します。
発着信情報／迷惑電話	・発信者番号とスパムの番号を表示 連絡先にない電話番号の発信者名を表示するかどうかを設定します。 ・迷惑電話をブロック 迷惑電話の可能性がある着信の情報を表示させるかどうかを設定します。
周辺のスポット	・周辺のスポット 周辺のスポットの検索結果を表示するかどうかを設定できます。 ・検索結果のカスタマイズ Google アカウントにログインして、検索履歴を含めた検索結果を表示するかどうかを設定できます。 ・Google アカウント 検索結果のカスタマイズ を有効にすると、Google アカウントの確認や追加ができます。 ・位置情報権限が拒否されています タップして位置情報を有効にすると、周辺のスポットを検索できます。有効にしたあと、位置情報の設定 に切り替わります。
ふせるだけでサイレントモード	平らなところに本機の画面を下にして置いたとき、サイレントモードを有効にするかどうかを設定します。

1

ホーム画面で（電話）



電話画面が表示されます。

2

設定



電話設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

電話設定利用時の操作

電話を受けられないときに、相手に送信するSMSのメッセージを編集する

電話設定画面で クイック返信 → 編集するメッセージをタップ → メッセージ入力欄をタップ → メッセージを入力 → OK

簡易留守録と通話音声メモの残りの空き容量と録音可能件数を確認する

電話設定画面で 通話 → 簡易留守録 → 空き容量確認

簡易留守録を設定／解除する

電話設定画面で 通話 → 簡易留守録 → 簡易留守録設定 → マナーモード連動 ／ ON ／ OFF

簡易留守録の応答メッセージを確認する

電話設定画面で 通話 → 簡易留守録 → 応答メッセージ確認 → 「応答メッセージ内容」をロングタッチ → 再生

簡易留守録の応答時間を設定する

電話設定画面で 通話 → 簡易留守録 → 応答時間設定 → 応答時間を指定 → 設定

・電話着信時に、設定した簡易留守録の応答時間が経過する前に着信が切断されてしまう場合は、転送電話サービスまたは留守番電話サービスの利用を停止してください。転送電話サービスまたは留守番電話サービスについて詳しくは、「転送電話サービスを利用する」、「留守番電話サービスを利用する」を参照してください。

電話をかけるときに電話番号の先頭に追加できるプレフィックス番号を登録する

電話設定画面で 通話 → プレフィックス → プレフィックス番号編集 → プレフィックス番号入力欄をタップ → プレフィックス番号を入力 → OK

プレフィックスの動作を設定する

電話設定画面で 通話 → プレフィックス → プレフィックス設定 → 常に付与 ／ 毎回確認 ／ 付与しない

電話番号に含まれる「＊」をサブアドレスの区切り子にするかどうかを設定する

電話設定画面で 通話 → SoftBank通話設定 → サブアドレス設定

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

非通知の着信を拒否する

電話設定画面で ブロック中の電話番号 → 不明

・不明 をタップするたびに、有効（  ）／無効（  ）が切り替わります。

指定した電話番号からの着信を拒否する

電話設定画面で ブロック中の電話番号 → 番号を追加 → 電話番号入力欄をタップ → 電話番号を入力 → はい

電話帳を利用する

電話番号やメールアドレスを登録することができます。
メールアドレスだけではなく、誕生日、ニックネームなどを登録することもできます。
また、登録した連絡先ごとに着信音を設定することもできます。
ほかにもラベルを利用することで連絡先をグループで管理したり、電話番号を指定してブロックすることで、着信やSMSの受信を拒否することができます。

電話帳利用時のご注意

電話帳に登録したデータは、電池残量のない状態で放置すると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故、故障、修理、機種変更などの際や、その他の取り扱いなどによっても、同様の可能性があります。大切な連絡先などは、定期的にバックアップをとっておかれることをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

新しい連絡先を登録する

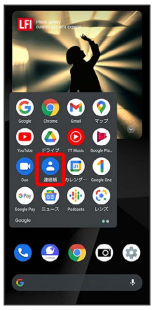
1

ホーム画面で （Google）



2

（連絡帳）



連絡帳画面が表示されます。

3



新しい連絡先の作成画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

4

各項目を設定／入力 保存



連絡先が登録されます。

連絡先登録時の操作

その他の登録項目を表示する

新しい連絡先の作成画面で その他の項目

・住所やチャット、メモなどの情報を登録できます。

ラベル（グループ）を設定する

新しい連絡先の作成画面で その他の項目 ラベル ラベルをタップ（ 表示）

・ラベルをタップするたびに、選択（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・新しい連絡先の作成画面で その他の項目 ラベル 新規作成… ラベル名を入力 OK と操作すると、新しいラベルを追加できます。

電話番号などのラベルを登録する

新しい連絡先の作成画面で登録するラベルの 登録するラベルをタップ

・カスタム を選択したときは、このあとラベル名を入力 OK と操作してください。

入力した電話番号などを削除する

新しい連絡先の作成画面で、削除する項目の ×

サーバー上の連絡先と同期する

次の操作を行うと、サーバーに保存されたGoogleの連絡先と本機の電話帳を同期できます。Google アカウント以外と同期するときでも、あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

ホーム画面で （設定） アカウント 同期するアカウントをタップ アカウントの同期 連絡先 （ 表示）

電話番号発信画面から連絡先を登録する

1

ホーム画面で （電話）



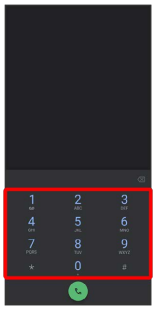
電話画面が表示されます。

2



3

ダイヤルキーをタップして登録したい電話番号を入力



4

新しい連絡先を作成



・連絡先に追加 をタップすると、既存の連絡先へ電話番号を追加することができます。

5

各項目を設定／入力 → 保存



連絡先の登録が完了します。

・既存の連絡先に追加 をタップすると、既存の連絡先へ追加することができます。
・詳細 をタップすると、メールアドレスなどの情報も入力できます。

連絡先を確認する

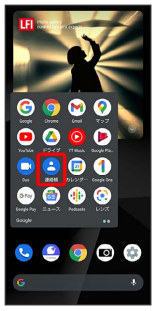
1

ホーム画面で （Google）



2

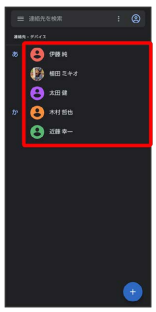
（連絡帳）



連絡帳画面が表示されます。

3

確認する連絡先をタップ



連絡先詳細画面が表示されます。

連絡先確認時の操作

お気に入りに登録／解除する

連絡先詳細画面で ☆ ／ ★

・タップするたびに、登録（★）／解除（☆）が切り替わります。
・お気に入りに登録された連絡先は、連絡帳画面の上部に表示されます。

電話をかける

連絡先詳細画面で、電話番号をタップ

・連絡先詳細画面で 通話 をタップしても電話がかかります。

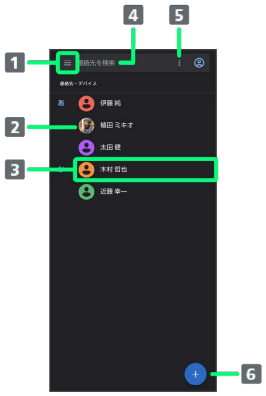
SMS／メールを送信する

連絡先詳細画面で、電話番号右の ／メールアドレスをタップ 画面に従って操作

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

・連絡先詳細画面で SMS ／ メール をタップしても送信できます。以降は画面に従って操作してください。

連絡帳画面の見かた



1 メニューを表示
2 写真
3 連絡先詳細画面を表示
4 連絡先を検索
5 連絡先を選択／すべて選択
6 連絡先の新規作成

連絡先詳細画面の見かた



1 写真
2 SMS作成
3 電話発信
4 電話番号／電話発信
5 メールアドレス／メール作成
6 お気に入り登録（ ★ ）／解除（ ☆ ）
7 メニューを表示
8 名前
9 ビデオ通話発信
10 メール作成
11 連絡先を編集

・上下にフリックすると、隠れている項目が表示されます。

連絡先を編集する

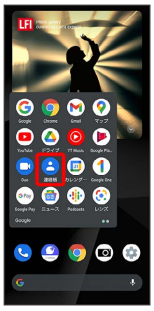
1

ホーム画面で （Google）



2

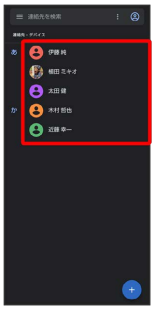
（連絡帳）



連絡帳画面が表示されます。

3

対象の連絡先をタップ



4

連絡先を編集



連絡先編集画面が表示されます。

5

各項目を編集 保存

連絡先の変更が完了します。

連絡先編集時の操作

その他の登録項目を表示する

連絡先編集画面で その他の項目

・住所やチャット、メモなどの情報を登録できます。

ラベル（グループ）を設定する

連絡先編集画面で その他の項目 ラベル ラベルをタップ（ 表示）

・ラベルをタップするたびに、選択（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・連絡先編集画面で その他の項目 ラベル 新規作成… ラベル名を入力 OK と操作すると、新しいラベルを追加できます。

電話番号などのラベルを登録する

連絡先編集画面で登録するラベルの 登録するラベルをタップ

・カスタム を選択したときは、このあとラベル名を入力 OK と操作してください。

入力した電話番号などを削除する

連絡先編集画面で、削除する項目の

連絡先を削除する

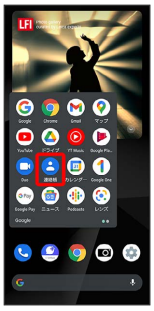
1

ホーム画面で （Google）



2

（連絡帳）



連絡帳画面が表示されます。

3

対象の連絡先をロングタッチ（ 表示）



・複数の連絡先を削除する場合は、続けてほかの対象の連絡先をタップします。

・ 選択 対象の連絡先をタップしても、対象の連絡先を選択できます。複数の連絡先を削除する場合は、続けてほかの対象の連絡先をタップします。

4



5

削除

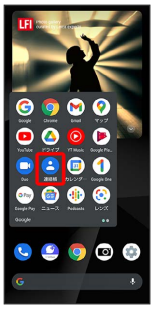


連絡先が削除されます。

ラベル（グループ）を設定する

1

ホーム画面で （Google） （連絡帳）



連絡帳画面が表示されます。

2

ラベルを作成



・ホーム画面で （電話） 連絡先 と操作して表示した連絡先画面では、ラベルの登録はできません。

3

ラベル名を入力 OK



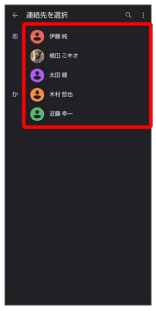
4

連絡先を追加



5

ラベルを設定する連絡先を選択



選択した連絡先にラベルが設定されます。

ラベル設定時の操作

ラベルに連絡先を追加する

連絡帳画面で 連絡先を追加するラベルを選択 追加する連絡先を選択

ラベル名を変更する

連絡帳画面で ラベルを選択 ラベル名を変更 ラベル名を入力 OK

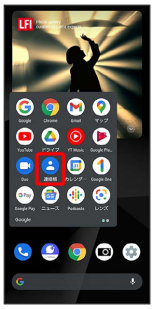
ラベルを削除する

連絡帳画面で ラベルを選択 ラベルを削除 OK

指定の番号をブロックする

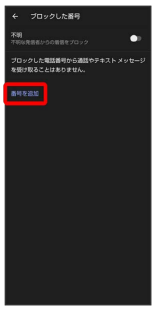
1

ホーム画面で （Google） （連絡帳）



2

設定 ブロックした番号 番号を追加



3

電話番号入力欄をタップ ブロックする番号を入力 はい



ブロックの設定が完了します。

連絡先ごとに着信音を設定する

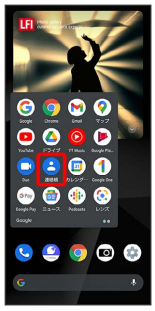
1

ホーム画面で （Google）



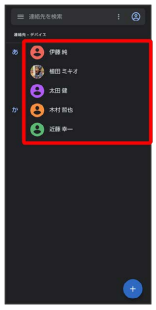
2

（連絡帳）



3

設定したい連絡先を選択

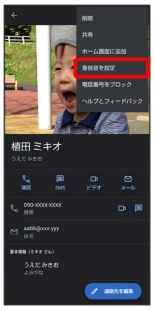


4



5

着信音を設定



6

設定したい着信音を選択



7

OK



着信音の設定が完了します。

連絡先ごとに画像を設定する

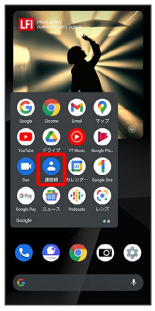
1

ホーム画面で （Google）



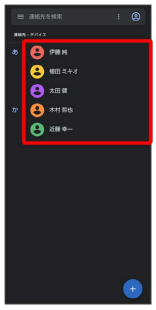
2

（連絡帳）



3

設定したい連絡先を選択



4

連絡先を編集



5



6

写真を撮影 ／ 写真を選択



・連絡先に画像が設定されている場合は、 写真を削除 ／ 新しい写真を撮る ／ 新しい写真を選択 と表示されます。
・写真を削除 をタップすると、設定されている画像を削除することができます。
・写真を撮影 または 新しい写真を撮る をタップすると、カメラが起動します。撮って保存したあと、手順 9 に進みます。

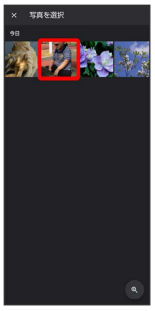
7

設定したい写真のフォルダを選択



8

設定したい写真を選択



9

トリミング枠をドラッグして調節



10

完了



11

保存



画像の設定が完了します。

電話帳データを読み込む

本機では、いろいろな方法で電話帳データを読み込むことができます。以前お使いになっていた携帯電話の電話帳や、本機でバックアップした電話帳、他の人の携帯電話内の電話帳などが利用できます。

データ読み込み時のご注意

内部ストレージの空き容量が少なくなっているときは、データを読み込むことができません。また、電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。

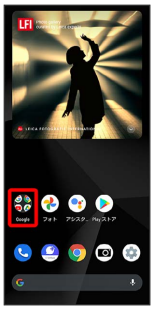
SDカードから電話帳データを読み込む

本機やほかの携帯電話でSDカードに保存（バックアップ）した電話帳データを読み込み（インポート）できます。

・保存した相手機器によっては、本機で電話帳データを正しく読み込むことができないことがあります。
・あらかじめ、SDカードを取り付けてください。詳しくは、「SDカードを取り付ける」を参照してください。

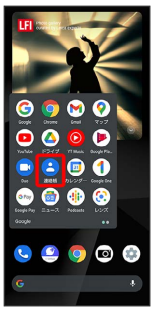
1

ホーム画面で （Google）



2

（連絡帳）



連絡帳画面が表示されます。

3



4

設定



5

インポート



6

.vcf ファイル → OK



7



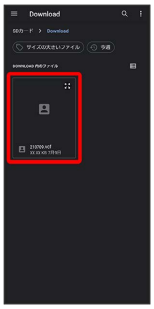
8

SDカード



9

読み込むファイルの保存先を選択 読み込むファイルを選択



電話帳データの読み込みが完了します。

Bluetooth®で電話帳データを読み込む（データ引継）

Bluetooth®機能を利用して、ほかの携帯電話内の電話帳データを読み込むことができます。
詳しくは、「Bluetooth®で電話帳データを取り込む（データ引継）」を参照してください。

SDカードから電話帳データを読み込む（データ引継）

端末設定の「データ引継」を利用して、本機やほかの携帯電話でSDカードに保存した電話帳データを読み込むことができます。
詳しくは、「SDカードからデータを取り込む（データ引継）」を参照してください。

電話帳データを保存する

SDカードに電話帳データを保存する

SDカードに電話帳を保存することができます。

・相手機器によっては、本機で保存した電話帳データを正しく読み込むことができないことがあります。

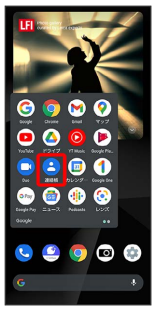
1

ホーム画面で （Google）



2

（連絡帳）



連絡帳画面が表示されます。

3



4

設定



5

エクスポート



6



7

SDカード



8

ファイルの保存先を選択 ➔ ファイル名を入力 ➔ 保存



SDカードに電話帳データが保存されます。

メール

＋メッセージについて..... 126
＋メッセージ利用の準備を行う..... 127
連絡先を利用する..... 132
メッセージを送信する..... 137
メッセージを確認する..... 145
グループメッセージを利用する..... 152
スタンプを利用する..... 156
＋メッセージの設定をする..... 158
バックアップ／復元する..... 165
公式アカウントとは..... 172
公式アカウントを検索する..... 173
公式アカウントを利用するには..... 176
公式アカウントを管理する..... 176
Gmailを利用する..... 178

＋メッセージについて

データ移行について

データ移行について、詳しくは＋メッセージ使い方ガイド(http://help.mb.softbank.jp/app/plusmessage/sp/)を参照してください。

＋メッセージ利用時の操作

ヘルプを確認する

ホーム画面で （＋メッセージ） マイページ ヘルプ

利用規約／プライバシーポリシー／著作権情報を確認する

ホーム画面で （＋メッセージ） マイページ ＋メッセージについて 利用規約 ／ プライバシーポリシー ／ 著作権情報

＋メッセージでできること

1

（＋メッセージ）は電話番号を知っている相手とメッセージのやりとりができるアプリです。



2

写真や動画はもちろん、スタンプや現在地の情報を送受信することもできます。



3

複数の相手とメッセージのやり取りができるグループメッセージ機能も利用できます。



4

フォルダ形式の表示で利用することもできます。



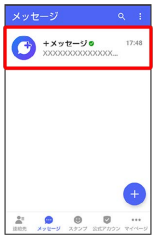
メッセージの種類

（＋メッセージ）では、3種類のメッセージを送受信できます。利用できるメッセージの種類は次のとおりです。

項目	説明
＋メッセージ	携帯電話の電話番号を宛先として、本アプリを利用している端末とメッセージの送受信ができます。画像や動画のほか、スタンプや位置情報などを送信することができます。最大全角2730文字まで送受信可能です。
SMS	携帯電話の電話番号を宛先として、670文字（半角英数字のみの場合は1530文字）までのメッセージを送受信できます。
S!メール	ソフトバンク携帯電話（S!メール対応端末）のほか、他社の携帯電話、パソコンなどのeメール対応端末とも送受信できるメールです。SMSより長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信することができます。

＋メッセージからのお知らせについて

初回起動時の設定をすると「＋メッセージ」からメッセージが送信されます。
「＋メッセージ」ではサービスのメンテナンス情報等が配信されます。
「＋メッセージからのお知らせ」はブロックや返信はできません。



＋メッセージ利用の準備を行う

（＋メッセージ）をはじめて起動したときは、（＋メッセージ）についての説明画面や利用規約が表示されます。画面に従い、（＋メッセージ）を利用するための許可の設定や利用規約への同意、プロフィールの設定を行います。
また、パスコードの設定等、快適にご利用いただくための設定を行います。

初回起動時の設定を行う

Wi-FiをOFFにしてから操作してください。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

次へ



3

次へ



4

はい



・本機の設定によっては、表示されない場合があります。

5

許可



・本機の設定によっては、表示されない場合があります。

6

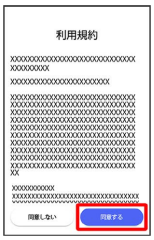
設定が完了すると画面が自動的に切り替わります



・Wi-Fiに接続している場合は画面の指示に従って操作してください。

7

同意する



・同意しない をタップした場合は、SMS／S!メールのみの利用となり、＋メッセージは利用できません。

8

画面を左にフリック



・スキップ をタップすると手順 12 に進みます。

9

画面を左にフリック



・スキップ をタップすると手順 12 に進みます。

10

画面を左にフリック



・スキップ をタップすると手順 12 に進みます。

11

画面を左にフリック



・スキップ をタップすると手順 12 に進みます。

12

プロフィール（名前／ひとこと／場所登録）を設定



・設定せずに OK をタップして、あとで設定することもできます。詳しくは「プロフィールを編集する」を参照してください。

13

OK



初回起動の設定が完了します。

・（＋メッセージ）／（SoftBankメール）のバックアップデータがSDカード／本体／SoftBankサーバ内にあるときは、復元の画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

パスコードを設定する

パスコードを設定すると、（＋メッセージ）を開く際にパスコードの入力が必要になります。



1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

プライバシー



5

パスコードを設定



6

パスコードを入力



7

パスコードを再度入力



8

通知時にメッセージの内容を表示するかどうかを設定



パスコードが設定されます。

パスコードの設定を解除する

ホーム画面で （＋メッセージ） パスコードを入力 マイページ 設定 プライバシー パスコード設定を解除

既読を通知する設定を変更する

初期設定では、受信した＋メッセージを確認すると、相手の画面に表示されるアイコンが （配信済み）から （既読）に変わり、メッセージの既読を相手に通知します。受信したメッセージを確認しても のままにし、既読であることを相手に通知しない設定に変更することもできます。

・既読であることを相手に通知しない設定に変更すると、送信したメッセージを相手が既読にしたことも通知されなくなります。



1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

プライバシー



5

メッセージの既読機能



既読を通知する設定が変更されます。

・タップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

不明な差出人からのメッセージを振り分ける設定を変更する

連絡先に登録していない差出人からのメッセージを、連絡先に登録している差出人からのメッセージと分けて表示するかどうかを設定します。
設定を有効にすると、連絡先に登録していない差出人からのメッセージは通知されなくなります。



1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

メッセージ



5

連絡先未登録者をフィルタリング

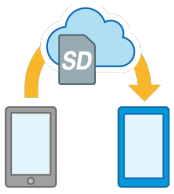


不明な差出人からのメッセージを振り分ける設定が変更されます。

・タップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

データを移行する

機種変更する際、これまでお使いの機種でメッセージをバックアップし、新たな機種で復元することで、メッセージの履歴を引き継ぐことができます。
詳しい手順は「＋メッセージ 使い方ガイド (http://help.mb.softbank.jp/app/plusmessage/sp/)」をご参照ください。



連絡先を利用する

（＋メッセージ）の連絡先は、本体に保存されている連絡先と連動しています。（＋メッセージ）で連絡先を追加すると、本体にも連絡先が保存されます。＋メッセージを送受信できる連絡先は自動で認識され、 が表示されます。

プロフィールを確認する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

連絡先



3

プロフィールをタップ



プロフィール画面が表示されます。

プロフィールを編集する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

連絡先



3

プロフィールをタップ



4

各項目を編集 OK



プロフィールの編集が完了します。

プロフィール画面の見かた



1 プロフィール画像
2 プロフィール画像編集
3 名前／名前編集
4 ひとこと／ひとこと編集
5 位置情報／位置情報編集
6 プロフィール公開情報設定

連絡先を検索する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

連絡先



3



4

検索するキーワードを入力



検索結果が表示されます。

連絡先をQRコードで追加する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

連絡先



3



4

QRコードで追加



・新しい連絡先 をタップすると、連絡帳アプリが開き、連絡先を作成することができます。

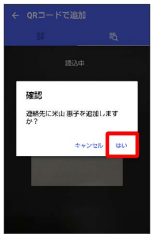
5

相手機器でQRコードを表示 ➔ QRコードを画面中央に表示



6

はい



連絡先が追加されます。

QRコード利用時の操作

自分のQRコードを表示する

ホーム画面で （＋メッセージ） ➔ マイページ ➔ QRコード

自分のQRコードを保存する

ホーム画面で （＋メッセージ） ➔ マイページ ➔ QRコード ➔ ⋮ ➔ ギャラリーに保存

自分のQRコードを共有する

ホーム画面で （＋メッセージ） ➔ マイページ ➔ QRコード ➔ ⋮ ➔ 共有 ➔ 画面の指示に従って操作

連絡先ごとに通知音を変更する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

連絡先



3

通知音を変更する連絡先をタップ



4

⋮



5

通知音設定



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

6

通知音をタップ → OK



通知音の変更が完了します。

連絡先一覧画面の見かた



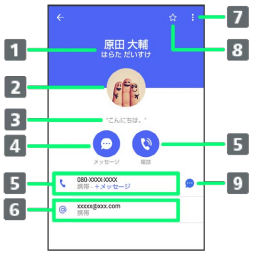
1	表示する連絡先の切り替え
2	プロフィールを表示
3	お気に入りに登録した連絡先
4	連絡先詳細画面を表示
5	連絡先を検索
6	公式アカウントを検索
7	＋メッセージの連絡先[1]
8	連絡先の追加

1 （＋メッセージ）を利用している連絡先に表示されます。

表示する連絡先を切り替える

連絡先一覧画面で すべての連絡先 ／ ＋メッセージの連絡先 → ＋メッセージの連絡先 ／ すべての連絡先

連絡先詳細画面の見かた





1	名前
2	プロフィール画像
3	ひとこと
4	メッセージ作成
5	電話発信
6	S!メール作成
7	メニューを表示
8	お気に入り登録（☆）／解除（★）
9	＋メッセージ／SMS作成
10	＋メッセージに招待[1]

1 （＋メッセージ）を利用していない連絡先に表示されます。

連絡先詳細画面利用時の操作

連絡先をお気に入りに登録／解除する

連絡先詳細画面で ☆ ／ ★

・タップするたびに、登録（★）／解除（☆）が切り替わります。

連絡先を編集する

連絡先詳細画面で ⋮ → 編集 → 各項目を編集 → 保存

連絡先を共有する

連絡先詳細画面で ⋮ → 連絡先を共有 → 共有先のメッセージをタップ → 共有する情報を選択（☑ 表示） → ➤

・連絡先詳細画面で ⋮ → 連絡先を共有 → 👤 → 共有先の連絡先をタップ → OK → 共有する情報を選択（☑ 表示） → ➤ をタップしても連絡先を共有できます。

・共有先の連絡先がS!メールのときは、メッセージを入力 → ➤ をタップすると情報が添付されたメッセージが送信されます。

連絡先に登録してある電話番号／メールアドレスからのメッセージをブロックする

連絡先詳細画面で ⋮ ➔ ブロック

・メッセージのブロックについて詳しくは、「メッセージをブロックする」を参照してください。
・連絡先のブロックを解除するときは、連絡先詳細画面で ⋮ ➔ ブロック解除 をタップします。

連絡先を迷惑メッセージ報告する

連絡先詳細画面で ⋮ ➔ 迷惑メッセージ報告 ➔ 報告する電話番号／メールアドレスをタップ ➔ 報告理由を選択（◉表示） ➔ ➢ ➔ 送信 ➔ 閉じる ／ ブロック

連絡先を削除する

連絡先詳細画面で ⋮ ➔ 連絡先を削除 ➔ 削除

・本体の連絡先も削除されます。

メッセージを送信する

送信するメッセージの種類を切り替える

メッセージ画面で ⓘ ➔ SMS／S!メールに切替

・SMS／S!メールに切替 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

＋メッセージで送受信できるデータについて

メッセージの種類によって、送受信できるデータが異なります。

・＋メッセージで送受信できるデータのサイズは最大100MBです。
・S!メールで送受信できるデータのサイズは最大2MBです。

メッセージ	データ
＋メッセージ	画像、動画、スタンプ、音声メッセージ、位置情報、連絡先、スケッチ、ファイル
S!メール	画像、動画、音声メッセージ、位置情報、連絡先、スケッチ、ファイル

新しいメッセージを送信する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

メッセージ



3

＋



4

新しいメッセージ



5

送信する宛先をタップ

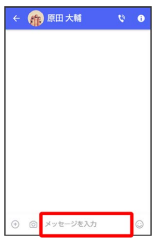


メッセージ画面が表示されます。

・連絡先に登録していない電話番号／メールアドレスへ送信する場合は、「名前や電話番号を入力」欄に電話番号／メールアドレスを入力 追加 をタップしてメッセージを作成できます。

6

メッセージ入力欄をタップ



7

メッセージを入力



メッセージが送信されます。

スタンプを送信する

1

メッセージ画面で ☺



2

スタンプの種類をタップ



3

スタンプをタップ



4

▶ ／スタンプのプレビューをタップ



スタンプが送信されます。

画像／動画を送信する

1

メッセージ画面で ⊕



2



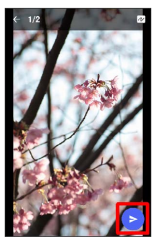
3

送信する画像／動画をタップ



4

▶



画像／動画が送信されます。

・画像を編集するときは、 ➔ ／ ／ ➔ 画面の指示に従って操作 ➔ ▷ をタップしてください。

・S!メールの場合は、メッセージを入力 ➔ ▶ をタップすると画像／動画が添付されたメッセージが送信されます。

音声メッセージを送信する

1

メッセージ画面で ⊕



2

🎙



3

🎙



音声メッセージの録音が開始されます。

4

録音終了時に ■



5

▶



音声メッセージが送信されます。

・▶をタップすると音声メッセージを再生できます。
・↶をタップすると音声メッセージが削除されます。
・S!メールの場合は、メッセージを入力 → ▶ をタップすると音声メッセージが添付されたメッセージが送信されます。

位置情報を送信する

1

メッセージ画面で ⊕



2





・アプリの更新が必要なときは、画面の指示に従って更新してください。

3

地図を上にフリック



・▶をタップすると、現在地情報が送信されます。

4





5

位置情報のキーワードを入力 ➔ 送りたい位置情報をタップ



6






位置情報が送信されます。

・S!メールの場合は、メッセージを入力 ➔ ▶をタップすると位置情報が添付されたメッセージが送信されます。

連絡先を送信する

1

メッセージ画面で ⊕



2

○○○



3

連絡先



4

連絡先を選択 ➔ OK



・選択した連絡先が複数件あるときは、連絡先が送信されます。

5

共有する情報を選択（ ☑ 表示） ➔ ➢



連絡先が送信されます。

・S!メールの場合は、メッセージを入力 ➔ ➢ をタップすると連絡先が添付されたメッセージが送信されます。

スケッチを送信する

1

メッセージ画面で ⊕



2

○○○



3

スケッチ



🏁 スケッチ画面が表示されます。

4

スケッチを編集 ➔ ▷



🏁 スケッチが送信されます。

・S!メールの場合は、メッセージを入力 ➔ ▶ をタップするとスケッチが添付されたメッセージが送信されます。

スケッチ編集時の操作

背景色を変更する

スケッチ画面で 🖼 ➔ 色をタップ

スケッチの一部を切り出す（トリミング）

スケッチ画面で ✂ ➔ 画面の指示に従って操作 ➔ OK

フィルターを設定する

スケッチ画面で 🎨 ➔ フィルターをタップ

ペンを利用する

スケッチ画面で ✏ ➔ 🖊

・スケッチ画面をなぞると線を描くことができます。
・ペンの線の太さを変更するときは、「線の太さ／サイズ」の◯を左右にドラッグします。
・ペンの不透明度を変更するときは、「不透明度」の◯を左右にドラッグします。
・ペンの色を変更するときは、● ➔ 色をタップします。

スタンプを利用する

スケッチ画面で ✏ ➔ 🖃 ➔ スタンプをタップ

・スケッチ画面をタップするとスタンプを押すことができます。

消しゴムを利用する

スケッチ画面で ✏ ➔ ◇

・スケッチ画面をなぞるとペンで描いた線やスタンプを削除できます。

スケッチをリセットする

スケッチ画面で ✏ ➔ 🗑 ➔ 削除

・ペンで描いた線やスタンプをすべて削除できます。

ファイルを送信する

1

メッセージ画面で ⊕



2

○○○



3

ファイル共有



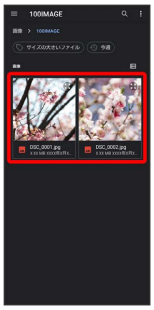
4

送信したいファイルがあるフォルダをタップ



5

ファイルをタップ



ファイルが送信されます。

・S!メールの場合は、メッセージを入力 ➔ ➤ をタップするとファイルが添付されたメッセージが送信されます。

メッセージを確認する

ローミング時の＋メッセージやS!メールの利用について

ローミング中に＋メッセージやS!メールを利用する場合は、ホーム画面で（設定）→ ネットワークとインターネット → モバイル ネットワーク → ローミング をタップしてローミングを有効（表示）にしてください。

メッセージを確認する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

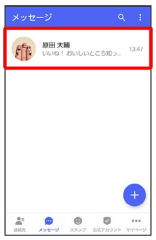
メッセージ



メッセージ一覧画面が表示されます。

3

メッセージをタップ



メッセージ画面が表示されます。

手動でS!メールを受信する

ホーム画面で （＋メッセージ） → マイページ → 新着メール受信 → 新着メール問い合わせ → OK

メッセージをブロックする

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



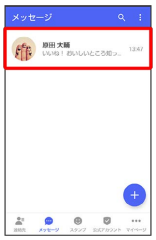
2

メッセージ



3

ブロックしたいメッセージをタップ



4



5

ブロック



メッセージがブロックされます。

メッセージのブロックについて

メッセージをブロックすると、ブロックした電話番号／メールアドレスからのメッセージがメッセージ一覧画面に表示されなくなり、受信しても通知されなくなります。ブロックしたメッセージは、ブロックメッセージフォルダに保存されます。また、ブロックした電話番号／メールアドレスへのメッセージの送信ができなくなります。

メッセージのブロック利用時の操作

ブロックしたメッセージを確認する

ホーム画面で （＋メッセージ） マイページ 設定 プライバシー ブロックメッセージ メッセージをタップ

メッセージのブロックを解除する

ホーム画面で （＋メッセージ） マイページ 設定 プライバシー ブロックリスト ブロックリスト編集 ブロックを解除したい連絡先の ブロック解除

迷惑メッセージを報告する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

メッセージ



3

報告したいメッセージをタップ



4



5

迷惑メッセージ報告



6

報告理由を選択（ 表示）



7

送信



8

閉じる ／ ブロック



迷惑メッセージが報告されます。

メッセージ一覧画面の見かた



1 登録のない連絡先からのメッセージ
2 メニューを表示
3 メッセージの検索
4 ピンを付けたメッセージ
5 プロフィール画像／宛先／送受信・保存日時など
6 グループメッセージ
7 メッセージの新規作成

アイコン	説明
1	未読メッセージあり[1]
	下書きあり

1 数字は未読メッセージの件数です。

メッセージ一覧画面利用時の操作

すべてのメッセージを既読にする

メッセージ一覧画面で ⋮ → すべて既読

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

メッセージを並べ替える

メッセージ一覧画面で ⋮ → メッセージの並べ替え → 受信日時 ／ 未読メッセージ ／ お気に入りの連絡先

メッセージを検索する

メッセージ本文、差出人、件名から該当するメッセージを検索することができます。

メッセージ一覧画面で 🔍 → 検索する文字を入力 → 🔍

メッセージを削除する

メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ → 🗑 → 削除

・複数のメッセージを選択するときは、ロングタッチしたあとにほかのメッセージをタップします。

メッセージを画面上部に固定する（メッセージにピンを付ける）

メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ → ⋮ → ピンを付ける

・メッセージの固定を解除するときは、メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ → ⋮ → ピンを外す をタップします。

メッセージを非表示にする

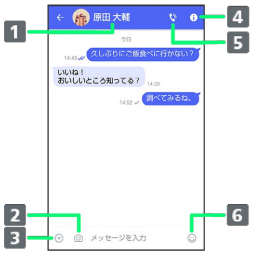
メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ → ⋮ → 非表示

・非表示にしたメッセージを再表示するときは、メッセージ一覧画面で マイページ → 設定 → プライバシー → 非表示メッセージ → 非表示にしたメッセージをロングタッチ → ⋮ → 再表示 をタップします。

メッセージごとに通知設定をする

メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ → ⋮ → 通知設定 → 1時間通知をOFF ／ 08:00まで通知をOFF ／ 受信通知をOFF

メッセージ画面の見かた



1 宛先[1]
2 クイックメニュー[2]
3 データの送信[3]
4 メニューを表示
5 電話発信[4]
6 スタンプの送信

1 S!メールやSMSのメッセージ画面では、宛先の下に「S!メール」「SMS」と表示されます。
2 カメラや音声メッセージなど、自由に設定できます。詳しくは「写真や動画の設定」を参照してください。
3 ＋メッセージとS!メールで利用できます。
4 ＋メッセージとSMSのメッセージ画面に表示されます。

アイコン	説明
✓✓	既読[1]
✓	配信済み[2]

1 ＋メッセージでのみ表示されます。
2 SMSでは、配信確認を有効にした場合に表示されます。

メッセージ画面利用時の操作

メッセージの既読機能を利用するかどうかを設定する

メッセージ画面で ⓘ → プライバシー設定 → メッセージの既読機能 → 個別設定しない(ON) ／ ON ／ OFF

メッセージごとの通知音を設定する

メッセージ画面で ⓘ → 通知音設定 → 通知音設定 → 設定する着信音をタップ → OK

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

メッセージごとの通知設定をする

メッセージ画面で ⓘ → 通知設定 → 1時間通知をOFF ／ 08:00まで通知をOFF ／ 受信通知をOFF

送受信した写真や動画などのファイルを一覧表示する

メッセージ画面で ⓘ → 送受信した写真や動画

受信した写真や動画などのファイルを、端末に自動保存するかどうかを設定する

メッセージ画面で ⓘ → 写真や動画の端末自動保存 → 個別設定しない（OFF） ／ ON ／ OFF

宛先を追加してグループメッセージを作成する

メッセージ画面で ⓘ → 宛先を追加 → 宛先を選択 → OK → グループ名・グループ画像を設定 → OK

メッセージ画面の背景を変更する

メッセージ画面で ⓘ → 背景を変更 → 画像をタップ → この画面にのみ適用 ／ すべてに適用

・この画面にのみ適用 をタップすると、表示しているメッセージ画面の背景が変更されます。
・すべてに適用 をタップすると、すべてのメッセージ画面の背景が変更されます。
・画像をタップする画面で カメラ ／ ギャラリー をタップすると、撮影した写真や本体に保存されている画像を背景に設定できます。
・メッセージ画面の背景をロングタッチしても、背景を変更できます。

メッセージ履歴を保存して共有する

メッセージの履歴と受信した画像や動画を保存して、メールで送信したりほかのアプリへコピーすることができます。

メッセージ画面で ⓘ → メッセージ履歴を保存 → メッセージ履歴を共有する宛先をタップ／メッセージ履歴を共有するアプリをタップ → 画面の指示に従って操作

連絡先を表示する

メッセージ画面で ⓘ ➔ 連絡先を表示

送受信したメッセージをコピーする

メッセージ画面で送受信したメッセージをロングタッチ ➔ ⧉

送受信したメッセージやファイルを転送する

メッセージ画面で送受信したメッセージやファイルをロングタッチ ➔ ➡ ➔ 👤 ➔ 転送先の連絡先をタップ ➔ OK

・メッセージを転送する場合は、OK をタップしたあとに ➤ をタップします。
・S!メールの場合は、➤ をタップするとファイルを転送できます。

送受信したメッセージを削除する

メッセージ画面で送受信したメッセージをロングタッチ ➔ 🗑 ➔ 削除

・S!メールやグループメッセージの場合は、メッセージ画面で送受信したメッセージをロングタッチ ➔ ⋮ ➔ 削除 ➔ 削除 をタップします。
・画像選択時など、🗑 が表示されない場合があります。その場合は、⋮ ➔ 削除 ➔ 削除 をタップしてください。

送受信したファイルを保存する

メッセージ画面で送受信したファイルをロングタッチ ➔ ⋮ ➔ 保存 ➔ 画面の指示に従って操作

送受信したファイルを削除する

メッセージ画面で送受信したファイルをロングタッチ ➔ ⋮ ➔ 削除 ➔ 削除

写真や動画をダウンロードする

［モバイルデータ通信時］写真や動画を自動ダウンロード ／ ［Wi-Fi通信時］写真や動画を自動ダウンロード が無効（◯ 表示）のときに利用できます。

メッセージ画面で受信した写真や動画の ↓ ➔ いいえ ／ はい

フォルダ形式の表示に切り替える

メッセージの画面を、フォルダ形式の表示に切り替えることができます。



1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

画面表示



5

表示モード



6

フォルダ形式で表示



フォルダ形式の表示に切り替わります。

・フォルダ形式で表示される画面について詳しくは、「フォルダー覧画面の見かた」、「メッセージ詳細画面の見かた（フォルダ形式表示）」を参照してください。

フォルダー覧画面の見かた

フォルダ形式の表示に設定すると、（＋メッセージ）起動直後の画面はフォルダー覧画面になります。フォルダ形式への切り替え方法について詳しくは、「フォルダ形式の表示に切り替える」を参照してください。



1 メニューを表示
2 未読メッセージ件数
3 サブフォルダ
4 公式アカウント一覧画面を表示
5 迷惑メッセージフォルダ
6 メッセージの新規作成

フォルダー覧画面利用時の操作

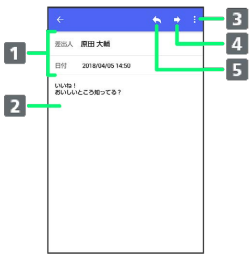
受信フォルダを作成する

フォルダー覧画面で ⋮ → 受信フォルダ作成 → フォルダ名を入力 → 作成

送信フォルダを作成する

フォルダー覧画面で ⋮ → 送信フォルダ作成 → フォルダ名を入力 → 作成

メッセージ詳細画面の見かた（フォルダ形式表示）



1 差出人／送受信日時など
2 本文
3 メニューを表示
4 メッセージを転送
5 メッセージに返信

グループメッセージを利用する

グループメッセージについて

（＋メッセージ）利用者同士であれば、グループメッセージを利用することができます。
同じグループのメンバーに写真やスタンプなどが共有できます。



グループS!メールについて

メールアドレスや、＋メッセージを利用していない電話番号を宛先にしたときは、グループS!メールでの送信となります。グループS!メールでは次の機能は利用できません。
・スタンプの送受信
・グループ名、グループ画像の設定

新しいグループメッセージを送信する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

メッセージ



3

＋



4

新しいグループメッセージ



5

グループメッセージを送信する宛先を選択 → OK



・最大で99人を宛先に選択できます。

6

グループ名・グループ画像を設定 → OK



グループメッセージ画面が表示されます。

7

メッセージ入力欄をタップ



8

メッセージを入力 →



グループメッセージが送信されます。

メンション機能について

グループメッセージ内で、宛先を指定してメッセージを送信することができます。
自分がメンションされたメッセージは、グループの「通知設定」で受信通知をOFFにした場合でも、「自分へのメンション通知」をONに設定している場合は通知されます。

メンション付きのメッセージを送信する

グループメッセージ内で、メンション付きメッセージを送信することができます。

メッセージ入力欄で「@」を入力 → メンション付きメッセージを送信する宛先を選択 → メッセージを入力 →

・メンション付きメッセージを送信する宛先を設定後、再度「@」を入力して宛先を追加することができます。
・メッセージ入力欄で ⊕ → ＠ と操作しても「@」を入力することができます。

グループメッセージに新しいメンバーを追加する

1

グループメッセージ画面で ⓘ



2

宛先を追加



3

宛先を選択 → OK



グループメッセージに新しいメンバーが追加されます。

・追加可能な宛先は、（＋メッセージ）を利用している連絡先のみです。（＋メッセージ）を利用していない連絡先を追加したいときは、新たにグループS!メールを作成してください。

グループから退出する

1

グループメッセージ画面で ⓘ



2

グループから退出



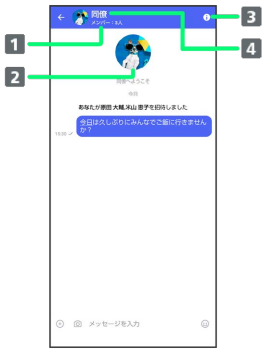
3

退出



グループからの退出が完了します。

グループメッセージ画面の見かた



1 メンバー数
2 グループ画像
3 メニューを表示
4 グループ名

グループメッセージ画面利用時の操作

グループ名／グループ画像を変更する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ ✎ ➔ グループ名／グループ画像を設定 ➔ OK

メッセージの既読機能を利用するかどうかを設定する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ プライバシー設定 ➔ メッセージの既読機能 ➔ 個別設定しない（ON） ／ ON ／ OFF

グループメッセージごとの通知音を設定する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ 通知音設定 ➔ 通知音設定 ➔ 設定する着信音をタップ ➔ OK

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

通知設定をする

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ 通知設定 ➔ 1時間通知をOFF ／ 08:00まで通知をOFF ／ 受信通知をOFF ／ 受信通知をON

自分へのメンションを通知するかどうかを設定する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ 自分へのメンション通知

・自分へのメンション通知 をタップするたびに、有効（🔵）／無効（⚪）が切り替わります。
・「通知設定」で受信通知をOFFに設定している場合のみ表示されます。

グループ内で送受信した写真や動画などのファイルを確認する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ 送受信した写真や動画

グループ内で受信した写真や動画などのファイルを、端末に自動保存するかどうかを設定する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ 写真や動画の端末自動保存 ➔ 個別設定しない（OFF） ／ ON ／ OFF

グループ内で送受信した位置情報をまとめて表示する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ 送受信した現在地を一括表示

背景を変更する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ 背景を変更 ➔ 背景を選択 ➔ この画面にのみ適用 ／ すべてに適用

・カメラ ／ ギャラリー を選択したときは、画面の指示に従って操作してください。

メッセージ履歴を保存して共有する

メッセージの履歴と受信した画像や動画を保存して、メールで送信したり、ほかのアプリへコピーすることができます。

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ メッセージ履歴を保存 ➔ メッセージ履歴を共有する宛先をタップ／メッセージ履歴を共有するアプリをタップ ➔ 画面の指示に従って操作

メッセージの配信状態を確認する

グループメッセージ画面で送信したメッセージをロングタッチ ➔ ⋮ ➔ 配信状態

スタンプを利用する

スタンプストアについて

スタンプストアから、＋メッセージで送信できるスタンプをダウンロードすることができます。



スタンプをダウンロードする

1

メッセージ画面で ☺



2



3

スタンプをタップ



4

ダウンロード



スタンプがダウンロードされます。

マイスタンプを管理する

1

メッセージ画面で ☺



2



3



マイスタンプ画面が表示されます。

4



マイスタンプの編集画面が表示されます。

5

をドラッグしてスタンプの順番を変更できます。



6

をタップするとスタンプを削除できます。



7

OK



マイスタンプの編集を終了します。

＋メッセージの設定をする

メッセージの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
連絡先未登録者をフィルタリング	連絡先に登録していない差出人からのメッセージを、連絡先に登録している差出人からのメッセージと分けて表示するかどうかを設定します。 有効にすると、連絡先に登録していない差出人からのメッセージは通知されなくなります。メッセージ一覧画面で 連絡先登録済み → 不明な差出人 をタップすると、連絡先に登録していない差出人からのメッセージを確認できます。
バックアップ・復元	メッセージをバックアップ／復元します。 詳しくは、「バックアップ／復元する」を参照してください。
URLプレビュー	送受信したメッセージに含まれるURLを自動で読み込み、プレビューを表示するかどうかを設定します。
スタンプのプレビュー	送信前にスタンプを表示して確認するかどうかを設定します。
改行キーでメッセージを送信	メッセージを入力したあとに、改行キーでメッセージを送信するかどうかを設定します。
すべて既読にする際の確認	メッセージ一覧画面で ⋮ → すべて既読 をタップしたあとに確認メッセージを表示するかどうかを設定します。
SMSの配信確認	SMS送信時に配信確認するかどうかを設定します。
件名フィールドを含める	SMS／S!メール送信時に件名フィールドを表示し、件名を入力できるようにするかどうかを設定します。
連結SMSで送信	70文字を超えるSMSを送信できるようにするかどうかを設定します。
S!メールの配信確認	S!メール送信時に配信確認するかどうかを設定します。
S!メールの自動受信	S!メールを自動で受信するかどうかを設定します。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

メッセージ



5

各項目を設定



設定が反映されます。

公式アカウントの設定

通知音を変更できます。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

公式アカウント



5

通知音設定



6

画面の指示に従って操作

設定が反映されます。

写真や動画の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
［モバイルデータ通信時］写真や動画の自動ダウンロード	モバイルデータ通信時に受信した写真や動画を自動でダウンロードするかどうかを設定します。
［Wi-Fi通信時］写真や動画の自動ダウンロード	Wi-Fi通信時に受信した写真や動画を自動でダウンロードするかどうかを設定します。
写真や動画の端末自動保存	受信した写真や動画などのファイルを、端末に自動で保存するかどうかを設定します。
送信画像サイズ（推奨 大）	送信する画像のサイズを設定します。
送信動画サイズ（推奨 小）	送信する動画のサイズを設定します。
クイックメニュー設定	クイックメニューに表示する機能を設定できます。
写真や動画設定をリセット	写真や動画設定をリセットします。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

写真や動画



5

各項目を設定



設定が反映されます。

画面表示の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
アプリのテーマカラー	本アプリ内でアイコンなどに利用される色を変更できます。
メッセージ画面のデフォルト背景	メッセージ画面の背景画像を設定できます。
表示モード	会話形式／フォルダ形式を切り替えます。詳しくは、「フォルダ形式の表示に切り替える」を参照してください。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

画面表示



5

各項目を設定



設定が反映されます。

通知の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
新着メッセージ通知	メッセージを受信したときに通知をするかどうかを設定します。
メッセージ内容表示	受信通知にメッセージの内容を表示するかどうかを設定します。
通知音	メッセージを受信したときに通知音を鳴らすかどうかを設定します。
通知音設定	通知音を変更できます。
通知バイブレーション	メッセージを受信したときにバイブレータを動作させるかどうかを設定します。
通知イルミネーション	メッセージを受信したときに本体のLEDを点灯させるかどうかを設定します。
グループの通知設定	グループの通知設定を変更できます。
通知設定をリセット	通知設定をリセットします。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

通知



5

各項目を設定



設定が反映されます。

プライバシーの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
パスコードを設定	アプリ起動時にパスコードを入力するように設定します。 詳しくは、「パスコードを設定する」を参照してください。
メッセージの既読機能	メッセージの既読を相手に通知するかどうかを設定します。 詳しくは、「既読を通知する設定を変更する」を参照してください。
ブロックリスト	ブロックした宛先を表示します。
ブロックメッセージ	ブロックした宛先からのメッセージを表示します。
ブロックメッセージの自動削除	ブロックした連絡先からのメッセージを自動で削除するかどうかを設定します。
非表示メッセージ	非表示にしたメッセージを再表示します。
My SoftBankへ移動	My SoftBankへ移動し、メールアドレスの変更や迷惑メールフィルターの設定などができます。
プライバシー設定をリセット	プライバシー設定をリセットします。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

プライバシー



5

各項目を設定



設定が反映されます。

その他の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
＋メッセージの連絡先を更新	連絡先の＋メッセージの利用状況を更新します。
ユーザー情報引き継ぎ	MNP[1]でソフトバンク以外の事業者に転出するときに、（＋メッセージ）の情報を引き継ぐ設定ができます。詳しくは、「MNP（他社へのお乗り換え）をする際にデータを引き継ぐ」を参照してください。
＋メッセージサービスの初期化	本体およびサーバー上にあるデータを削除できます。

1　MNP（携帯電話番号ポータビリティ）とは、携帯電話事業者を変更したときに現在の電話番号をそのまま利用できる制度です。

1

ホーム画面で　（＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

その他



5

各項目を設定



設定が反映されます。

バックアップ／復元する

メッセージデータをサーバーや内部ストレージ／SDカードにバックアップして、復元することができます。
また、MNPで＋メッセージサービスを提供する携帯電話事業者へ変更する場合に、（＋メッセージ）のユーザー情報を引き継ぐことができます。

バックアップデータについて

SDカード上のバックアップデータについて

SDカード上のバックアップデータは、次の場合に削除されます。
・アプリのアンインストールやデータ消去を行った場合
　アプリのアンインストールやデータ消去を行う際は、SDカードを取り外してください。

サーバー上のバックアップデータについて

サーバー上に以前のバックアップデータがある場合は上書きされます。
サーバー上のバックアップデータは、次の場合に削除されます。
・保存期限（30日間）を越えた場合
　保存期限は復元データ選択画面で確認できます。詳しくは、「メッセージデータをSoftBankサーバから復元する」を参照してください。
・「＋メッセージサービスの初期化」を行った場合
　初期化について詳しくは、「その他の設定」を参照してください。

メッセージデータを内部ストレージ／SDカードにバックアップする

1

ホーム画面で（＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

メッセージ



5

バックアップ・復元



6

すべてのメッセージをバックアップ ／ メッセージを選択



・バックアップにブロックしたメッセージを含める場合は ブロックメッセージを含める を有効（ 表示）にしてください。
・ メッセージを選択 をタップしたときは、バックアップしたいメッセージを選択（ 表示） OK をタップしてください。

7

バックアップを開始



8

SDカード／内部ストレージ



メッセージのバックアップが開始されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

9

バックアップ先のフォルダを表示 保存



10

閉じる



メッセージのバックアップが完了します。

・バックアップしたデータのファイル名は「PlusMessage_」から始まり、拡張子は「.backup」になります。たとえば「PlusMessage_XXXXXXXX.backup」となります。

メッセージデータをSoftBankサーバにバックアップする

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

メッセージ



5

バックアップ・復元



6

すべてのメッセージをバックアップ ／ メッセージを選択



・バックアップにブロックしたメッセージを含める場合は ブロックメッセージを含める を有効（ 表示）にしてください。
・ メッセージを選択 をタップしたときは、バックアップしたいメッセージを選択 OK をタップしてください。

7

バックアップを開始



8

SoftBank サーバ



メッセージのバックアップが開始されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・SoftBankサーバ上に以前のバックアップデータがある場合は上書きされます。
・SoftBankサーバ上のメッセージデータは、保存期限（30日間）を越えた場合、または＋メッセージサービスの初期化を行った場合に削除されます。

9

閉じる



メッセージのバックアップが完了します。

メッセージデータを内部ストレージ／SDカードから復元する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

メッセージ



5

バックアップ・復元



6

メッセージを復元する



復元データ選択画面が表示されます。

7

内部ストレージ／SDカードにバックアップしたデータを選択



・バックアップしたデータが表示されないときは、＋メッセージを最新版に更新してください。
・バックアップした際のアプリのバージョンが12.0.20以降の場合は、端末内のバックアップファイルを選択する をタップして、復元するファイルを選択してください。

8

すべてのメッセージを復元 ／ メッセージを選択



・ブロックしたメッセージを含めて復元する場合は ブロックメッセージを含める を有効（ 表示）にしてください。
・メッセージを選択 をタップしたときは、復元したいメッセージを選択 OK をタップしてください。

9

復元を開始



メッセージの復元が開始されます。

10

閉じる



メッセージの復元が完了します。

メッセージデータをSoftBankサーバから復元する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

メッセージ



5

バックアップ・復元



6

メッセージを復元する



復元データ選択画面が表示されます。

7

サーバーにバックアップしたデータを選択



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・バックアップしたデータが表示されないときは、＋メッセージを最新版に更新してください。

8

すべてのメッセージを復元 ／ メッセージを選択



・ブロックしたメッセージを含めて復元する場合は ブロックメッセージを含める を有効（ 表示）にしてください。
・ メッセージを選択 をタップしたときは、復元したいメッセージを選択 OK をタップしてください。

9

復元を開始



メッセージの復元が開始されます。

10

閉じる



メッセージの復元が完了します。

MNP（他社へのお乗り換え）をする際にデータを引き継ぐ

MNP（他社へのお乗り換え）先の事業者でも＋メッセージを利用する場合、以下のユーザー情報を引き継ぐことができます。

・マイプロフィール
・グループ情報
・マイスタンプ
・未受信メッセージ

・受信済みメッセージ等は引き継ぐことができませんので、あらかじめSDカードにバックアップしておいてください。
・ユーザー情報引き継ぎの有効期限は、ユーザー情報引き継ぎ予約をしてから15日間です。有効期限内に、お乗り換え後の端末でアプリを起動し、サービスを利用開始する必要があります。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



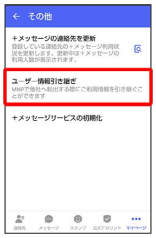
4

その他



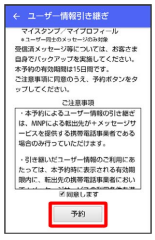
5

ユーザー情報引き継ぎ



6

注意事項を確認 「同意します」の （ 表示） 予約



ユーザー情報の引き継ぎの予約が完了します。

MNPについて

MNP（携帯電話番号ポータビリティ）とは、携帯電話事業者を変更したときに現在の電話番号をそのまま利用できる制度です。

公式アカウントとは

企業の公式アカウントを利用することで、店頭や電話で行っていたお問い合わせ手続きが簡単にできます。

公式アカウント画面を表示する

ホーム画面で （＋メッセージ） 公式アカウント

・ホーム画面で （＋メッセージ） 連絡先 公式アカウントを探す と操作しても、公式アカウント画面を表示できます。

公式アカウント画面の見かた



1 検索ボタン
公式アカウントの検索ができます。

2 カテゴリタブ
公式アカウントがカテゴリごとに表示されます。

3 ホームタブ
公式アカウントが、おすすめやランキングなどで表示されます。

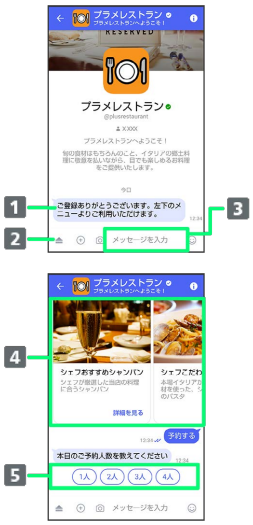
4 公式アカウント表示
公式アカウントが表示されます。

5 QRボタン
QRコードを読み込み、公式アカウントを利用できます。

6 利用中の公式アカウントタブ
ご利用中の公式アカウントの一覧が表示されます。

公式アカウントでできること

公式アカウントでつながっている企業とお客様との間でやり取りができます。



1 お知らせメッセージを受信
公式アカウントから、テキスト形式でお知らせを受信できます。

2 メニューを表示
利用できるメニュー項目を表示できます。メニュー項目から各種手続きができます。

3 テキストメッセージを送信
お客様から公式アカウントでつながっている企業へテキストメッセージを送信できます。

4 画像でよりわかりやすく、商品・サービスを比較・検索
画面を左右にスクロールすることで（カルーセル機能）、商品やサービスの画像をよりわかりやすく比較・検索できます。

5 アクションボタンでリアクション
ワンタップでお客様の要望を公式アカウントでつながっている企業へ送信できます。

公式アカウントを検索する

公式アカウントを検索するには4通りの方法があります。

ホームから検索する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

公式アカウント



3



4

利用したい公式アカウントをタップ



公式アカウントのメッセージ画面が表示されます。

カテゴリから検索する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

公式アカウント



3



4

利用したい公式アカウントのカテゴリをタップ



5

利用したい公式アカウントをタップ



公式アカウントのメッセージ画面が表示されます。

公式アカウント名から検索する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

公式アカウント



3

／



4



5

検索したい公式アカウント名を入力



6

表示された公式アカウントをタップ



公式アカウントのメッセージ画面が表示されます。

QRボタンから検索する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

公式アカウント



3



4

QRコードを読み取る



公式アカウントのメッセージ画面が表示されます。

公式アカウントを利用するには

公式アカウントの利用を開始する

1

公式アカウントのメッセージ画面で「利用規約に同意し、この公式アカウントを利用します」の ☐ （ ☑ 表示）



2

利用する



公式アカウントの利用が開始されます。

公式アカウントを管理する

公式アカウントの設定を変更したり、公式アカウントをブロックしたり、公式アカウントを迷惑メッセージとして報告したりすることができます。公式アカウントをブロックすると、利用中の公式アカウントの一覧には表示されません。

公式アカウントの利用を停止する

1

公式アカウントのメッセージ画面の ⓘ



2

利用停止



3

利用停止



公式アカウントの利用が停止されます。

公式アカウントをブロックする

1

公式アカウントのメッセージ画面の



2

ブロック



公式アカウントがブロックされます。

迷惑メールを報告する

1

公式アカウントのメッセージ画面の



2

迷惑メッセージ報告



3

報告理由を選択



4

送信



5

閉じる ／ ブロック



迷惑メッセージが報告されます。

Gmailを利用する

Googleのメールサービス「Gmail」や、会社や自宅などで送受信している「eメール」を利用できます。

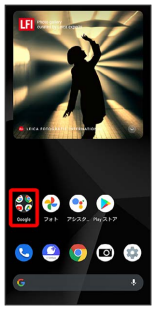
アカウントを設定する

Gmailを利用するには、Google アカウントまたはeメールアカウントの設定が必要です。
はじめて（Gmail）を起動すると、アカウント設定画面が表示され、設定操作を行うことができます。

・すでにGoogle アカウントでログインしている場合は、アカウント設定画面は表示されません。別のアカウントを追加するときは、「アカウントを追加する」を参照してください。
・すでにお使いのアカウントを設定するときは、ユーザー名（ユーザーID）やパスワード、サーバー名などの情報が必要です。

1

ホーム画面で （Google）



2

（Gmail）



アカウント設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは画面に従って操作してください。

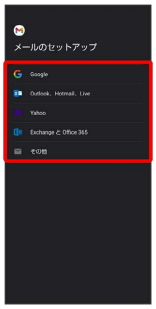
3

メールアドレスを追加



4

追加するアカウントの種類をタップ



5

画面に従って操作

アカウントが設定されます。

メールを作成／送信する

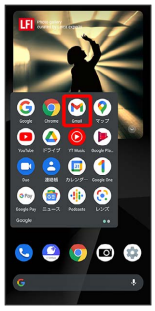
1

ホーム画面で （Google）



2

（Gmail）



メール一覧画面が表示されます。

3

作成



メール作成画面が表示されます。

4

宛先／件名／本文を入力



5



メールが送信されます。

メール作成時の操作

Cc／Bccを追加する

メール作成画面で、宛先の ▼ ➔ 宛先を入力

ファイルを添付する

メール作成画面で 📎 ➔ ファイルを添付 ➔ 保存先を選択 ➔ 添付するファイルを選択

・ドライブから挿入 を選択すると、Google ドライブに保存したファイルを添付できます。

電話帳から宛先を選択する

メール作成画面で ⋮ ➔ コンタクトから追加 ➔ 宛先を選択

情報保護モードを設定する

メール作成画面で ⋮ ➔ 情報保護モード ➔ 各項目を設定 ➔ 保存

作成中のメールを下書きとして保存する

メール作成中に ⋮ ➔ 下書きを保存

作成中のメールを破棄する

メール作成画面で ⋮ ➔ 破棄 ➔ 破棄

新着メールを確認する

新着メールを受信すると、ロック画面に新着メッセージ通知が表示されます。

1

ロック画面で新着メッセージ通知を2回タップ



メール詳細画面が表示されます。

・新着メールが2件以上あるときは、メール一覧画面が表示されます。確認する新着メールをタップしてください。
・画面ロックを解除しているときは、ステータスバーに M が表示されます。ステータスバーを下にフリックして通知をタップしてください。

受信済みのメールを確認する

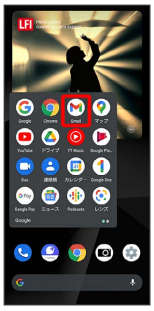
1

ホーム画面で （Google）



2

（Gmail）



メール一覧画面が表示されます。

3

確認するメールをタップ



メール詳細画面が表示されます。

メール確認時の操作

メールを返信する

メール詳細画面で、返信するメールの ▶ メールを作成 ▶

・全員へ返信するときは、メール詳細画面で、返信するメールの ▶ 全員に返信 と操作します。
・メール詳細画面下部の 返信 ／ 全員に返信 をタップしても返信できます。

メールを転送する

メール詳細画面で、転送するメールの ▶ 転送 ▶ メールを作成 ▶

・メール詳細画面下部の 転送 をタップしても転送できます。

メールを未読に戻す

メール詳細画面で

・メール一覧画面で、未読に戻すメールのアイコンをタップ（ 表示） ▶ ▶ と操作しても、未読に戻せます。

メールを削除する

メール詳細画面で

・メール一覧画面で、削除するメールのアイコンをタップ（ 表示） ▶ と操作しても、削除できます。

メールをアーカイブする

メール詳細画面で

・メール一覧画面で、アーカイブするメールのアイコンをタップ（ 表示） ▶ と操作しても、アーカイブできます。

アカウントを手動で同期する

メール一覧画面で、画面を下にフリック

・自動同期の設定にかかわらず、手動で同期できます。

アカウントを追加する

ここでは、Google アカウントを追加する方法を例に説明します。

・すでにお使いのアカウントを設定するときは、ユーザー名（ユーザーID）やパスワード、サーバー名などの情報が必要です。

1

ホーム画面で （Google）



2

（Gmail）



メール一覧画面が表示されます。

3

アカウントのアイコンをタップ



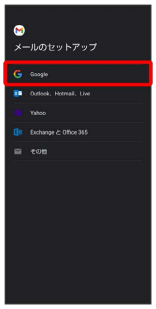
4

別のアカウントを追加



5

Google



Google アカウントのログイン画面が表示されます。

6

画面に従って操作

アカウントが追加されます。

アカウントを削除する

1

ホーム画面で （設定） アカウント



2

削除するアカウントをタップ



3

アカウントを削除 アカウントを削除



アカウントが削除されます。

インターネット

Chromeを利用する.....186

Chromeを利用する

検索したい語句やURLを入力し、手軽にインターネットを利用できます。

TLSについて

TLS（Transport Layer Security）とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてTLSを利用するものとします。お客様ご自身によるTLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である合同会社シマンテック・ウェブサイトセキュリティ、サイバートラスト株式会社は、お客様に対しTLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。

Chromeを利用する

1

ホーム画面で （Chrome）



Chrome画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

入力欄をタップ



3

検索文字列またはURLを入力 →



検索結果またはウェブサイトが表示されます。

Chrome利用時の操作

新しいタブを開く

複数のタブを開いて、ウェブサイトの切り替えを簡単に行えます。

Chrome画面で ⋮ 新しいタブ

・タブを切り替えるには、2をタップしたあと対象のタブをタップします。
・2内の数字は、タブの数によって変わります。

最近使ったタブを表示する

Chrome画面で ⋮ 最近使ったタブ 表示するタブをタップ

閲覧履歴やCookieなどの情報を残さないようにウェブサイトを閲覧する

Chrome画面で ⋮ 新しいシークレット タブ 画面に従って操作

タブを閉じる

Chrome画面で 2 閉じるタブの ⊗

・タブを左右にフリックしてもタブを閉じることができます。
・2内の数字は、タブの数によって変わります。

ウェブサイト内を検索する

Chrome画面で ⋮ ページ内検索 検索文字列を入力

検索結果がハイライト表示されます。

画像を保存（ダウンロード）する

Chrome画面で、画像をロングタッチ → 画像をダウンロード

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・保存（ダウンロード）が完了すると、ステータスバーに ☑ が表示されます。このあと、通知パネルでダウンロード完了通知をタップすると、画像を確認することができます。
・保存（ダウンロード）された画像は、（Files）や（フォト）などから確認することができます。

保存（ダウンロード）した画像などを確認する

ホーム画面で（Google）→（Files）→ 見る → ダウンロード → 画像などをタップ

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

ブックマークを登録する

1

ホーム画面で（Chrome）



Chrome画面が表示されます。

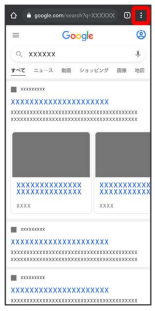
2

登録するウェブサイトを表示



3

⋮



4

☆（★表示）



表示中のウェブサイトがブックマークに登録されます。

ブックマーク利用時の操作

ブックマークを編集する

Chrome画面で ⋮ ➔ ブックマーク ➔ 編集するブックマークの ⋮ ➔ 編集 ➔ 各項目を編集 ➔ ←

ブックマークを移動する

Chrome画面で ⋮ ➔ ブックマーク ➔ 移動するブックマークの ⋮ ➔ 移動… ➔ 移動先を選択

・SoftBankフォルダとSoftBankフォルダ内のブックマークは移動できません。

ブックマークを削除する

Chrome画面で ⋮ ➔ ブックマーク ➔ 削除するブックマークの ⋮ ➔ 削除

閲覧履歴を表示する

1

ホーム画面で （Chrome）



Chrome画面が表示されます。

2

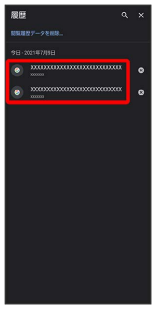
⋮ ➔ 履歴



履歴画面が表示されます。

3

表示する履歴をタップ



ウェブサイトが表示されます。

閲覧履歴を削除する

1

ホーム画面で （Chrome）



Chrome画面が表示されます。

2

設定 プライバシーとセキュリティ



3

閲覧履歴データの削除



4

「期間」の ▼ をタップし、期間を選択



5

削除する情報の種類を設定 データを削除



閲覧履歴の削除が完了します。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

Chromeを設定する

Chromeの動作を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Chrome にログイン	Google アカウントでログインして、ブックマークや履歴などの設定を利用できます。ログインすると、アカウント情報が表示されます。
同期と Google サービス	Chromeと同期してほかの端末でChromeデータを確認したり、Googleのサービスを利用するかどうかを設定できます。
検索エンジン	検索エンジンを選択します。
パスワード	ウェブサイトのユーザー名とパスワードの保存の有効／無効を切り替えたり、パスワードを保存したウェブサイトの確認や削除などが行えます。
お支払い方法	フォームにお支払い情報を自動的に入力するかどうかを切り替えたり、クレジットカード情報の編集が行えます。
住所やその他の情報	フォームに住所や電話番号、メールアドレスなどの情報を自動的に入力するかどうかを切り替えたり、住所などの編集が行えます。
プライバシーとセキュリティ	お支払い方法へのアクセスを許可するかどうかを設定したり、閲覧履歴の削除などが行えます。
安全確認	Chromeでデータ侵害や安全でないウェブサイトなどの脅威から保護されているかどうかを確認することができます。
通知	通知の設定が行えます。
テーマ	Chrome利用時の画面のテーマを設定します。
トップページ	ホームページを設定します。
ユーザー補助機能	文字サイズの設定などが行えます。
サイトの設定	Cookieを許可するかどうかや、JavaScriptを有効にするかどうかなどを設定します。
言語	言語の設定が行えます。
ライトモード	Googleのサーバーを使用してページの読み込みを高速化するかどうかを設定できます。
ダウンロード	ダウンロードしたデータの保存先の設定などが行えます。
Chrome について	Chromeのバージョン情報などを確認します。

1

ホーム画面で （Chrome）



Chrome画面が表示されます。

2

設定 各項目を設定



設定が完了します。

・項目をタップすると、さらに設定項目が表示されるものもあります。

カメラ

写真／動画を撮る..... 192
写真／動画を見る（フォト）..... 196
写真／動画を管理する（フォト）..... 199
写真を加工する（フォト）..... 203
カメラの設定を行う..... 204
AIライブストーリーが作成したショートムービーを再生する..... 209
QRコード（バーコード）を読み取る..... 210

写真／動画を撮る

本機で撮った写真や動画は、本機（内部ストレージ）に保存されます。
SDカードに保存する場合は、カメラを使用する前にSDカードを取り付けて、保存先を変更してください。
変更方法について詳しくは、「写真／動画撮影共通の設定をする」を参照してください。

カメラに関するご注意

カメラ使用時のご注意

カメラは一般的なモラルを守ってご使用ください。
大切なシーンを撮るときは、必ず試し撮りを行い、画像を表示して正しく撮影されていることをご確認ください。
撮影が禁止されている場所では撮らないでください。
カメラ機能を利用して撮った画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許可を得ることなく使用したり、転送することはできません。

レンズの汚れについて

レンズ部が指紋や油脂などで汚れると、ピントが合わなくなったり、画像がぼやけることがあります。撮る前に、柔らかい布などで拭いてください。

直射日光を当てないでください

カメラのレンズ部に直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して映像が変色することがあります。

モバイルライト点灯時の警告

モバイルライトを目に近づけて点灯したり、モバイルライト点灯時に発光部を直視したりしないようにしてください。また、ほかの人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

写真を撮る

1

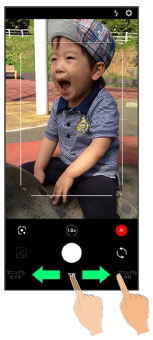
ホーム画面で （カメラ）



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

画面下部の撮影モードを左右にドラッグして 写真 を選択

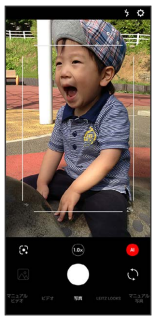


写真撮影画面が表示されます。

・画面下部の撮影モードを左右にドラッグして LEITZ LOOKS を選択すると、モノクロ写真を撮ることができます。
・画面下部の撮影モードを左右にドラッグして マニュアル写真 を選択すると、設定を手動で変更して写真を撮ることができます。
・画面下部の撮影モードを左右にドラッグして ナイト を選択すると、夜景を撮るのに適した撮影モードで夜景を撮ることができます。
・画面下部の撮影モードを左右にドラッグして 背景ぼかし を選択すると、近くの被写体にピントを合わせ、背景をぼかした写真を撮ることができます。
・各撮影モードの設定などについて詳しくは、「撮影モードを切り替える」を参照してください。

3

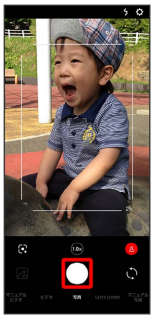
本機のカメラ（アウトカメラ）を被写体に向ける



・画面をタップ 明るさの調節バーを上下にドラッグすると、明るさを調節できます。
・被写体をタップすると、タップした箇所にフォーカスを合わせることができます。また、被写体をロングタッチすると、フォーカスロックできます。フォーカスマーク以外をタップすると解除されます。
・写真撮影画面の操作について詳しくは、「写真撮影画面（アウトカメラ）の見かた」、「写真撮影画面（インカメラ）の見かた」を参照してください。

4

◯ ／音量Upキー／音量Downキー



シャッター音が鳴ったあと、写真が保存されます。

・◯をロングタッチ、または音量Upキー／音量Downキーを1秒以上押すと、連写撮影ができます。連写撮影した写真は、内部ストレージに保存されます。

こんなときは

Q. カメラが自動的に終了する

A. 内部温度の高い状態のまま使用し続けると、警告画面が表示され、自動終了します。

A. カメラ起動後、撮影前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了します。

A. 電池残量が少ないときは、カメラが自動的に終了します。カメラを使用する場合は事前に十分な充電を行ってください。

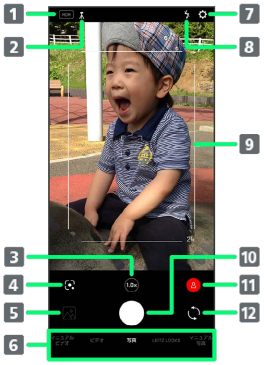
Q. 画像が暗い／粗い

A. 被写体付近に強い光があるか、画面内に強い光源が含まれていませんか。太陽やランプなど強い光源を画像内に含まないように撮ってください。また、本機を温かい場所に長時間置いていたり、カメラ部分に直射日光が長時間当たったりすると、画像が劣化することがあります。

Q. モバイルライトを使用して撮った画像が白っぽくなる

A. カメラのレンズ周辺に指やカバーがあると、モバイルライトの光が反射して、撮った画像が白っぽくなる場合があります。

写真撮影画面（アウトカメラ）の見かた



1 HDR表示[1]
撮影時にHDR機能が有効になると表示されます。

2 本機固定表示
本機を固定している状態のときに表示されます。

3 ズーム倍率[2]
タップしてズーム倍率（1.0x ／ 2.0x ／ 10.7x）を切り替えます[3]。

4 Google Lens™
Google Lensを利用して、カメラに写っているテキストをコピーしたり、商品を検索したりします。

5 フォト™／サムネイル
（フォト）の起動、または直前に撮った写真／動画が表示されます。

6 撮影モード
左右にドラッグして撮影モード（ タイムラプス ／ マニュアルビデオ ／ ビデオ ／ 写真 ／ LEITZ LOOKS ／ マニュアル写真 ／ ナイト [4]／ 背景ぼかし ）を切り替えます。

7 設定
撮影時の各種設定を行います。詳しくは、「写真撮影の設定をする」、「写真／動画撮影共通の設定をする」を参照してください。

8 モバイルライト
モバイルライトの設定を切り替えます。

9 ブライトフレーム[5]
実際に撮影できる範囲を確認できます。

10 写真撮影

11 認識アイコン[6]
タップしてAI認識の有効（ ）／無効（ ）を切り替えます。
AI認識が有効のときは、AIが認識したシーンや被写体のアイコン（人物（ ）、犬（ ）、猫（ ）、料理（ ）、花（ ）、夕景（ ）、花火（ ）、白板／黒板（ ）、夜景（ナイトモード）（ ）[4]）を表示します。

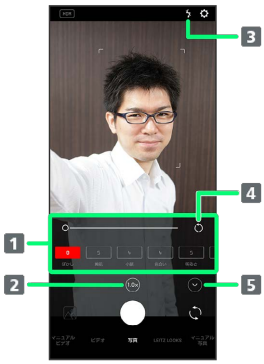
12 イン／アウトカメラ切替
インカメラ／アウトカメラを切り替えます。

1 オートHDR が有効のときに表示されます。
2 撮影モードによっては、使用できるズーム倍率が制限されます。
3 写真撮影画面をピンチイン／ピンチアウトしてもズーム倍率を調節できます。

4 夜景をきれいに撮ることができます。撮影中は本体を動かさないようにしてください。また、本体をしっかりと固定（ 表示）することで、よりきれいな夜景を撮ることができます。
5 ブライトフレーム が有効のときに表示されます。
6 認識したシーンや被写体によって最適な画質やシャッタースピードで撮ります。白板／黒板を認識した状態で撮った場合は、確認画面が表示されます。 補正する をタップすると、正面から見たような写真へ補正します。

・ご利用になるカメラや撮影モードによって、画面に表示されるアイコンや利用できる機能・設定は異なります。

写真撮影画面（インカメラ）の見かた



1 美顔補正設定表示エリア[1]
ぼかし ／ 美肌 ／ 小顔 ／ 色合い ／ 明るさ ／ 目（目の大きさ）を調節できます。
各設定の数値をタップすると、調節バーが表示され、設定を手動で調節することができます。

2 ズーム倍率
タップしてズーム倍率（ ／ ／ ）を切り替えます。
ロングタッチすると、調節バーが表示されます。調節バーを左右にドラッグして、ズーム倍率を調節[2]できます。

3 セルフィーフラッシュ
有効にすると、フラッシュの代わりに画面全体が発光し、夜の自撮りでも人物が明るく撮れます。

4 初期化アイコン
手動で調節した内容を初期設定に戻します。

5 美顔補正設定表示エリアの表示（ ）／非表示（ ）を切り替え

1 左右にドラッグして、隠れている設定を表示することができます。
2 写真撮影画面をピンチイン／ピンチアウトしてもズーム倍率を調節できます。

・ご利用になるカメラや撮影モードによって、画面に表示されるアイコンや利用できる機能・設定は異なります。

動画を撮る

横画面での操作を例に説明します。

1

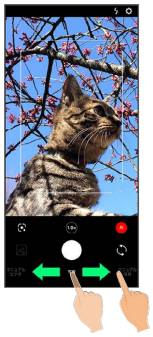
ホーム画面で （カメラ）



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

画面下部の撮影モードを左右にドラッグして ビデオ を選択

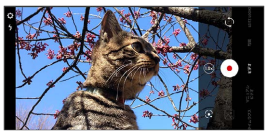


動画撮影画面が表示されます。

・画面下部の撮影モードを左右にドラッグして タイムラプス を選択すると、時間の流れを早回しして、時間を凝縮した動画を撮ることができます。
・画面下部の撮影モードを左右にドラッグして マニュアルビデオ を選択すると、設定を手動で変更して動画を撮ることができます。
・各撮影モードの設定などについて詳しくは、「撮影モードを切り替える」を参照してください。

3

本機のカメラ（アウトカメラ）を被写体に向ける



・画面をタップ 明るさの調節バーを左右にドラッグすると、明るさを調節できます。
・被写体をタップすると、タップした箇所にフォーカスを合わせることができます。また、被写体をロングタッチすると、フォーカスロックできます。フォーカスマーク以外をタップすると解除されます。
・動画撮影画面の操作について詳しくは、「動画撮影画面の見かた」を参照してください。

4



動画の撮影が開始されます（動画撮影中画面）。

・動画撮影中に ◯ をタップ、または音量Upキー／音量Downキーを押すと写真が撮れます。また、 AIライブシャッター が有効のときに動画を撮ると、笑顔、犬や猫の顔、よい構図などをAIが判断して、自動で写真を撮ります。
・ AIライブストーリー が有効のときは、録画した動画とは別のショートムービーが作成される場合があります。詳しくは、「AIライブストーリーが作成したショートムービーを再生する」を参照してください。

5



撮影終了音が鳴ったあと、動画が保存されます。

こんなときは

Q. カメラが自動的に終了する

A. 内部温度の高い状態のまま使用し続けると、警告画面が表示され、自動終了します。

A. カメラ起動後、撮影前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了します。

A. 電池残量が少ないときは、カメラが自動的に終了します。カメラを使用する場合は事前に十分な充電を行ってください。

Q. 画像が暗い／粗い

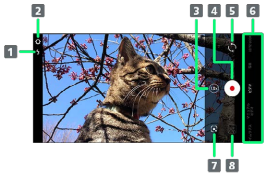
A. 被写体付近に強い光があるか、画面内に強い光源が含まれていませんか。太陽やランプなど強い光源を画像内に含まないように撮ってください。また、本機を温かい場所に長時間置いていたり、カメラ部分に直射日光が長時間当たったりすると、画像が劣化することがあります。

Q. モバイルライトを使用して撮った画像が白っぽくなる

A. カメラのレンズ周辺に指やカバーがあると、モバイルライトの光が反射して、撮った画像が白っぽくなる場合があります。

動画撮影画面の見かた

横画面での操作を例に説明します。



1 モバイルライト
モバイルライトの設定を切り替えます。

2 設定
撮影時の各種設定を行います。詳しくは、「動画撮影の設定をする」、「写真／動画撮影共通の設定をする」を参照してください。

3 ズーム倍率[1]
タップしてズーム倍率（ 1.0x ／ 2.0x ／ 10.7x ）を切り替えます。ロングタッチすると、調節バーが表示されます。調節バーを上下にドラッグして、ズーム倍率を調節[2]できます。

4 動画撮影

5 イン／アウトカメラ切替
インカメラ／アウトカメラを切り替えます。

6 撮影モード
上下にドラッグして撮影モード（ タイムラプス ／ マニュアルビデオ ／ ビデオ ／ 写真 ／ LEITZ LOOKS ／ マニュアル写真 ／ ナイト ／ 背景ぼかし ）を切り替えます。

7 Google Lens
Google Lensを利用して、カメラに写っているテキストをコピーしたり、商品を検索したりします。

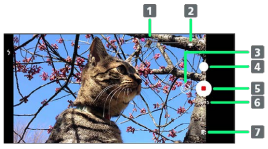
8 フォト／サムネイル[3]
（フォト）の起動、または直前に撮った写真／動画が表示されます。

1 撮影モードによっては、使用できるズーム倍率が制限されます。
2 動画撮影画面をピンチイン／ピンチアウトしてもズーム倍率を調節できます。
3 AIライブストーリー が有効のときに、AIがショートムービーを作成したときはサムネイルに が表示されます。タップすると、ショートムービー再生画面が表示されます。

・ご利用になるカメラや撮影モードによって、画面に表示されるアイコンや利用できる機能・設定は異なります。

動画撮影中画面の見かた

横画面での操作を例に説明します。



1 撮った写真
動画撮影中に写真を撮ると表示されます。AIライブシャッターが自動で写真を撮ったとき[1]は、サムネイル上部に AI と表示されます。

2 電池残量

3 ズーム倍率
タップしてズーム倍率（ 1.0x / 2.0x / 0.7x ）を切り替えます。ロングタッチすると、調節バーが表示されます。調節バーを上下にドラッグして、ズーム倍率を調節[2]できます。

4 写真撮影

5 動画撮影停止

6 撮影時間

7 ショートムービーの作成確定[3]
ショートムービーの作成が確定すると表示され、点滅します。

1 AIライブシャッター が有効のときに動作します。
2 動画撮影中画面をピンチイン／ピンチアウトしてもズーム倍率を調節できます。
3 AIライブストーリー が有効のときに動作します。

・ご利用になるカメラや撮影モードによって、画面に表示されるアイコンや利用できる機能・設定は異なります。

写真／動画を見る（フォト）

内部ストレージやSDカード、Googleのオンラインストレージに保存されている写真／動画を表示します。ここでは、Google アカウントにログインしている状態で説明します。

フォト利用時のご注意

写真や動画が本機やSDカードに保存されていない場合、ファイル表示画面で 動画と合わせる や フォーカス再生 などの操作ができないことがあります。ファイル表示画面で ⋮ → ダウンロード と操作して、データを本機に保存してください。

写真／動画を表示する

撮影／ダウンロードした写真／動画を表示できます。

画像	ファイル形式
写真	JPEG、PNG、GIF、BMP、WebP、HEIF
動画	3GPP、MPEG-4、MPEG-TS、WebM、Matroska

1

ホーム画面で （フォト）



フォト画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

写真／動画をタップ



写真／動画が表示／再生されます（ファイル表示画面）。

フォト画面に表示されるアイコンについて

撮ったモードや設定などによって、次のようなアイコンが表示されます。

・動画撮影中に2枚以上撮った写真には と撮影枚数が表示されます。フォト画面で写真をタップし、ファイル表示画面で 動画と合わせる をタップすると、動画と写真が再生されます。

・インテリジェントフレーミングを利用して自動で構図補正された写真には が表示されます。写真をタップすると、画面下部にオリジナル画像（撮った写真）とおすすめ画像（構図補正された写真）が表示されます。画面下部のサムネイル部分を左右にフリックすると、オリジナル画像とおすすめ画像が切り替わります。なお、本機を起動した直後は、 が表示されないことがあります。その場合は、しばらくしてからフォトを再起動してください。

写真／動画確認時の操作

複数のファイルを選択する

フォト画面で対象の写真／動画をロングタッチ（ 表示）
→ その他の対象の写真／動画をタップ

・写真／動画をタップするたびに、選択（ ）／解除（ ）が切り替わります。

フォト画面のレイアウトを変更する

フォト画面で画面をピンチイン／ピンチアウト

大サイズ表示／日別表示／月別表示が切り替わります。

アルバム／共有アルバムを作成する

フォト画面で ライブラリ → アルバムを作成 ／ 新しいアルバム → 画面に従って操作

アニメーション／コラージュ／ムービーを作成する

フォト画面で ライブラリ → ユーティリティ → アニメーション ／ コラージュ ／ ムービー → 画面に従って操作

写真／動画の詳細情報を確認する

ファイル表示画面で

・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

・画面を上にフリックしても表示されます。

写真／動画をアルバムに追加する

ファイル表示画面で → アルバムに追加 → 画面に従って操作

・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

写真／動画をアーカイブする

ファイル表示画面で → アーカイブに移動

表示している画像がアーカイブに移動されます。

・フォト画面で ライブラリ → アーカイブ と操作すると、アーカイブした写真／動画を確認できます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

写真／動画を本機に保存する

ファイル表示画面で → ダウンロード

・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

写真／動画を本機から削除する

ファイル表示画面で → デバイスから削除 → デバイスから削除

・Googleのオンラインストレージにバックアップされたデータは削除されません。

・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

画像を壁紙や電話帳に登録する

写真のファイル表示画面で → 写真を他で使う → 画面に従って操作

・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

スライドショーを利用する

ファイル表示画面で → スライドショー

・スライドショーを止めるときは、画像をタップします。

・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

写真を印刷する

写真のファイル表示画面で → 印刷 → 画面に従って操作

・内部ストレージ／SDカードにPDF形式で保存することもできます。

・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

動画を繰り返し再生するかどうかを設定する

動画のファイル表示画面で → 動画ループオフ ／ 動画ループオン

・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

動画内のフレームを写真として保存する（あとからキャプチャー）

動画のファイル表示画面で ⋮ → 編集用アプリ → あとからキャプチャー → ● を左右にドラッグして切り出したいフレームを表示 → ✿

表示している画像が内部ストレージ／SDカードに保存されます。
・⋮ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。
・◁‖ ／ ‖▷ をタップするか、フレームを左右にドラッグすると、前／次にフレームが移動します。動画サイズによっては、フレームが表示されない場合があります。
・⋖ をタップすると、表示中の画像を写真として保存し、共有できます。画面に従って操作してください。
・動画を編集できるアプリを追加でインストールすると、表示される内容が変わります。

本機に保存された動画を、より高精細な動画へ変換する（アップコンバート）

動画のファイル表示画面で ⋮ → 編集用アプリ → アップコンバート → 今すぐ開始する → 画面に従って操作

アップコンバートが完了すると、元の動画とは別に変換された動画が保存されます。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・⋮ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。
・HDR動画へアップコンバートする を有効にしてアップコンバートを開始すると、標準動画をHDR動画に変換することができます。
・アップコンバート中に動画を再生したり、カメラを使用するとアップコンバートが中止されることがあります。
・アップコンバート中は、画面の録画や動画撮影ができないことがあります。
・本機のカメラで撮った動画以外はアップコンバートできないことがあります。
・1分を超える動画を変換すると、先頭部分から1分までの動画に変換されます。
・4Kを超える解像度の動画は変換できません。
・変換した動画のフレームレートは最大30fpsです。60fpsの動画をアップコンバートすると、30fpsに変換されます。

動画を再生するアプリを選択する

動画のファイル表示画面で ⋮ → 表示アプリを選択 → アプリをタップ

・⋮ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

写真を拡大／縮小する

写真のファイル表示画面で画面を2回タップ、またはピンチイン／ピンチアウト

動画をフォーカス再生する

フォーカス再生すると、AIが人や犬、猫の被写体を認識し、自動でズームして追いかけて再生（拡大表示）します。

動画のファイル表示画面で フォーカス再生

動画が再生され、親画面と子画面が表示されます。
・子画面をタップするたびに、全体表示／拡大表示が切り替わります。
・再生するタイミングによっては、自動でズームする被写体やズーム倍率が異なります。
・ズームする被写体を変更したい場合は、全体表示中にズームしたい被写体を2回タップすることで変更できます。被写体の大きさや距離、スピードなどの条件により、AIが被写体を検出できない場合は、2回タップしても変更できません。
・被写体がいない場合でもズームされる場合があります。
・ズーム倍率は、撮影時のサイズや被写体との距離などによって、最適な倍率が設定されます。手動によるズーム操作やズーム倍率の変更はできません。
・インカメラで撮った動画はフォーカス再生できません。

写真／動画を管理する（フォト）

本機のカメラで撮ったり、ダウンロードしたりした写真や動画をアルバムで管理することができます。また、メールやBluetooth®を使用して、ほかの端末やコンピュータへ写真／動画を送信することもできます。
ここでは、Google アカウントにログインしている状態で説明します。

アルバムを作成する

1

ホーム画面で （フォト）

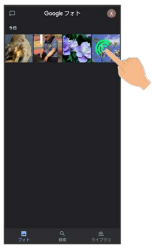


フォト画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

新規作成するアルバムの写真／動画をロングタッチ（ 表示）



・写真／動画をタップするたびに、選択（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・写真／動画は複数選択することもできます。

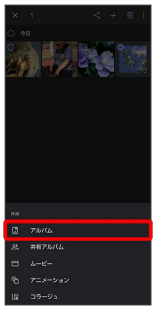
3

＋



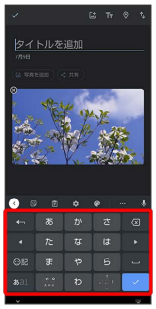
4

アルバム



5

アルバム名を入力



6

✓



アルバムが作成されます。

アルバム利用時の操作

アルバム名を編集する

フォト画面で ライブラリ → 「アルバム」欄から編集したいアルバムをタップ → ⋮ → アルバムを編集 → アルバム名欄をタップして編集 → ✓

アルバムに写真／動画を追加する

フォト画面で ライブラリ → 「アルバム」欄から写真／動画を追加したいアルバムをタップ → 写真を追加 → 追加したい写真／動画をタップ（ 表示） → 追加

・写真／動画をタップするたびに、選択（ ）／解除（ ）が切り替わります。

アルバムを削除する

1

ホーム画面で （フォト）

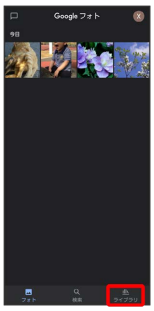


フォト画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

ライブラリ



3

削除したいアルバムをタップ



4



5

アルバムを削除



6

削除

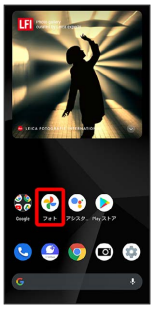


アルバムが削除されます。

写真／動画を削除する

1

ホーム画面で （フォト）

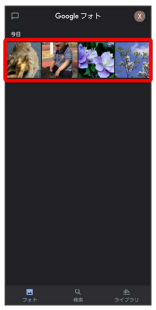


フォト画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

削除する写真／動画をタップ



写真／動画が表示／再生されます（ファイル表示画面）。

3

削除



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・削除 が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

4

ゴミ箱に移動



写真／動画の削除が完了します。

複数の写真／動画を削除する

フォト画面で対象の写真／動画をロングタッチ（ 表示） その他の対象の写真／動画をタップ ゴミ箱に移動（X 個）

・写真／動画をタップするたびに、選択（ ）／解除（ ）が切り替わります。

ゴミ箱に移動したデータについて

不要な写真や動画をゴミ箱に移動しても、すぐには削除されていません。
フォト画面で ライブラリ ゴミ箱 と操作すると、移動した写真や動画を確認できます。
また、フォト画面で ライブラリ ゴミ箱 ⋮ ゴミ箱を空にする 完全に削除 / 完全に削除（X 個） と操作すると、写真や動画をすぐに削除することができます。

写真／動画をメールで送信する

1

ホーム画面で （フォト）



フォト画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

写真／動画をタップ



写真／動画が表示／再生されます（ファイル表示画面）。

3

共有



・共有 が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

4

（Gmail）／ （＋メッセージ）



選択したアプリが起動します。

・以降は、画面に従って操作してください。
・複数のメールアカウントを登録している場合は、最後に使ったメールアカウントを使用して送信します。
・アプリが表示されていない場合は、 その他 をタップすると表示されます。

複数の写真／動画を送信する

フォト画面で対象の写真／動画をロングタッチ（ 表示） その他の対象の写真／動画をタップ （Gmail）／ （＋メッセージ） 画面に従って操作

・写真／動画をタップするたびに、選択（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・アプリが表示されていない場合は、 その他 をタップすると表示されます。

写真を加工する（フォト）

写真を加工します。ここでは、Google アカウントにログインしている状態で説明します。

写真を加工する

写真をトリミングしたり、効果を追加したりすることができます。

・写真によっては、編集できないことがあります。

1

ホーム画面で （フォト）

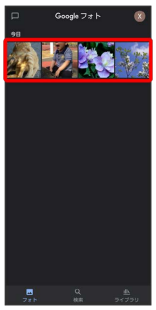


フォト画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

写真をタップ



写真が表示されます（ファイル表示画面）。

3

編集



画像編集画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・編集 が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

4

編集の種類を選択



5

編集操作 → 保存



・編集内容を破棄するときは、 キャンセル → 破棄 と操作します。

6

保存 ／ コピーとして保存



編集が完了します。

カメラの設定を行う

撮影モードを切り替える

切り替えできる項目は、次のとおりです。

種類	説明
タイムラプス	時間の流れを早回しして、時間を凝縮した動画を撮ることができます。
マニュアルビデオ	設定を手動で変更して動画を撮ることができます。詳しくは、「動画撮影画面（マニュアルビデオ）の見かた」を参照してください。
ビデオ	通常の動画を撮ることができます。撮影設定は自動で調節されます。
写真	通常の写真を撮ることができます。撮影設定は自動で調節されます。
LEITZ LOOKS	モノクロ写真を撮ることができます。撮影設定は自動で調節されます。
マニュアル写真	設定を手動で変更して写真を撮ることができます。詳しくは、「写真撮影画面（マニュアル写真）の見かた」を参照してください。
ナイト	夜景を撮るのに適した撮影モードで夜景をきれいに撮ることができます。 撮影中は本体を動かさないようにしてください。また、本体をしっかりと固定（ 表示）することで、よりきれいな夜景を撮ることができます。 撮影環境によっては、撮影に数秒かかる場合があります。
背景ぼかし[1]	近くの被写体にピントを合わせ、背景をぼかした写真を撮ることができます。

1　ズーム倍率の変更はできません。

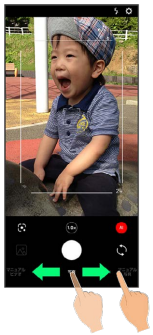
1

ホーム画面で （カメラ）



2

画面下部の撮影モードを左右にドラッグして撮影モードを選択

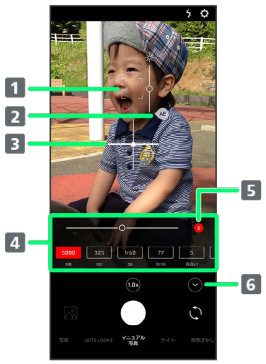


撮影モードが切り替わります。

写真撮影画面（マニュアル写真）の見かた

マニュアル写真では設定を手動で変更して写真を撮ることができます。

・マニュアル写真以外にも、一部の設定を手動で変更して写真を撮ることができる撮影モードがあります。撮影モードによって、設定できる項目は異なります。



1 フォーカスマーク
ドラッグしてフォーカスポイントを指定できます。

2 AEマーク
ドラッグして露出ポイントを指定できます。

3 水準器
撮影画面の傾きを確認できます。

4 撮影設定表示エリア[1]
ホワイトバランスやISO感度などの設定を調節できます。
各設定の数値をタップすると、調節バーが表示され、設定を手動で調節することができます。

5 オート／初期化アイコン
手動で調節した内容を自動／初期設定に戻します。

6 撮影設定表示エリアの表示（ ）／非表示（ ）を切り替え

1　左右にドラッグして、隠れている設定を表示することができます。

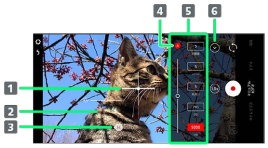
・ご利用になるカメラや撮影モードによって、画面に表示されるアイコンや利用できる機能・設定は異なります。

ISO感度について

高感度に変更すると、シャッタースピードが速くなるため、被写体ブレや手ブレが軽減されたり、暗い場所にある被写体でも明るく撮れたりしますが、写真は粗くなります。

動画撮影画面（マニュアルビデオ）の見かた

マニュアルビデオでは設定を手動で変更して動画を撮ることができます。
ここでは、横画面での操作を例に説明します。



1 水準器
撮影画面の傾きを確認できます。

2 フォーカスマーク
ドラッグしてフォーカスポイントを指定できます。

3 AEマーク
ドラッグして露出ポイントを指定できます。

4 オート／初期化アイコン
手動で調節した内容を自動／初期設定に戻します。

5 撮影設定表示エリア
ホワイトバランスやISO感度などの設定を調節できます。
各設定の数値をタップすると、調節バーが表示され、設定を手動で調節することができます。

6 撮影設定表示エリアの表示（ ）／非表示（ ）を切り替え

・ご利用になるカメラや撮影モードによって、画面に表示されるアイコンや利用できる機能・設定は異なります。

ISO感度について

高感度に変更すると、シャッタースピードが速くなるため、被写体ブレや手ブレが軽減されたり、暗い場所にある被写体でも明るく撮れたりしますが、動画は粗くなります。

写真撮影の設定をする

設定できる項目は、ご利用になるカメラや撮影モードにより異なります。

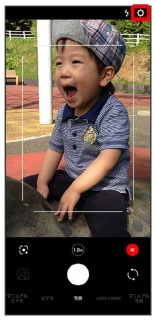
設定項目	説明
写真サイズ	写真のサイズを切り替えます。
ガイド線	撮影時のシーンに応じて、構図の分割線やガイドの種類を切り替えます。
インテリジェントフレーミング	撮った写真と一緒に、自動で構図補正した写真を保存するかどうかを設定します。
オートHDR	逆光などコントラストが強いシーンで、自動で白とび／黒つぶれを軽減して撮るかどうかを設定します。
明るさ強調	明るさを強調したHDR写真にするかどうかを設定します。
美顔補正	美肌調整や小顔補正などの機能を利用するかどうかを設定します。
QRコード・バーコード認識	QRコード・バーコードを検出し、対応したアプリを起動する通知を表示するかどうかを設定します。
ブライトフレーム	撮影する範囲を確認できるフレームを表示するかどうかを設定します。
保存形式設定	写真の保存形式を設定します。

1

ホーム画面で （カメラ）



2



3

写真



4

各項目を設定

設定が完了します。

動画撮影の設定をする

設定できる項目は、ご利用になるカメラや撮影モードにより異なります。

設定項目	説明
動画サイズ	動画のサイズを切り替えます。
画質とデータ量	動画の画質とデータ量を切り替えます。
手ブレ補正[1]	手ブレ補正を利用するかどうかを設定します。
マイク設定	マイクを利用するかどうかを設定します。
風切り音低減	強風などの雑音を抑えるかどうかを設定します。
AIライブストーリー	AIライブストーリーを利用するかどうかを設定します。 有効のときに長時間の録画を行うと、AIがよいシーンを自動判別し、エフェクトやBGMなどを付加したショートムービーを作成します。
AIライブシャッター	AIライブシャッターを利用するかどうかを設定します。 有効のときに動画を撮ると、AIが人物や犬、猫などを認識したり、構図を判断して、自動で写真を撮ります。

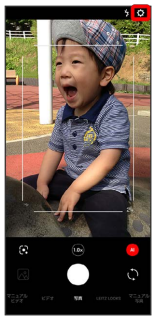
1　有効にすると、動画のフレームレートが下がることがあります。

1

ホーム画面で　（カメラ）



2



3

動画



4

各項目を設定

設定が完了します。

写真／動画撮影共通の設定をする

設定できる項目は、ご利用になるカメラや撮影モードにより異なります。

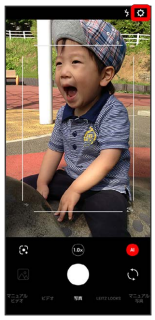
設定項目	説明
アイコン表示	写真／動画撮影画面にフラッシュとセルフタイマーのアイコンを表示するかどうかを設定します。
白とび／黒つぶれ表示	設定した明るさを超える部分に縞模様を表示するかどうかを設定します。
水準器	水準器を表示するかどうかを設定します。
ちらつき防止	蛍光灯のある場所で撮るとき、画面に縞模様が出にくくなるように設定します。
起動モード保持	前回終了した撮影モードで起動するかどうかを設定します。
保存先設定	保存先を設定します。SDカードに保存する場合は、カメラを使用する前にSDカードを取り付けて、保存先を変更する必要があります。
位置情報付加	位置情報を付加するかどうかを設定します。
ヘルプ	写真／動画撮影画面に表示されるアイコンの機能やタッチパネルの操作、機能の使いかたについて確認できます。
音声でのカメラの便利な使い方	Google アシスタントを利用して声でスマホを操作する方法を確認できます。
設定リセット	カメラの設定を初期化します。

1

ホーム画面で （カメラ）



2



3

共通



4

各項目を設定

設定が完了します。

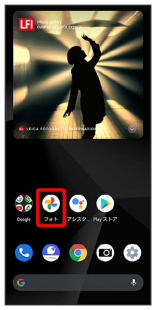
AIライブストーリーが作成したショートムービーを再生する

動画撮影時にAIライブストーリーによって作成された15秒程度のエフェクトやBGMが付いた動画（ショートムービー）を再生できます。ショートムービーのサムネイルは装飾された状態で表示されます。ただし、撮影時間の長さや被写体によっては作成されない場合があります。

ショートムービーを再生する

1

ホーム画面で （フォト）

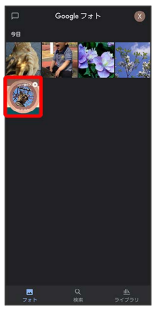


フォト画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

ショートムービーをタップ



ショートムービーが再生されます（ショートムービー再生画面）。

他のパターンの動画を再生する

ショートムービーは3種類作成されます。

ショートムービー再生画面で 次のパターン 画面をタップ Standard / Fun / Relax

・保存されていないパターンの動画を保存するときは、 保存 をタップします。

・ をタップすると、選択したパターンの動画をBluetooth®やメール添付などで送信したり、インターネット上のデータ共有サービスなどにアップロードしたりできます。保存されていないパターンの動画の場合は保存されます。

・ 元動画を見る をタップすると、ショートムービーの元となった編集されていない動画が再生されます。

QRコード（バーコード）を読み取る

QRコード・バーコードなどを読み取り、読み取り結果に対応したアプリを起動して利用できます。

QRコード・バーコード認識 が有効（ 表示）のときに利用できます。詳しくは、「写真撮影の設定をする」を参照してください。

QRコード（バーコード）を読み取る

1

ホーム画面で （カメラ）



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

画面下部の撮影モードを左右にドラッグして 写真 を選択



3

読み取るQRコード（バーコード）を画面に表示する



自動的にQRコード（バーコード）が読み取られ、QRコード（バーコード）の読み取り通知が表示されます。

・QRコード（バーコード）の種類やサイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。
・QRコード（バーコード）が小さくて検出できないときは、ピンチアウトして拡大してください。
・QRコード（バーコード）の読み取り通知をタップすると、読み取ったQRコード（バーコード）に対応したアプリが起動します。確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

アプリの基本

アプリ初回起動時の確認画面について..... 212
アプリについて..... 216
アプリを追加／削除する..... 221

アプリ初回起動時の確認画面について

アプリをはじめて起動したときは、動作について設定が必要になります。
アプリによって、表示される確認画面の種類や内容は異なります。
ここでは、「アプリに必要な許可」「電池の最適化」の2種類の確認画面について説明します。

アプリに必要な許可を設定する

アプリが本機のデータやカメラなどを利用することを許可します。
ここでは、エモパーの初期設定を例に説明します。

・バックグラウンドで起動しているアプリの許可も求められることがあります。
・機能の利用を許可しなかった場合、アプリが正常に動作しないことがあります。
・同じ権限に対して2回続けて許可させなかったときは、確認画面が表示されなくなります。

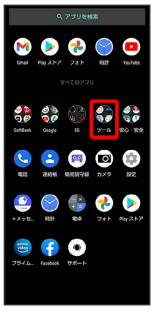
1

ホーム画面を上にフリック



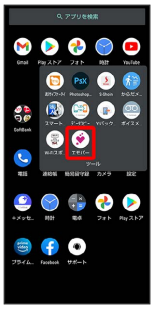
2

（ツール）



3

（エモパー）



初期設定画面が表示されます。

・以降は画面に従って操作してください。

4

位置情報のアクセス許可画面が表示されたら 分かりました



5

アプリの使用時のみ



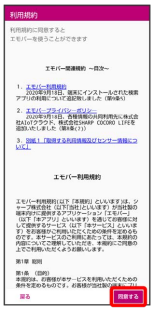
6

自宅を設定して 次へ



7

同意する



8

完了



・以降は画面に従って操作してください。

9

エモパーに許可の設定画面が表示されたら 次へ



10

アプリの使用時のみ ／ 今回のみ



・今回のみ をタップすると、一時的に利用が許可されます。

11

許可



・通常は 許可 を選択し、機能の利用を許可してください。

12

許可



13

許可



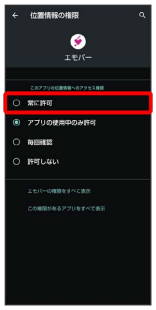
14

設定に進む

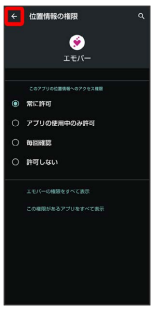


15

常に許可



16



エモパーの設定が完了します。

その他の方法でアプリに必要な許可を設定する

アプリごとに利用する機能を設定する

ホーム画面で （設定） アプリと通知 XX個のアプリをすべて表示 アプリ名をタップ 権限 機能をタップ 許可 / 許可しない

・機能によっては、常に許可 / アプリの使用中のみ許可 / 毎回確認 / すべてのファイルの管理を許可 / メディアへのアクセスのみを許可 が表示されます。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

システムがアプリの権限をリセットしないようにするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） アプリと通知 XX個のアプリをすべて表示 アプリ名をタップ 権限 アプリが使用されていない場合に権限を削除

・アプリが使用されていない場合に権限を削除 をタップするたびに、有効（ ）/無効（ ）が切り替わります。
・アプリによっては、設定できないことがあります。

機能ごとに利用を許可するアプリを設定する

ホーム画面で （設定） アプリと通知 詳細設定 権限マネージャ 機能をタップ アプリ名をタップ 許可 / 許可しない

・ホーム画面で （設定） プライバシー 権限マネージャ と操作しても設定できます。
・アプリによっては、常に許可 / アプリの使用中のみ許可 / 毎回確認 / すべてのファイルの管理を許可 / メディアへのアクセスのみを許可 が表示されます。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

電池の最適化を設定する

電池の最適化を行うと、画面消灯中（充電中を除く）はアプリが動作しないように設定されます。

・アプリによっては、起動時や機能の設定時に「電池の最適化」の確認画面が表示される場合があります。
通常は電池の最適化を行わないでください。最適化を行うと、アプリが終了する場合があります。
・電池の最適化を行った場合、画面消灯中（充電中を除く）はアプリが動作しません。アプリ／機能が利用できないなど、意図しない現象が発生することがあります。

設定から電池の最適化を設定する

1

ホーム画面で （設定） アプリと通知



2

詳細設定 特別なアプリアクセス



3

電池の最適化



4

最適化していないアプリ すべてのアプリ



5

アプリ名をタップ 最適化する ／ 最適化しない 完了



設定が完了します。

アプリについて

アプリを起動する

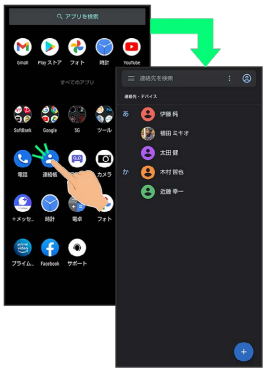
1

ホーム画面を上にフリック



2

起動するアプリをタップ



アプリが起動します。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・アプリによっては、ホーム画面からも起動できます。

アプリの利用について

アプリの利用に必要な権限について

一部のアプリを利用するには、本機内のデータへのアクセスや写真撮影など、重要な機能へのアクセス権限を許可する必要があります。
許可が必要なアプリは、起動時に確認画面が表示され、画面に従って操作することでアプリを使用できます。
・詳しくは、「アプリ初回起動時の確認画面について」を参照してください。

機能ショートカットについて

アプリをロングタッチすると、アプリにより機能へのショートカットが表示される場合があります。機能ショートカットをタップすると、その機能を直接起動できます。



アプリを終了する

1

アプリ起動中に画面端から左／右にフリックをくり返す



ホーム画面に戻り、アプリが終了します。

・画面下部を上にフリックしてもホーム画面に戻りますが、アプリは終了しません。アプリの使用履歴から終了してください。詳しくは、「アプリの使用履歴を表示する」を参照してください。

アプリの使用履歴を表示する

1

画面下部から上にドラッグ



アプリの使用履歴画面が表示されます。

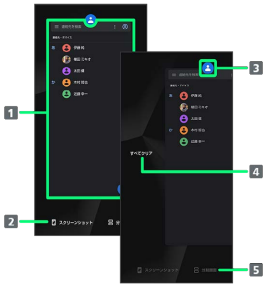
・アプリ一覧画面では、画面下部から上にドラッグしても、アプリの使用履歴画面は表示されません。
・3 ボタン ナビゲーション が有効のときは、ナビゲーションバーの □ をタップするとアプリの使用履歴画面が表示されます。詳しくは、「便利な操作設定の設定」、「システムの設定」を参照してください。

直前に起動していたアプリを表示する

画面下部を右にフリック

・3 ボタン ナビゲーション が有効のときは、アプリの使用履歴画面で □ をタップします。

アプリの使用履歴画面の見かた



1 使用したアプリを起動[1]
2 スクリーンショットを撮る
3 アプリメニューを表示
4 すべてのアプリの履歴を削除[2]
5 画面の分割（マルチウインドウ）

1 上にフリックすると、アプリの履歴を削除できます。
2 アプリの履歴を右にフリックすると表示されます。

アプリメニューの操作

アプリ情報を確認する

アプリの使用履歴画面でアプリの履歴のアイコンをタップ → アプリ情報

・アプリによっては、利用できないことがあります。

アプリの使用履歴画面に表示されているアプリのスクリーンショットを撮る

アプリの使用履歴画面で スクリーンショット

・アプリによっては、利用できないことがあります。

画面を分割する（マルチウインドウ）

アプリの使用履歴画面で 分割画面 → 画面に従って操作

・アプリの使用履歴画面でアプリの履歴のアイコンをタップ → 分割画面 と操作しても画面を分割できます。
・詳しくは、「マルチウインドウ」を参照してください。
・アプリによっては、利用できないことがあります。

画面を固定する

アプリの使用履歴画面でアプリの履歴のアイコンをタップ → 固定 → OK

・「アプリ固定」がONのときに表示されます。詳しくは、「セキュリティの設定」を参照してください。

アプリ一覧

お買い上げ時に搭載されているアプリを紹介します。

アプリ	はたらき
（＋メッセージ）	＋メッセージ（プラスメッセージ）は同じアプリを利用している相手と、電話番号だけで1対1やグループでのメッセージのやり取りが楽しめるサービスです。長文テキストメッセージに加え、無料スタンプや写真、動画、位置情報等も送受信出来ます。また、本アプリではSMSやS!メール（MMS）もご利用頂けます。
（5G LAB）	5G LABは、今までにない映像視聴が体験できるサービス 、VR、AR、ゲームなど5G関連サービスを分かりやすく紹介する総合ナビゲーションサイトです。
（App Pass）	スマホ必須アプリが満載！ツール・着メロ・お手軽ゲームから、旅行・健康など、スマホが便利になる超人気＆定番の有料アプリが取り放題のサービスです。ログイン不要で、欲しいアプリをすぐにダウンロードすることができます。追加アイテムが購入できるチケットが毎月もらえるなどの特典があります。
（AR SQUARE）	AR技術を使って、好きなタレントやキャラクターなどと一緒に撮影ができるサービスです。 360度回転、拡大、縮小して自由自在に鑑賞、一緒に撮った映像をSNS投稿し、友人や家族と楽しむことも可能です。
（Chrome）	インターネットにアクセスして、検索やウェブサイトの閲覧が可能です。 PC版Chromeアプリとの同期にも対応し、ブックマーク等のデータを連携させることができます。 また、シークレットタブなどプライバシー機能にも対応しています。
（Duo）	Duo™利用者とビデオ通話を行うことができます。
（ebookjapan）	無料漫画・人気コミックや小説など話題の作品が豊富な電子書籍サイトです。 1巻まるごと無料や映画化、アニメ化されたマンガから人気の少女漫画、少年漫画、女性向け漫画、ラノベ、恋愛小説の無料試し読みも充実しています。
（Facebook）	コミュニティづくりを応援し、人と人が身近になる世界を実現する、をミッションにした無料の『実名制』アプリです。友達や家族などの親しい人々や、それを越えた新しい人々とつながり、コミュニティを築くことができます。世界で何が起きているか発見したり、自分に関連することをシェアしたり表現することもできます。
（Files）	内部ストレージやSDカードの画像・動画・オーディオ・ダウンロードしたデータなどのコンテンツを管理することができるアプリです。
（FR SQUARE）	今までにない音楽LIVE、ダンス、スポーツ等の映像視聴が体験できるサービスです。 舞台正面・側面など様々な角度から視聴できる「マルチカメラ」や、お気に入りメンバーだけを選んで視聴できる「推しカメラ」など、様々な映像を楽しむことができます。
（Gmail）	Googleが提供しているメールサービスであるGmailをいつでも、どこでも利用することができます。 キーワードを入力しメールを検索したり、メールにラベルを追加することによって、整理することができます。
（Google）	Google 検索を利用して、インターネット上の情報などを検索することができます。 世界のさまざまなウェブサイトや地図、動画、お店の住所や乗換案内など、さまざまな関連情報が表示されます。
（Google One）	Google One™は、追加の保存容量のほか、Googleをさらに有効にご活用いただくための各種特典が含まれているメンバーシッププランです。
（Google Pay）	Google Pay™を使うと、さまざまな場所ですばやく簡単に支払うことができます。
（Google Playムービー＆TV）	Google Playから動画をレンタルしたり、ダウンロード・インストールした動画を視聴できます。
（GYAO!）	名作映画やアニメ、テレビ放送中のドラマやバラエティー番組、人気アーティストのライブまで、毎日更新される多彩な動画が会員登録不要で見放題、誰でも無料で楽しめる動画アプリです。
（My SoftBank）	請求額やデータ使用量の確認、料金プランやオプション契約等の変更、メールアドレス変更、迷惑メール設定などのお手続きができる会員専用ポータルです。 各種サービスの加入・退会やソフトバンク限定のお得なキャンペーンなどもご覧いただけます。
（My SoftBank）	請求額やデータ使用量がかんたんに確認できるアプリです。また、料金プランやオプション契約、各種メール設定の内容が確認・変更できます。
（Netflix）	全世界で利用されている世界最大級の映像配信サービスです。 お気に入りの映画やドラマをパソコン、スマートテレビ、タブレット、スマートフォン、その他インターネットに接続されたデバイスで体験できます。
（PayPay）	スマホでかんたんお支払い。コンビニや飲食、家電量販から宿泊まで、日々のお買い物で使える、お得で便利なQRコード決済サービス「PayPay」を是非ご活用ください！
（PayPayフリマ）	簡単、安心、おトクに個人間でお取引できるフリマアプリ。PayPayで支払いや売上金の受け取りができます。

（PayPayモール）	安心・安全なストアだけを厳選し、高品質な商品を素早くお届けします。PayPayが使える便利でお得なネット通販サービスです。ファッションや家具、家電、日用品まで充実の品ぞろえでワンランク上のお買い物を体験いただけます。
（Photoshop Express）	すばやくパワフルかつ簡単に写真を編集したりコラージュを作成したりできる無料のモバイルアプリです。
（Play ストア）	Google Play™から、さまざまなアプリ（無料・有料）をダウンロードすることができます。ダウンロードしたアプリは、設定を変更することによって手動または自動で更新することができます。
（Podcasts）	Google ポッドキャストは、Android™ ユーザー向けの新しいポッドキャストプレーヤーです。世界中のポッドキャストを検索して再生できます。
（S-Shoin）	日本語文字入力ソフトウェアです。予測変換やキーボードデザインなどを設定することができます。
（VR SQUARE）	お持ちのスマートフォンで、スポーツや音楽、舞台などのさまざまなVR体験が可能なサービスです。プロ野球をはじめ、B.LEAGUE、音楽ライブ、ロックフェス、舞台など、さまざまなコンテンツを配信する予定です。
（Wi-Fiスポット設定）	ソフトバンクWi-Fiスポット提供エリアで、ソフトバンクWi-Fiスポットに自動で接続（ログイン）することができるようになるアプリです。ご利用には、ソフトバンクWi-Fiスポットサービスへの加入が必要となります。
（Yahoo!）	Yahoo! JAPANアプリでは、厳選ニュースやスポーツ、芸能、天気予報など、毎日を豊かにする情報をお届けします。検索や災害情報のプッシュ通知など、便利な機能も。スマートフォンでも、ぜひYahoo! JAPANをご活用ください。
（Yahoo!ショッピング）	幅広い品ぞろえと、最新のお買い得ネット通販情報が満載のオンラインショッピングモールです。PayPay残高も使えてさらにお得にご利用いただけます。
（YouTube）	YouTube™にアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを見ることができます。本機からも高画質モードで再生することができます。本機のカメラで撮った動画のアップロードを行うこともできます。
（YT Music）	公式アルバムやミュージックビデオなど幅広い音楽コンテンツが楽しめます。
（Y!バックアップ）	写真や動画、連絡先など大切なデータを簡単にバックアップします。
（アシスタント）	Google アシスタントを利用して、用事を管理したり調べ物をしたりできます。

（アンケート）	アンケートに回答するだけでTポイントがもらえる、ソフトバンクユーザーさま限定の無料サービスです。
（あんしんフィルター）	お子さまを不適切なサイトや有害アプリから守り、安全にスマートフォンやタブレットが利用できるようにサポートします。ご利用にはあんしんフィルターのサービスに加入する必要があります。
（位置ナビLink）	本機の現在地をほかのお客さまから検索ができるようになるアプリです。本アプリの利用には、検索をするお客さまが、位置ナビに関するオプションサービスに加入する必要があります。
（エモパー）	あらかじめ登録したお客様の情報やエモパーの設定に合わせ、ロック画面でさまざまな情報を音声や画面表示でお伝えします。
（おサイフケータイ）	電子マネーとして、コンビニエンスストアなどで利用したり、チケットとして使える、おサイフケータイ®のサービスを利用することができます。
（音声検索）	検索キーワードをキー操作入力することなく、本機に向かって話すだけで、インターネット上のさまざまな情報を検索することができます。ウェブサイトや地図、動画、お店の住所や乗換案内など、さまざまな関連情報が表示されます。
（カスタマーサポート）	「ご契約内容の確認・変更」「操作方法の確認」などのお困りごとは、カスタマーサポートから簡単に解決することができます。折り返し電話予約、チャットサポート等のお問い合わせも可能です。
（カメラ）	オートフォーカスに対応したカメラで写真や動画を撮ることができます。撮影サイズやホワイトバランスなど様々な設定を変更して撮ることもできます。連写撮影などにも対応しています。また、各設定アイコンを表示させれば、簡単に設定を変更することができます。
（からだメイト）	歩数や体重を記録することができます。これまでの履歴や日々の消費カロリーなどを確認することができます。
（カレンダー）	カレンダーを確認したり、予定を管理したりすることができます。カレンダー画面の表示は、スケジュール／日／3日間／週／月に切り替えることができます。インターネット上のGoogle カレンダー™と同期することもできます。
（簡易留守録）	本機で伝言メッセージをお預かりする機能です。
（緊急速報メール）	気象庁が配信する「緊急地震速報」「津波警報」および「特別警報」、国・地方公共団体が配信する「災害・避難情報」などを、対象エリアにいるお客さまにブロードキャスト（同報）配信するサービスです。「緊急速報メール」を受信した携帯電話は、自動でメッセージが表示され、回線混雑の影響を受けずに受信することができます。

（災害用伝言板）	震度6弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。 また、あらかじめ設定したeメールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信することができます。
（詐欺ウォール）	インターネット利用時に、ワンクリック詐欺などの危険なサイトを検知し、お客さまの端末をお守りします。 危険なサイトを検知した場合、警告画面を表示して、お知らせします。 ご利用いただくには「スマートフォンセキュリティパック」または「スマートセキュリティ powered by McAfee®」へのお申し込みが必要です。
（サポート）	お問い合わせ先やよくあるご質問、製品別のサポート情報、OSのバージョンアップ情報などについて、サポートウェブサイトで確認できます。
（スポーツナビ）	No.1スポーツ総合サイト「スポーツナビ」の無料公式アプリ！ 編集部が選んだ注目の試合やニュース・コラム・動画のほか、日程・試合結果、順位表、成績など、スポーツの「今」をまとめてチェックできます。
（スマートセキュリティ）	お客さまの端末をウイルス被害や個人情報の漏えいから守ります。 お使いの端末のアプリ、SDカードを介して侵入したウイルスの検知をしたり、アプリが扱うことができる個人情報の内容を評価します。 ほかにも、端末のバッテリー消費を抑えるバッテリーセーバー機能がご利用いただけます。 ご利用いただくには「スマートフォンセキュリティパック」または「スマートセキュリティ powered by McAfee®」へのお申し込みが必要です。
（スマートフォン安心遠隔ロック）	端末が紛失・盗難にあった際、遠隔からロックができます。 さらに、電話帳やメール・発着信履歴などのデータを遠隔消去できるので、セキュリティの強化に役立ちます。
（スマホはじめてガイド）	スマートフォンの設定と操作練習をサポートするアプリです。画面と音声のガイダンスに従いながら、文字サイズや着信音といったスマートフォン本体の設定や、電話やメールといった基本操作の自習を行うことができます。
（セキュリティ）	スマートフォンのセキュリティ対策を強化し迷惑電話や、詐欺サイトなどの危険やトラブルから守ります。 各サービスのアプリダウンロード方法やサービス内容を確認できます。
（設定）	ディスプレイ設定、電池設定、音設定など、本機のさまざまな設定を変更したり確認することができます。
（データコピー）	iPhoneやスマートフォンなど端末内にある電話帳やメール等のデータを、かんたんに別の端末にコピーできるアプリです。 サーバやSDカードを経由せず、コピー元、コピー先の端末をダイレクトに接続することで、かんたんに・はやくデータコピーが可能です。 機種変更時に、これまでお使いの端末から新たな端末にデータをコピーしたい場合に便利です。
（電卓）	四則演算（足し算、引き算、かけ算、割り算）、百分率（パーセント）やルートの計算ができます。
（電話）	電話をかけたり、受けたりすることができます。海外に電話をかけるときも使用します。 通話履歴を表示して発着信を確認したり、履歴から相手に発信することもできます。
（時計）	アラーム、世界時計、タイマー、ストップウォッチ、おやすみ時間を利用することができます。 世界時計では世界のさまざまな地域の時間を確認することができます。
（ドライブ）	Google ドライブは、Googleのオンラインストレージサービスです。ファイルをGoogle ドライブに保存したり、共有したりすることができます。
（ニュース）	Google ニュースは、あなたの関心に合わせて、世界中のできごとを整理してお届けするスマートなニュースアプリです。
（バスケットLIVE）	「B.LEAGUE」のB1・B2全試合、W LEAGUE、ウインターカップなど、国内バスケットボールのライブ中継をお楽しみいただけます。また、見逃し配信やダイジェスト、プレー集、特集映像なども配信いたします。
（フォト）	撮った写真や動画を表示・編集したり、Googleのオンラインストレージにバックアップすることができます。
（プライム・ビデオ）	Amazonが提供する映像配信サービスです。お気に入りの映画やドラマをパソコン、スマートテレビ、タブレット、スマートフォン、その他インターネットに接続されたデバイスで体験できます。
（ボイスメッセージ）	留守番電話のメッセージを自動的にお使いの端末にダウンロードします。ダウンロードしたメッセージはアプリからいつでも再生でき、文字で確認することもできます。ご利用いただくには「留守番電話プラス」または、留守番電話プラスが利用可能なサービスへのお申し込みが必要です。
（マップ）	現在地の地図を表示したり、目的地までの経路を調べたりすることができます。 交通状況を表示したり、航空写真で景色を確認したりもできます。 ストリートビューや立体表示のほか、コンパスモードも搭載されています。
（みまもりマップ）	遠く離れた家族や友人にあなたのいる位置情報を定期的に送信するサービスです。 家族間での位置情報交換など、家族や周囲でお互いを見守るための機能をご用意しています。

（迷惑電話ブロック）	振り込め詐欺や悪質なセールスなどの迷惑電話の発着信に対して警告表示でお知らせしたり、公共施設や企業からの発着信時にハローページの情報をもとに自動で相手の名称を表示するので、安心して電話をご利用になれます。また迷惑メールを自動で検知し警告画面でお知らせまたは「＋メッセージ」の迷惑メッセージフォルダに自動で振り分けます。ご利用いただくには「スマートフォンセキュリティパック」または「迷惑電話ブロック」へのお申し込みが必要です。
（読み放題プレミアム）	Yahoo!プレミアム会員を対象としたYahoo!プレミアム特典の１つで、雑誌110誌以上が追加料金なしでいつでも楽しめるサービスです。 SoftBank、Y!mobileのスマートフォンをお使いで「Yahoo!プレミアム特典」を使い放題でご利用中の方も、本特典を利用できます。（2021年2月1日時点）
（リモートサポート）	ケータイなんでもサポートにご加入いただいた方向けのアプリです。 このアプリをご利用することでお客さまの端末の画面を共有しながら、操作や設定などのサポートを受けることができます。
（レンズ）	Google Lensを使用すると、カメラや写真で目の前にあるものを検索したり、作業を効率化したり、周囲のものについて調べたりすることができます。
（連絡帳）	電話番号やメールアドレスを登録することができます。 メールアドレスだけではなく、誕生日、ニックネームなどを登録することもできます。 また、登録した連絡先ごとに着信音を設定することもできます。

アプリの入手／更新について

Google Playを利用すると、新しいアプリを入手したり、アプリの更新を行ったりすることができます。詳しくは、「アプリを追加／削除する」を参照してください。

アプリを追加／削除する

Google Playから、さまざまなアプリ（無料・有料）をダウンロードすることができます。ダウンロードしたアプリは、設定を変更することによって手動または自動で更新することができます。あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

Google Playの使いかたを確認する

Google Play画面で ⓧ ヘルプとフィードバック

Google Playのヘルプ画面が表示されます。

Google Play利用時のご注意

アプリのインストールについて

本機では、Google LLCが提供する「Google Play」上より、さまざまなアプリのインストールが可能です。お客様ご自身でインストールされるこれらのアプリの内容（品質、信頼性、合法性、目的適合性、情報の真実性、正確性など）およびそれに起因するすべての不具合（ウイルスなど）につきまして、当社は一切の保証を致しかねます。

Google Play利用時の操作や表示について

アプリの自動更新などにより、操作や表示が変更されることがあります。

無料アプリをインストールする

1

ホーム画面で （Play ストア）



Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

無料アプリをタップ



3

インストール



アプリがダウンロードされ、インストールされます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

有料アプリを購入する

1

ホーム画面で （Play ストア）



Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

有料アプリをタップ



3

金額をタップ



・支払いの確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

4

購入



5

Google アカウントのパスワードを入力 → 確認



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

6

OK



アプリがダウンロードされ、インストールされます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

購入したアプリについて

支払いについて

支払いは1度だけです。アンインストール後の再ダウンロードの際は、代金は不要です。

ほかのAndroid 搭載機器について

同じGoogle アカウントを設定しているAndroid 搭載機器であれば、無料でインストールできます。

返金を要求する

購入後一定時間以内であれば、返金を要求できます。返金を要求すると、アプリは削除され、代金は請求されません。返金要求は、1つのアプリにつき、1度だけ有効です。

Google Play画面で X → マイアプリ＆ゲーム → アプリをタップ → 払い戻し → 払い戻しをリクエスト

アプリの購入について

アプリの購入は自己責任で行ってください。アプリの購入に際して自己または第三者への不利益が生じた場合、当社は責任を負いかねます。

アプリを更新する

1

ホーム画面で （Play ストア）



Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

X → マイアプリ＆ゲーム



3

更新するアプリをタップ → 更新



アプリがダウンロードされ、インストールされます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

アプリ更新の設定をする

アプリの自動更新を設定する

Google Play画面で X → 設定 → 全般 → アプリの自動更新 → 更新方法を設定 → 完了

アプリの自動更新を個別に設定する

Google Play画面で X → マイアプリ＆ゲーム → アプリをタップ → ⋮ → 自動更新の有効化

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

・自動更新の有効化 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

・アプリによっては、自動更新を許可できないものもあります。

アプリを削除（アンインストール）する

Google Playでインストールしたアプリは、削除（アンインストール）することもできます。

1

ホーム画面で （Play ストア）



Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

X



3

マイアプリ＆ゲーム



4

削除するアプリをタップ



5

アンインストール



6

アンインストール



アプリが削除されます。

便利な機能

エモパーを利用する....228
スクリーンショットを撮る（Clip Now）....235
自動で画面をスクロールする（スクロールオート）....236
ゲーミングメニューを利用する....238
My SoftBankを利用する....240
緊急速報メールを利用する....241
Google マップ™を利用する....242
音声操作を利用する....244
指紋認証機能を利用する....246
Duoを利用する....249
Google 検索を利用する....250
電卓を利用する....250
ライトを点灯する....251
カレンダーを利用する....251
時計／アラームを利用する....253
YouTubeを利用する....259
音楽を聴く（YT Music）....259
NFC／おサイフケータイ®を利用する....262
からだメイトを利用する....264

エモパーを利用する

エモパーについて

あらかじめ登録したお客様の情報やお客様の日常の行動に基づき、エモパーはロック画面やエモパー画面でさまざまな情報を設定に基づいてお伝えします。エモパーを使っていくほどに、お客様の本機の使用状況を理解し、より適切なタイミングで情報をお伝えするようになります。
また、お客様の声をエモパーが認識して応答することがあります。さらに、エモパーを使ったメモ機能（エモパーメモ）や、健康応援機能（エモパーヘルスケア）、エモパー連携に対応した家電（AIoT機器）との連携機能などが利用できます。

・エモパーが話してから画面が消灯するまでの間のみ音声を認識します（音声が認識される時間は最大6秒間です）。

エモパーの初期設定を行う

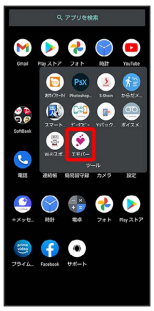
1

ホーム画面を上にフリック → （ツール）



2

（エモパー）



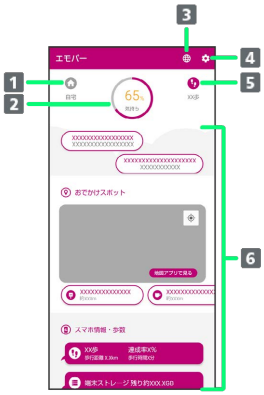
初期設定画面が表示されます。

・以降は画面に従って操作してください。
・初期設定の「自宅の設定」で自宅を設定して、初期設定完了後にエモパー設定から あなたについて の 自宅のほかにお話しできる場所 と 職場・学校 を設定することをおすすめします。
・エモパーの初期設定を行うと 歩数計設定 の 歩数計ON が有効になります。歩数計について詳しくは、「からだメイトを利用する」を参照してください。

エモパー画面の見かた

エモパー画面では、エモパーとあなたとのコミュニケーション度合いを確認したり、情報の登録や設定を行ったりすることができます。

・エモパーは、画面消灯（画面ロック）中またはロック画面で動作します。常にエモパー画面を表示しておく必要はありません。



1 現在地
2 エモパーの気持ち
3 公式エモパー情報サイト EMOPARK（エモパーク）にアクセス
4 エモパーのはたらきを設定
5 今日の歩数
タップすると （からだメイト）が起動します。
6 天気やおでかけスポット、ニュース、イベント情報などいろいろな情報を表示[1]

1 タップすると、情報の登録／変更ができたり、関連する画面が表示されたりするものもあります。上下にフリックすると、隠れている情報が表示されます。

エモパーを利用する

エモパーがお話しするのは、次のすべての条件がそろったときです。それ以外のときは画面表示で情報をお知らせします。

・場所や時間帯にかかわらず、ロック画面表示中に本機を数回（2秒程度）振ると話します。
・イヤホンしているときのお話し が有効のときにイヤホンを接続していると、自宅以外の場所でも話すことがあります。電車ではいつも降りる駅に近づくと話したり、いつもは降りない駅で降りたときに周辺のご当地情報などを話したりすることがあります。
・外でも通話スタイルでお話し が有効の場合、自宅の外でもバイブレータでお知らせすることがあります。画面を点灯させてから通話時と同じように本機を耳に当てると受話口から話します。電車ではいつも降りる駅に近づくと話したり、いつもは降りない駅で降りたときに周辺のご当地情報などを話したりすることがあります。

項目	条件
場所	自宅や自宅のほかに設定した場所
時間	午前5：00～午前2：00
画面	画面ロック設定中またはロック画面表示中
置きかた	ディスプレイを上にして地面と水平に置く

ロック画面では、エモパーがいろいろな情報をお知らせします。左右にフリックすると、情報を切り替えることができます。



・（ ）の付いた情報は、エモパーの気持ちです。

エモパーの利用について

対応する言語について

エモパーは日本語にのみ対応しています。

海外での利用について

海外で利用するときは、エモパーのお伝えする情報が制限されます。

位置情報について

自宅などを認識したり、話したりするために、位置情報を取得する場合があります。位置情報の取得には、「位置情報」を有効に設定する必要があります。「位置情報」が無効のときは、位置情報が必要な情報をお伝えできません。位置情報について詳しくは、「位置情報の設定」を参照してください。

電車の遅延情報について

エモパーがお伝えする電車の遅延情報は、株式会社レスキューナウが提供する運行情報に基づいています。
遅延（首都圏JR線は15分の遅れ、その他の路線は30分以上の遅れ）が発生したときと運転見合わせなどが発生したときを基準に遅延情報をお知らせします。

AIoT機器との連携について

AIoT機器との連携には、COCORO MEMBERSアカウントでログインの上、COCORO HOMEアプリなどで同じアカウントに対して機器の登録が必要です。
エモパーとの連携ができる当社のAIoT機器は各種COCOROサービスに対応した特定の機種に限ります。

公式エモパー情報サイト EMOPARK（エモパーク）について

新しいキャラクターのダウンロードや連携できるAIoT機器、よくあるご質問などについては、公式エモパー情報サイトEMOPARK（エモパーク）をご参照ください。
http://k-tai.sharp.co.jp/dash/emopa/index.html

エモパー利用時の操作

エモパーの音量調節について

エモパーが話しているときに、音量Upキー／音量Downキー

お知らせの内容に関連するアプリを起動する

ロック画面でエモパーエリアを2回タップ

お知らせの内容をプレビュー表示する

ロック画面でエモパーエリアをロングタッチ

エモパー利用時のご注意

パケット通信料について

エモパーをご利用になる場合は、パケット通信料がかかります。

お知らせの内容について

エモパーがお伝えする情報は、本機の使用状況と正確には合っていない場合があります。

エモパーに予定を記憶させる（エモパーメモ）

音声でエモパーに予定を記憶してもらうことができます。記憶した内容は（カレンダー）に登録され、時期が近づくと声や表示でお知らせします。

・「実家に電話をする」のように、具体的な日時を話さなくても、予定を記憶してお知らせします。

1

エモパーエリアや通知以外の場所を2回タップ



エモパーメモが起動します。

・画面消灯時でもメモを起動 が有効のときは、画面消灯（画面ロック）中に画面を2回タップしてもエモパーメモを起動することができます。

2

予定を本機に向かって話す

エモパーが応答し、予定が記憶されます。

・音声認識中は が点滅します。

エモパーメモについて

エモパーメモの登録について

次の場合にはエモパーメモの登録ができません。
・（電話）などのアプリ利用時
・Bluetooth®機器接続時

（カレンダー）への登録内容について

エモパーが登録した予定のタイトルには「［エモパー］」と入力されます。

外出先でのエモパーメモの利用について

外出先では、通話時と同じように本機を耳に当ててから話してください。外出先では、エモパーの応答は受話口から聞こえます。

エモパーメモで体重を記録するには

エモパーメモで体重を伝えて記録することができます（エモパーヘルスケア）。「体重は○○キロ」と話しかけてください。エモパーメモが応答するには、「体重」「数字」「キロ」の3つの言葉が必要となります。エモパーヘルスケアの設定について詳しくは、「エモパーを設定する」を参照してください。

エモパーメモでアラームやタイマーを設定するには

エモパーメモで時刻や時間を伝えて、アラームやタイマーを設定することができます。「明日の6時にアラーム」や「3分タイマー」などと話しかけてください。
・同じ時刻を何度か伝えると、「いつもの時間にアラーム」と話しかけてアラームを設定できるようになります。

エモパーを設定する

エモパーのキャラクターの選択や、お客様の情報の設定、エモパーの話題の選択、エモパーが記憶したデータの保存／削除などが行えます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
COCORO ID	COCORO MEMBERSに新規登録／ログインすると、自動バックアップやAIoT機器との連携などの機能を利用できます。
エモパー選択	エモパーのキャラクターの選択や名前の設定を行います。
基本動作について	エモパーの音量、マナーモード設定中の動作や、周囲の変化を察知してお話しするかどうかなどを設定します。
あなたについて	ニックネームや自宅、職場・学校など、お客様の情報を設定します。
エモパーの話題	エモパーが話題にする内容を設定します。
声でエモパーを呼び出し	声でエモパーを呼び出すかどうかを設定します。
エモパーメモ	エモパーメモの利用について設定します。
声でアクション	エモパーがお話したあとに話しかけてエモパーが反応するようにするかどうかを設定します。
エモパーヘルスケア	エモパーヘルスケアの設定を行います。エモパーヘルスケアを設定すると、（からだメイト）などと連携してお客様の体重や歩数などの情報を管理します。エモパーがダイエットや健康維持を応援します。
AIoT機器との連携	登録した家電を操作したり、家電からの提案や情報をお伝えする、AIoT機器との連携機能について設定します。
ホームにエモパーを貼り付け	ホーム画面にエモパーのウィジェットを追加するかどうかなどを設定します。
エモパーへの話しかけ方	公式エモパー情報サイトEMOPARK（エモパーク）でエモパーへの話しかけ方やタイミングなどを確認できます。
おすすめ機能の紹介	エモパーの簡単な説明や、使い方のデモを確認することができます。
エモパー使い方ガイド	公式エモパー情報サイトEMOPARK（エモパーク）でエモパーの使い方を確認できます。
よくある質問（FAQ）	公式エモパー情報サイトEMOPARK（エモパーク）でよくある質問を確認できます。
エモパーの記憶	エモパーが記憶しているデータをバックアップ／復元／初期化します。
注意事項	エモパーバージョンや利用規約・プライバシーポリシーなどを確認できます。

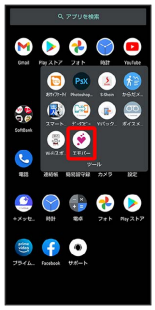
1

ホーム画面を上にフリック ➔ （ツール）



2

（エモパー）



・エモパーの初期設定画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3



エモパー設定画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

エモパー設定時の操作

エモパーを利用するかどうかを設定する

エモパー設定画面で ／

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

COCORO MEMBERSに新規登録／ログインする

エモパー設定画面で COCORO ID → ログイン／新規登録 → 画面に従って操作

使用するエモパーのキャラクターを設定する

エモパー設定画面で エモパー選択 → 使用するエモパーのキャラクターをタップ

・⚙ → 名前の変更 → エモパーの名前を入力 → OK と操作すると、エモパーの名前を変更できます。
・⚙ → キャラクター詳細 と操作すると、キャラクターの詳細が表示されます。キャラクターによっては表示されない場合があります。

エモパーのキャラクターを追加する

専用のウェブサイトからエモパーのキャラクターをダウンロードして追加できます。

エモパー設定画面で エモパー選択 → サイトからエモパーを追加する → 画面に従って操作

追加したエモパーのキャラクターを削除する

エモパー設定画面で エモパー選択 → 削除するキャラクターの ⚙ → アンインストール → OK

・追加したキャラクターのみ削除できます。

エモパーの音量を調節する

エモパー設定画面で 基本動作について → お話しする音量 → この音量でお話し ／ 端末の音量と同じでいい → 完了

・この音量でお話し を選択したときは、バーをドラッグして音量を調節します。

エモパーがお話しするときに、BGMを流すかどうかを設定する

エモパー設定画面で 基本動作について → お話し中のBGM

・お話し中のBGM をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

マナーモード設定中もお話しするかどうかを設定する

エモパー設定画面で 基本動作について → マナーモード中も声でお話し

・マナーモード中も声でお話し をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

暗い場所では自動的に音量を下げてお話しするかどうかを設定する

エモパー設定画面で 基本動作について → 暗いと小声でお話し

・暗いと小声でお話し をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

外出中にイヤホンをしているときに、お話しするかどうかを設定する

エモパー設定画面で 基本動作について → イヤホンしているときのお話し

・イヤホンしているときのお話し をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

外出中でもバイブレータでお知らせして耳に当てるとお話しするかどうかを設定する

エモパー設定画面で 基本動作について → 外でも通話スタイルでお話し

・外でも通話スタイルでお話し をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

少しの振動でもエモパーが反応してお話しするかどうかを設定する

エモパー設定画面で 基本動作について → 近くの振動を察知

・近くの振動を察知 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

急に明るくなったときにお話しするかどうかを設定する

エモパー設定画面で 基本動作について → 明るくなったことを察知

・明るくなったことを察知 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

自宅の特定にWi-Fiを使用するかどうかを設定する

エモパー設定画面で 基本動作について → 自宅の特定にWiFiも使用

・自宅の特定にWiFiも使用 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

ニックネームや自宅、職場・学校など、お客様の情報を設定する

エモパー設定画面で あなたについて → 各項目を設定

エモパーが話題にする内容を設定する

エモパー設定画面で エモパーの話題 → 話題にする内容をタップ

・話題にする内容をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

声でエモパーを呼び出すかどうかを設定する

エモパー設定画面で 声でエモパーを呼び出し → 有効にする

・有効にする をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

エモパーメモを利用するかどうかを設定する

エモパー設定画面で エモパーメモ → エモパーメモ

・エモパーメモ をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

エモパーメモの機能を確認する

エモパー設定画面で エモパーメモ → エモパーメモとは

エモパーメモを登録するカレンダーを設定する

エモパー設定画面で エモパーメモ → 登録するカレンダー → カレンダーを選択 → OK

・エモパーメモ が有効のときに設定できます。

画面消灯（画面ロック）中でもエモパーメモを起動するかどうかを設定する

エモパー設定画面で エモパーメモ → 画面消灯時でもメモを起動

・画面消灯時でもメモを起動 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・エモパーメモが有効のときに設定できます。

エモパーがお話したあとに話しかけてエモパーが反応するようにするかどうかを設定する

エモパー設定画面で 声でアクション → 有効にする

・有効にする をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

エモパーヘルスケアを利用するかどうかを設定する

エモパー設定画面で エモパーヘルスケア → エモパーヘルスケア

・エモパーヘルスケア をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・はじめて起動したときは、初期設定画面が表示されます。画面に従って操作してください。
・目標の設定画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

（からだメイト）で体重や歩数を確認する

エモパー設定画面で エモパーヘルスケア → 体重・歩数のグラフ → 画面に従って操作

・エモパーメモを使用すると音声でデータを記録できます。詳しくは、「エモパーに予定を記憶させる（エモパーメモ）」を参照してください。
・エモパーヘルスケア が有効のときに確認できます。

（からだメイト）で体重を手入力したときにお話しするかどうかを設定する

エモパー設定画面で エモパーヘルスケア → 手入力した体重のお話し

・手入力した体重のお話し をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・エモパーヘルスケア が有効のときに設定できます。

エモパーヘルスケアの目標を設定する

エモパー設定画面で エモパーヘルスケア → 目標の設定 → 各項目を設定 → 完了

・エモパーヘルスケア が有効のときに設定できます。

エモパーへの体重の教えかたを確認する

エモパー設定画面で エモパーヘルスケア → 体重の教えかた

・エモパーヘルスケア が有効のときに確認できます。

エモパーヘルスケアと連携するタニタ体組成計を設定する

エモパー設定画面で エモパーヘルスケア → タニタ体組成計との連携 → 各項目を設定

・エモパーヘルスケア が有効のときに設定できます。

エモパーとAIoT機器を連携するかどうかを設定する

エモパー設定画面で AIoT機器との連携 → AIoT機器との連携 → 画面に従って操作

・AIoT機器との連携 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・あらかじめ、COCORO HOMEアプリをインストールし、COCORO MEMBERSにログインしておいてください。

エモパーと連携しているAIoT機器を登録／確認する

エモパー設定画面で AIoT機器との連携 → 機器の登録・確認 → 画面に従って操作

・あらかじめ、COCORO HOMEアプリをインストールし、COCORO MEMBERSにログインしておいてください。

エモパーと連携しているAIoT機器の操作方法を確認する

エモパー設定画面で AIoT機器との連携 → 機器の操作について

エモパーと連携できるAIoT機器を確認する

エモパー設定画面で AIoT機器との連携 → 対応機器について → 画面に従って操作

ホーム画面にエモパーのウィジェットを追加する

エモパー設定画面で ホームにエモパーを貼り付け → ウィジェットを貼る → 追加するウィジェットの種類をタップ → 自動的に追加

・ウィジェットについて詳しくは、「ウィジェットを追加する」を参照してください。

エモパーのウィジェットの文字色を変更する

エモパー設定画面で ホームにエモパーを貼り付け → 文字色 → 自動 ／ 黒 ／ 白

エモパーのウィジェットの背景色を変更するかどうかを設定する

エモパー設定画面で ホームにエモパーを貼り付け → 背景色を設定する

・背景色を設定する をタップするたびに、有効（●）／無効（○）が切り替わります。

エモパーへの話しかけ方やタイミングなどを確認する

エモパー設定画面で エモパーへの話しかけ方 → 画面に従って操作

エモパーの簡単な説明や、使い方のデモを確認する

エモパー設定画面で おすすめ機能の紹介 → 画面に従って操作

エモパーの使い方を確認する

エモパー設定画面で エモパー使い方ガイド → 画面に従って操作

よくある質問を確認する（FAQ）

エモパー設定画面で よくある質問（FAQ） → 画面に従って操作

1日1回、専用のサーバーに自動でバックアップするかどうかを設定する

エモパー設定画面で エモパーの記憶 → 自動バックアップ

・自動バックアップ をタップするたびに、有効（●）／無効（○）が切り替わります。
・あらかじめ、COCORO MEMBERSにログインしておいてください。

専用のサーバーに手動でバックアップする

エモパー設定画面で エモパーの記憶 → いますぐバックアップする → OK

・あらかじめ、COCORO MEMBERSにログインしておいてください。
・バックアップ日時と保存先は、いますぐバックアップする の下部に表示されます。

Google ドライブでバックアップする

エモパー設定画面で エモパーの記憶 → Google ドライブでバックアップする → OK

・あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。
・初回バックアップ時は ⚙ をタップして、アカウントを選択してください。

Google ドライブのバックアップアカウントを設定する

エモパー設定画面で エモパーの記憶 → 「Google ドライブでバックアップする」の ⚙ → アカウントをタップ → OK

・アカウントを追加するときは アカウントを追加 → OK と操作し、画面に従って操作してください。
・あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

エモパーが記憶したデータを専用のサーバー／Google ドライブ／SDカードから読み込む

エモパー設定画面で エモパーの記憶 → 記憶を復元する → COCORO IDから復元する ／ Google ドライブから復元する ／ SDカードから復元する → 次へ → 画面に従って操作

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

エモパーが記憶したデータを削除する

エモパー設定画面で エモパーの記憶 → 記憶を初期化する → バックアップしました ／ 初期化する → お別れする → ありがとう

・バックアップデータも削除するときは、COCORO IDでのバックアップをサーバーからも削除する をタップします。

エモパーのバージョンを確認する

エモパー設定画面で 注意事項

・エモパーのバージョンは、「エモパーバージョン」の下部に表示されます。

AIoT機器接続ファームウェアバージョンを確認する

エモパー設定画面で 注意事項

・AIoT機器接続ファームウェアバージョンは、「AIoT機器接続ファームウェアバージョン」の下部に表示されます。

利用規約／プライバシーポリシーを確認する

エモパー設定画面で 注意事項 → 利用規約・プライバシーポリシー

サーバーで収集した情報を提供するかどうかを設定する

エモパー設定画面で 注意事項 → サーバーで収集した情報 → 第三者提供をオプトアウト

・第三者提供をオプトアウト をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

コンテンツの提供元を確認する

エモパー設定画面で 注意事項 → コンテンツの提供元について

利用中の音声合成エンジンを確認する

エモパー設定画面で 注意事項 → 利用中の音声合成エンジン

利用中の音声認識エンジンを確認する

エモパー設定画面で 注意事項 → 利用中の音声認識エンジン

スポット情報の更新状況を確認する

エモパー設定画面で 注意事項

・スポット情報の更新状況は、「利用中のスポット情報」の下部に表示されます。

スクリーンショットを撮る（Clip Now）

画面の隅から中心に向かってドラッグして、スクリーンショットを撮ることができます。

Clip Nowを有効にする

1

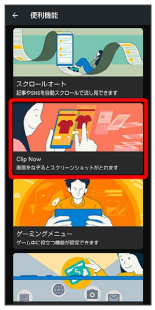
ホーム画面で （設定） → 便利機能



便利機能画面が表示されます。

2

Clip Now



Clip Now画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

Clip Now （ 表示）



Clip Nowが有効になります。

・Clip Now をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

Clip Nowの操作方法を確認する

Clip Now画面で 使い方ガイド

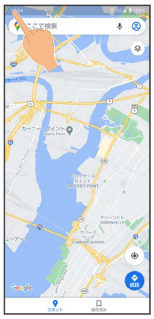
スクリーンショットを撮る

スクリーンショットを撮り、ファイルとして保存します。

・画面によっては、撮れないことがあります。
・撮ったスクリーンショットは、（フォト）などから確認することができます。

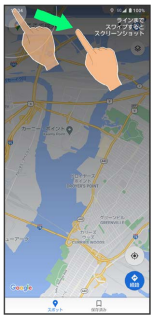
1

画面の左上（右上）の角に触れる



2

ラインまでドラッグ



スクリーンショットが保存されます。

自動で画面をスクロールする（スクロールオート）

自動で上下に画面をスクロールさせることができます。

スクロールオートを有効にする

1

ホーム画面で （設定） 便利機能



便利機能画面が表示されます。

2

スクロールオート



スクロールオート画面が表示されます。

3

ON／OFF設定 （ 表示）



スクロールオートが有効になります。

・ON／OFF設定 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

スクロールオート有効時の操作

スクロールオートを利用するアプリを設定する

スクロールオート画面で 対象アプリ設定 アプリ名をタップ

・アプリ名をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

利用対象のアプリを起動中に、ステータスバーにアイコンを表示するかどうかを設定する

スクロールオート画面で ステータスバーへの通知

・ステータスバーへの通知 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

2本指でスワイプしてスクロールオートを利用するかどうかを設定する

スクロールオート画面で 2本指でもスクロールオート

・2本指でもスクロールオート をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

スクロールオートを利用する

利用するアプリによっては、正しく動作しないことがあります。

1

画面を下から上にゆっくりとドラッグ



が表示されます。

・上から下にドラッグしたときは、 が表示されます。

2

に指を合わせて離す



自動で画面がスクロールします。

・2本指でもスクロールオート を有効にしているときは、2本の指で画面を上から下または下から上にドラッグしてもスクロールを開始できます。
・ドラッグを開始する位置によっては、画面がスクロールしないことがあります。
・画面をタップしたり、5分経過したりするとスクロールは停止します。

スクロールオートについて

フリックしたり、すばやくドラッグしたときは、スクロールオートは利用できません。
スクロールオートは上下方向にのみ対応しています。

スクロールオート利用時の操作

スクロールのスピードを変更する

スクロール中に ＋ ／ －

スクロールを一時停止する

スクロール中に

・一時停止中に をタップすると、スクロールが再開します。

スクロール中にスクロールオート画面を表示する

スクロール中に

ゲーミングメニューを利用する

ゲームをプレイ中に画面の録画や攻略サイトの検索ができたり、ゲーム中の画面などの設定を行ったりできます。

ゲーミングメニューの設定をする

ゲーム中の画質や通知の設定などが行えます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
動作ブロック	ジェスチャーナビゲーションの「戻る」の動作や明るさの自動調節を無効にするかどうかを設定します。
ゲーム起動中の通知をブロック	ゲーム中に通知をブロックするかどうかなどを設定します。
エッジコントロール	上下左右の画面端に操作を受け付けない領域を設定するかどうかを設定します。
ゲーム画質	ゲームに最適な画質にするかどうかを設定します。
パフォーマンス	ゲーム中のパフォーマンスを設定します。
メニューを表示	ゲーム中にゲーミングメニューを表示するかどうかを設定します。
使い方ガイド	ゲーミングメニューの使い方を確認できます。
検索設定	ゲーミングメニューからウェブサイトやYouTube内などを検索するときの検索文字列などを設定します。
なめらかハイスピード表示	動きの速い動画やアプリをなめらかに表示します。 詳しくは、「なめらかハイスピード表示の設定」を参照してください。
インテリジェントチャージ	本機や周囲の温度に合わせて賢く自動的に充電方法を変更し、長く快適に使用できます。 詳しくは、「電池の設定」を参照してください。
登録ゲーム設定	ゲーミングメニューを適用するアプリを設定します。
自動登録時に通知	インストールしたアプリがゲーミングメニューの対象に自動登録されたときに通知を行うかどうか設定します。
よくあるご質問	サポートウェブサイトでよくあるご質問を確認できます。
Elite Gaming	Elite Gamingについて確認できます。

1

ホーム画面で （設定） 便利機能



便利機能画面が表示されます。

2

ゲーミングメニュー



ゲーミングメニュー設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

ゲーミングメニュー設定利用時の操作

ジェスチャーナビゲーションの「戻る」動作や明るさの自動調節を無効にするかどうかを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で「動作ブロック」の ／

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
・動作ブロック ブロックしたい機能をタップすると対象項目の有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ゲーム中に通知をブロックするかどうかを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で「ゲーム起動中の通知をブロック」の ／

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
・ゲーム起動中の通知をブロック をタップすると、すべての通知をブロックするか、電話着信時は通知をブロックしないかを設定することができます。

上下左右の画面端に操作を受け付けない領域を設定するかどうかを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で エッジコントロール

・エッジコントロール をタップするたびに有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ゲームに最適な画質にするかどうかを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で ゲーム画質

・ゲーム画質 をタップするたびに有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ゲーム中のパフォーマンスを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で パフォーマンス 高精細表示を優先する ／ 軽快動作を優先する 適用（ゲームを終了する）

・バックグラウンドで起動しているゲームも終了します。

ゲーム中にゲーミングメニューを表示するかどうかを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で メニューを表示

・メニューを表示 をタップするたびに有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ゲーミングメニューの使い方を確認する

ゲーミングメニュー設定画面で 使い方ガイド 画面に従って操作

ゲーミングメニューからウェブサイトやYouTube内などを検索するときの検索文字列を設定する

ゲーミングメニュー設定画面で 検索設定 キーワード設定欄をタップ 検索文字列を入力

ゲーミングメニュー画面で や をタップしたときに を表示させるかどうかを設定する

をタップすると、ゲーム中の画面とウェブサイトやYouTubeの切り替えを簡単に行うことができます。

ゲーミングメニュー設定画面で 検索設定 表示する ／ 表示しない

ゲーミングメニューを適用するアプリを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で 登録ゲーム設定 アプリ名をタップ

・アプリ名をタップするたびに有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

インストールしたアプリがゲーミングメニューの対象に自動登録されたときに通知を行うかどうかを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で 自動登録時に通知

・自動登録時に通知 をタップするたびに有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

サポートウェブサイトでよくあるご質問を確認する

ゲーミングメニュー設定画面で よくあるご質問

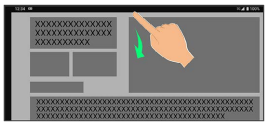
Elite Gamingについて確認する

ゲーミングメニュー設定画面で Elite Gaming

ゲーミングメニューを開く

1

対象アプリを起動中に、ステータスバーを下にフリック



通知パネルにゲーミングメニューが表示されます。

ゲーミングメニュー画面の見かた



1 ウェブサイトやYouTube内などを検索
2 通知ブロックの有効／無効を切り替え
3 動作ブロックの有効／無効を切り替え
4 エッジコントロールの有効／無効を切り替え
5 ゲーム中の画面を録画
6 ゲーミングメニューの切り替え



1 ゲーミングメニューの切り替え
2 タッチガードを起動
3 ゲーミングメニュー設定画面を起動
4 起動しているアプリに関する不具合情報を検索

My SoftBankを利用する

ご利用料金やご契約内容の確認・変更のお手続きができます。
ご利用時はWi-Fiを無効に設定していただくと自動でログインできます。

My SoftBankを利用する

1

ホーム画面を上にフリック



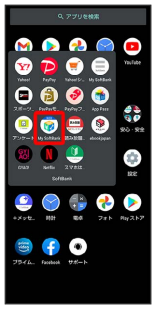
2

（SoftBank）



3

（My SoftBank）



My SoftBankのウェブサイトへアクセスします。

緊急速報メールを利用する

緊急速報メールについて

気象庁が配信する緊急地震速報・津波警報および特別警報、国や地方公共団体からの災害・避難情報などを本機で受信して、メッセージと警告音およびバイブレータでお知らせします。

・通話中、通信中および電波状態が悪いときは受信できません。
※VoLTEを利用した音声通話中は、受信することができます。
・常に最大音量で通知音を鳴らす を無効にすると、マナーモード設定中は警告音は鳴動しません。
・緊急速報メールは、お買い上げ時、有効になっています（無効にすることもできます）。
・緊急速報メールが有効になっているときは、待受時間が短くなることがあります。

緊急速報メール利用時のご注意

お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

以前に受信した緊急速報メールを確認する

1

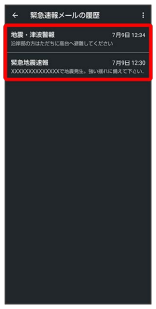
ホーム画面を上にフリック → （安心・安全） → （緊急速報メール）



緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

2

確認する緊急速報メールをタップ



緊急速報メールが表示されます。

緊急速報メール利用時の操作

緊急速報メールをすべて削除する

ホーム画面を上にフリック → （安心・安全） → （緊急速報メール） → ⋮ → すべて削除 → 削除

緊急速報メールを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → アプリと通知 → 詳細設定 → 緊急速報メール → 緊急速報メールの許可

・緊急速報メールの許可 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

受信時にバイブレータでお知らせするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → アプリと通知 → 詳細設定 → 緊急速報メール → バイブレーション

・バイブレーション をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・常に最大音量で通知音を鳴らす が無効のときに設定できます。

メッセージ受信の再通知を設定する

ホーム画面で （設定） アプリと通知 詳細設定 緊急速報メール メッセージ受信を再通知する 項目をタップ

緊急速報メール受信時の警告音を常に最大音量で鳴動させるか、アラームの音量に従うかを設定する

ホーム画面で （設定） アプリと通知 詳細設定 緊急速報メール 常に最大音量で通知音を鳴らす

・常に最大音量で通知音を鳴らす をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・常に最大音量で通知音を鳴らす を有効にすると、マナーモード設定中でも警告音が最大音量で鳴動します。また、バイブレーション が常に有効になり、無効にすることはできません。
・常に最大音量で通知音を鳴らす を無効にすると、マナーモード設定中は警告音は鳴動しません。マナーモードを解除しているときは「アラームの音量」で設定した音量で警告音が鳴動します。

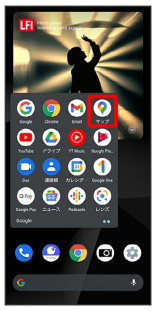
Google マップ™を利用する

Google マップでは、現在地の表示や目的地までの道案内などの機能を利用できます。交通状況を表示したり、航空写真で景観を確認したりすることもできます。Google マップのすべての機能を利用するときは、あらかじめ、「位置情報」を有効に設定しておいてください。

指定した場所の地図を表示する

1

ホーム画面で （Google） （マップ）



マップ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

検索バーの入力欄をタップ



3

住所や都市、施設名などを入力 選択候補から住所や都市、施設名などをタップ



指定した場所の地図が表示されます。

Google マップ利用時の操作

現在地の地図を表示する

マップ画面で

Google アプリの位置情報の利用を許可するかどうかを設定する

マップ画面で 設定 Google の位置情報設定
画面に従って操作

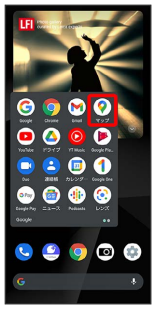
交通状況や航空写真などを表示する

マップ画面で 表示する情報をタップ

目的地までの経路を調べる

1

ホーム画面で （Google） （マップ）



マップ画面が表示されます。

2

経路



3

／ ／



4

目的地を入力



目的地までの経路の候補が表示されます。

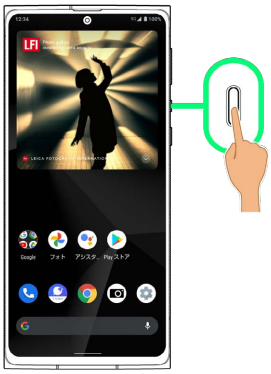
音声操作を利用する

スマートフォンに話しかけることで、いろいろな操作を行うことができます。
あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

音声操作の設定をする

1

アシスタントキーを押す



・ホーム画面で（アシスタント）をタップするか、画面右下または左下から斜め上にフリックしても、（アシスタント）が起動します。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2



3

使ってみる



4

有効にする



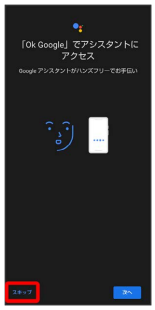
5

次へ



6

スキップ



・Voice Matchを使うと、アシスタントキーを押す代わりに、画面点灯時に本機に「OK Google」と話しかけることで、音声操作が利用できます。Voice Matchを使いたい場合は、次へ をタップしたあと、画面に従って操作してください。

7

次へ



8

後で



・アラーム解除後にアシスタントからお知らせを教えてもらうように設定する場合は、日時や操作を選択したあとに 保存 をタップします。

9

次へ



10

次へ



Google アシスタント機能がONに設定されます。

音声操作を利用する

1

調べたいことを話しかけて、インターネット検索ができます。

・アシスタントキー → 「ソフトバンク、本書」と話しかける
・アシスタントキー → 「一番近くのコンビニ」と話しかける
・アシスタントキー → 「明日の天気」と話しかける

2

電話帳に登録している相手や、指定の電話番号に電話をかけることができます。

・アシスタントキー → 「木村さんに電話」と話しかける
・アシスタントキー → 「090XXXXXXXXに電話」と話しかける

3

電話帳に登録している相手にメールを送信することができます。

・アシスタントキー → 「田中さんにメール、本文、30分遅刻します」と話しかける
・アシスタントキー → 「佐藤さんにメール、件名、明日の予定、本文、早めに行きます」と話しかける

4

時間の指定や、曜日と時刻を指定してアラームを設定することができます。音声操作によるアラームの設定は、24時間以内を指定してください。

・アシスタントキー → 「アラーム設定、5分後」と話しかける
・アシスタントキー → 「アラーム設定、土曜日、午前7時」と話しかける

5

インストールしているアプリを起動することができます。

・アシスタントキー → 「マップを起動」と話しかける
・アシスタントキー → 「YouTubeを起動」と話しかける

指紋認証機能を利用する

指紋認証機能について

指紋認証は、指紋センサーに指を当てて行う認証機能です。
この機能を利用して、画面ロックを解除することができます。

指紋認証機能利用時のご注意

指紋認証機能利用時は、次の点にご注意ください。
・指紋認証は、指紋の特徴情報を利用して認証を行います。指紋の特徴情報が少ないお客様の場合は、指紋認証を利用できないことがあります。
・認証性能（指紋センサーに正しく指を当てた際に指紋が認証される性能）はお客様の使用状況により異なります。指の状態が次のような場合は、指紋の登録が困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。なお、手を洗う、手を拭く、認証する指を変える、指の登録範囲を広くするなど、お客様の指の状態に合わせて対処することで、認証性能が改善されることがあります。
　・お風呂上がりなどで指がふやけている
　・指が水や汗などで濡れている
　・指が乾燥している
　・指に脂（ハンドクリームなど）が付着している
　・指が泥や油で汚れている
　・手荒れや、指に損傷（切傷やただれなど）がある
　・指の表面が磨耗して指紋が薄い
　・太ったりやせたりして指紋が変化した
　・登録時に比べ、認証時の指の表面状態が極端に異なる
・指紋認証技術は、完全な本人認証・照合を保証するものではありません。当社では、本機を第三者に使用されたこと、または使用できなかったことによって生じる損害に関しては、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

指紋を登録する

1

ホーム画面で （設定）



2

セキュリティ



セキュリティ画面が表示されます。

3

指紋



指紋設定画面が表示されます。

4

指紋登録



5

画面に従って画面ロック解除用のパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを設定



・指紋認証ができないときの予備の画面ロック解除方法になります。
・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、ロックを解除する操作を行います。
・画面ロック解除方法の設定について詳しくは、「パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する」、「ロックNo.（PIN）で画面ロックを解除するように設定する」、「パスワードで画面ロックを解除するように設定する」を参照してください。

6

次へ



7

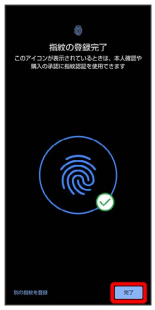
指紋センサーに指を当て、本機が振動したら離す



・すでに登録している指があるときは、別の指で行ってください。

8

完了



指紋の登録が完了します。

・続けて別の指紋を登録するときは、 別の指紋を登録 をタップします。

指紋の登録について

登録可能な指紋の件数について

5件登録できます。

予備の画面ロック解除方法について

予備で設定した画面ロック解除用のパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードはお忘れにならないようご注意ください。

指紋登録時の操作

登録した指紋の名前を設定／変更する

指紋設定画面で 指紋登録 → パターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力 → 登録した指紋をタップ → 名前を入力 → OK

指紋を削除する

指紋設定画面で 指紋登録 → パターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力 → 登録した指紋の → 削除

指紋認証を行う画面で、指を2本使用するかどうかを設定する

指紋設定画面で「2本指認証」の ／

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
・あらかじめ、2本以上の指紋を登録しておいてください。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2本指認証を行う画面を設定する

指紋設定画面で 2本指認証 → すべての画面で2本指認証を使用する ／ ロック解除のみ1本指認証を使用する

こんなときは

Q. 指紋の登録が失敗する

A. 指を少し強めに押し当ててください。また、指を変えることで、認証性能が改善されることがあります。

指紋センサー利用時のご注意

指紋センサー利用時は、次の点にご注意ください。

・ぶつけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障および破損の原因となることがあります。また、指紋センサー表面を引っかいたり、ボールペンやピンなどの先の尖ったものでつついたりしないでください。
・指紋センサー表面にシールなどを貼ったり、インクなどで塗りつぶしたりしないでください。
・指紋センサーにほこりや皮脂などの汚れなどが付着すると、指紋の読み取りが困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。指紋センサー表面は時々清掃してください。
・指を当てる時間が短すぎたり長すぎたりすると、正常に認識できないことがあります。できるだけ指紋の渦の中心が指紋センサーの中央に触れるようにまっすぐに当ててください。
・指紋センサーに指を触れたまま指紋の登録や認証を開始すると、起動できない場合があります。指を離し、再度操作してください。
・指紋を登録または認証する際は、画面をしっかりと押してください。
・画面保護フィルムを装着していたり、画面内の指紋センサー部分が汚れていると、ロック解除ができない場合があります。
・画面保護フィルムを装着した場合は、装着した状態で指紋を登録し直してください。
・指紋の認証中は、画面の明るさと色設定が若干変わることがあります。

指紋認証を行う

1

指紋認証を行う画面で、指紋センサーに指を当てる



指紋が認証されます。

・画面OFF時にダブルタップして指紋センサーを表示 が有効のときは、画面消灯（画面ロック）中に画面を2回タップして、指紋センサーを表示できます。また、 画面OFF時でも指紋センサーに触れるとロックを解除 が有効のときは、画面消灯（画面ロック）中でも指紋センサーに指を当てると画面ロックを解除できます。詳しくは、「指紋センサーの設定」を参照してください。

こんなときは

Q. 指紋が認証されない

A. 指を指紋センサーから離して、再度操作してください。
また、ロック画面を上にフリックして、指紋登録時に設定した予備の画面ロック解除方法で画面ロックを解除することができます。

Duoを利用する

Duo利用者とビデオ通話を行うことができます。

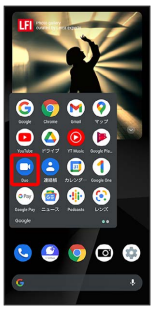
利用方法を確認する

Duo画面で ⋮ ➔ ヘルプとフィードバック

ビデオ通話をかける

1

ホーム画面で （Google） ➔ （Duo）

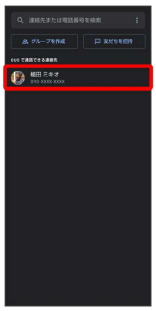


Duo画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

画面下部を上にフリック ➔ 相手をタップ



3

ビデオ通話



ビデオ通話がかかります。相手がビデオ通話を受けると、通話ができます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

4

通話を終了するときは、

通話が終了します。

ビデオ通話を受ける

1

ビデオ通話がかかってきたら、 を上にフリック



通話ができます。

・ を下にフリックすると、着信を拒否できます。

2

通話を終了するときは、

通話が終了します。

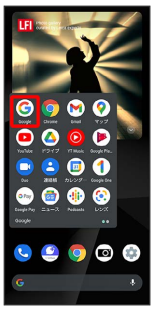
Google 検索を利用する

Google 検索を利用して、インターネット上の情報などを検索できます。

検索を行う

1

ホーム画面で （Google） （Google）



検索画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

検索バーの入力欄をタップ 検索文字列を入力



検索結果画面が表示されます。

3

確認する情報をタップ

情報が表示されます。

電卓を利用する

電卓で計算する

1

ホーム画面を上にフリック



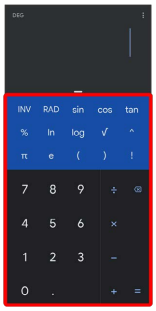
2

（電卓）



3

計算する



計算結果が表示されます。

・計算結果欄をロングタッチ コピー と操作すると、計算結果をコピーできます。

電卓利用時のご注意

電卓がバックグラウンドで動作している場合、計算結果や履歴情報が削除されることがあります。

ライトを点灯する

ライトを点灯する

1

ステータスバーを下にフリック



2



ライトが点灯します。

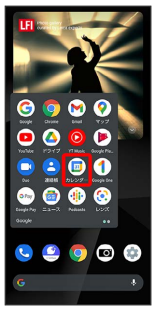
カレンダーを利用する

カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

カレンダーに予定を登録する

1

ホーム画面で （Google） （カレンダー）



カレンダー画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

予定



予定登録画面が表示されます。

3

タイトル／開始日時／終了日時などを入力 保存

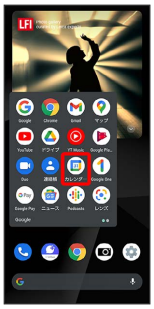


予定が登録されます。

予定を確認する

1

ホーム画面で （Google） （カレンダー）



カレンダー画面が表示されます。

2

日時を表示 予定をタップ



予定詳細画面が表示されます。

カレンダー表示時の操作

予定を編集する

予定詳細画面で 各項目を編集 保存

予定を削除する

予定詳細画面で 削除 削除

今日のカレンダーを表示する

カレンダー画面で

カレンダー画面の表示を変更する

カレンダー画面で スケジュール / 日 / 3日間 / 週 / 月

次／前の日／週／月を表示する（日／3日間／週／月表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

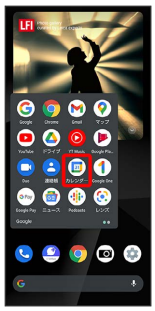
月表示から日を選択して確認する（スケジュール／日／3日間／週表示時）

カレンダー画面で、月部分をタップ 表示させたい日をタップ

カレンダーを更新する

1

ホーム画面で （Google） （カレンダー）



カレンダー画面が表示されます。

2

更新



カレンダーが更新されます。

時計／アラームを利用する

アラームや世界時計、タイマー、ストップウォッチ、おやすみ時間を利用できます。

アラームを設定する

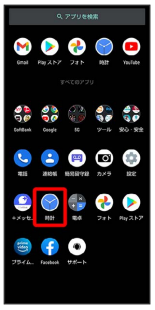
1

ホーム画面を上にフリック



2

（時計）



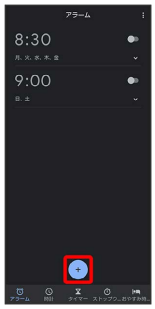
3

アラーム



アラーム画面が表示されます。

4



5

時刻を指定



6

OK



アラームが設定されます。

アラーム通知時の動作

アラーム設定時刻になると、アラーム通知の画面が表示され、アラームやバイブレータでお知らせします。

アラームの動作を設定する

アラーム画面で → 設定 → 各項目を設定

アラームの設定を変更する

1

ホーム画面を上にフリック ➡ （時計） ➡ アラーム



アラーム画面が表示されます。

2

編集するアラームの ⌄



3

アラームの設定内容を変更 ➡ ⌃



アラームの設定変更が完了します。

・削除 をタップすると、アラームを削除することができます。

スヌーズの長さを変更する

1

ホーム画面を上にフリック ➡ （時計） ➡ アラーム



2

➡ 設定



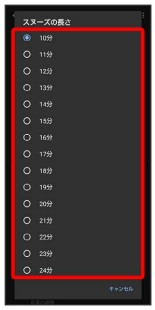
3

スヌーズの長さ



4

時間を選択



スヌーズの長さの変更が完了します。

アラームの音量を変更する

1

ホーム画面を上にフリック ➔ （時計） ➔ アラーム



2

➔ 設定



3

「アラームの音量」の ● を左右にドラッグ

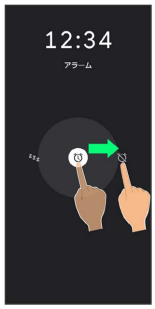


アラームの音量の変更が完了します。

アラームを止める

1

アラーム通知の画面で を へドラッグ



アラームが止まります。

・スヌーズ（一定時間後再度動作させる）を利用するときは、にドラッグします。
・画面ロックを解除しているときは、アラーム通知の スヌーズ ／ 解除 をタップします。

アラームを取り消す

1

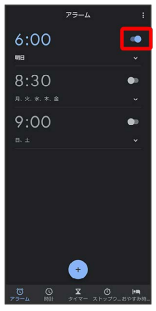
ホーム画面を上にフリック ➔ （時計） ➔ アラーム



アラーム画面が表示されます。

2

取り消したいアラームの （ 表示）



アラームが取り消されます。

世界時計を利用する

1

ホーム画面を上にフリック ➡ （時計） ➡ 時計



世界時計画面が表示されます。

2



都市の検索画面が表示されます。

3

追加する都市を入力 ➡ 都市をタップ



指定した都市の時計が追加されます。

世界時計利用時の操作

都市の並び順を変更する

世界時計画面で移動したい都市をロングタッチ ➡ 移動したい位置までドラッグ

追加した都市を削除する

世界時計画面で削除したい都市をロングタッチ ➡ までドラッグ

世界時計のはたらきを設定する

世界時計画面で ➡ 設定 ➡ 各項目を設定

タイマーを利用する

1

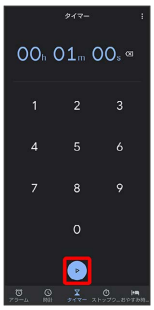
ホーム画面を上にフリック ➡ （時計） ➡ タイマー



タイマー画面が表示されます。

2

時間を指定 ➡



タイマー動作画面が表示され、カウントダウンが始まります。

・設定時間が経過すると、タイマー音でお知らせします。タイマー音を止めるときは、■をタップします。
・画面ロックを解除しているときは、タイマー通知の 停止 をタップします。

タイマー利用時の操作

時間を1分追加する

タイマー動作画面で ＋1：00

タイマーを一時停止する

タイマー動作画面で ■

・再開するときは、▶をタップします。
・リセット をタップすると、カウントダウンをリセットできます。

タイマーの名前を変更する

タイマー動作画面で ラベル ➡ 名前を入力 ➡ OK

複数のタイマーを設定する

タイマー動作画面で タイマーを追加 ➡ 時間を入力 ➡ ▶

・タイマー動作画面を上下にドラッグすると、タイマーを切り替えることができます。

タイマーを削除する

タイマー動作画面で 削除

タイマーのはたらきを設定する

タイマー画面／タイマー動作画面で ⋮ ➡ 設定 ➡ 各項目を設定

ストップウォッチを利用する

1

ホーム画面を上にフリック ➔ （時計） ➔ ストップウォッチ



ストップウォッチ画面が表示されます。

2



計測が始まります。

3

計測時間が表示されます。

・このあと をタップすると、続けて計測することができます。

ストップウォッチ利用時の操作

ラップタイムを計測する

計測中に ラップ

計測結果をリセットする

計測中／計測終了後に リセット

・ラップタイムもリセットされます。

計測結果を共有する

計測終了後に 共有 ➔ 共有方法をタップ ➔ 画面に従って操作

おやすみ時間を利用する

毎日の起床時間と就寝時間を設定して睡眠スケジュールを管理したり、快適な睡眠をサポートする機能を設定したりできます。

1

ホーム画面を上にフリック （時計）



2

おやすみ時間



おやすみ時間画面が表示されます。

・以降は、画面に従って操作してください。

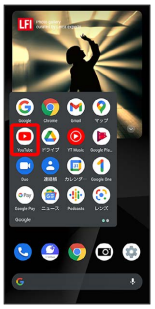
YouTubeを利用する

YouTubeにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを見ることができます。本機から動画のアップロードを行うこともできます。あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

動画を見る

1

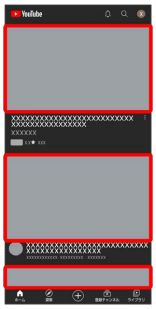
ホーム画面で （Google） （YouTube）



YouTube画面が表示されます。

2

動画をタップ



動画が再生されます。

・動画再生中に ▷ / ▯▯ をタップすると、再生／一時停止の操作が行えます。

音楽を聴く（YT Music）

公式アルバムやミュージックビデオなど幅広い音楽コンテンツが楽しめます。ここでは内部ストレージ／SDカードに保存されている音楽を再生する操作を例に説明します。
あらかじめ、Google アカウントでログインし、YT Music画面で ✕ 設定 ライブラリとオフライン と操作して デバイスのファイルを表示 を有効にしておいてください。

音楽の再生について

ハイレゾ音源の再生について

本機は、ハイレゾオーディオの再生に対応しています。ハイレゾ音源を再生するには、ハイレゾに対応した市販のヘッドセットやスピーカーが必要です（イヤホンマイク端子からの出力に対応しています）。
また、本機はQualcomm® aptX™ HD audioおよびQualcomm aptX Adaptive Audio、Qualcomm TrueWireless™ stereo plus、LDAC™に対応しています。

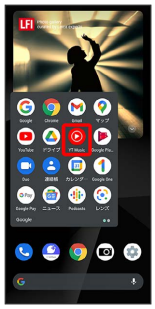
ファイル形式について

次のファイル形式に対応しています。
・3GPP、MPEG-4、ADTS raw AAC、MPEG-TS、FLAC、GSM、MIDI、RTTTL／RTX、iMelody、MP3、MKV、WAVE、OGG

音楽を再生する

1

ホーム画面で （Google） （YT Music）

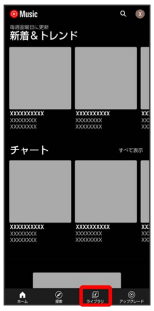


YT Music画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

ライブラリ



ライブラリ画面が表示されます。

3

アルバム ／ 曲 ／ アーティスト



4

デバイスのファイル



5

項目をタップ ➔ 再生 ／再生する曲をタップ



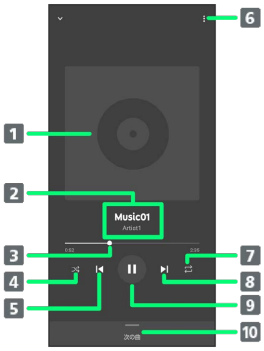
曲が再生されます。

・手順 3 で 曲 を選んだときは、項目をタップする必要はありません。

音楽再生画面を表示する

曲を再生中に画面下部の再生バーをタップ

音楽再生画面の見かた

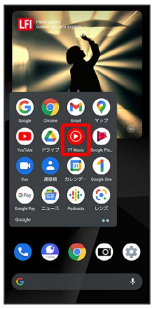


1 曲のイメージ表示
2 曲名／アーティスト名
3 バーをドラッグして、再生位置を調節
4 シャッフル再生のON／OFFを切り替え
5 前の曲を再生／現在の曲を最初から再生
6 プレイリストへの追加、キューへの追加など
7 全曲リピート／1曲リピート／通常再生を切り替え
8 次の曲を再生
9 一時停止／再生
10 曲のリストを表示

プレイリストを作成する

1

ホーム画面で （Google） （YT Music）



YT Music画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

ライブラリ アルバム ／ 曲 ／ アーティスト



・アルバム ／ アーティスト を選んだときは、アルバム名／アーティスト名をタップする必要があります。

3

⋮ プレイリストに追加



4

新しいプレイリストの作成



5

タイトル欄をタップ タイトルを入力 作成



プレイリストが作成されます。

再生中の曲をプレイリストに追加する

音楽再生画面で ⋮ プレイリストに追加 プレイリスト名をタップ

曲がプレイリストに追加されます。

NFC／おサイフケータイ®を利用する

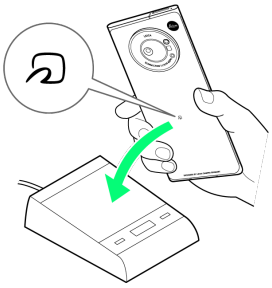
内蔵のICカードを利用して、ほかの機器と手軽にデータをやりとりしたり（NFC）、本機をおサイフやクーポン券、チケット代わりにしたり（おサイフケータイ®）することができます。

NFC／おサイフケータイ®利用時の警告

当社では、故障または修理の際、ICカード内のデータや設定内容の消失／変化などで生じるいかなる損害にも、一切の責任を負いかねます。

NFCについて

NFC（Near Field Communication）は、ISO（国際標準化機構）で規定された近接型無線通信方式で、タッチするだけでNFC対応機器とのデータ通信が行えます。



・対応サービスによっては、お申し込みや初期設定などの準備が必要です。詳しくは、NFC対応サービス提供者にお問い合わせください。

こんなときは

Q. 読み取りがうまくいかない

A. 本機をゆっくりかざしてください。リーダー／ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。

A. リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。

A. のある面をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

NFC利用の準備を行う

1

ホーム画面で （設定） 接続済みのデバイス



2

接続の設定



接続の設定画面が表示されます。

3

NFC／おサイフケータイ



NFC／おサイフケータイ®設定画面が表示されます。

4

NFC／おサイフケータイ （ 表示）



NFC／おサイフケータイ®の機能が有効になります。

NFC／おサイフケータイ®機能有効時の操作

画面消灯（画面ロック）中はNFC／おサイフケータイ®の機能を無効にする

NFC／おサイフケータイ®設定画面で 画面ロック中はロック （ 表示）

・画面ロック中はロック をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

おサイフケータイ®を利用するための決済サービスを設定する

NFC／おサイフケータイ®設定画面で 非接触型決済 お支払いのデフォルトのアプリ 使用する決済サービスを選択

設定した決済サービスを使用するときの動作を設定する

NFC／おサイフケータイ®設定画面で 非接触型決済 デフォルトのアプリを使用 別の決済アプリが起動されている場合を除く ／ 常時

おサイフケータイ®利用の準備を行う

お使いになる前に、対応サービスのお申し込みや初期設定などの準備が必要です。

・詳しくは、おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。

1

ホーム画面を上にフリック （ツール） （おサイフケータイ）



おサイフケータイ®画面が表示されます。

2

画面に従って操作

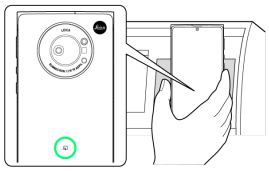
初期設定が完了します。

おサイフケータイ®を利用する

ICカード内のデータをリーダー／ライター（読み取り機）にかざして読み取りを行います。

1

本機の マーク付近をリーダー／ライターにかざす



読み取りが完了します。

・リーダー／ライターの音や表示などで、読み取りが完了したことを確認してください。

こんなときは

Q. おサイフケータイ®が利用できない

A. 電池残量が不足していませんか。このときは本機を充電してください。

A. 本機の電源を切り、SIMカードを取り外し正しく取り付けたあと、再度電源を入れてください。

Q. 読み取りがうまくいかない

A. 本機をゆっくりかざしてください。リーダー／ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。

A. リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。

A. のある面をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

からだメイトを利用する

歩数や体重を記録できます。
歩数や体重の履歴をグラフで表示して、日別、月別で比較することもできます。

からだメイトの設定を開始する

1

ホーム画面を上にフリック （ツール） （からだメイト）



2

はい



3

各項目をタップ 各項目を設定／入力 設定



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・お買い上げ時は、ユーザー情報に仮の数値が登録されています。ご利用の前に、ユーザー情報を正しく設定しておいてください。

4

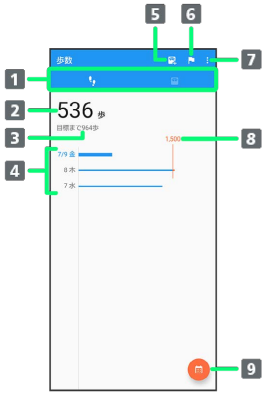
歩数計ON （ ☑ 表示） ➔ 画面端から左／右にフリック



歩数計が有効となり、からだメイト画面が表示されます。

・電源が入っている間は常に歩数がカウントされます。
・歩数計の表示は、1日に1度リセットされます。

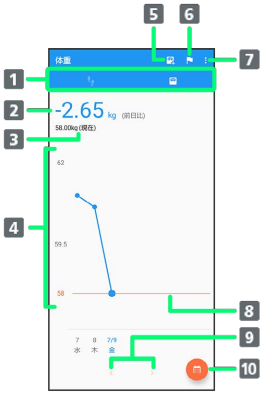
からだメイト画面（歩数表示）の見かた



1 歩数タブ／体重タブ[1]
2 今日の歩数
3 目標までの歩数
4 歩数履歴
5 今日の体重を登録
6 目標を設定
7 メニューを表示
8 目標の歩数
9 日表示／月表示を切り替え

1 画面を左右にフリックしても、表示を切り替えられます。

からだメイト画面（体重表示）の見かた



1 歩数タブ／体重タブ[1]
2 前回との差
3 現在の体重
4 履歴グラフ
5 今日の体重を登録
6 目標を設定
7 メニューを表示
8 目標の体重
9 前後のデータを表示
10 日表示／月表示を切り替え

1 画面を左右にフリックしても、表示を切り替えられます。

からだメイト利用時の操作

ユーザー情報を変更する

からだメイト画面で ⋮ ➔ 歩数計設定 ➔ 身長 ／ 体重 ／ 歩幅 ➔ 各項目を変更 ➔ 設定

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

歩数計を停止する

からだメイト画面で ⋮ ➔ 歩数計設定 ➔ 歩数計ON （ ☐ 表示）

目標を設定する

からだメイト画面で ⋮ ➔ 目標設定 ➔ 設定項目をタップ ➔ 数値を設定／入力 ➔ 設定

からだメイトの累積データをリセットする

からだメイト画面で ⋮ ➔ データリセット ➔ はい

歩数測定時のご注意

次のような場合は、歩数が正確に測定されないことがあります。
・本機が不規則に動く場合
本機を入れたかばんなどが、足や腰に当たって不規則な動きをしているとき
本機を腰やかばんなどからぶら下げているとき
・不規則な歩行をした場合
すり足のような歩きかたや、サンダル、げた、草履などを履いて不規則な歩行をしたとき
混雑した場所を歩くなど、歩行が乱れたとき
・上下運動や振動の多いところで使用した場合
立ったり座ったりしたとき
スポーツを行ったとき
階段や急斜面を上ったり下りたりしたとき
乗り物（自転車、自動車、電車、バスなど）に乗って、上下振動や横揺れしているとき
スピーカーから音が出ているとき
バイブレータが振動しているとき
・極端にゆっくり歩いた場合

データの管理

データの保存について..... 268
バックアップと復元..... 268
かんたんデータコピーを利用する..... 269
ほかの携帯電話からデータを取り込む..... 269
ダウンロードしたファイルを利用する..... 273
ドライブを利用する..... 274
パソコンとUSBで接続する..... 274
USBホスト機能を利用する..... 275

データの保存について

データの保存先について

本機では、データの保存先として、「内部ストレージ」と「SDカード」が利用できます。
お買い上げ時の保存先は基本的に「内部ストレージ」ですが、アプリによっては、データ作成時の保存先を変更できるものもあります。
おもなデータの保存先は次のとおりです。

データの種類	説明
電話帳、ブックマーク、カレンダー、メール	データ作成時、内部ストレージに保存されます。保存先の変更はできません。
写真、動画	データ作成時、内部ストレージに保存されます。

・SDカードの取り付け／取り外しなどについて詳しくは、「内部ストレージ／SDカードについて」を参照してください。

バックアップと復元

バックアップ／復元の方法について

バックアップ／復元の方法は次のとおりです。

方法	説明
Y!バックアップ	クラウドサーバーにデータを保存したり、読み込んだりできます。
各アプリからの操作	アプリによって、設定を変更できるものもあります。
データ引継	端末設定の「データ引継」を利用して、他の機器や本機で保存したSDカードのデータを取り込むことができます。詳しくは、「Bluetooth®で電話帳データを取り込む（データ引継）」、「SDカードからデータを取り込む（データ引継）」を参照してください。
パソコンなどと接続	本機とパソコンなどを市販のUSB Type-Cケーブルで接続し、データをやりとりすることができます。詳しくは、「パソコンとUSBで接続する」を参照してください。

かんたんデータコピーを利用する

かんたんデータコピーを利用する

かんたんデータコピーについては、下記のソフトバンクのウェブサイトを参照してください。
https://www.softbank.jp/mobile/service/datamigration/

ほかの携帯電話からデータを取り込む

Bluetooth®機能やSDカードを利用して、ほかの携帯電話などからデータを取り込むことができます。

Bluetooth®でデータを受信する（例：電話帳）

相手からデータの受信要求があると、ロック画面に通知が表示されます。次の操作を行うと、受信することができます。
あらかじめ、Bluetooth®機能を有効にしておいてください。

1

Bluetooth®共有通知を2回タップ



・ホーム画面では、ステータスバーに が表示されます。ステータスバーを下にフリックしてBluetooth®共有通知をタップしてください。

2

承諾



3

受信完了後、ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

4

Bluetooth®共有通知をタップ



5

読み込むデータをタップ



データが登録されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

Bluetooth®通信で受信したファイルを確認する

ホーム画面で （設定） 接続済みのデバイス 接続の設定 Bluetooth で受信したファイル ファイルをタップ 画面に従って操作

Bluetooth®で電話帳データを取り込む（データ引継）

Bluetooth®機能を利用して、ほかの携帯電話内の電話帳データを取り込むことができます。

・あらかじめ、Bluetooth®機能を有効にしておいてください。

1

ホーム画面で （設定）



2

システム 詳細設定 データ引継



データ引継画面が表示されます。

3

データ取り込み スマートフォン



4

画面に従って操作



電話帳データの取り込みが完了します。

データ取り込み時のご注意

内部ストレージの空き容量が少なくなっているときは取り込めません。また、電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。

SDカードからデータを取り込む（データ引継）

ほかの機器や本機でSDカードに保存したデータ（電話帳、スケジュール、ユーザー辞書／学習辞書（S-Shoin）、エモパー）を、本機に取り込むことができます。

・あらかじめ、バックアップデータを保存したSDカードを取り付けてください。詳しくは、「SDカードを取り付ける」を参照してください。
・保存した相手機器によっては、本機で電話帳データを正しく取り込めないことがあります。

1

ホーム画面で （設定）



2

システム → 詳細設定 → データ引継



データ引継画面が表示されます。

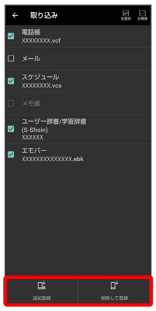
3

データ取り込み → 従来の携帯電話 → 取り込む



4

取り込む項目をタップ ➔ 取り込むファイルをタップ ➔ 追加登録 ／ 削除して登録



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

5

はい



取り込みが開始されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

6

「機内モード」の ○ （ ● 表示） ➔ 完了



7

OK ➔ 「機内モード」の ● （ ○ 表示） ➔ 完了



8

完了

取り込みが完了します。

データ取り込み時のご注意

内部ストレージの空き容量が少なくなっているときは取り込めません。また、電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。ユーザー辞書／学習辞書（S-Shoin）を取り込む場合、内部ストレージに保存されているユーザー辞書／学習辞書（S-Shoin）のデータが削除されますのでご注意ください。

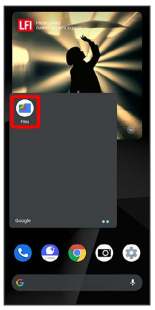
ダウンロードしたファイルを利用する

Chromeを利用してダウンロードしたファイルを管理することができます。

ダウンロードしたファイルを管理する

1

ホーム画面で （Google） （Files）



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

見る ダウンロード



ダウンロード画面が表示されます。

3

ファイルをタップ

ダウンロードしたファイルが表示されます。

Files利用時の操作

表示方法を切り替える

ダウンロード画面で （グリッド表示に切り替え）／ （リスト表示に切り替え）

ファイルを削除する

ダウンロード画面で、ファイルをロングタッチ 削除

・リスト表示でファイル名の右の 削除 削除 と操作しても、削除できます。

ファイルを共有する

ダウンロード画面で、ファイルをロングタッチ 共有方法をタップ 画面に従って操作

・リスト表示でファイル名の 共有 共有方法をタップしても、共有できます。以降は画面に従って操作してください。

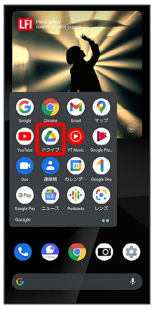
ドライブを利用する

Googleのオンラインストレージサービス「Google ドライブ」にファイルを保存したり、共有したりすることができます。
あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

ファイルを保存／共有する

1

ホーム画面で （Google） （ドライブ）



ドライブ画面が表示されます。

利用方法を確認する

ドライブ画面で ヘルプとフィードバック

パソコンとUSBで接続する

本機をパソコンなどと接続し、データを転送したり本機のデータをパソコンで利用したりすることができます。

コードの取り扱いについて

コード類を強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

USB接続について

本機では、次のモードを切り替えることで、パソコンとデータのやりとりを行ったり、パソコンなどと接続して充電することができます。

モード	説明
ファイル転送／Android Auto	本機のデータをパソコンとやりとりすることができます（MTPモード）。また、Android Auto™対応機器と接続する場合に使用します。
USB テザリング	本機をパソコンと接続してモデムとして利用することでインターネットに接続できます。
MIDI	本機をMIDI入力に使用します。
PTP	本機のデータをパソコンとやりとりすることができます。パソコンがMTPに対応していない場合、このモードを利用してください（PTPモード）。
データ転送なし	本機をパソコンと接続して充電のみ行うことができます。

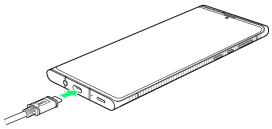
本機の内部ストレージ／SDカード内のデータをパソコンとやりとりする（MTPモード）

市販のUSB Type-Cケーブルを使用して、パソコンと接続します。

・SDカードとデータをやりとりするときは、あらかじめ、SDカードを取り付けてください。詳しくは、「SDカードを取り付ける」を参照してください。

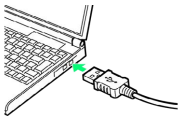
1

本機の外部接続端子に、USB Type-CケーブルのUSB Type-Cプラグを差し込む



2

パソコンのUSB端子に、USB Type-CケーブルのUSBプラグを差し込む



3

ファイル転送／Android Auto



本機がポータブルデバイス（MTP）としてパソコンに認識され、ファイルをやりとりできるようになります。

・パソコンから内部ストレージを操作する場合は「内部共有ストレージ」、SDカードを操作する場合は「SDカード」を開いてください。
・ロック画面では、画面を下にフリックして、このデバイスを USB で充電中 → このデバイスを USB で充電中 → ファイル転送／Android Auto と操作してください。
・使用後は、本機とパソコンからUSB Type-Cケーブルを取り外してください。

MTPモードからほかのモードに切り替える

ステータスバーを下にフリックして通知パネルを開く → USB ファイル転送モード ON → USB ファイル転送モード ON → モードをタップ

USBホスト機能を利用する

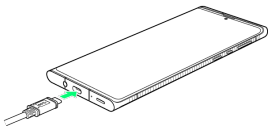
USB機器を接続する

本機にはUSBホスト機能が搭載されています。市販の周辺機器接続用USB Type-Cケーブルを外部接続端子に接続することで、市販のUSB機器を利用することができます。

・USBホスト機能を使用する前に本機を充電してください。

1

本機の外部接続端子に、周辺機器接続用USB Type-CケーブルのUSB Type-Cプラグを差し込む



2

周辺機器接続用USB Type-CケーブルのUSB端子に、USB機器のUSBプラグを差し込む

接続が完了します。

USBドライブを取り外す

USBドライブを本機から取り外す前に、次の操作を行ってください。

ホーム画面で （設定） → ストレージ → USBドライブの ▲

・上記の操作を行わずにUSBドライブを取り外した場合、データが消失したりUSBドライブが故障する可能性があります。

USBホスト機能利用時のご注意

接続時のご注意

接続時は、次の点にご注意ください。
・すべてのUSB機器との接続を保証するものではありません。
・電池残量が少なくなったり、本機の温度が低下すると自動的に本機の電源が切れる場合があります。
・USBホスト機能の利用中はプロセッサの動作を一時的に制限するため、動作が遅くなる場合があります。

消費電力の大きいデバイスとの接続について

消費電力の大きいデバイス（ポータブルハードディスクドライブなど）を接続する際には、本機の動作状態、電池残量、周囲温度によっては自動的に本機の電源が切れる場合があります。セルフパワー対応（ACアダプタから電源供給）のUSBハブを使用してください。

Wi-Fi／Bluetooth®

Wi-Fiで接続する.....278
Bluetooth®機能を利用する.....285
テザリング機能を利用する.....289

Wi-Fiで接続する

本機はWi-Fi（無線LAN）に対応しており、ご家庭のWi-Fi環境などを通じて、インターネットを利用することができます。

Wi-Fi接続を最適化するための自動更新について

Wi-Fi接続している場合、接続を最適化するための設定を自動的に受信／更新することがあります。

アクセスポイントを選択して接続する

1

ホーム画面で （設定）



2

ネットワークとインターネット



3

Wi-Fi



Wi-Fi画面が表示されます。

4

Wi-Fi の使用 （ 表示）



「Wi-Fi」が有効になります。

・このあと、アクセスポイントの検索が開始されます。検索が終わると、画面に利用できるアクセスポイントが表示されます。
・Wi-Fi の使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

5

アクセスポイントをタップ



6

パスワードを入力 接続



アクセスポイントに接続されます。

・パスワードは、ご家庭用のWi-Fiルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
・アクセスポイントによっては、パスワードの入力が不要なこともあります。

Wi-Fi利用時の操作

ホームネットワークなど高品質の保存済みネットワークが利用できるとき、自動的にWi-Fiを有効にするかどうかを設定する

Wi-Fi画面で Wi-Fi 設定 → Wi-Fi を自動的に ON にする

・Wi-Fi を自動的に ON にする をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

パブリックネットワークが利用できるとき、通知するかどうかを設定する

Wi-Fi画面で Wi-Fi 設定 → パブリック ネットワークを通知する

・パブリック ネットワークを通知する をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

証明書をインストールする

Wi-Fi画面で Wi-Fi 設定 → 詳細設定 → 証明書のインストール → 画面に従って操作

ネットワーク評価プロバイダーを利用するかどうかを設定する

Wi-Fi画面で Wi-Fi 設定 → 詳細設定 → ネットワーク評価プロバイダ → プロバイダーを選択

Wi-Fiを使用したデータ使用量を確認する

Wi-Fi画面で Wi-Fi データ使用量

接続中のアクセスポイントの状況を確認する

Wi-Fi画面で、接続中のアクセスポイントをタップ

・接続状況、電波強度、周波数、セキュリティなどが表示されます。

Wi-Fiのパスワードを他の機器と共有する

表示されたQRコードを他の機器で読み取ることにより、パスワードが共有されます。

Wi-Fi画面で、接続中のアクセスポイントをタップ → 共有

QRコードが表示されます。

接続中のアクセスポイントを解除する

Wi-Fi画面で接続中のアクセスポイントをタップ → 接続を解除

・接続 をタップすると、接続を解除したアクセスポイントに接続できます。

保存したアクセスポイントを解除する

Wi-Fi画面で 保存済みネットワーク → 解除したいアクセスポイントをタップ → 接続を解除

・接続 をタップすると、接続を解除したアクセスポイントに接続できます。

こんなときは

Q. アクセスポイントが検出されない

A. 近くに複数のアクセスポイントが存在していませんか。近隣のチャンネルを使用していると、正しく検出できないことがあります。

接続情報を手動で設定して接続する

1

ホーム画面で （設定）



2

ネットワークとインターネット



3

Wi-Fi



Wi-Fi画面が表示されます。

4

Wi-Fi の使用 （ 表示）



「Wi-Fi」が有効になります。

・Wi-Fi の使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

5

ネットワークを追加



・「ネットワークを追加」の をタップすると、QRコードのスキャン画面が表示されます。QRコードを読み取ると、パスワードが共有され、Wi-Fiに接続することができます。

6

ネットワーク名を入力



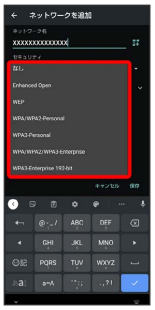
7

セキュリティ欄をタップ



8

セキュリティを選択



9

パスワード欄をタップ



10

パスワードを入力



11

保存



接続が完了します。

・セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

接続中のアクセスポイントを削除する

1

ホーム画面で （設定）



2

ネットワークとインターネット



3

Wi-Fi



Wi-Fi画面が表示されます。

4

接続中のアクセスポイントをタップ



5

削除



接続中のアクセスポイントが削除されます。

・アクセスポイントを削除すると、再接続のときにパスワードの入力が必要になることがあります。

保存したアクセスポイントを削除する

1

ホーム画面で （設定）



2

ネットワークとインターネット



3

Wi-Fi



Wi-Fi画面が表示されます。

4

保存済みネットワーク



5

削除したいアクセスポイントをタップ



6

削除



アクセスポイントが削除されます。

Wi-Fi Directを利用する

Wi-Fi Directを利用すると、アクセスポイントやインターネットを経由せずに、ほかのWi-Fi Direct規格対応機器と、簡単にWi-Fi接続することができます。

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット



2

Wi-Fi Wi-Fi の使用 （ 表示）



「Wi-Fi」が有効になります。

・Wi-Fi の使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

3

Wi-Fi 設定



4

詳細設定 Wi-Fi Direct

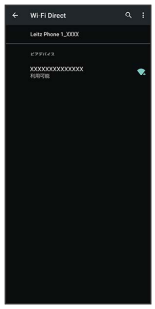


「ピアデバイス」欄に、近くにあるWi-Fi Direct規格対応機器が表示されます。

・目的の機器が表示されないときは、 デバイスの検索 と操作し、再度検索をしてください。

5

接続する機器をタップ 画面に従って機器を認証



相手機器と接続されます。

・一定時間接続の承認がなかった場合は、接続の要求が解除されます。

・接続を停止するときは、接続済みの機器をタップ OK と操作してください。

Bluetooth®機能を利用する

ヘッドセットなどのBluetooth®対応ハンズフリー機器と接続したり、Bluetooth®対応の携帯電話などと接続して、データをやりとりしたりすることもできます。

Bluetooth®機能でできること

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機器などのBluetooth®機器とワイヤレス接続できる技術です。次のようなことができます。

機能	説明
オーディオ出力	ワイヤレスで音楽などを聴くことができます。
ハンズフリー通話	Bluetooth®対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器でハンズフリー通話ができます。
データ送受信	Bluetooth®機器とデータを送受信できます。

Bluetooth®機能を有効にする

1

ホーム画面で （設定）



2

接続済みのデバイス



3

接続の設定



4

Bluetooth



Bluetooth®画面が表示されます。

5

OFF



Bluetooth®機能が有効になります（ ON 表示）。

・Bluetooth®機能を無効にするときは、 ON をタップします（ OFF 表示）。

ほかの機器に表示される本機の名称を変更する

Bluetooth®画面で デバイス名 名前を入力 名前を変更

・「Bluetooth」がONのときに利用できます。

こんなときは

Q. Bluetooth®機能を利用できない

A. 機内モードを設定していませんか。Bluetooth®機能を有効にした状態で機内モードを設定すると、いったん、Bluetooth®機能は無効になります。

Bluetooth®機能利用時のご注意

接続について

本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。また、ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。

データ送受信について

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

Bluetooth®機器をペア設定する

近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機にペア設定します。ペア設定したBluetooth®機器には、簡単な操作で接続できます。

・あらかじめ、ペア設定するBluetooth®機器を本機で検出できる状態にしておいてください。

1

ホーム画面で （設定）



2

接続済みのデバイス



3

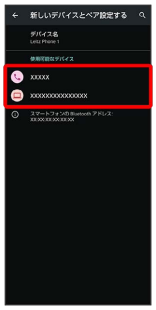
新しいデバイスとペア設定する



「使用可能なデバイス」欄に近くにあるBluetooth®機器が表示されます。

4

ペア設定する機器をタップ



5

以降は、画面に従って機器を認証



Bluetooth®機器がペア設定されます（ペア設定後、ハンズフリー機器などは自動的に接続されます）。

・認証方法は、機器によって異なります。認証パスキーの入力が必要なこともあります。
・認証パスキーとは、本機と接続する機器とを認証し合うための任意の数字（1～16桁）または文字、記号のことです。

ペア設定済みのBluetooth®機器と接続する

本機と、ペア設定済みのBluetooth®機器を接続します。

・あらかじめ、本機と、ペア設定済みのBluetooth®機器のBluetooth®機能を有効にしておいてください。

1

ホーム画面で （設定） 接続済みのデバイス



接続済みのデバイス画面が表示されます。

2

接続する機器をタップ



タップした機器と接続されます。

相手からの接続要求を受けて接続する

ペア設定している機器から接続要求があると、自動的に接続されます。また、どちらもペア設定を解除しているときは、本機をほかの機器から検出できるようにしてから、相手機器を操作してください。接続要求を受けたあとは、画面に従って操作してください。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

ペア設定済みのBluetooth®機器利用時の操作

ペア設定している機器の名前を設定する

接続済みのデバイス画面で、ペア設定している機器の 名前を入力 名前を変更

ペア設定を解除する

接続済みのデバイス画面で、ペア設定を解除する機器の ⚙
➔ 削除 ➔ このデバイスとのペア設定を解除

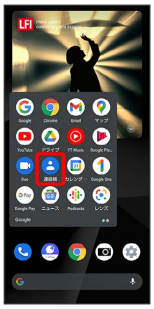
Bluetooth®でデータを受信する

詳しくは、「Bluetooth®でデータを受信する（例：電話帳）」、「Bluetooth®で電話帳データを取り込む（データ引継）」を参照してください。

Bluetooth®でデータを送信する（例：電話帳）

1

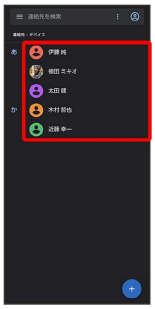
ホーム画面で （Google） ➔ （連絡帳）



連絡帳画面が表示されます。

2

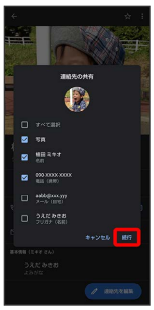
送信する連絡先をタップ



連絡先詳細画面が表示されます。

3

⋮ ➔ 共有 ➔ 共有する項目をタップ ➔ 続行



4

Bluetooth



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・Bluetooth が表示されていないときは、共有メニューを上にフリックすると表示されます。

5

相手機器をタップ



データが送信されます。

複数の連絡先を送信する

連絡帳画面で連絡先をロングタッチ → 送信したい連絡先をタップ（ 表示） → → Bluetooth → 相手機器をタップ

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・Bluetooth が表示されていないときは、共有メニューを上にフリックすると表示されます。

テザリング機能を利用する

テザリング機能について

テザリング機能とは、本機をWi-Fiルーターのような外部モデムとして動作させるしくみです。
テザリング機能を利用すると、本機を経由して、パソコンやゲーム機などをインターネットにアクセスさせることができます。

・ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。
・最新のシステムに更新されていることをご確認のうえご利用ください。

テザリング機能を設定する

テザリング機能を利用するとき、本機とほかの機器はいくつかの方法で接続することができます。
お使いになる前に、接続方法やほかの機器の状態に応じた設定を行ってください。
設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Wi-Fiテザリング	Wi-Fi接続でテザリング機能を利用するかどうかや、Wi-Fiテザリングを利用する際のネットワーク名やセキュリティなどについて設定します。
USB テザリング	市販のUSB Type-Cケーブル接続でテザリング機能を利用するかどうかを設定します。USB3.1はデータ転送速度が上がりますが、通話やデータ通信へ影響を及ぼす可能性があります。
Bluetooth テザリング	Bluetooth®接続でテザリング機能を利用するかどうかを設定します。
イーサネットテザリング	市販のUSB有線LANアダプタとLANケーブルを使った接続で、テザリング機能を利用するかどうかを設定することができます。

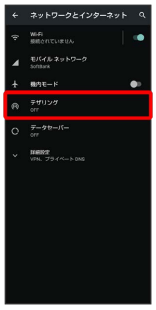
1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット



2

テザリング



テザリング画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

テザリングオートを利用する

自宅や特定の場所にいる間、Wi-Fiテザリングが自動的に有効になるように設定できます。

1

ホーム画面で （設定） 便利機能



便利機能画面が表示されます。

2

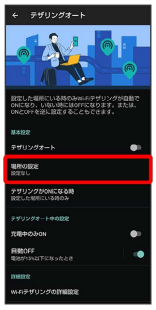
テザリングオート



テザリングオート画面が表示されます。

3

場所の設定



4

場所の名前欄をタップ



5

場所の名前を入力 → ⇥



6

設定したい住所を入力 → 🔍 → 登録



・◎ → 登録 と操作すると、現在地を登録できます。

7

テザリングオート （ 表示）



テザリングオートが有効になります。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・テザリングオート をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

テザリングオート利用時の操作

Wi-Fiテザリングが自動的に有効になる場所を追加する

テザリングオート画面で 場所の設定 → 場所を追加 → 場所の名前欄をタップ → 場所の名前を入力 → ⇥ → 設定したい住所を入力 → 🔍 → 登録

・◎ → 登録 と操作すると、現在地を登録できます。

Wi-Fiテザリングが自動的に有効になる場所を削除する

テザリングオート画面で 場所の設定 → 削除したい場所の 🗑 → 削除

Wi-Fiテザリングが有効になるタイミングを設定する

テザリングオート画面で テザリングがONになる時 → 設定した場所にいる時のみ ／ 設定した場所にいない時のみ

充電中のみWi-Fiテザリングを有効にするかどうかを設定する

テザリングオート画面で 充電中のみON

・充電中のみON をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

電池残量に応じて、Wi-Fiテザリングを自動的に無効にするかどうかを設定する

テザリングオート画面で「自動OFF」の ／

・ をタップすると （有効）に、 をタップすると （無効）に切り替わります。

Wi-Fiテザリングを自動的に無効にする電池残量を設定する

テザリングオート画面で 自動OFF → バーをドラッグして電池残量を調節 → OK

Wi-Fiテザリングを設定する

テザリングオート画面で Wi-Fiテザリングの詳細設定 → 画面に従って操作

端末設定

端末設定について..... 294
データ使用量の設定..... 295
電池の設定..... 300
ディスプレイ設定..... 302
音の設定..... 307
便利機能の設定..... 312
プライバシーの設定..... 318
位置情報の設定..... 319
セキュリティの設定..... 320
システムの設定..... 331
その他の端末設定..... 337

端末設定について

本書ではおもな設定項目を説明しています。

端末設定について

本機の各機能のはたらきをカスタマイズできます。
・画面上部の検索バーまたは 🔍 をタップすると、設定メニュー内の項目を検索できます。
・設定メニューの先頭には、おすすめの設定が候補として表示されます。
端末設定には次の項目があります。

項目	説明
電話番号	自分の電話番号を確認できます。
ネットワークとインターネット	Wi-Fiやモバイルネットワーク、テザリングなど、ネットワークやインターネットに関する設定ができます。
接続済みのデバイス	Bluetooth®接続など、ほかの機器との接続に関する設定ができます。
アプリと通知	アプリや通知に関する設定ができます。
電池	電池の利用状況を確認したり、本機の一部の機能を制限して、電池の消費を抑えたりすることができます。
ディスプレイ	画面の明るさや壁紙などが設定できます。
音	着信音や通知音などに関する設定ができます。
便利機能	自動画面点灯やかんたんモード、Clip Nowなどの便利な機能について設定できます。
ホーム切替	ホームアプリを切り替えることができます。
ストレージ	内部ストレージやUSBドライブ、SDカードの容量の確認や、SDカードのマウント／マウント解除、SDカード内のデータの消去などが行えます。
プライバシー	アプリの権限やパスワードの表示などが設定できます。
位置情報	位置情報に関する設定ができます。
セキュリティ	画面のロックや顔認証など、セキュリティに関する設定ができます。
アカウント	アカウントの新規作成／追加ができます。また、新規作成／追加したアカウントの同期について設定できます。
ユーザー補助	字幕や拡大操作など、本機を使用するうえで便利なユーザー補助機能を設定できます。
Digital Wellbeing と保護者による使用制限	画面ロックを解除した回数や受信した通知の件数を表示したり、アプリごとにタイマーを設定できるなど、本機の使いすぎを抑制します。
Google	Googleの各種サービスを設定できます。
システム	言語と入力や日付と時刻、バックアップ、リセットなどについて設定できます。
デバイス情報	デバイス情報に関する確認や設定ができます。
お困りのときは	サポートウェブサイトのよくあるご質問を確認したり、セルフチェックを行ったりすることができます。

1

ホーム画面で ⚙ （設定）



端末設定画面が表示されます。

2

設定する項目を選択



各種設定画面が表示されます。

データ使用量の設定

モバイルデータ通信の使用量（1ヵ月単位）を確認したり、使用を制限したりすることができます。
データ使用量はあくまでも本機での記録です。実際のデータ利用明細とは異なることがあります。

アプリのデータ使用量を確認する

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット



2

モバイル ネットワーク



モバイルネットワーク画面が表示されます。

3

アプリのデータ使用量



モバイルデータ使用量画面で使用量を確認できます。

モバイルデータ使用量利用時の操作

データセーバー機能を設定しているときにデータの使用制限を許可するかどうかを設定する

モバイルデータ使用量画面でアプリ名をタップ 無制限のデータ使用

・無制限のデータ使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・データセーバーについて詳しくは、「ネットワークとインターネット」を参照してください。

モバイルデータ使用量が警告容量に達したときに警告するかどうかを設定する

モバイルネットワーク画面で データ使用量の警告と制限 データ使用量を警告

・データ使用量を警告 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・以降、使用中に警告容量に達したときは、ステータスバーに が表示されます。

モバイルデータ使用量の上限を使用するかどうかを設定する

モバイルネットワーク画面で データ使用量の警告と制限 データ使用量を制限

・データ使用量を制限 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・以降、使用中に上限に達したときは、ステータスバーに が表示され、モバイルデータ通信を無効にした案内が表示されます。このときは、画面に従って操作してください。

データ使用量をリセットする日を設定する

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット



2

モバイル ネットワーク



3

データ使用量の警告と制限



4

モバイルデータの使用サイクル



5

日付を上下にフリックして毎月のリセット日を設定 設定



リセットする日の設定が完了します。

データ使用量が増加したときに警告する容量を設定する

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット



2

モバイル ネットワーク



3

データ使用量の警告と制限



4

警告するデータ使用量



・データ使用量を警告 が有効のときに設定できます。

5

警告する容量を入力 設定



データ警告の容量の設定が完了します。

・▽ をタップすると、単位（MB／GB）を変更できます。
・データ使用量は目安です。実際の使用量とは異なる場合があります。

自動通信・同期の設定変更について

設定を変更することで、自動通信による通信量を抑制できます。
設定変更の方法は次のとおりです。

項目	説明
位置情報	位置情報の利用を無効にします。詳しくは、「位置情報の設定」を参照してください。
自動同期	アカウントに設定されている、アプリやデータの自動同期を無効にします。詳しくは、「アカウント」を参照してください。
バックグラウンドデータの通信	バックグラウンドデータの通信を制限します。詳しくは、「バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する」を参照してください。
海外での通信	海外でのご利用の際に、通信しないよう設定します。詳しくは、「ローミングの設定を変更する」を参照してください。

モバイルデータ使用量の上限を設定する

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット



2

モバイル ネットワーク



3

データ使用量の警告と制限



4

データ上限



・データ使用量を制限 が有効のときに設定できます。

5

上限にする容量を入力 設定



データ使用の上限値の設定が完了します。

・ をタップすると、単位（MB／GB）を変更できます。
・データ使用量は目安です。実際の使用量とは異なる場合があります。

バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット



2

モバイル ネットワーク



3

アプリのデータ使用量



モバイルデータ使用量画面が表示されます。

4

制限したいアプリ名をタップ



5

バックグラウンド データ （ 表示）



バックグラウンド通信の制限の設定が完了します。

・バックグラウンド データ をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

電池の設定

電池の利用状況を確認したり、本機の一部の機能を制限して、電池の消費を抑えたりすることができます。

電池の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
XX%	電池残量と電池の状態などを確認できます。
長エネスイッチ	本機の一部の機能を制限して、電池の消費を抑えます。
自動調整バッテリー	使用頻度の低いアプリの電池使用を制限するかどうかを設定します。
インテリジェントチャージ	本機や周囲の温度に合わせて賢く自動的に充電方法を変更し、長く快適に使用できます。さらに、電池残量が90%付近に達したときに充電を停止し、ダイレクト給電に切り替えるかどうかを設定したり、画面消灯（画面ロック）中のみ充電し、画面点灯時はダイレクト給電に切り替えるかどうかを設定したりできます。
電池残量	ステータスバーの電池アイコンの隣に電池残量の%表示をするかどうかを設定します。
前回のフル充電	前回のフル充電から経過した時間を確認できます。
最後にフル充電してからの使用時間	フル充電後にディスプレイが電池を使用した時間を確認できます。

電池利用時の操作

電池の使用量を確認する

ホーム画面で （設定） 電池 ⋮ 電池使用量

アプリごとの電池の使用状況を確認する

ホーム画面で （設定） 電池 ⋮ 電池使用量 アプリ名をタップ

使用頻度の低いアプリの電池使用を制限するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 電池 自動調整バッテリー 自動調整バッテリーの使用

・自動調整バッテリーの使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

電池残量が90%付近に達したときに充電を停止し、ダイレクト給電に切り替えるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 電池 インテリジェントチャージ 最大充電量を変更

・最大充電量を変更 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・ダイレクト給電中は、電池への充電を停止してACアダプタから直接本機へ電力を供給します。なお、ダイレクト給電中も通常どおり本機をご利用いただけます。

画面消灯（画面ロック）中のみ充電し、画面点灯時はダイレクト給電に切り替えるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 電池 インテリジェントチャージ 画面消灯中のみ充電

・画面消灯中のみ充電 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

電池の健康度を確認する

ホーム画面で （設定） 電池 インテリジェントチャージ 電池の健康度

ステータスバーの電池アイコンの隣に電池残量の%表示をするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 電池 電池残量

・電池残量 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

長エネスイッチを利用する

1

ホーム画面で （設定） 電池



電池画面が表示されます。

2

長エネスイッチ



長エネスイッチ画面が表示されます。

3

今すぐ ON にする



設定が完了します。

・長エネスイッチを無効にするときは、 今すぐ OFF にする をタップします。
・充電を開始すると 今すぐ ON にする に切り替わり、長エネスイッチが自動的に無効になります。

長エネスイッチ利用時の操作

電池残量が設定した残量以下になったときに、長エネスイッチを自動的に有効にする

長エネスイッチ画面で スケジュールの設定 残量に基づく バーをドラッグして電池残量を調節

・設定を解除するときは、 スケジュールなし をタップします。

電池残量が90%になったときに長エネスイッチを自動的に無効にするかどうかを設定する

長エネスイッチ画面で 充電時にオフにする

・充電時にオフにする をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

画面の明るさを最小にするかどうかを設定する

長エネスイッチ画面で 画面の明るさを最小にする

・画面の明るさを最小にする をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ディスプレイ設定

画面の明るさや壁紙などが設定できます。

ディスプレイ設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
明るさのレベル	画面の明るさを設定します。
明るさの自動調節	周囲に合わせて画面の明るさを自動的に調節するかどうかを設定します。
ダークテーマ	黒基調の画面になるダークテーマを利用するかどうかやダークテーマを利用する時間を設定します。
画面消灯（スリープ）	一定時間操作をしなかったときに、画面が自動消灯するまでの時間を設定します。
Bright Keep	本機を手で持っている間は、画面が消灯しないようにするかどうかを設定します。
詳細設定	壁紙や文字フォント、なめらかハイスピード表示などについて設定します。 なめらかハイスピード表示について詳しくは、「なめらかハイスピード表示の設定」を参照してください。

ディスプレイ利用時の操作

画面の明るさを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 明るさのレベル バーをドラッグして明るさを調節

周囲に合わせて画面の明るさを自動的に調節するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 明るさの自動調節 明るさの自動調節

・明るさの自動調節 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

黒基調の画面になるダークテーマを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 「ダークテーマ」の ／

・タップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ダークテーマを利用する時間を設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ ダークテーマ スケジュール 指定した時間に オン 開始時間 時間を指定 OK 終了時間 時間を指定 OK

・日の入りから日の出まで ON をタップすると、日の入りから日の出までダークテーマが有効になります。

本機を手で持っているときは画面が消灯しないようにするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ Bright Keep

・Bright Keep をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・手で持っていることは、本機の角度や近接／明るさセンサーの感知結果で判断します。お使いの状況によっては、正しく判断できないこともあります。

内部ストレージやSDカードに保存している画像をホーム画面／ロック画面の壁紙に設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 壁紙 アプリ名（ フォト など）をタップ 画面に従って操作

あらかじめ登録されている画像をホーム画面／ロック画面の壁紙に設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 壁紙 プリセット壁紙 壁紙を選択 壁紙に設定 ホーム画面 ／ ロック画面 ／ ホーム画面とロック画面

画面に表示される文字の書体を設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 文字フォント設定 文字フォント切替 項目をタップ 再起動して変更

・ダウンロードフォントを検索 をタップすると、Google Play でフォントを検索することができます。
・アプリによっては、フォントを変更すると文字が正しく表示されないことがあります。あらかじめ登録されているフォントに、設定し直してください。

ディスプレイのインカメラ横にもコンテンツを表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 コンテンツ表示設定

・コンテンツ表示設定 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ナビゲーションバーを隠して、画面を広く使うかどうかを設定する

隠れているナビゲーションバーは、画面下部を上にフリックすると表示できます。

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 ナビゲーションバーを隠す

・ナビゲーションバーを隠す をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・3 ボタン ナビゲーション が有効のときに設定できます。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

目にやさしい画質（リラックスビュー）を有効にする

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 リラックスビュー 今すぐ ON にする

・リラックスビューを無効にするときは、 今すぐ OFF にする をタップします。

リラックスビューの輝度を設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 リラックスビュー 「輝度」のバーをドラッグして輝度を調節

・リラックスビューが有効のときに設定できます。

リラックスビューを利用する時間を設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 リラックスビュー スケジュール 指定した時間に ON 開始時間 時間を指定 OK 終了時間 時間を指定 OK

・ 日の入りから日の出まで ON をタップすると、日の入りから日の出までリラックスビューが有効になります。

明るい日ざしの下で画面を見やすくするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 アウトドアビュー

・ アウトドアビュー をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

温かみのある明かりのもとでも自然な色合いで表示するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 スマートカラーマッチング

・ スマートカラーマッチング をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

画面消灯（画面ロック）中に充電中の電池残量などを表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 画面消灯中の充電表示

・ 画面消灯中の充電表示 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

スクリーンセーバーに表示する画像や表示方法を設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 スクリーンセーバー 現在のスクリーンセーバー 時計 ／ カラー ／ フォト

・ 時計 ／ フォト をタップしたときは、このあと「現在のスクリーンセーバー」の をタップし、画面に従って操作してください。

・設定したスクリーンセーバーを確認するときは、 今すぐ起動 をタップします。 起動するタイミング が なし 以外のときに確認できます。

スクリーンセーバーを起動させるタイミングを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 スクリーンセーバー 起動するタイミング 項目をタップ

ロック画面に通知を表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 ロック画面の表示 ロック画面上の通知 すべての通知内容を表示する ／ ロック解除時のみプライベートな内容を表示する ／ 通知を一切表示しない

・ ロック解除時のみプライベートな内容を表示する は、画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときに表示されます。

ロック画面で1度見た通知を非表示にし、新しい通知を見やすくするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 ロック画面の表示 ロック画面の通知を整理

・ ロック画面の通知を整理 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

・削除できない通知は、 ロック画面の通知を整理 を有効にしても表示されます。

・ステータスバーの通知アイコンは非表示にはなりません。

ロック画面にテキストを表示する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 ロック画面の表示 ロック画面にテキストを追加 メッセージを入力 保存

・画面ロック解除方法が なし 以外のときに設定できます。

ロックダウンを起動させるためのメニューを表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 ロック画面の表示 ロックダウン オプションの表示

・ロックダウン オプションの表示 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときに設定できます。

ロックダウンを利用する

ロックダウンを利用すると、Smart Lockや顔認証、指紋認証機能を利用した画面ロックの解除ができなくなります。また、ロック画面に通知も表示されなくなります。

電源キー（長押し） ロックダウン

画面消灯（画面ロック）中に一定時間、時刻や通知アイコンなどを表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 ロック画面の表示 時計表示 ON

・時計表示 ON をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

画面消灯（画面ロック）中に画面を2回タップしてロック画面を表示するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 ロック画面の表示 画面をダブルタップしてロック画面を表示 画面をダブルタップしてロック画面を表示

・画面をダブルタップしてロック画面を表示 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

画面消灯（画面ロック）中でも指紋センサーに指を当てると画面ロックを解除するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 ロック画面の表示 画面OFF時でも指紋センサーに触れるとロックを解除

・画面OFF時でも指紋センサーに触れるとロックを解除 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・2本指認証 が ロック解除のみ1本指認証を使用する のときに設定できます。
・あらかじめ、指紋を登録しておいてください。

通知が届いたときにロック画面を表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 ロック画面の表示 通知時にスリープ状態から復帰

・通知時にスリープ状態から復帰 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

画質を設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 基本設定 おススメ ／ 標準 ／ ダイナミック ／ ナチュラル

HDR動画の画質を設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 HDR動画 HDR標準 ／ HDRダイナミック ／ HDRシネマ

標準動画をHDR動画のような表現にするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 バーチャルHDR

・バーチャルHDR をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

はっきりビューを有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 はっきりビュー

・はっきりビュー をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

本機の方向に応じて、画面を自動的に回転させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 画面の自動回転

・画面の自動回転 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・画面の自動回転 を無効にすると、電池の消費を軽減できます。
・利用中のアプリによっては、正しく動作しないことがあります。

画面端のタッチパネル反応範囲を狭くするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 画面端のタッチ抑止

・画面端のタッチ抑止 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

手袋をしているときでもタップ操作ができるようにするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 詳細設定 グローブモード

・グローブモード をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

グローブモード利用時のご注意

グローブモード利用時は、次の点にご注意ください。
・手袋の素材によってはタップ操作ができない場合があります。
・手袋をしていないときや風呂場でご利用になるときは、グローブモードを無効（ 表示）にしてください。

ディスプレイ消灯までの時間を設定する

1

ホーム画面で （設定） ディスプレイ



ディスプレイ画面が表示されます。

2

画面消灯（スリープ）



3

時間をタップ



ディスプレイ消灯までの時間が設定されます。

・点灯時間を短くすると、電池の消費を軽減できます。

文字の大きさを設定する

1

ホーム画面で （設定）



2

ディスプレイ



ディスプレイ画面が表示されます。

3

詳細設定



4

文字フォント設定



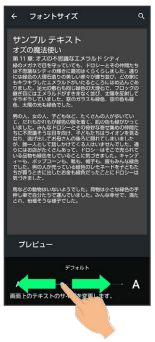
5

フォントサイズ



6

● を左右にドラッグ



文字サイズが変更されます。

・調節したフォントサイズはプレビューで確認できます。

画像やアイコンの大きさを設定する

1

ホーム画面で （設定）



2

ディスプレイ



ディスプレイ画面が表示されます。

3

詳細設定



4

表示サイズ



5

● を左右にドラッグ



画像やアイコンのサイズが変更されます。

・アプリによっては、正しく動作しないことがあります。
・調節した表示サイズはプレビューで確認できます。

音の設定

着信音や通知音などに関する設定ができます。

音の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
メディアの音量	音楽や動画などの音量を設定します。
通話の音量	通話中の音量を設定します。
着信音と通知の音量	電話などの着信音や通知の音量を設定します。
アラームの音量	アラームの音量を設定します。
着信時のバイブレーション	電話着信時のバイブレータの動作を設定します。
サイレントモード	サイレントモードに関する設定をします。
メディア[1]	通知パネルに表示されるコントローラーを削除したときに、クイック設定パネルに表示のコントローラーを非表示にするかどうかを設定します。
着信音を停止	電源キーと音量Upキーを同時に押したときにマナーモードを起動させるかどうかなどを設定します。
自動字幕起こし	動画などの音声に字幕を表示させるかどうかなどを設定します。
詳細設定	デフォルトの通知音やアラーム音、その他の音やバイブレーションについて設定します。

1　対応したアプリのみ利用することができます。

音利用時の操作

通話中の音量を設定する

ホーム画面で （設定） 音 「通話の音量」のバーをドラッグして音量を調節

・● から指を離すと、設定した音量で音が再生されます。

サイレントモードを設定／解除する

ホーム画面で （設定） 音 サイレント モード 今すぐ ON にする ／ 今すぐ OFF にする

サイレントモードを設定しているときの会話、通話、メッセージに関する動作を設定する

ホーム画面で （設定） 音 サイレント モード 人物 各項目を設定

アプリの割り込みについて設定する

ホーム画面で （設定） 音 サイレント モード アプリ アプリの追加 画面に従って操作

サイレントモードを設定しているときに、アラーム／メディアサウンド／タップ操作音／リマインダー／カレンダーの予定を許可するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 音 サイレント モード アラームとその他の割り込み アラーム ／ メディア サウンド ／ タッチ操作音 ／ リマインダー ／ カレンダーの予定

・アラーム ／ メディア サウンド ／ タッチ操作音 ／ リマインダー ／ カレンダーの予定 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

サイレントモードが有効になる、特定の時間帯や予定期間を設定する

ホーム画面で （設定） 音 サイレント モード スケジュール 睡眠中 ／ 予定 各項目を設定

・追加 をタップすると、項目を追加できます。
・項目をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・項目の右の をタップすると、項目を編集できます。
・項目の右の 削除 削除 と操作すると、項目を削除できます。

サイレントモードを解除するまでの期間を設定する

ホーム画面で （設定） 音 サイレント モード クイック設定の期間 OFF にするまで ／ 1 時間 ／ 毎回確認 OK

・1 時間 の − ／ ＋ をタップすると、サイレントモードを解除するまでの時間を変更できます。

サイレントモードを設定しているときの通知の動作を設定する

ホーム画面で （設定） 音 サイレント モード 通知の表示オプション 通知音なし ／ 通知の非表示、通知音なし ／ カスタム

・カスタム をタップしたときは、このあと画面に従って操作してください。

通知パネルに表示されるコントローラーを削除したときに、クイック設定パネルに表示のコントローラーを非表示にするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 音 メディア メディア セッションの終了にプレーヤーを非表示にする

・メディア セッションの終了にプレーヤーを非表示にする をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

電源キーと音量Upキーを同時に押したときにマナーモードを起動させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 音 着信音を停止 OFF ／ ON

・OFF をタップすると ON に、ON をタップすると OFF に切り替わります。

電源キーと音量Upキーを同時に押したときに設定するマナーモードの種類を設定する

ホーム画面で （設定） 音 着信音を停止 バイブレーション ／ ミュート

・「着信音を停止」がONのときに設定できます。

動画などを再生したときに、自動的に字幕を表示するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 音 自動字幕起こし 自動字幕起こし

・自動字幕起こし をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

字幕で不適切な表現をアスタリスク記号に置き換えるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 音 自動字幕起こし 不適切な表現を隠す

・不適切な表現を隠す をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

笑い声、拍手、音楽などの音声を音声ラベルで表示するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 音 自動字幕起こし 音声ラベルの表示

・音声ラベルの表示 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

音量キーを使用して自動字幕起こしを有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 音 自動字幕起こし 音量調節で自動字幕起こしボタンを表示

・音量調節で自動字幕起こしボタンを表示 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

通知が届いたときの通知音の種類を設定する

ホーム画面で （設定） 音 詳細設定 デフォルトの通知音 画面に従って操作

デフォルトのアラーム音の種類を設定する

ホーム画面で （設定） 音 詳細設定 デフォルトのアラーム音 画面に従って操作

ダイヤルキータップ時に操作音を鳴らすかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 音 詳細設定 ダイヤルパッドの操作音

・ダイヤルパッドの操作音 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・ダイヤルパッドの操作音 を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

画面ロックの動作時に音を鳴らすかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 音 詳細設定 画面ロックの音

・画面ロックの音 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・画面ロックの音 を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

充電を開始したときに音とバイブレーションを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 音 詳細設定 充電時の音とバイブレーション

・充電時の音とバイブレーション をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・充電時の音とバイブレーション を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

メニューなどをタップしたときに操作音を鳴らすかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 音 詳細設定 タッチ操作音

・タッチ操作音 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・タッチ操作音 を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

キーボードやダイヤルキーなどをタップしたときにバイブレータを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 音 詳細設定 タップ操作時のバイブ

・タップ操作時のバイブ をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・タップ操作時のバイブ を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

着信音を設定する

1

ホーム画面で （設定）



2

音



音画面が表示されます。

3

詳細設定



4

着信音



5

着信音をタップ



着信音が再生されます。

6

OK



設定が完了します。

着信音と通知の音量を設定する

1

ホーム画面で （設定）



2

音



音画面が表示されます。

3

「着信音と通知の音量」の ● を左右にドラッグ



着信音が再生され、音量を確認できます。

・● を右にドラッグすると音量が大きく、左にドラッグすると音量が小さくなります。

音楽や動画の音量を設定する

1

ホーム画面で （設定）



2

音



音画面が表示されます。

3

「メディアの音量」の を左右にドラッグ



サンプル音が再生されます。

アラームの音量を設定する

1

ホーム画面で （設定）



2

音



音画面が表示されます。

3

「アラームの音量」の を左右にドラッグ



アラーム音が再生されます。

着信時のバイブレーションを設定する

電話着信時のバイブレーションの動作を設定します。

1

ホーム画面で （設定）



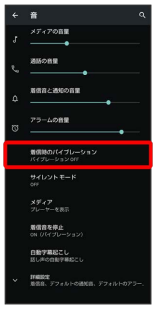
2

音



3

着信時のバイブレーション



4

バイブレーション OFF ／ 常にバイブレーションを使用 ／ まずバイブレーションで徐々に着信音



設定が完了します。

便利機能の設定

自動画面点灯やかんたんモード、Clip Nowなどの便利な機能について設定できます。

便利機能の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
リッチカラーテクノロジーモバイル	ディスプレイの表示と画質を用途に合わせて設定します。 各項目の設定について詳しくは、「ディスプレイ設定」を参照してください。
なめらかハイスピード表示	動きの速い動画やアプリをなめらかに表示します。
ロックフォトシャッフル	ロック画面を表示するたびにロック画面の壁紙をランダムで切り替えます。 詳しくは、「壁紙を変更する」を参照してください。
指紋センサー	指紋センサーの利用について設定します。
スクロールオート	自動で上下に画面をスクロールさせることができます。 詳しくは、「スクロールオートを有効にする」を参照してください。
Clip Now	Clip Nowの利用について設定します。 詳しくは、「スクリーンショットを撮る（Clip Now）」を参照してください。
ゲーミングメニュー	ゲームをプレイ中に画面の録画や攻略サイトの検索ができたり、ゲーム中の画面などの設定を行ったりできます。 詳しくは、「ゲーミングメニューの設定をする」を参照してください。
便利な操作設定	電源キーを押したときの動作やナビゲーションバーの設定が行えます。
Home	標準的なホームアプリへの切り替えや設定の変更が行えます。
S-Shoin	文字入力キーボード「S-Shoin」への切り替えや設定の変更が行えます。
かんたんモード	簡単で見やすいホーム画面と読みやすい文字に設定できます。
自動画面点灯	本機の操作による画面の点灯／消灯について設定します。
アシスタントキー	アシスタントキーを押したときの動作を設定します。
テザリングオート	自宅や特定の場所にいる間、Wi-Fiテザリングが自動的に有効になるように設定できます。 詳しくは、「テザリングオートを利用する」を参照してください。
インテリジェントチャージ	本機や周囲の温度に合わせて賢く自動的に充電方法を変更し、長く快適に使用できます。 詳しくは、「電池の設定」を参照してください。

なめらかハイスピード表示の設定

動きの速い動画やアプリをなめらかに表示します。

1

ホーム画面で （設定）



2

便利機能



便利機能画面が表示されます。

3

なめらかハイスピード表示



なめらかハイスピード表示画面が表示されます。

4

アプリ名をタップ



設定が完了します。

・アプリ名をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

指紋センサーの設定

指紋の登録や指紋認証について詳しくは、「指紋認証機能を利用する」を参照してください。

指紋センサー利用時の操作

指紋認証を行う画面で、指を2本使用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 便利機能 指紋センサー 「2本指認証」の ／

・をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
・あらかじめ、2本以上の指紋を登録しておいてください。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2本指認証を行う画面を設定する

ホーム画面で （設定） 便利機能 指紋センサー 2本指認証 すべての画面で2本指認証を使用する ／ ロック解除のみ1本指認証を使用する

指紋による画面ロック解除時に、指紋センサーをロングタッチして設定したアプリを起動するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 便利機能 指紋センサー 「Payトリガー」の ／

・をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。

指紋センサーを長押ししたときに起動するアプリを設定する

ホーム画面で （設定） 便利機能 指紋センサー Payトリガー アプリ名をタップ

画面消灯（画面ロック）中に画面を2回タップして指紋センサーを表示するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 便利機能 指紋センサー 画面OFF時にダブルタップして指紋センサーを表示

・画面OFF時にダブルタップして指紋センサーを表示 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

画面消灯（画面ロック）中でも指紋センサーに指を当てると画面ロックを解除するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 便利機能 指紋センサー 画面OFF時でも指紋センサーに触れるとロックを解除

・画面OFF時でも指紋センサーに触れるとロックを解除 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・2本指認証 が ロック解除のみ1本指認証を使用する のときに設定できます。
・あらかじめ、指紋を登録しておいてください。

便利な操作設定の設定

電源キーを押したときの動作やナビゲーションバーの設定をします。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
長押しでアプリ起動	電源キーを長押ししてアプリを起動するかどうかや、電源キーを長押ししたときに起動するアプリを設定します。
2回押しでカメラの起動	電源キーを2回押してカメラを起動するかどうかを設定します。
システム ナビゲーション	ナビゲーションバーの設定をします。

便利な操作設定利用時の操作

電源キーを長押ししてアプリを起動するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 便利機能 便利な操作設定 「長押しでアプリ起動」の /

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。

電源キーを長押ししたときに起動するアプリを設定する

ホーム画面で （設定） 便利機能 便利な操作設定 長押しでアプリ起動 アプリ名をタップ

電源キーを2回押してカメラを起動するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 便利機能 便利な操作設定 2回押しでカメラの起動 カメラをすばやく起動

・カメラをすばやく起動 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

画面下部から上にドラッグして最近使用したアプリを一覧表示するか、□をタップして最近使用したアプリを一覧表示するかを設定する

ホーム画面で （設定） 便利機能 便利な操作設定 システム ナビゲーション ジェスチャーナビゲーション / 3ボタン ナビゲーション

・3ボタン ナビゲーション を選択すると、ナビゲーションバーに□が表示されます。

Homeの設定

標準的なホームアプリへの切り替えや設定の変更が行えます。

項目	説明
Homeを使ってみる	タップすると、ホームアプリをHomeに切り替えます。
Homeの設定	ホーム画面の設定ができます。 詳しくは、「ホーム画面の設定をする」を参照してください。

ホームアプリをHomeに切り替える

ホーム画面で （設定） 便利機能 Home Homeを使ってみる

S-Shoinの設定

文字入力キーボード「S-Shoin」への切り替えや設定の変更が行えます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
S-Shoinを使ってみる	タップすると、キーボードをS-Shoinに切り替えます。 S-Shoinについて、詳しくは「文字を入力する（S-Shoin）」を参照してください。
S-Shoin設定	S-Shoin設定画面を開きます。S-Shoinに関する詳細な設定ができます。
よくあるご質問	サポートウェブサイトでよくあるご質問を確認できます。
最新バージョンについて	Google Playで最新バージョンのS-Shoinについて確認できます。

S-Shoin利用時の操作

キーボードをS-Shoinに切り替える

ホーム画面で （設定） → 便利機能 → S-Shoin → S-Shoinを使ってみる

S-Shoin設定画面を表示する

ホーム画面で （設定） → 便利機能 → S-Shoin → S-Shoin設定 → 各項目を設定

・設定できる項目について詳しくは、「S-Shoinの設定を行う」を参照してください。

サポートウェブサイトでよくあるご質問を確認する

ホーム画面で （設定） → 便利機能 → S-Shoin → よくあるご質問

Google Playで最新バージョンのS-Shoinについて確認する

ホーム画面で （設定） → 便利機能 → S-Shoin → 最新バージョンについて

かんたんモードの設定

簡単で見やすいホーム画面と読みやすい文字に設定できます。

1

ホーム画面で （設定）



2

便利機能



便利機能画面が表示されます。

3

かんたんモード



かんたんモード画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

かんたんモード利用時の操作

簡単で見やすいホーム画面と読みやすい文字にまとめて変更する

かんたんモード画面で まとめてONにする → はい

ホーム画面や文字の大きさなどを個別に設定する

かんたんモード画面で Simple Home ／ フォントサイズ（特大） ／ はっきりビュー ／ S-Shoin一括シンプル切替 ／ 長押しする時間（長め） ／ アイコンの形

・Simple Home ／ フォントサイズ（特大） ／ はっきりビュー ／ S-Shoin一括シンプル切替 ／ 長押しする時間（長め） ／ アイコンの形 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

自動画面点灯の設定

本機の操作による画面の点灯／消灯について設定します。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
持つと画面点灯	本機を机の上などから持ち上げて静止したときに、画面を点灯するかどうかを設定します。
Bright Keep	本機を手で持っている間は、画面が消灯しないようにするかどうかを設定します。

自動画面点灯利用時の操作

本機を机の上などから持ち上げて静止したときに、画面を点灯するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → 便利機能 → 自動画面点灯 → 持つと画面点灯

・持つと画面点灯 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・本機を持ち上げたことは、本機の角度や近接／明るさセンサーの感知結果で判断します。垂直にしたり、持ったまま動いたりすると、正しく判断できないこともあります。

本機を手で持っている間は、画面が消灯しないようにするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → 便利機能 → 自動画面点灯 → Bright Keep

・Bright Keep をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・手で持っていることは、本機の角度や近接／明るさセンサーの感知結果で判断します。お使いの状況によっては、正しく判断できないこともあります。

アシスタントキーの設定

アシスタントキーを押したときの動作を設定します。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
アシスタントアプリ	アシスタントキーを押したときにGoogle アシスタントやエモパーを起動するかどうかを設定します。

アシスタントキーを押したときにGoogle アシスタントやエモパーを起動するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → 便利機能 → アシスタントキー → 「アシスタントアプリ」の ／

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
・アシスタントアプリ をタップすると、起動するアプリを変更できます。

プライバシーの設定

アプリの権限やパスワードの表示などが設定できます。

プライバシーの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
権限マネージャ	機能ごとに利用を許可するアプリを設定します。詳しくは、「アプリに必要な許可を設定する」を参照してください。
パスワードの表示	パスワード入力時に、文字を隠さずに表示するかどうかを設定します。
ロック画面上の通知	ロック画面に通知を表示させるかどうかを設定します。 詳しくは、「ディスプレイ設定」を参照してください。
デバイス パーソナライズ サービス	操作したアプリやコンテンツに基づくデータを削除できます。
詳細設定	Google の自動入力サービスやGoogle ロケーション履歴™などについて設定します。

プライバシー利用時の操作

パスワード入力時に、文字を隠さずに表示するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → プライバシー → パスワードの表示

・パスワードの表示 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

操作したアプリやコンテンツに基づくデータを削除する

ホーム画面で （設定） → プライバシー → デバイス パーソナライズ サービス → データを削除 → 1 時間以内 ／ 過去 24 時間 ／ 全期間 → データを削除

Android システムへのコンテンツの送信をアプリに許可するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → プライバシー → 詳細設定 → アプリのコンテンツ

・アプリのコンテンツ をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

Google の自動入力サービスを利用する

ホーム画面で （設定） → プライバシー → 詳細設定 → Google の自動入力サービス → 画面に従って操作

・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

Google ロケーション履歴を設定する

ホーム画面で （設定） → プライバシー → 詳細設定 → Google ロケーション履歴 → 画面に従って操作

・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

アクティビティ管理を設定する

ホーム画面で （設定） → プライバシー → 詳細設定 → アクティビティ管理 → 画面に従って操作

・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

広告に関する設定をする

ホーム画面で （設定） → プライバシー → 詳細設定 → 広告 → 画面に従って操作

Googleに使用状況と診断情報を自動的に送信するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → プライバシー → 詳細設定 → 使用状況と診断情報 → OFF ／ ON

・OFF をタップすると ON に、ON をタップすると OFF に切り替わります。

位置情報の設定

位置情報に関する設定ができます。

位置情報の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
位置情報の使用	位置情報を利用するかどうかを設定します。
位置情報へのアプリのアクセス	位置情報のアプリに対する権限の許可状況を確認したり、権限の許可／使用中のみ許可／不許可／1度だけ許可の設定ができます。
Androidサービス以外の権限	Android サービス以外からの位置情報に対するアクセス権限を設定します。
詳細設定	Google ロケーション履歴や緊急位置情報サービスなどについて設定します。 Google ロケーション履歴について詳しくは、「プライバシーの設定」を参照してください。

位置情報利用時の操作

位置情報を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 位置情報 位置情報の使用

・位置情報の使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

最近の位置情報を利用したアプリを表示する

ホーム画面で （設定） 位置情報

・最近の位置情報を利用したアプリは、「最近の位置情報リクエスト」の下部に表示されます。

位置情報の利用を許可するかどうかをアプリごとに設定する

ホーム画面で （設定） 位置情報 位置情報へのアプリのアクセス アプリ名をタップ 常に許可 ／ アプリの使用中のみ許可 ／ 毎回確認 ／ 許可しない

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・アプリによっては、 常に許可 は表示されません。

Android サービス以外からの位置情報に対するアクセス権限を設定する

ホーム画面で （設定） 位置情報 Androidサービス以外の権限 画面に従って操作

位置情報の精度を向上させるためにWi-FiやBluetooth®のスキャンをするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 位置情報 詳細設定 Wi-Fi のスキャンと Bluetooth のスキャン Wi-Fi スキャン ／ Bluetoothのスキャン

・Wi-Fi スキャン ／ Bluetoothのスキャン をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

位置情報の精度を改善するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 位置情報 詳細設定 Google 位置情報の精度 位置情報の精度を改善

・位置情報の精度を改善 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

現在地の共有設定を管理する

ホーム画面で （設定） 位置情報 詳細設定 Google 現在地の共有機能 画面に従って操作

・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

緊急時に現在地を送信するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 位置情報 詳細設定 緊急位置情報サービス ELS からの位置情報の送信

・ELS からの位置情報の送信 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

セキュリティの設定

画面のロックや顔認証など、セキュリティに関する設定ができます。

セキュリティの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Google Play プロテクト	本機をスキャンしてセキュリティに問題がないかを確認するかどうかを設定します。
デバイスを探す	本機を紛失した場合に本機の位置を表示するようにするかどうかを設定します。
セキュリティアップデート	ネットワークを利用して本機のシステムアップデートが必要かどうかを確認し、必要なときには手動でアップデートできます。 詳しくは、「システムアップデートする」を参照してください。
画面ロック	画面ロック解除方法を設定します。
顔認証	顔データを登録すると、画面点灯時に自動的に顔認証され、ロックが解除されます。
指紋	指紋を登録できます。 詳しくは、「指紋を登録する」を参照してください。
Smart Lock	本機を持ち運んでいるときや、信頼できる場所／デバイスで、自動的に画面ロックを解除するかどうかを設定します。
デバイス管理アプリ	デバイス管理アプリを有効にするかどうかを設定します。
SIM カードロック設定	SIMカードのロックやSIM PINの変更を行います。
詳細設定	暗号化と認証情報などについて設定します。

セキュリティ利用時の操作

画面をロックしないように設定する

ホーム画面で （設定） セキュリティ 画面ロック なし

・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、 画面ロック をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

画面ロック解除時に、なぞったパターンを線で表示するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） セキュリティ 「画面ロック」の パターンを表示する

・ パターンを表示する をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・画面ロック解除方法が パターン のときに設定できます。

画面消灯後、画面をロックするまでの時間を設定する

ホーム画面で （設定） セキュリティ 「画面ロック」の 画面消灯後にロック 項目をタップ

・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときに設定できます。

電源キーを押したときに、すぐに画面をロックするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） セキュリティ 「画面ロック」の 電源ボタンですぐにロックする

・ 電源ボタンですぐにロックする をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときに設定できます。

画面ロックを解除したあと、本機を持ち運んでいる間は画面ロックが解除されたままになるように設定する

ホーム画面で （設定） セキュリティ Smart Lock パターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力 持ち運び検知機能 OFF （ ON 表示）

・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを設定しておいてください。
・設定を解除するときは、 ON をタップします（ OFF 表示）。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

特定の場所にいる間、自動的に画面ロックが解除されるように設定する

ホーム画面で （設定） セキュリティ Smart Lock パターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力 信頼できる場所 自宅 ／ 信頼できる場所の追加 画面に従って操作

・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを設定しておいてください。
・ 自宅 を選択するには、あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

信頼できる場所として追加した場所を削除する

ホーム画面で （設定） セキュリティ Smart Lock パターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力 信頼できる場所 削除する場所をタップ 削除

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

信頼できるデバイスを利用して、自動的に画面ロックが解除されるように設定する

ホーム画面で （設定） → セキュリティ → Smart Lock → パターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力 → 信頼できるデバイス → 信頼できるデバイスを追加 → 追加するデバイスをタップ → 画面に従って操作

・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを設定しておいてください。
・あらかじめ「Bluetooth」をONにして、Bluetooth®機器とペア設定しておいてください。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

信頼できるデバイスとして登録した機器を削除する

ホーム画面で （設定） → セキュリティ → Smart Lock → パターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力 → 信頼できるデバイス → 削除する機器名をタップ → 信頼できるデバイスを削除

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

デバイス管理アプリを有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → セキュリティ → デバイス管理アプリ → デバイス管理アプリ名をタップ → 画面に従って操作

認証情報ストレージのタイプを確認する

ホーム画面で （設定） → セキュリティ → 詳細設定 → 暗号化と認証情報

・認証情報ストレージのタイプは、「ストレージのタイプ」の下部に表示されます。

安全な証明書とほかの認証情報へのアクセスをアプリに許可するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → セキュリティ → 詳細設定 → 暗号化と認証情報 → 信頼できる認証情報 → システム ／ ユーザー → 証明書をタップ → 無効にする ／ 有効にする

ユーザーがインストールした認証情報の詳細を表示する

ホーム画面で （設定） → セキュリティ → 詳細設定 → 暗号化と認証情報 → ユーザー認証情報 → 証明書をタップ

ユーザーがインストールした認証情報を削除する

ホーム画面で （設定） → セキュリティ → 詳細設定 → 暗号化と認証情報 → ユーザー認証情報 → 証明書をタップ → 削除

暗号化された認証情報をインストールする

ホーム画面で （設定） → セキュリティ → 詳細設定 → 暗号化と認証情報 → ストレージからのインストール → 画面に従って操作

・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、ロックを解除する操作が必要です。
・Wi-Fiネットワークを設定する際に、認証情報が必要な場合があります。入手方法は配布元によって異なります。

すべての認証情報を削除して認証情報ストレージのパスワードもリセットする

ホーム画面で （設定） → セキュリティ → 詳細設定 → 暗号化と認証情報 → 認証ストレージの消去 → OK

・認証ストレージの消去を行うと、すべてのVPN設定も削除されます。
・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、 OK をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

信頼できるエージェントを表示するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → セキュリティ → 詳細設定 → 信頼エージェント → エージェント名をタップ

・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを設定しておいてください。
・エージェント名をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

特定のアプリだけが利用できるように制限する

ホーム画面で （設定） → セキュリティ → 詳細設定 → アプリ固定 → OFF （ ON 表示） → 利用可能にするアプリを起動 → 画面下部から上にドラッグ → アプリの履歴のアイコンをタップ → 固定 → OK

・設定を解除するには、画面下部から上にドラッグしたまましばらく待ちます。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

特定のアプリだけが利用できるようにする設定を解除するときに、画面ロック解除操作を行うように設定する

ホーム画面で （設定） セキュリティ 詳細設定 アプリ固定 画面固定を解除するときにデバイスをロックする （ 表示） パターン ／ ロックNo.（PIN） ／ パスワード パターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを設定

・あらかじめ、「アプリ固定」をONにしてください。
・あらかじめ画面ロック解除用のパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを設定しているときは、 アプリ固定 をタップすると、 画面固定の解除前にロック解除パターンを要求 ／ 画面固定の解除前にPINを要求 ／ 画面固定の解除前にパスワードを要求 が表示されます。 画面固定の解除前にロック解除パターンを要求 ／ 画面固定の解除前にPINを要求 ／ 画面固定の解除前にパスワードを要求 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

画面ロックについてのご注意

画面ロック解除に設定したパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードはメモに控えるなどして、お忘れにならないようご注意ください。お忘れになった場合は、最寄りのソフトバンクショップにて所定の手続きが必要となります。その際、お客様が登録／設定した内容が消失しますのでご了承ください。

おもな暗証番号について

本機で使うおもな暗証番号は次のとおりです。

種類	説明
交換機用暗証番号	ご契約時の4桁の暗証番号です。 詳しくは、「交換機用暗証番号について」を参照してください。
PINコード	SIMカードの暗証番号です。お買い上げ時、PINコードは「9999」に設定されています（変更することもできます）。 詳しくは、「PINコードを有効にする」を参照してください。
ロックNo.（PIN）	画面ロックを解除するための暗証番号です。 詳しくは、「ロックNo.（PIN）で画面ロックを解除するように設定する」を参照してください。

交換機用暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合などに必要な番号です。

・交換機用暗証番号はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
・暗証番号は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

PINコードを有効にする

PINコードを有効にすることで、SIMカードを本機に取り付けた状態で電源を入れたとき、PINコード（SIMカード用の暗証番号）を入力しないと本機が使用できなくなります。第三者の無断使用を防ぐために有効です。

1

ホーム画面で （設定） セキュリティ



セキュリティ画面が表示されます。

2

SIM カードロック設定



3

SIM カードをロック PINコードを入力 OK （ 表示）



PINコードが有効となり、SIMカードがロックされます。

SIMカードロックを解除する

セキュリティ画面で SIM カードロック設定 SIM カードをロック PINコードを入力 OK （ 表示）

PINコード入力時のご注意

PINコードを操作するときや、SIMカードロック設定時に電源を入れたときは、PINコードの入力が必要になります。

・PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態となります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。PUKコードについては、お問い合わせ先までご連絡ください。

・PUKコードを10回間違えると、SIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ソフトバンクショップにてSIMカードの再発行（有償）が必要となります。

PINコードを変更する

PINコードの変更は、SIMカードロックを設定している場合のみ行えます。詳しくは、「PINコードを有効にする」を参照してください。

1

ホーム画面で （設定） セキュリティ



セキュリティ画面が表示されます。

2

SIM カードロック設定



3

SIM PINの変更 現在のPINコードを入力 OK 新しいPINコードを入力 OK 新しいPINコードを再度入力 OK



PINコードが変更されます。

画面をフリックして画面ロックを解除するように設定する

1

ホーム画面で （設定）



2

セキュリティ



セキュリティ画面が表示されます。

3

画面ロック



・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、ロックを解除する操作が必要です。

4

スワイプ



設定が完了します。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する

1

ホーム画面で （設定）



2

セキュリティ



セキュリティ画面が表示されます。

3

画面ロック



・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、ロックを解除する操作が必要です。

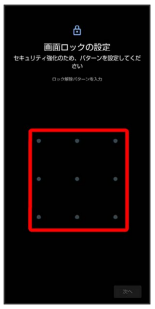
4

パターン



5

新しいパターンを入力



6

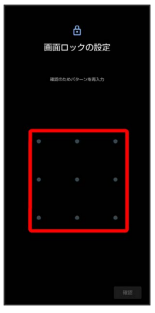
次へ



・消去 をタップすると、入力したパターンを消去できます。

7

新しいパターンを再度入力



8

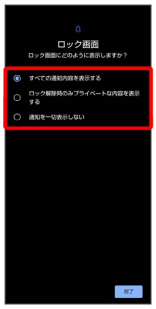
確認



・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、設定が完了します。

9

通知の表示方法を選択



10

完了



設定が完了します。

ロックNo.（PIN）で画面ロックを解除するように設定する

1

ホーム画面で （設定）



2

セキュリティ



セキュリティ画面が表示されます。

3

画面ロック



・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、ロックを解除する操作が必要です。

4

ロックNo.（PIN）



5

新しいロックNo.（PIN）を入力



6

次へ



・消去 をタップすると、入力したロックNo.（PIN）を消去できます。

7

新しいロックNo.（PIN）を再度入力



8

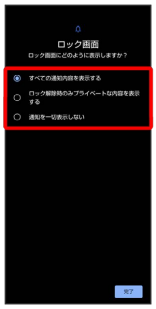
確認



・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、設定が完了します。
・消去 をタップすると、入力したロックNo.（PIN）を消去できます。

9

通知の表示方法を選択



10

完了



設定が完了します。

パスワードで画面ロックを解除するように設定する

1

ホーム画面で （設定）



2

セキュリティ



セキュリティ画面が表示されます。

3

画面ロック



・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、ロックを解除する操作が必要です。

4

パスワード



5

新しいパスワードを入力



6

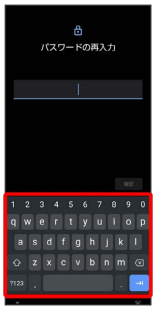
次へ



・消去 をタップすると、入力したパスワードを消去できます。

7

新しいパスワードを再度入力



8

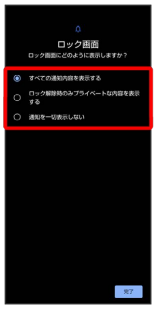
確認



・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、設定が完了します。
・消去 をタップすると、入力したパスワードを消去できます。

9

通知の表示方法を選択



10

完了



設定が完了します。

顔認証機能を利用する

顔データを登録すると、画面点灯時に自動的に顔認証され、ロックが解除されます。

1

ホーム画面で （設定） セキュリティ



セキュリティ画面が表示されます。

2

顔認証



3

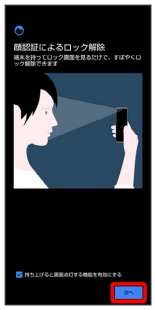
画面に従って画面ロック解除用のパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを設定



・顔認証ができないときの予備の画面ロック解除方法になります。
・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、ロックを解除する操作を行います。
・画面ロック解除方法の設定について詳しくは、「パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する」、「ロックNo.（PIN）で画面ロックを解除するように設定する」、「パスワードで画面ロックを解除するように設定する」を参照してください。

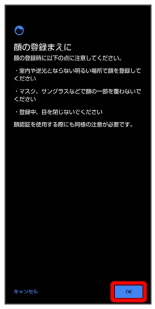
4

次へ



5

OK



6

画面のガイドに顔を合わせる 画面ロックを解除するタイミングをタップ OK



顔データの登録が完了します。

顔認証利用時の操作

顔データを削除する

セキュリティ画面で 顔認証 パターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力 顔データの削除 はい

顔データの登録後に画面ロックを解除するタイミングを変更する

セキュリティ画面で 顔認証 パターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力 画面ロックを解除するタイミングをタップ

顔データの登録後に顔認証の概要や注意事項を確認する

セキュリティ画面で 顔認証 → パターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力 → ⋮ → 顔認証とは ／ 注意事項

顔認証についてのご注意

顔データ登録時のご注意

顔データの登録時にカメラのアクセス許可を求められます。その際は アプリの使用時のみ をタップしてください。

・今回のみ ／ 許可しない をタップした場合、顔認証が正常に動作しないことがあります。

顔認証を使用した画面ロックの解除についてのご注意

画面を消灯してから4時間を超えると、顔認証を使用した画面ロックの解除ができなくなります。予備の画面ロック解除方法（ パターン ／ ロックNo.（PIN） ／ パスワード ）を使用して、画面ロックを解除してください。画面ロックを解除したあとは、顔認証を使用した画面ロックの解除ができるようになります。

システムの設定

言語と入力や日付と時刻、バックアップ、リセットなどについて設定できます。

システムの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
言語と入力	表示言語や文字入力に関する機能を設定できます。 Gboardの設定について詳しくは、「Gboardの設定を行う」を参照してください。 S-Shoinの設定について詳しくは、「S-Shoinの設定を行う」を参照してください。
操作	電源キーを2回押してカメラを起動するかどうかや、電源キーと音量Upキーを同時に押したときにマナーモードを起動させるかどうかなどを設定します。
日付と時刻	日付や時刻に関する機能を設定できます。
バックアップ	アプリのデータやWi-Fiパスワードなどを Google ドライブにバックアップするかどうかなどを設定します。
詳細設定	データ引継やシステムアップデートを行ったりします。 データ引継について詳しくは、「Bluetooth®で電話帳データを取り込む（データ引継）」、「SDカードからデータを取り込む（データ引継）」を参照してください。 システムアップデートについて詳しくは、「システムアップデートする」を参照してください。

システム利用時の操作

開発者向けオプションを表示する

ホーム画面で （設定） → デバイス情報 → ビルド番号 を7回タップ → ← → システム → 詳細設定 → 開発者向けオプション

開発者向けオプション画面が表示されます。

・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、 ビルド番号 を7回タップしたあとロックを解除する操作が必要です。

画面に表示される言語を追加する

ホーム画面で （設定） → システム → 言語と入力 → 言語 → 言語を追加 → 追加したい言語をタップ

画面に表示される言語を設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 言語 表示したい言語の を一番上にドラッグ

・あらかじめ、言語を追加しておいてください。

追加した言語を削除する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 言語 削除 削除したい言語をタップ（ 表示） 削除

利用する入力方法を設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 画面キーボード 入力方法をタップ 画面に従って操作

・入力方法を追加／解除するときは、画面キーボードを管理をタップしたあと、画面に従って操作してください。

音声入力利用時の言語を設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 画面キーボード Google音声入力 言語 言語をタップ 保存

・第一言語として設定するときは、言語をロングタッチしたあと、画面に従って操作してください。

検索結果の音声出力方法を設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 画面キーボード Google音声入力 音声による検索結果 項目をタップ

・ハンズフリー検索のみを選択すると、ヘッドセットを接続しているときのみ音声が出力されます。

音声認識用にインストール済みの言語の詳細を確認する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 画面キーボード Google音声入力 オフラインの音声認識 言語をタップ

音声認識用の言語をダウンロードする

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 画面キーボード Google音声入力 オフラインの音声認識 すべて 言語をタップ ダウンロード

音声認識用の言語の更新方法を設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 画面キーボード Google音声入力 オフラインの音声認識 自動更新 項目をタップ

不適切な語句を表示しないようにするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 画面キーボード Google音声入力 不適切な語句を表示しない

・不適切な語句を表示しないをタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

Bluetooth®デバイスを使用した録音を有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 画面キーボード Google音声入力 Bluetooth での録音

・Bluetooth での録音をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

画面消灯（画面ロック）中にBluetooth®ヘッドセットで音声操作するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 画面キーボード Google音声入力 デバイスロック時に Bluetooth のリクエストを許可

・デバイスロック時に Bluetooth のリクエストを許可をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

画面消灯（画面ロック）中に有線ヘッドセットで音声操作するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 画面キーボード Google音声入力 デバイスロック時に有線ヘッドセットのリクエストを許可

・デバイスロック時に有線ヘッドセットのリクエストを許可をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

物理キーボード使用時に仮想キーボードを表示する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 物理キーボード 画面キーボードの使用 （ 表示）

・画面キーボードの使用をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

物理キーボード使用時に利用できるショートカットキー一覧を表示する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 物理キーボード キーボード ショートカット

入力時にスペルチェックをするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 詳細設定 スペルチェック スペルチェックの使用

・スペルチェックの使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・言語 をタップすると、スペルチェックを行う言語を設定できます。
・「デフォルトのスペル チェッカー」の をタップすると、スペルチェッカーの動作が設定できます。

自動入力サービスを利用する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 詳細設定 自動入力サービス 画面に従って操作

・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。
・「自動入力サービス」の をタップすると、自動入力サービスの設定ができます。

単語リストに単語を登録する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 詳細設定 単語リスト 単語入力欄をタップ 単語を入力 ショートカットを入力

単語リストに追加した単語を削除する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 詳細設定 単語リスト 単語をタップ

マウス／トラックパッド利用時のポインタの速度を設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 詳細設定 ポインタの速度 バーをドラッグして速度を調節 OK

・バーが長いほど、速度が速くなります。

音声読み上げ用の音声合成エンジンを設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 詳細設定 テキスト読み上げの設定 優先するエンジン エンジンをタップ

・「優先するエンジン」の をタップすると、音声合成エンジンの動作が設定できます。

音声読み上げ用の言語を設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 詳細設定 テキスト読み上げの設定 言語 言語をタップ

音声読み上げ時の速度を設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 詳細設定 テキスト読み上げの設定 「音声の速度」のバーをドラッグして速度を調節

音声読み上げ時の音の高さを設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 詳細設定 テキスト読み上げの設定 「音の高さ」のバーをドラッグして高さを調節

サンプルを再生する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 詳細設定 テキスト読み上げの設定 再生

音声読み上げ時の速度／音の高さをリセットする

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 詳細設定 テキスト読み上げの設定 リセット

電源キーを2回押してカメラを起動するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） システム 操作 カメラをすばやく起動 カメラをすばやく起動

・カメラをすばやく起動 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

画面下部から上にドラッグして最近使用したアプリを一覧表示するか、□をタップして最近使用したアプリを一覧表示するかを設定する

ホーム画面で （設定） システム 操作 システム ナビゲーション ジェスチャーナビゲーション ／ 3 ボタン ナビゲーション

・3 ボタン ナビゲーション を選択すると、ナビゲーションバーに□が表示されます。

画面消灯（画面ロック）中に画面を2回タップしてロック画面を表示するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） システム 操作 画面をダブルタップしてロック画面を表示 画面をダブルタップしてロック画面を表示

・画面をダブルタップしてロック画面を表示 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

電源キーと音量Upキーを同時に押したときにマナーモードを起動させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） システム 操作 着信音を停止 OFF / ON

・OFF をタップすると ON に、ON をタップすると OFF に切り替わります。

電源キーと音量Upキーを同時に押したときに設定するマナーモードの種類を設定する

ホーム画面で （設定） → システム → 操作 → 着信音を停止 → バイブレーション / ミュート

・「着信音を停止」がONのときに設定できます。

電源キーを長押ししたときに表示される画面で、接続したデバイスを操作するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → システム → 操作 → 電源ボタン メニュー → デバイス コントロール → デバイス コントロールを表示

・デバイス コントロールを表示 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ロック画面で、接続したデバイスを操作するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → システム → 操作 → 電源ボタン メニュー → デリケートなコンテンツ

・デリケートなコンテンツ をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを設定しておいてください。
・デバイス コントロールを表示 が有効のときに設定できます。

ネットワークから提供された日付情報を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → システム → 日付と時刻 → ネットワークの時刻を使用する

・ネットワークの時刻を使用する をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

日付と時刻を手動で設定する

ホーム画面で （設定） → システム → 日付と時刻 → 日付 / 時刻 → 日付／時刻を指定 → OK

・ネットワークの時刻を使用する が無効のときに設定できます。

ネットワークから提供されたタイムゾーンを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → システム → 日付と時刻 → ネットワークから提供されたタイムゾーンを使用する

・ネットワークから提供されたタイムゾーンを使用する をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

タイムゾーンを手動で設定する

ホーム画面で （設定） → システム → 日付と時刻 → タイムゾーン → 地域 → 地域をタップ

・ネットワークから提供されたタイムゾーンを使用する が無効のときに設定できます。

Google ドライブへのバックアップを設定する

ホーム画面で （設定） → システム → バックアップ → Google ドライブへのバックアップ

・Google ドライブへのバックアップ をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・Google ドライブへのバックアップ が有効のときに 今すぐバックアップ をタップすると、Google ドライブへバックアップすることができます。

バックアップアカウントを設定する

ホーム画面で （設定） → システム → バックアップ → アカウント → アカウントをタップ → OK

・Google ドライブへのバックアップ が有効のときに設定できます。
・アカウントを追加するときは アカウントを追加 をタップし、画面に従って操作してください。

ネットワーク設定をリセットする

ホーム画面で （設定） → システム → 詳細設定 → リセット オプション → Wi-Fi、モバイル、Bluetooth をリセット → 設定をリセット → 設定をリセット

・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、 設定をリセット をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

アプリの設定をリセットする

ホーム画面で （設定） → システム → 詳細設定 → リセット オプション → アプリの設定をリセット → アプリをリセット

ハードウェアに関するフィードバックを送信するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → システム → 詳細設定 → ハードウェアに関するフィードバック → ☑ / ■

24時間表示に設定する

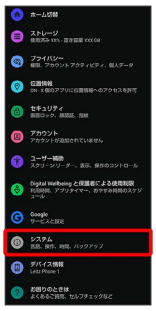
1

ホーム画面で （設定）



2

システム



3

日付と時刻



4

言語／地域のデフォルトを使用する （ 表示）



ユーザーの言語／地域の標準に従って24時間表示／12時間表示が自動設定されます。

・言語／地域のデフォルトを使用する をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

・言語／地域のデフォルトを使用する が無効の場合は、24時間表示 をタップするたびに、24時間表示（ ）／12時間表示（ ）が切り替わります。

初期状態にリセットする

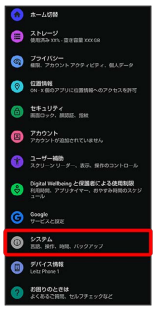
1

ホーム画面で （設定）



2

システム



3

詳細設定



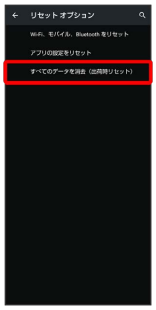
4

リセット オプション



5

すべてのデータを消去（出荷時リセット）



6

すべてのデータを消去



・取り付けているSDカード内のデータも消去するときは、SDカード内データも消去する をタップします（ 表示）。
・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、ロックを解除する操作を行います。

7

すべてのデータを消去



初期状態へリセットされます。

すべてのデータを消去（出荷時リセット）利用時のご注意

すべてのデータを消去（出荷時リセット）をご利用の際は、次の点にご注意ください。
・すべてのデータを消去（出荷時リセット）を行うと、内部ストレージのデータがすべて消去されます。必要なデータは事前にバックアップをとることをおすすめします。
・消去された内容は元に戻せません。十分に確認したうえで操作してください。

その他の端末設定

電話番号

詳しくは、「自分の電話番号を確認する」を参照してください。

ネットワークとインターネット

Wi-Fiやモバイルネットワーク、テザリングなど、ネットワークやインターネットに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Wi-Fi	Wi-Fi接続の利用を設定します。 詳しくは、「Wi-Fiで接続する」を参照してください。
モバイル ネットワーク	モバイルネットワークに関する設定ができます。 ローミング、ネットワークを自動的に選択、ネットワークを選択について詳しくは、「海外でご利用になる前に」を参照してください。 アプリのデータ使用量、データ使用量の警告と制限について詳しくは、「データ使用量の設定」を参照してください。
機内モード	電源を入れたまま電波を使ったやりとりを停止するかどうかを設定します。
テザリング	テザリングを設定します。 詳しくは、「テザリング機能を利用する」を参照してください。
データセーバー	データセーバーについて設定します。
詳細設定	VPNやプライベートDNSに関する設定ができます。

ネットワークとインターネット利用時の操作

モバイルネットワーク経由のすべての通信を有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット モバイル ネットワーク SIM を使用 ／ OFF

・OFF をタップすると SIM を使用 に、SIM を使用 をタップすると OFF に切り替わります。

モバイルデータを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット モバイル ネットワーク モバイルデータ

・モバイルデータ をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

音声通話にLTEを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット モバイル ネットワーク 4G 回線による通話

・4G 回線による通話 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

5G／4G LTE／4G／3G回線を利用する

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット モバイル ネットワーク 優先ネットワークの種類 5G（推奨） ／ 4G ／ 3G （ 表示）

アクセスポイントを追加する

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット モバイル ネットワーク 詳細設定 アクセスポイント名 設定項目をタップ 各項目を設定／入力 保存

追加したアクセスポイントを削除し、お買い上げ時の状態に戻す

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット モバイル ネットワーク 詳細設定 アクセスポイント名 初期設定にリセット

電源を入れたまま電波を使ったやりとりを停止するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット 機内モード

・機内モード をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

データセーバー機能を設定する

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット データセーバー データセーバーを使用

・データセーバーを使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

アプリごとに、データセーバー機能の対象外とするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット データセーバー モバイルデータの無制限利用 アプリ名をタップ

・アプリ名をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

VPNの接続先を追加する

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット 詳細設定 VPN 内容を設定／入力 保存

・追加したVPNをタップすると、接続／切断できます。また、追加したVPNの をタップすると、VPNを編集／削除できます。

プライベートDNSを設定する

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット 詳細設定 プライベート DNS 項目をタップ 保存

・プライベート DNS プロバイダのホスト名 をタップしたときはホスト名を入力します。

接続済みのデバイス

Bluetooth®接続など、ほかの機器との接続に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

・Bluetooth®接続中の機器や、USB接続中の機器があるときは、画面上部に機器名や状態などが表示されます。

項目	説明
新しいデバイスとペア設定する	近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機にペア設定します。 詳しくは、「Bluetooth®機器をペア設定する」を参照してください。
接続の設定	Bluetooth®接続やNFC／おサイフケータイ®の動作などに関する設定ができます。 Bluetooth®について詳しくは、「Bluetooth®機能を利用する」を参照してください。 NFC／おサイフケータイ®について詳しくは、「NFC／おサイフケータイ®を利用する」を参照してください。 Bluetooth®で受信したファイルについて詳しくは、「Bluetooth®でデータを受信する（例：電話帳）」を参照してください。

接続済みのデバイス利用時の操作

本機の画面をほかの機器に表示する

ホーム画面で （設定） → 接続済みのデバイス → 接続の設定 → キャスト → 相手機器をタップ → 今すぐ開始

印刷の設定をする

ホーム画面で （設定） → 接続済みのデバイス → 接続の設定 → 印刷 → 画面に従って操作

Chromebook™の設定をする

ホーム画面で （設定） → 接続済みのデバイス → 接続の設定 → Chromebook → 画面に従って操作

ニアバイシェアの設定をする

ホーム画面で （設定） → 接続済みのデバイス → 接続の設定 → ニアバイシェア → 画面に従って操作

Android Autoの設定をする

ホーム画面で （設定） → 接続済みのデバイス → 接続の設定 → Android Auto → 画面に従って操作

キャスト利用時のご注意

Miracast®機器との接続には対応していません。

アプリと通知

アプリや通知に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

・最近起動したアプリがあるときは、「最近開いたアプリ」欄にアプリ名が表示されます。
・権限マネージャと電池の最適化の設定について詳しくは、「アプリ初回起動時の確認画面について」を参照してください。

項目	説明
XX 個のアプリをすべて表示	インストールしたアプリの確認や設定をします。
会話	優先度の高い会話や設定を変更した会話を確認します。
通知	通知履歴やバブル、通知を最近送信したアプリ、サイレントモードなどについて設定します。 サイレントモードについて詳しくは、「音の設定」を参照してください。
利用時間	本機の総利用時間の履歴を確認できます。アプリごとに使用時間を制限することもできます。 詳しくは、「Digital Wellbeing と保護者による使用制限」を参照してください。
デフォルトのアプリ	デジタルアシスタントアプリについて設定したり、ブラウザやホーム画面、電話、発信者番号／迷惑電話、SMSなどを利用するときの既定のアプリを設定したりします。
詳細設定	権限マネージャや緊急速報メール、特別なアプリアクセスに関する設定をします。 緊急速報メールの設定について詳しくは、「緊急速報メールを利用する」を参照してください。

バブル機能について

バブル機能は対応したアプリのみ利用することができます。

アプリと通知利用時の操作

アプリの設定をする

ホーム画面で （設定） → アプリと通知 → XX 個のアプリをすべて表示 → アプリ名をタップ → 各項目を設定

システムのアプリを表示する

ホーム画面で （設定） → アプリと通知 → XX 個のアプリをすべて表示 → ⋮ → システムアプリを表示

アプリの設定をリセットする

ホーム画面で （設定） → アプリと通知 → XX 個のアプリをすべて表示 → ⋮ → アプリの設定をリセット → アプリをリセット

優先度の高い会話や設定を変更した会話を確認する

ホーム画面で （設定） アプリと通知 会話

最近の通知とスヌーズに設定した通知を表示するどうかを設定する

ホーム画面で （設定） アプリと通知 通知 通知履歴 通知履歴を使用

・通知履歴を使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・通知履歴を使用 を有効にしたあとに受信した通知が表示されます。

バブルの表示をアプリに許可するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） アプリと通知 通知 バブル アプリにバブルの表示を許可

・アプリにバブルの表示を許可 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ロック画面に警告やサイレント通知を表示させるように設定する

ホーム画面で （設定） アプリと通知 通知 ロック画面上の通知 会話、デフォルト、サイレントを表示する ／ サイレントの会話と通知を非表示にする

・通知を表示しない をタップすると、警告やサイレント通知は表示されません。

ロック画面に機密性の高い通知を表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） アプリと通知 通知 機密性の高い通知

・機密性の高い通知 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・機密性の高い通知 は、画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときに表示されます。

ロック画面で1度見た通知を非表示にし、新しい通知を見やすくするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） アプリと通知 通知 ロック画面の通知を整理

・ロック画面の通知を整理 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・削除できない通知は、 ロック画面の通知を整理 を有効にしても表示されます。
・ステータスバーの通知アイコンは非表示にはなりません。

ステータスバーにサイレント通知を表示しないようにするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） アプリと通知 通知 詳細設定 ステータスバーにサイレント通知を表示しない

・ステータスバーにサイレント通知を表示しない をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

通知のスヌーズを許可するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） アプリと通知 通知 詳細設定 通知のスヌーズを許可

・通知のスヌーズを許可 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

通知が届いたときに自動的に操作や返信の候補を表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） アプリと通知 通知 詳細設定 操作や返信の候補

・操作や返信の候補 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

通知ドットの表示／非表示を切り替える

ホーム画面で （設定） アプリと通知 通知 詳細設定 アプリアイコン上の通知ドット

・アプリアイコン上の通知ドット をタップするたびに、表示（ ）／非表示（ ）が切り替わります。

通知が届いたときの通知音の種類を設定する

ホーム画面で （設定） アプリと通知 通知 詳細設定 デフォルトの通知音 画面に従って操作

デジタルアシスタントアプリを設定する

ホーム画面で （設定） アプリと通知 デフォルトのアプリ デジタル アシスタント アプリ 画面に従って操作

ブラウザやホーム画面、電話、発信者番号／迷惑電話、SMSなどを利用するときの既定のアプリを設定する

ホーム画面で （設定） アプリと通知 デフォルトのアプリ ブラウザアプリ ／ ホームアプリ ／ 電話アプリ ／ 発信者番号／迷惑電話アプリ ／ SMS アプリ アプリ名をタップ

・「ホームアプリ」の をタップすると、ホーム画面の設定ができます。

ほかのアプリなどからの連携を設定する

ホーム画面で （設定） アプリと通知 デフォルトのアプリ リンクを開く 画面に従って操作

特別なアプリアクセスを設定する

ホーム画面で （設定） アプリと通知 詳細設定 特別なアプリアクセス 各項目を設定

ホーム切替

ホームアプリを切り替えることができます。Google Playでインストールしたホームアプリに切り替えることもできます。

項目	説明
Home	ホームアプリをHomeに切り替えます。
Simple Home	ホームアプリをSimple Homeに切り替えます。

ストレージ

内部ストレージやUSBドライブ、SDカードの容量の確認や、SDカードのマウント／マウント解除、SDカード内のデータの消去などが行えます。設定できる項目は次のとおりです。

・SDカードやUSBドライブの状態によって、表示される項目は異なります。

項目	説明
内部共有ストレージ	内部ストレージの使用容量の詳細を確認できます。
USBドライブ名[1]	USBドライブに保存されているデータを確認できます。
SDカード	SDカードに保存されているデータを確認できます。 SDカードのマウント／マウント解除やSDカードの暗号化などが行えます。 SDカードのマウント／マウント解除について詳しくは、「内部ストレージ／SDカードについて」を参照してください。

1 USBホスト機能を利用しているときに表示されます。詳しくは、「USBホスト機能を利用する」を参照してください。

ストレージ利用時の操作

内部ストレージに保存されているデータを確認する

ホーム画面で （設定） ストレージ ファイル

・SDカードが取り付けられているときは、内部共有ストレージ ファイル と操作します。

SDカード内のデータを暗号化／暗号化解除する

ホーム画面で （設定） ストレージ SDカード ストレージの設定 暗号化 ／ 暗号化解除 確認 画面ロック解除用のロックNo.（PIN）／パスワードを入力 開始

・あらかじめ、画面ロック解除用のロックNo.（PIN）／パスワードを設定しておいてください。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

SDカードの暗号化／暗号化解除についてのご注意

SDカード内のデータを暗号化／暗号化解除する際は、次の点にご注意ください。

・電池を十分に充電した状態で、充電しながら操作してください。
・あらかじめ、画面ロック解除用のロックNo.（PIN）／パスワードを設定しておいてください。
・SDカードの空き容量が不足していると、暗号化／暗号化解除を実行できません。
・暗号化されたSDカード内のデータは、暗号化を実施した端末以外では利用できなくなります。
・暗号化されたSDカードは、暗号化解除を行うことで通常のSDカードとして使用できるようになります。
・SDカードを暗号化した状態で初期状態にリセットした場合、SDカード内のデータを利用できなくなりますのでご注意ください。初期状態にリセットする前に、暗号化解除を行ってください。
・SDカードを暗号化した端末に、暗号化していない別のSDカードを取り付けた場合、SDカードは読み取り専用となります。
・読み取り専用のSDカードは、暗号化することで書き込みが可能となります。
・SDカードの暗号化／暗号化解除には時間がかかる場合があります。暗号化を実行中は充電を中止したり、SDカードを取り外したりしないでください。暗号化が中断された場合、SDカード内のデータが失われる可能性があります。

アカウント

アカウントの新規作成／追加ができます。また、新規作成／追加したアカウントの同期について設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
アカウントを追加	アカウントの新規作成／追加ができます。
アプリデータを自動的に同期する	自動的にデータを同期するかどうかを設定します。

アカウント利用時の操作

アカウントを追加する

ホーム画面で （設定） アカウント アカウントを追加 追加するアカウントの種類をタップ 画面に従って操作

同期するアプリをアカウントごとに設定する

ホーム画面で （設定） アカウント アカウントをタップ アカウントの同期 同期するアプリやデータをタップ

・同期する項目をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

自動的にデータを同期するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） アカウント アプリデータを自動的に同期する OK

・アプリデータを自動的に同期する OK と操作するたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ユーザー補助

字幕や拡大操作など、本機を使用するうえで便利なユーザー補助機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
テキスト読み上げの設定	音声読み上げ時の詳細設定をします。 詳しくは、「システムの設定」を参照してください。
フォントサイズ	画面に表示される文字の大きさを設定します。 詳しくは、「文字の大きさを設定する」を参照してください。
表示サイズ	画面に表示される画像やアイコンなどの大きさを設定します。 詳しくは、「画像やアイコンの大きさを設定する」を参照してください。
ダークテーマ	黒基調の画面になるダークテーマを利用するかどうかやダークテーマを利用する時間を設定します。 詳しくは、「ディスプレイ設定」を参照してください。
拡大	ショートカットを使用して画面を拡大するかどうかを設定します。
色補正	赤と緑が区別しにくい場合に色を補正するかどうかなどを設定します。
色反転	画面の色を反転させるかどうかなどを設定します。
マウスポインタを拡大	マウスポインタを大きくするかどうかを設定します。
アニメーションを無効化	設定スイッチ（ / ）をタップしたときなどのアニメーションを省略するかどうかを設定します。
自動クリック（静止時間）	マウス／トラックパッド利用時、ポインタを停止したときにクリックするまでの時間を設定します。
電源ボタンで通話を終了	通話中に電源キーを押したとき、通話を終了するかどうかを設定します。
画面の自動回転	本機の方向に応じて、画面を自動的に回転させるかどうかを設定します。 詳しくは、「ディスプレイ設定」を参照してください。
長押しする時間	ロングタッチをするときの、画面を押し続ける時間を設定します。
操作までの時間（ユーザー補助タイムアウト）	短い時間しか表示されないメッセージの表示時間を設定します。
バイブレーションと触覚フィードバックの強さ	電話着信時やメッセージ受信時などにバイブレータを動作させるかどうかを設定します。
システム ナビゲーション	ナビゲーションバーの設定を行えます。 詳しくは、「便利な操作設定の設定」、「システムの設定」を参照してください。
自動字幕起こし	動画などを再生したときに、自動的に字幕を表示するかどうかなどを設定します。 詳しくは、「音の設定」を参照してください。
モノラル音声	音声再生をモノラルにするかどうかを設定します。
オーディオ バランス	オーディオの左右のバランスを設定します。
字幕の設定	字幕表示について設定します。
高コントラスト テキスト	画面に表示される文字を縁取りするなどして見やすくするかどうかを設定します。
詳細設定	ロック画面で音量Upキー／音量Downキーを同時に長押しして、拡大表示や色補正、色反転を有効にするかどうかを設定します。

ユーザー補助利用時の操作

ショートカットを使用して画面を拡大するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 拡大 「拡大のショートカット」の /

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
- 拡大のショートカット をタップすると、ショートカットの種類を設定できます。画面に従って操作してください。

赤と緑が区別しにくい場合に色を補正するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 色補正 色補正の使用

- 色補正の使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
- 第二色弱 / 第一色弱 / 第三色弱 をタップすると、補正モードを選択できます。

ショートカットを使用して色を補正するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 色補正 「色補正のショートカット」の /

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
- 色補正のショートカット をタップすると、ショートカットの種類を設定できます。画面に従って操作してください。

画面の色を反転させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 色反転 色反転を使用

- 色反転を使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ショートカットを使用して画面の色を反転させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → ユーザー補助 → 色反転 → 「色反転のショートカット」の ／

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
・色反転のショートカット をタップすると、ショートカットの種類を設定できます。画面に従って操作してください。

マウスポインタを大きくするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → ユーザー補助 → マウスポインタを拡大

・マウスポインタを拡大 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

設定スイッチ（ ／ ）をタップしたときなどのアニメーションを省略するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → ユーザー補助 → アニメーションを無効化

・アニメーションを無効化 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

マウス／トラックパッド利用時、ポインタを停止したときにクリックするまでの時間を設定する

ホーム画面で （設定） → ユーザー補助 → 自動クリック（静止時間） → OFF ／ 短め ／ 中 ／ 長め ／ カスタム

・カスタム を選択した場合は、バーをドラッグして、クリックするまでの時間を調節できます。

通話中に電源キーを押したとき、通話を終了するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → ユーザー補助 → 電源ボタンで通話を終了

・電源ボタンで通話を終了 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ロングタッチをするときの、画面を押し続ける時間を設定する

ホーム画面で （設定） → ユーザー補助 → 長押しする時間 → 設定項目をタップ

短い時間しか表示されないメッセージの表示時間を設定する

ホーム画面で （設定） → ユーザー補助 → 操作までの時間（ユーザー補助タイムアウト） → 時間をタップ

電話着信時などにバイブレータを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → ユーザー補助 → バイブレーションと触覚フィードバックの強さ → 着信時のバイブレーション → ON ／ OFF

・あらかじめ 着信時のバイブレーション を設定しておいてください。詳しくは、「着信時のバイブレーションを設定する」を参照してください。

メッセージ受信時などにバイブレータを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → ユーザー補助 → バイブレーションと触覚フィードバックの強さ → 通知時のバイブレーション → ON ／ OFF

キーボードやダイヤルキーなどをタップしたときにバイブレータを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → ユーザー補助 → バイブレーションと触覚フィードバックの強さ → 触覚フィードバック → ON ／ OFF

・あらかじめ タップ操作時のバイブ を有効にしておいてください。詳しくは、「音の設定」を参照してください。

音声再生をモノラルにするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → ユーザー補助 → モノラル音声

・モノラル音声 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

オーディオの左右のバランスを設定する

ホーム画面で （設定） → ユーザー補助 → 「オーディオ バランス」のバーをドラッグして、左右のバランスを調節

字幕を表示するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → ユーザー補助 → 字幕の設定 → 字幕を表示

・字幕を表示 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

字幕の表示方法を設定する

ホーム画面で （設定） → ユーザー補助 → 字幕の設定 → 字幕のサイズとスタイル → 文字サイズ ／ 字幕スタイル → 設定項目をタップ

字幕の表示言語を設定する

ホーム画面で （設定） → ユーザー補助 → 字幕の設定 → その他のオプション → 言語 → 言語をタップ

画面に表示される文字を縁取りするなどして見やすくするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 高コントラストテキスト

・高コントラストテキスト をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ロック画面で音量Upキー／音量Downキーを同時に長押しして、拡大表示や色補正、色反転を有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 詳細設定 ロック画面からのショートカット

・ロック画面からのショートカット をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

・あらかじめ、拡大のショートカット ／ 色補正のショートカット ／ 色反転のショートカット を 音量キーを長押し に設定しておいてください。

Digital Wellbeing と保護者による使用制限

画面ロックを解除した回数や受信した通知の件数を表示したり、アプリごとにタイマーを設定できるなど、本機の使いすぎを抑制します。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
XX分／XX時間XX分[1]	本機の今日の総利用時間が表示されます。
ダッシュボード[1]	本機の総利用時間の履歴を確認できます。アプリごとに使用時間を制限することもできます。
おやすみ時間モード[1]	指定した時間におやすみ時間モードを起動するように設定できます。
フォーカスモード[1]	集中の妨げになるアプリを一時停止します。曜日や時刻を指定することもできます。
通知を管理[1]	アプリの通知を管理します。
サイレントモード[1]	サイレントモードに関する設定をします。詳しくは、「音の設定」を参照してください。
アプリの一覧にアイコンを表示[1]	Digital Wellbeingをアプリとしてアプリ一覧画面に表示するかどうかを設定します。
保護者による使用制限を設定する	保護者による使用制限を設定できます。

1 項目が表示されていないときは、 データを表示 をタップすると表示されます。

Digital Wellbeing と保護者による使用制限利用時の操作

本機の利用時間／通知の回数／画面ロックを解除した回数の履歴を確認する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 ダッシュボード 利用時間 利用時間 ／ 受信した通知数 ／ 起動した回数

アプリごとの利用時間／通知の回数／起動回数の履歴を確認する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 ダッシュボード XX 個のアプリをすべて表示 アプリ名をタップ 利用時間 利用時間 ／ 受信した通知数 ／ 起動した回数

・日単位 ／ 時間単位 をタップすると、日単位／時間単位で利用時間／通知の回数／起動回数を確認できます。

アプリごとに1日の利用時間の上限を設定する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 ダッシュボード XX 個のアプリをすべて表示 アプリ名をタップ アプリタイマー 時間／分を指定 OK

・以降、使用中に上限に達したときは、上限を設定したアプリのアイコンが灰色になり、次の日まで利用できなくなります。
・アプリによっては利用できないことがあります。

設定した利用時間の制限を解除する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 ダッシュボード アプリ名をタップ

おやすみ時間モードを設定する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 おやすみ時間モード スケジュールを設定 ／ おやすみ時間の充電中 画面に従って操作

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・設定を解除するときは、 オフ をタップします。
・スケジュールを設定 ／ おやすみ時間の充電中 を有効にすると、サイレントモードのスケジュールが追加されます。サイレントモードについて詳しくは、「音の設定」を参照してください。

おやすみ時間モードの起動中にサイレントモードを起動するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 おやすみ時間モード カスタマイズ サイレント モード

・サイレント モード をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

おやすみ時間モードの起動中に画面の色彩を表示しないようにするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 おやすみ時間モード カスタマイズ グレースケール

・グレースケール をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

おやすみ時間モードの起動中に画面を暗くしたままにするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 おやすみ時間モード カスタマイズ 画面を暗くしたままにする

・画面を暗くしたままにする をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

フォーカスモードを起動する曜日を設定する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 フォーカス モード XX 個のアプリをすべて表示 アプリを選択 スケジュールの設定 曜日をタップ 設定

フォーカスモードを起動する時間を設定する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 フォーカス モード XX 個のアプリをすべて表示 アプリを選択 スケジュールの設定 開始 時間を指定 OK 終了 時間を指定 OK 設定

フォーカスモードで設定済みのスケジュールを削除する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 フォーカス モード 「スケジュール」の

フォーカスモードを有効にする

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 フォーカス モード XX 個のアプリをすべて表示 アプリを選択 今すぐ ON にする

・設定を解除するときは、 今すぐ OFF にする をタップします。
・一時的に解除 解除する時間をタップすると、フォーカスモードを一時的に解除することができます。

アプリの通知を管理する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 通知を管理 画面に従って操作

Digital Wellbeingをアプリとしてアプリ一覧画面に表示するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 アプリの一覧にアイコンを表示

・アプリの一覧にアイコンを表示 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

保護者による使用制限を設定する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 保護者による使用制限を設定する 画面に従って操作

Google

Googleの各種サービスを設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

・あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

項目	説明
Google アカウントの管理	Google アカウントについて設定します。
Google アプリの設定	ウォーキングやランニングなどの記録や体重管理などができるGoogle Fit™やGoogle Play Instantなどについて設定します。
セットアップと復元	仕事用プロファイルや本機付近のデバイスに関する設定をしたり、バックアップした連絡先を復元したりします。
デバイス、共有	同じWi-Fiネットワーク上にある、Chromecastなどを搭載したテレビやスピーカーでメディアを再生しているときに、通知パネルから直接操作するかどうかを設定したり、本機付近のデバイスに関する通知を設定したり、ニアバイシェアを使ったファイル共有ができます。
デバイスを探す	本機を紛失した場合に本機の位置を表示するようにするかどうかを設定します。
バックアップ	バックアップに関する設定をします。
モバイルデータ、メッセージ	相手と異なるアプリでメッセージのやりとりをできるように設定したり、Google アカウントを再設定するための電話番号を設定したりします。
保護者による使用制限	保護者による使用制限を設定します。
共有データに基づくカスタマイズ	共有データの使用を許可するかどうかを設定します。
広告	広告IDに関する設定をします。
自動入力	Google アカウントに保存されているパスワードなどの情報や、SMS確認コードを自動的に入力するかどうかを設定します。

デバイス情報

デバイス情報に関する確認や設定ができます。設定／確認できる項目は次のとおりです。

項目	説明
デバイス名	デバイス名を変更します。
電話番号	電話番号を確認します。
緊急時情報	緊急時情報を編集します。
法的情報	サードパーティライセンスやGoogle 利用規約などを確認します。
認証	技術基準適合証明や電波障害自主規制に関する情報などを確認します。
センサー感度補正	モーションセンサー／地磁気センサーを補正します。
電池の状態	電池の劣化状態を確認します。
SIM のステータス	SIMカードの状態を確認します。
モデルとハードウェア	モデル名やシリアル番号などを確認します。
IMEI	IMEIのバーコードを確認します。
Android バージョン	Android バージョンを確認します。
IP アドレス	IPアドレスを確認します。
Wi-Fi MAC アドレス	Wi-Fi MACアドレスを確認します。
デバイスの Wi-Fi MAC アドレス	デバイスのWi-Fi MACアドレスを確認します。
Bluetoothアドレス	Bluetooth®アドレスを確認します。
稼働時間	本機の稼働時間を確認します。
ビルド番号	ビルド番号を確認します。

デバイス情報利用時の操作

デバイス名を変更する

ホーム画面で （設定） → デバイス情報 → デバイス名 → デバイス名を入力 → OK → OK

電話番号や電池の状態など、本機の状態を確認する

ホーム画面で （設定） → デバイス情報

・このあと、 電池の状態 をタップすると、電池の劣化状態が確認できます。

・このあと、 IMEI をタップすると、IMEIのバーコードが確認できます。

緊急時情報を編集する

自分の医療情報（名前、住所、血液型、アレルギーなど）を、緊急時情報として本機に登録することができます。

ホーム画面で （設定） → デバイス情報 → 緊急時情報 → 情報を追加する → 各項目を設定／入力

緊急連絡先を追加する

ホーム画面で （設定） デバイス情報 緊急時情報 連絡先の追加 追加する連絡先をタップ

緊急連絡先を削除する

ホーム画面で （設定） デバイス情報 緊急時情報 削除する連絡先の ✕ 削除

すべての緊急時情報を消去する

ホーム画面で （設定） デバイス情報 緊急時情報 すべて消去 消去

緊急時情報を確認する

ロック画面で、画面を上にフリック 緊急通報 緊急時情報 を2回タップ

・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときに利用できます。画面ロック解除方法の設定について詳しくは、「パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する」、「ロックNo.（PIN）で画面ロックを解除するように設定する」、「パスワードで画面ロックを解除するように設定する」を参照してください。

サードパーティライセンスやGoogle 利用規約などを確認する

ホーム画面で （設定） デバイス情報 法的情報 画面に従って操作

技術基準適合証明に関する情報を確認する

本機は、電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合しています。

ホーム画面で （設定） デバイス情報 認証

電波障害自主規制に関する情報を確認する

本機は、VCCI自主規制措置運用規程に基づく技術基準に適合しており、その適合マークを本機の電子銘板に表示しています。

ホーム画面で （設定） デバイス情報 認証

モーションセンサー／地磁気センサーを補正する

ホーム画面で （設定） デバイス情報 センサー感度補正 OK 画面に従って操作（補正完了の認識音が鳴るまで） OK

お困りのときは

サポートウェブサイトでよくあるご質問を確認したり、セルフチェックを行ったりすることができます。

項目	説明
よくあるご質問	サポートウェブサイトでよくあるご質問を確認できます。
設定項目を検索	設定メニュー内の項目を検索できます。
アプリでのカメラ読み取り精度を向上	一部の決済アプリのカメラモードでバーコードやテキストを読み取りやすくするため、読み取り画面をズームするかどうかを設定します。
セルフチェック	セルフチェックを行います。

お困りのときは利用時の操作

サポートウェブサイトでよくあるご質問を確認する

ホーム画面で （設定） お困りのときは よくあるご質問

設定メニュー内の項目を検索する

ホーム画面で （設定） お困りのときは 設定項目を検索 検索文字列を入力

検索結果が表示されます。

一部の決済アプリのカメラモードでバーコードやテキストを読み取りやすくするため、読み取り画面をズームするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） お困りのときは アプリでのカメラ読み取り精度を向上

・アプリでのカメラ読み取り精度を向上 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・読み取り終了後は、無効（ ）に戻してください。

セルフチェックを行う

ホーム画面で （設定） お困りのときは セルフチェック 診断する 症状から選ぶ ／ 診断したい箇所を選ぶ 画面に従って操作

診断結果一覧が表示されます。

・ストレージを確保する をタップすると、アプリが使用しているキャッシュを削除できます。
・よくあるご質問 をタップすると、サポートウェブサイトでよくあるご質問を確認できます。
・診断結果をタップすると、詳細結果画面が表示されます。
・電源キー（長押し） 故障かな？と思ったら 症状から選ぶ ／ 診断したい箇所を選ぶ と操作してもセルフチェックを行うことができます。

メモリの使用状況を確認する

ホーム画面で （設定） お困りのときは セルフチェック ⋮ メモリ（RAM）使用状況

本機をセーフモードで再起動する

ホーム画面で （設定） お困りのときは セルフチェック ⋮ セーフモードで再起動 OK

・お買い上げ時に近い状態で再起動します。

セーフモードを解除して再起動する

ホーム画面で （設定） お困りのときは セルフチェック ⋮ 再起動して セーフモード解除 OK

・セーフモード中は、機内モードに設定されます。セーフモードを解除しても、機内モードの設定が維持されますのでご注意ください。

本機の温度上昇に関するアドバイスを表示する

ホーム画面で （設定） お困りのときは セルフチェック ⋮ 端末温度への対処方法 画面に従って操作

セルフチェックの診断履歴を確認する

ホーム画面で （設定） お困りのときは セルフチェック 確認する診断履歴をタップ 画面に従って操作

海外でのご利用

海外でご利用になる前に……352
海外で電話をかける……353

海外でご利用になる前に

本機は世界対応ケータイです。お使いのソフトバンク携帯電話の電話番号をそのまま海外で利用できます。
本機はお買い上げ時、自動的に滞在地域の適切な通信事業者に接続するように設定されています。
特定の通信事業者を利用したい場合は、手動で選択することもできます。
その他、必要に応じて通信事業者、ローミングの設定を変更してください。

通信事業者を設定する

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット



2

モバイル ネットワーク 詳細設定



3

ネットワークを自動的に選択



利用可能なすべてのネットワークが検索されます。

4

接続するネットワークをタップ



選択した通信事業者が設定されます。

・自動的に適切な通信事業者に接続するように設定するときは、再度、 ネットワークを自動的に選択 をタップします（ 表示）。

ローミングの設定を変更する

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット



2

モバイル ネットワーク



3

ローミング （ 表示）



ローミングが有効になります。

・ローミング をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

海外で電話をかける

海外にお出かけになるときは、「世界対応ケータイ海外ご利用ガイド」を携帯してください。

海外から日本や日本以外の国へ国際電話をかける

1

ホーム画面で （電話）



2



電話番号発信画面が表示されます。

3

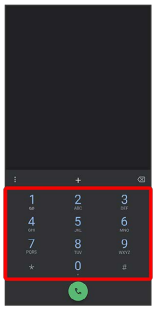
0 をロングタッチ



「＋」が表示されます。

4

国番号のあとに相手の電話番号（先頭の「0」を除く）を入力



・イタリア（国番号：39）にかける場合は、「0」を除かずに入力してください。

5



電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

滞在国の一般電話／携帯電話にかける

日本国内で電話をかけるときと同じ操作で電話をかけることができます。

・国番号を入力したり、市外局番の先頭の「0」を省く必要はありません。

1

ホーム画面で （電話）



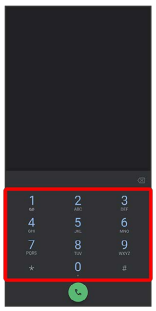
2



電話番号発信画面が表示されます。

3

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



4



電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

困ったときは

電源が切れる..... 358
電源が入らない..... 358
充電ができない／止まる／遅い..... 359
電池の消費が早い..... 359
画面が突然消える..... 360
画面が固まったまま動かない／動作が不安定..... 360
SIMカードが認識されない..... 361
SDカードが利用できない..... 361
メールの送信／受信ができない..... 362
インターネットに接続できない..... 362
通話ができない／相手の声が聞こえない..... 363
アプリが利用できない..... 363

電源が切れる

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は、アプリを更新してください。
それでも症状が改善されないときは、アプリを削除して、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。
アプリを更新する方法について詳しくは、「アプリを更新する」を参照してください。
アプリを削除する方法について詳しくは、「アプリを削除（アンインストール）する」を参照してください。

新たにアプリをインストールしたあとから発生する

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法について詳しくは、「セーフモードで起動する」を参照してください。
アプリを削除する方法について詳しくは、「アプリを削除（アンインストール）する」を参照してください。

内部温度が高い

内部温度の高い状態のまま使用し続けると、安全のため、電源が切れることがあります。
この場合には、本機の内部温度が下がってから、電源を入れてください。

電源が入らない

内部温度が高い

本機の温度が高い状態で使用し続けて、電源が切れませんでしたか。本機の温度が下がったあと、電源を入れてください。

電池残量がない

充電はできていますか。充電ができていないときは、本機を充電してください。

その他

電源キーを長押ししていますか。ロゴが表示されるまで、電源キーを押し続けてください。

充電ができない／止まる／遅い

充電が開始しない

充電が開始しない場合は、以下の点をご確認ください。

・ACアダプタのUSB Type-Cプラグが本機にしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう1度確実に差し込んでください。
・ACアダプタのプラグが、コンセントにしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう1度確実に差し込んでください。
・指定品以外のACアダプタなどを使っていませんか。必ず指定品を使用してください。指定品以外のものを利用すると、充電できないばかりか、内蔵電池を劣化させる原因となります。
・ACアダプタのUSB Type-Cプラグが汚れていませんか。端子部を乾いたきれいな綿棒などで清掃してから、充電し直してください。

充電が止まる

・本機の温度が高くなると、自動的に充電が停止します。本機の温度が下がると、充電を再開します。
・最大充電量を変更 が有効となっていませんか。次の操作で 最大充電量を変更 が無効となっていることを確認してください。
ホーム画面で（設定）➔ 電池 ➔ インテリジェントチャージ ➔ 最大充電量を変更 （ 表示）
・画面消灯中のみ充電 が有効となっていませんか。次の操作で 画面消灯中のみ充電 が無効となっていることを確認してください。
ホーム画面で（設定）➔ 電池 ➔ インテリジェントチャージ ➔ 画面消灯中のみ充電 （ 表示）

ACアダプタによって充電時間が長くなる

急速充電用以外のACアダプタを使用した場合、充電速度が遅くなる場合があります。
ソフトバンク指定の急速充電用ACアダプタについては、ウェブサイトを参照してください。

電池の消費が早い

操作をしていないのに電池の消費が早い

アプリが操作をしていない状態でも通信を行っている場合があります。
「バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する」を参照し、設定を行うことで改善する可能性があります。

特定の場所で電池の消費が早い

電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いませんか。電波の弱い状態で通話したり、圏外の場所にいたりすると、電池を多く消費します。

電池の消費を抑える設定をしたい

モバイルライトを頻繁に点灯する操作や音を出す機能／操作、外部機器との通信などを頻繁に行ったり、ディスプレイを明るくしたり、点灯時間を長く設定したりすると、本機の使用可能時間は短くなります。無駄な電池の消費が気になるときは、長エネスイッチを利用してください。詳しくは、「長エネスイッチを利用する」を参照してください。

画面が突然消える

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は、アプリを更新してください。
それでも症状が改善されないときは、アプリを削除して、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。
アプリを更新する方法について詳しくは、「アプリを更新する」を参照してください。
アプリを削除する方法について詳しくは、「アプリを削除（アンインストール）する」を参照してください。

新たにアプリをインストールしたあとから発生する

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法について詳しくは、「セーフモードで起動する」を参照してください。
アプリを削除する方法について詳しくは、「アプリを削除（アンインストール）する」を参照してください。

画面が固まったまま動かない／動作が不安定

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は、アプリを更新してください。
それでも症状が改善されないときは、アプリを削除して、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。
アプリを更新する方法について詳しくは、「アプリを更新する」を参照してください。
アプリを削除する方法について詳しくは、「アプリを削除（アンインストール）する」を参照してください。

新たにアプリをインストールしたあとから発生する

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法について詳しくは、「セーフモードで起動する」を参照してください。
アプリを削除する方法について詳しくは、「アプリを削除（アンインストール）する」を参照してください。

画面に触れていないのに本機が勝手に動作する／画面に触れても本機が反応しない

電源キーを押して画面を消灯させたあと、再度電源キーを押して画面を点灯させてから操作してください。

SIMカードが認識されない

SIMカードが認識されない

SIMカードが認識されない場合は、以下の点をご確認ください。

・SIMカードを正しく取り付けていますか。取り付け位置や、SIMカードの向きに問題はありませんか。電源を切り、SIMカードが正しく取り付けられているか確認したあと、電源を入れ直してください。それでも症状が改善されないときは、SIMカードが破損している可能性があります。
・SIMカードのIC（金属）部分に指紋などの汚れが付いていませんか。SIMカードを取り外し、乾いたきれいな布で汚れを落としたあと、正しく取り付けてください。
・違うSIMカードを取り付けていませんか。使用できないSIMカードが取り付けられている可能性があります。正しいSIMカードであることを確認してください。

SDカードが利用できない

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は、アプリを更新してください。
それでも症状が改善されないときは、アプリを削除して、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。
アプリを更新する方法について詳しくは、「アプリを更新する」を参照してください。
アプリを削除する方法について詳しくは、「アプリを削除（アンインストール）する」を参照してください。

新たにアプリをインストールしたあとから発生する

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法について詳しくは、「セーフモードで起動する」を参照してください。
アプリを削除する方法について詳しくは、「アプリを削除（アンインストール）する」を参照してください。

メールの送信／受信ができない

機内モードに設定されている

機内モードに設定されていませんか。ステータスバーに が表示されているときは、次の操作で機内モードを解除してください。
クイック設定パネルで 機内モード

電波レベルアイコンに「5G」／「4G」の表示がない

モバイルデータ が無効となっていませんか。次の操作で モバイルデータ が有効となっていることを確認してください。
ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット
モバイル ネットワーク モバイルデータ （ 表示）

ファイルを添付すると送信できない

＋メッセージで添付できるファイルのサイズは最大100MBです。
サイズの大きいファイルの共有にはGoogle ドライブなどをご利用ください。

特定の相手からのメールを受信できない

迷惑メールフィルターの設定により届かない可能性があります。
迷惑メールフィルターの設定を確認してください。

無効なアクセスポイントが設定されている

無効なアクセスポイントが設定されていませんか。次の操作で初期設定に戻すことができます。
ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット
モバイル ネットワーク 詳細設定 アクセス ポイント名 初期設定にリセット

電波の弱い場所や圏外の場所にいる

電波の弱い場所や圏外の場所にいないかご確認ください。
それでも症状が改善されないときは、電源を入れ直してください。

インターネットに接続できない

機内モードに設定されている

機内モードに設定されていませんか。ステータスバーに が表示されているときは、次の操作で機内モードを解除してください。
クイック設定パネルで 機内モード

電波レベルアイコンに「5G」／「4G」の表示がない

モバイルデータ が無効となっていませんか。次の操作で モバイルデータ が有効となっていることを確認してください。
ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット
モバイル ネットワーク モバイルデータ （ 表示）

ブラウザを利用すると接続できない

ブラウザの動作が一時的に不安定な状態になっている可能性があります。
ブラウザのキャッシュをクリアすることで改善する可能性があります。
ブラウザのキャッシュをクリアする方法について詳しくは、「閲覧履歴を削除する」を参照してください。

Wi-Fi接続中だけインターネット接続できない

Wi-Fi接続に問題がある可能性があります。
Wi-Fi接続を解除した状態でインターネットに接続できるか確認してください。
Wi-Fi接続を解除する方法について詳しくは、「接続中のアクセスポイントを削除する」を参照してください。

無効なアクセスポイントが設定されている

無効なアクセスポイントが設定されていませんか。次の操作で初期設定に戻すことができます。
ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット
モバイル ネットワーク 詳細設定 アクセス ポイント名 初期設定にリセット

電波の弱い場所や圏外の場所にいる

電波の弱い場所や圏外の場所にいないかご確認ください。
それでも症状が改善されないときは、電源を入れ直してください。

通話ができない／相手の声が聞こえない

発着信ともできない

機内モードに設定されていませんか。ステータスバーに が表示されているときは、次の操作で機内モードを解除してください。
クイック設定パネルで 機内モード
電波が届く場所にいますか。電波状態表示を確認しながら、電波の届く場所に移動してかけ直してください。

着信できない

「転送電話サービス」や「留守番電話サービス」を設定している場合、電話を受ける前に電話が転送されたり、留守番電話に接続されたりすることがあります。
詳しくは、「転送電話サービスを利用する」、「留守番電話サービスを利用する」を参照してください。

発信できない

相手の電話番号を全桁ダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルしてください。

相手の声が聞こえない

通話音量が小さくなっていませんか。通話中に音量Upキーを押すと、通話音量を大きくすることができます。

電波の弱い場所や圏外の場所にいる

電波の弱い場所や圏外の場所にいないかご確認ください。
それでも症状が改善されないときは、電源を入れ直してください。

アプリが利用できない

新しいアプリをインストールできない

内部ストレージの空き容量が少なくなっていませんか。次の操作で空き容量を確認することができます。
ホーム画面で （設定） ストレージ
また、本機に対応していないアプリは、インストールすることができません。

アプリが起動できない

アプリの初回起動時、アクセス権限などの許可を設定しましたか。許可するように設定していないと、アプリを起動できません。次の操作で設定を変更してください。
ホーム画面で （設定） アプリと通知 XX 個のアプリをすべて表示 アプリ名をタップ 権限 機能をタップ 許可

・機能によっては、 常に許可 ／ アプリの使用中のみ許可 ／ 毎回確認 ／ すべてのファイルの管理を許可 ／ メディアへのアクセスのみを許可 が表示されます。

保証／仕様／お問い合わせ先

保証とアフターサービス.....366
仕様.....366
本製品の比吸収率（SAR）について.....368
Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information.....369
CE/FCC Notice.....370
お問い合わせ先.....372

保証とアフターサービス

保証について

・保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。
・無料修理規定に基づき無料修理を行います。無料修理規定はソフトバンクのウェブサイトでご確認いただけます。
https://cdn.softbank.jp/mobile/set/common/pdf/legal/spguide/common/warranty.pdf
・保証対象部分は本体です。ケーブル類等や試供品については無料修理保証の対象外となります。

注意

損害について

本製品の故障、または不具合などにより、通話などの機会を逸したためにお客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、お問い合わせ先または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

・保証期間中は無料修理規定に基づいて修理いたします。
・保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
なお、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は生産打ち切り後目安として4年です。
ただし、修理部品の不足等により、期間内であっても有料修理をお受けできない場合がございます。

ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

仕様

仕様変更などにより、内容が一部異なることがあります。

本体

本機の仕様は次のとおりです。

・お使いの場所や状況、設定内容によって、表内の時間は変動します。
・有機ELディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がある場合がありますので、あらかじめご了承ください。

項目	説明
サイズ（幅×高さ×奥行）	約74×162×9.5mm（突起部除く）
質量	約212g
最大出力	0.4W（4G） 0.2W（4G LTE） 0.2W（5G（n77））
内蔵電池容量	5,000mAh
連続通話時間[1]	約2120分（4G LTE）
連続待受時間[2]	約520時間（4G） 約520時間（4G LTE）
充電時間[3]	ACアダプタ（USB PD対応 USB Type-C™ 急速充電ACアダプタ［ZSDBAS］（SB-AC20-TCPD））：約130分

1　連続通話時間とは、電池の充電を満たし、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
2　連続待受時間とは、電池の充電を満たし、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。データ通信／緊急速報メールを無効に設定したときの数値です。また使用環境（充電状況、気温など）や機能の設定状況などにより、ご利用時間が変動することがあります。
3　充電時間は、本機の電源を切って充電した場合の数値です。

クイックスイッチアダプター

項目	説明
長さ	約32mm
質量	約4.6g

SIM取り出しツール

項目	説明
長さ	約23mm
質量	約0.5g

ケース

項目	説明
サイズ（幅×高さ×奥行）	約77.8×167.3×13.6mm
質量	約30g

レンズキャップ

項目	説明
サイズ（直径×奥行）	約φ46.8×5.7mm
質量	約12.2g

使用材料（本体）

使用箇所	使用材料／表面処理
ディスプレイ面（ガラス部）、背面	強化ガラス／AFコート
ディスプレイ面（ガラス部）と外装（金属部）の隙間	ウレタン樹脂
外装（金属部）／電源キー／音量キー（Up／Down）／アシスタントキー／カメラ飾り／カードトレイ（外装部）	アルミニウム／アルマイト処理
外装樹脂部（アンテナスリット部、イヤホンマイク端子の開口部、外部接続端子の開口部）	PBT樹脂（ガラス入り）
カメラパネル	強化ガラス／AFコート、ARコート
受話口／スピーカーメッシュ	ステンレス／電着塗装
カードトレイ	POM樹脂＋ステンレス
カードトレイのパッキン	シリコンゴム

使用材料（クイックスイッチアダプター）

使用箇所	使用材料／表面処理
Type-Cプラグ（金属部）	ステンレス／ニッケルメッキ
Type-Cプラグ（樹脂部）／Type-A端子（樹脂部）	LCP樹脂
Type-A端子（金属部）	SPCC／ニッケルメッキ
本体（金属部）	アルミ合金／アルマイト処理
本体（樹脂部）	PBT樹脂

使用材料（SIM取り出しツール）

使用箇所	使用材料／表面処理
SIM取り出しツール	ステンレス

使用材料（ケース）

使用箇所	使用材料／表面処理
ケース	シリコン（PCインサート成形）＋マイクロファイバー貼付け＋ニッケルバッジ貼付け

使用材料（レンズキャップ）

使用箇所	使用材料／表面処理
レンズキャップ	アルミニウム＋PC貼付け＋マイクロファイバー貼付け／アルマイト処理

本製品の比吸収率（SAR）について

本項目における【LP-01】とは、本機【Leitz Phone 1】を示しています。

本製品の比吸収率（SAR）について

この機種【LP-01】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。
電波の人体吸収に関する国の技術基準※1は、人体の近くで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分に安全な値として設定されており、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインにおける値と同じ値です。
本携帯電話機【LP-01】の側頭部におけるSARの最大値は1.520W/kg※2であり、また下記の方法※3により身体に装着した場合のSARの最大値は0.583W/kg※2です。これらは、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満たしています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）に規定されています。
※2 ＜携帯電話サービス＞と同時に使用可能な無線機能を含みます。
※3 側頭部以外の位置におけるご使用方法
この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用になるなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属（部分）が含まれないようにすることで、この携帯電話機は電波の人体吸収に関する国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合します。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のウェブサイトをご参照ください。
総務省のウェブサイト
https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm
一般社団法人電波産業会のウェブサイト
https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html
世界保健機関
https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones
SoftBank スマートフォン各機種の電波比吸収率（SAR）一覧はこちら
https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/

欧州における電波ばく露の影響に関する情報

本携帯電話機【LP-01】は、国際的ガイドラインが定める電波の許容値を超えないことが確認されています。このガイドラインは、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR:Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSARの許容値は2W/kgで、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.130W/kg、アクセサリ等により人体より0.5センチ以上離して、その間に金属（部分）が含まれないようにして使用する場合のSARの最大値は1.360W/kgです。

適合宣言書（簡易版）※1
本携帯電話機【LP-01】は、EU指令2014/53/EUに適合しています。詳しくは下記メーカーウェブサイトをご参照ください：
https://jp.sharp/k-tai/

※1 本適合宣言書は英語が正文です。日本語は参考のために記載しています。

米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。
測定試験は機種ごとにFCCが定めた位置で実施され、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.18W/kg、下記のとおりに従って身体に装着した場合のSARの最大値は1.10W/kgです。
身体装着の場合：この携帯電話機【LP-01】では、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.0センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.0センチの距離に携帯電話を固定できる装身具を使用し、ベルトクリップやホルスターなどには金属部品の含まれていないものを選んでください。
上記の条件に該当しない装身具は、FCCの定めるSAR許容値を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい場合は下記のウェブサイトを参照してください。
FCC Radio Frequency Safety（英文のみ）
https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0

Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information

【LP-01】 here refers to this mobile phone 【Leitz Phone 1】.

Specific Absorption Rate (SAR) for This Product (for Japan)

This mobile phone 【LP-01】 is compliant with the Japanese technical regulations* and international guidelines for exposure to radio waves.
The Japanese technical regulations on human exposure to radio frequency energy have established permitted levels of radio frequency energy, based on the standards developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies.
The regulation employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.
The SAR limit is 2 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue.
The limit includes a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The value of the limit is equal to the value stipulated in the international guideline recommended by ICNIRP**, which is in collaboration with the World Health Organization (WHO).
The highest SAR value for this mobile phone is 1.520 W/kg*** when tested for use at the ear, and 0.583 W/kg*** when worn on the body in the below manner****.
While there may be differences between the SAR levels of various phones and at various positions, all phones meet the Japanese technical regulations.
Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR of the phone during operation can be well below the maximum value.

* The technical regulation is provided in the Article 14-2 of the Ministry Ordinance Regulating Radio Equipment.
** International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection
*** The value is under simultaneous transmission use conditions.
**** Use at positions other than at the ear
This mobile phone may be used at positions other than at the ear. By using an accessory such as a belt clip holster that maintains a 1.5 cm separation with no metal (parts) between the body and the mobile phone, this mobile phone will comply with international guidelines for radio wave protection.

The WHO has announced that "A large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use."

For more information about SAR, see the following websites:
Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)
https://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/body/index.htm
Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)
https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html
(Japanese)
World Health Organization
https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones

List of Specific Absorption Rates (SAR) for radio waves by smartphone/3G model
https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/ (Japanese)

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health. The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2.0 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear is 0.130 W/kg*. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body. In this case, the highest tested SAR value is 1.360 W/kg* at the separation distance of 0.5 cm from the body. For electronic safety, maintain the separation distance with accessories containing no metal, that position handset a minimum of the above distance. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines.

* The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

Simplified Declaration of Conformity for 【LP-01】
Hereby, SHARP CORPORATION declares that the radio equipment type 【LP-01】 is in compliance with Directive 2014/53/EU. The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address:https://jp.sharp/k-tai/.

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.
The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organization through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.
The highest SAR value for this model handset as reported to the FCC when tested for use at the ear is 0.18 W/kg, and when worn on the body in a holder or carry case, is 1.10 W/kg.
Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the handset kept 1.0 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.0 cm separation distance between the user's body and the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.
The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided. The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of http://www.fcc.gov/oet/ea/ after searching on FCC ID APYHRO00296.
Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the FCC website at https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0.

FCC ID Location
The device is electronically labeled and the FCC ID can be displayed from Home Screen as follows: In Home Screen, (Settings) About phone Authentication .

CE/FCC Notice

"LP-01" here refers to this mobile phone "Leitz Phone 1."

Handset

Do not disassemble or modify handset.

Regulatory Information

In some countries/regions including Europe*1, there are restrictions on the use of 5GHz WLAN that may limit the use to indoors only.
Please check the local laws and regulations beforehand.

*1 Belgium [BE], Bulgaria [BG], Czech Republic [CZ], Denmark [DK], Germany [DE], Estonia [EE], Ireland [IE], Greece [EL], Spain [ES], France [FR], Croatia [HR], Italy [IT], Cyprus [CY], Latvia [LV], Lithuania [LT], Luxembourg [LU], Hungary [HU], Malta [MT], Netherlands [NL], Austria [AT], Poland [PL], Portugal [PT], Romania [RO], Slovenia [SI], Slovakia [SK], Finland [FI], Sweden [SE] and United Kingdom (Northern Ireland) [UK(NI)], Switzerland [CH], Liechtenstein [LI], Iceland [IS], Norway [NO].

Norway:Use of this radio equipment is not allowed in the geographical area within a radius of 20 km from the centre of Ny-Alesund, Svalbard.

Hereby, SHARP CORPORATION declares that the radio equipment type LP-01 is in compliance with Directive 2014/53/EU.
The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address:
https://jp.sharp/k-tai/

Manufacturer's Address:
SHARP CORPORATION,
1 Takumi-cho, Sakai-ku, Sakai-shi,
Osaka 590-8522, Japan

Frequency Range of Supported Bands in EU

Item	Description
GSM 900	Tx 880.2 to 914.8 MHz Rx 925.2 to 959.8 MHz
DCS 1800	Tx 1710.2 to 1784.8 MHz Rx 1805.2 to 1879.8 MHz
WCDMA FDD I	Tx 1922.4 to 1977.6 MHz Rx 2112.4 to 2167.6 MHz
WCDMA FDD VIII	Tx 882.4 to 912.6 MHz Rx 927.4 to 957.6 MHz
LTE Band 1	Tx 1922.5 to 1977.5 MHz Rx 2112.5 to 2167.5 MHz
LTE Band 3	Tx 1710.7 to 1784.3 MHz Rx 1805.7 to 1879.3 MHz
LTE Band 7	Tx 2502.5 to 2567.5 MHz Rx 2622.5 to 2687.5 MHz
LTE Band 8	Tx 880.7 to 914.3 MHz Rx 925.7 to 959.3 MHz
LTE Band 20	Tx 834.5 to 859.5 MHz Rx 793.5 to 818.5 MHz
LTE Band 28	Tx 704.5 to 746.5 MHz Rx 759.5 to 801.5 MHz
LTE Band 38	Tx 2572.5 to 2617.5 MHz Rx 2572.5 to 2617.5 MHz
LTE Band 40	Tx 2302.5 to 2397.5 MHz Rx 2302.5 to 2397.5 MHz
Bluetooth	Tx 2402 to 2480 MHz Rx 2402 to 2480 MHz
WLAN 2.4 GHz	Tx/Rx 2412 to 2472 MHz (BW:20 MHz) Tx/Rx 2422 to 2462 MHz (BW:40 MHz)
WLAN 5 GHz	W52 (U-NII 1): Tx/Rx 5180 to 5240 MHz (BW:20 MHz) Tx/Rx 5190 to 5230 MHz (BW:40 MHz) Tx/Rx 5210 MHz (BW:80 MHz) W53 (U-NII 2A): Tx/Rx 5260 to 5320 MHz (BW:20 MHz) Tx/Rx 5270 to 5310 MHz (BW:40 MHz) Tx/Rx 5290 MHz (BW:80 MHz) W52/W53: Tx/Rx 5250 MHz (BW:160 MHz) W56 (U-NII 2C): Tx/Rx 5500 to 5700 MHz (BW:20 MHz) Tx/Rx 5510 to 5670 MHz (BW:40 MHz) Tx/Rx 5530 to 5610 MHz (BW:80 MHz) Tx/Rx 5570 to 5650 MHz (BW:160 MHz)
NFC	Tx/Rx 13.56 MHz
GNSS	GPS:Rx L1 (1575.42 MHz) GLONASS:Rx G1 (1598.0625 to 1605.375 MHz) Galileo:Rx E1 (1575.42 MHz) BeiDou:Rx B1 (1561.098 MHz) GPS:Rx L5 (1176.450 MHz) Galileo:Rx E5a (1176.450 MHz)

Maximum Transmit Power

Item	Description
GSM 900	+33 dBm (Power Class4)
DCS 1800	+30 dBm (Power Class1)
WCDMA FDD I	+24 dBm (Power Class3)
WCDMA FDD VIII	+24 dBm (Power Class3)
LTE Band 1	+23 dBm (Power Class3)
LTE Band 3	+23 dBm (Power Class3)
LTE Band 7	+23 dBm (Power Class3)
LTE Band 8	+23 dBm (Power Class3)
LTE Band 20	+23 dBm (Power Class3)
LTE Band 28	+23 dBm (Power Class3)
LTE Band 38	+23 dBm (Power Class3)
LTE Band 40	+23 dBm (Power Class3)
Bluetooth	+13.0 dBm (Power Class1)
WLAN 2.4 GHz	+15.0 dBm (ANT0 + ANT1)
WLAN 5 GHz	+15.0 dBm (ANT0 + ANT1)
NFC	0 dBμA/m at 10m

Battery Cautions

Use specified Charger only.
Non-specified equipment use may cause Internal Battery to leak, overheat, burst or ignite, and may cause Charger to overheat, ignite, malfunction, etc.

Battery is built into handset. Do not dispose of handset with ordinary refuse; take it to a SoftBank Shop for appropriate disposal.

Charge handset in ambient temperature 5°C - 35°C; Internal Battery may leak/overheat and performance may deteriorate outside this range.

Mobile Light

Do not shine Mobile Light in eyes.
May temporarily affect eyesight or startle, leading to accidents.

Laser (proximity sensor and ToF)

Do not stare into proximity sensor and ToF.
May temporarily affect eyesight, leading to accidents.



Volume Level Caution

To prevent possible hearing damage, do not listen at high volume levels for long periods.



FCC Notice

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
(1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

■FCC Information to User
This equipment has been tested and found to comply with the limits of a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules.
These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.
However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation; if this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:
1. Reorient/relocate the receiving antenna.
2. Increase the separation between the equipment and receiver.
3. Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
4. Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

各種お手続き（My SoftBank）

待ち時間0分で、いつでも簡単手続き可能です。利用料金／データ量の確認・プラン等各種変更ができます。
https://u.softbank.jp/2HHEHkw

カスタマーサポート

機種の操作やサービス内容などのお困りごと・お問合せ内容に応じて、最適な解決方法をご案内します。
https://u.softbank.jp/3i5JjAB



LEITZ PHONE 1 取扱説明書 索引

あ

アプリが利用できない..... 363
アプリ初回起動時の確認画面について..... 212
アプリについて..... 216
アプリを追加／削除する..... 221

い

位置情報の設定..... 319
インターネットに接続できない..... 362

う

ウィジェットの変更について..... 12
ウィジェットの変更について..... 26

え

エモパーを利用する..... 228

お

お知らせを確認する（クイック設定パネル）..... 88
お知らせを確認する（通知パネル）..... 86
お問い合わせ先..... 372
音の設定..... 307
オプションサービス..... 101
音楽を聴く（YT Music）..... 259
音声操作を利用する..... 244

か

海外でご利用になる前に..... 352
海外で電話をかける..... 353
各部の名称とはたらき..... 36
カメラの設定を行う..... 204
カメラの変更について..... 30
画面が固まったまま動かない／動作が不安定..... 360
画面が突然消える..... 360
画面上部（ステータスバー）のアイコンの変更について..... 13
画面上部（ステータスバー）のアイコンの見かた..... 84
画面について..... 76
画面ロックを解除する..... 53
からだメイトを利用する..... 264
カレンダーを利用する..... 251
かんたんデータコピーを利用する..... 269

き

機内モードを利用する..... 62
基本的な操作のしくみ..... 58
緊急速報メールを利用する..... 241

く

クイック設定パネルの変更について.....14
グループメッセージを利用する..... 152

け

ケースについて..... 54
ゲーミングメニューの変更について.....26
ゲーミングメニューを利用する..... 238

こ

公式アカウントとは.....172
公式アカウントを管理する..... 176
公式アカウントを検索する..... 173
公式アカウントを利用するには..... 176

し

システムアップデートする.....73
システムの設定.....331
自動で画面をスクロールする（スクロールオート）..... 236
指紋認証機能を利用する..... 246
写真／動画を管理する（フォト）..... 199
写真／動画を撮る..... 192
写真／動画を見る（フォト）..... 196
写真を加工する（フォト）..... 203
充電ができない／止まる／遅い..... 359
充電する..... 43
仕様..... 366
初期設定を行う.....47

す

スクリーンショットの変更について.....11
スクリーンショットを撮る（Clip Now）..... 235
スタンプを利用する..... 156
スマホはじめてガイドについて.....56

せ

セキュリティの設定..... 320

そ

その他の端末設定..... 337

た

ダウンロードしたファイルを利用する..... 273
タッチパネルの使いかた..... 59
端末設定について..... 294
端末設定の変更について..... 16
端末設定の変更について..... 31

つ

通知パネルの変更について.....14
通話ができない／相手の声が聞こえない.....363

て

ディスプレイ設定..... 302
テザリング機能を利用する..... 289
データ使用量の設定..... 295
データの保存について..... 268
電源が切れる..... 358
電源が入らない..... 358
電源を入れる／切る.....44
電卓を利用する..... 250
電池の消費が早い..... 359
電池の設定..... 300
電話帳データを保存する..... 122
電話帳データを読み込む..... 121
電話帳を利用する..... 111
電話の設定をする..... 109
電話番号について..... 108
電話をかける／受ける.....92

と

搭載アプリの変更について.....15
搭載アプリの変更について.....27
時計／アラームを利用する..... 253
ドライブを利用する..... 274

な

内部ストレージ／SDカードについて.....39

は

パソコンとUSBで接続する..... 274
バックアップと復元..... 268
バックアップ／復元する..... 165

ふ

プライバシーの設定..... 318
＋メッセージについて..... 126
＋メッセージの設定をする..... 158
＋メッセージ利用の準備を行う..... 127

へ

便利機能の設定..... 312

ほ

ほかの携帯電話からデータを取り込む..... 269
保証とアフターサービス..... 366

本書について.....6
本製品の比吸収率（SAR）について.....368

ま

マナーモードを利用する.....60
マルチウインドウの変更について.....25

め

メッセージを確認する.....145
メッセージを送信する.....137
メールの送信／受信ができない.....362

も

文字を入力する（Gboard™）.....63
文字を入力する（S-Shoin）.....69

ら

ライトを点灯する.....251

れ

レンズキャップについて.....54
連絡先／通話履歴／お気に入りから電話をかける.....98
連絡先を利用する.....132
連絡帳の変更について.....28

A

AIライブストーリーが作成したショートムービーを再生する.....209
Android 12で変わること.....9
Android 13で変わること.....23
Android™ 11から Android™ 12へバージョンアップする.....8
Android™ 12から Android™ 13へバージョンアップする...22

B

Bluetooth®機能を利用する.....285

C

CE/FCC Notice.....370
Chromeを利用する.....186

D

Duoを利用する.....249

G

Gmailを利用する.....178
Google アカウントを設定する.....50
Google 検索を利用する.....250
Google マップ™を利用する.....242

M

My SoftBankを利用する.....240

N

NFC／おサイフケータイ®を利用する.....262

Q

QRコード（バーコード）を読み取る.....210

R

Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information.....369

S

SDカードが利用できない.....361
SIMカードが認識されない.....361
SIMカードについて.....37

U

USBホスト機能を利用する.....275

W

Wi-Fiで接続する.....278

Y

YouTubeを利用する.....259

LEITZ PHONE 1　取扱説明書

2023年2月　第5版
ソフトバンク株式会社

※ご不明な点はお求めになった
　ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：LEITZ PHONE 1
製造元：シャープ株式会社